

人びとと社会の現在地を把握

クオリティ・オブ・ソサエティ 指標2024

➤ 本調査内容に関するお問い合わせ先

qsociety@dentsusoken.com

担当：山崎、中川、青山、小笠原、合原

g-pr@group.dentsusoken.com

コーポレートコミュニケーション部



目次

I. 「社会の質」に関する人びとの評価

- 1. 現在の社会の質に対する評価 P. 7
- 2. 目指すべき社会像から見られる期待 P. 15
- 3. 評価と期待 P. 22
- 4. DX有効感 P. 42

II. 社会に対する人びとの意識の現在地

- 1. 個人の能動性・自律性 P. 58
- 2. 社会集団の協調性・互助性 P. 75
- 3. 社会制度の信頼性・耐久性 P. 89

調査概要

- 調査時期 : 2024年6月19日～6月23日
- 調査方法 : インターネット調査
- 対象地域 : 全国
- 対象者 : 18～79歳の男女 ※高校生を含む
- サンプル数 : 12,000名（都道府県×性年代の人口構成比に合わせて回収）

	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳
男性	933	896	1,162	1,043	963	938
女性	901	869	1,140	1,046	1,006	1,103

- 業種排除 : なし
- 調査会社 : 電通マクロミルインサイト

※調査結果の各割合は回答者の実数に基づき算出し四捨五入で表記しているため、各割合の単純合算数値が必ずしも100%にならない場合があります。

クオリティ・オブ・ソサエティ指標について

株式会社電通総研 ヒューマノロジー創発本部 Quality of Societyセンターは、

「人びとの意識の変化がどのような社会を形づくっていくのか」を捉えるために定量調査「クオリティ・オブ・ソサエティ指標」をおこなっています。

2024年6月、全国12,000名を対象に「クオリティ・オブ・ソサエティ指標2024」を実施いたしました。

2019年に第1回を発表して以来、毎年実施しております。

本調査は、主に二つの項目群から構成されます。

一つは「社会の質」に対する人びとの現在の認識と選好される方向性を探るための項目群で、

生活や社会への「実感」「評価」「目指すべき社会像」「DX有効感」について尋ねています。

もう一つは「個人」「家族・コミュニティ」「社会」の視点から、人びとの意識における社会の現在地を捉えようとするための項目群です。

本レポートでは、時系列による変化も一部でご紹介しながら、調査結果をまとめました。

多くの分野において、社会の変化は緩やかであり、前年比較だけではその変化を捉えにくいものです。

しかし、わずかな変化の積み重ねによって5年～10年単位で人びとの意識が変わっていくこともあります。

そのような兆しを捉え、日本におけるさまざまな問題への気づきを得て

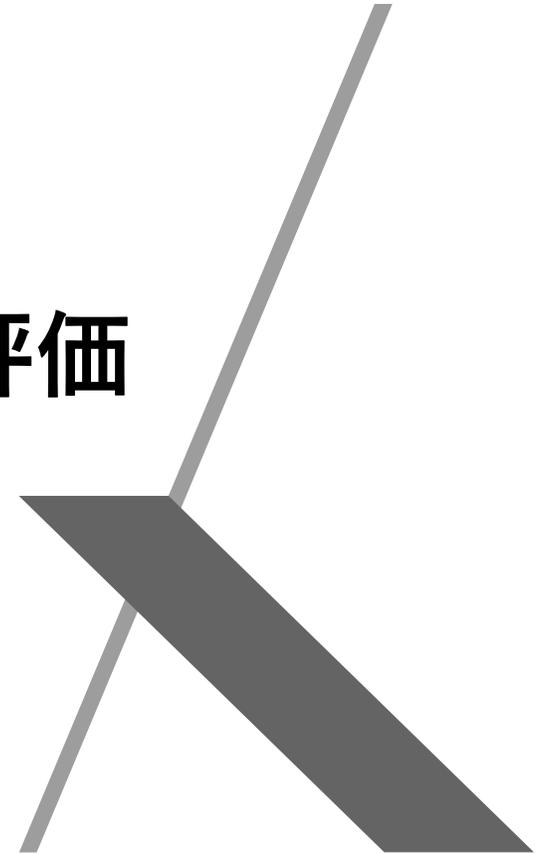
望ましい未来に向けた議論の一助となることを狙いとして、今後も本調査を継続してまいります。

<お願い>

本調査は電通総研の著作物です。

調査データの引用・使用をご希望される場合には、お手数ではございますが、表紙記載のお問い合わせ先へご一報ください。

1. 「社会の質」に関する人びとの評価



生活や社会についての「実感」と、「社会の質」についての「評価」を次の評価項目で計測しています。

生活や社会についての「実感」

余力

希望

安心（不安なし）

指標
カテゴリー

項目

余力

- S1 自分には心の余裕（余力）がある
- S2 自分の家計には余裕（余力）がある
- S3 自分の住む地域社会には人的、財政的な余裕（余力）がある
- S4 日本には人的、財政的な余裕（余力）がある

希望

- S5 自分の生活や仕事には希望がある
- S6 自分の住む地域社会には希望がある
- S7 日本には希望がある
- S8 世界には希望がある

安心

- S9 自分の生活や仕事には不安がない
- S10 自分の住む地域社会には不安がない
- S11 日本には不安がない
- S12 世界には不安がない

※指標カテゴリーの「安心」は調査では「不安がある」かについてを4段階で聴取したが、余力・希望と方向をそろえるために、本レポートでは選択肢を上記のように変更し、そう思わない計（「あまりそう思わない」+「そう思わない」）のスコアをそう思う計（「そう思う」+「ややそう思う」）として使用

「社会の質」についての「評価」

社会のベース

社会関係資本

インクルージョン

社会の活力

指標
カテゴリー

項目

社会の
ベース

- S1 日本では、人びとの生活の安定を支える公的なしくみが充実している
- S2 日本は、子を持ち、育てやすい環境が整っている
- S3 日本は、大震災、感染症、気候変動による災害、インフラの老朽化など、さまざまなリスクに対して十分な対応が整っている
- S4 日本は、社会や経済が大きなダメージを受けても復興・復旧する力がある

社会関係
資本

- S5 自分は、家族以外に信頼できる人がいる
- S6 日本は、他者への信頼感が高い社会である
- S7 日本では、人びとは日常的にお互い助け合っている
- S8 日本では、非常事態が発生した時にお互い助け合うことができる

インクルー
ジョン

- S9 日本では、教育や就業について機会の平等が実現されている
- S10 日本では、多様な価値観・生き方が尊重されている
- S11 日本では、自分と異なる人種・国籍・宗教・性別・年齢の人に対して寛容である
- S12 日本では、子どもの権利が守られている

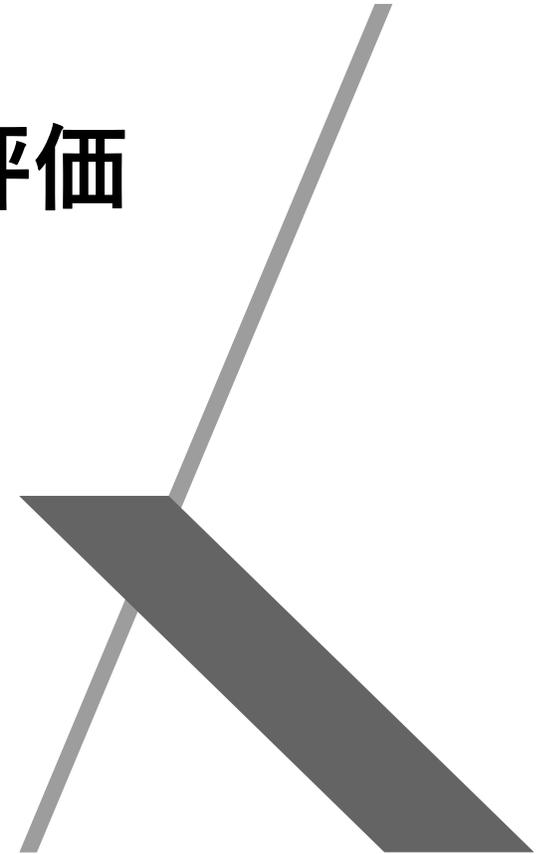
※ユニセフによれば「子どもの権利条約」の一般原則とは①命を守られ成長できること、②子どもにとって最善の利益を第一に考えること、③意見を表明し参加できること、④差別のないこと

社会の活力

- S13 日本では、人びとが失敗しても再チャレンジすることができる
- S14 日本社会は、一人一人の力で変えることができる
- S15 日本社会の制度は、政治・社会運動や社会貢献活動、SNSでの意思表示などによって変えることができる
- S16 日本の社会や経済には活力がある

※ピーター・ヘルマンなど有識者による「社会的質」に関する先行研究を参照しながら「社会の質」を構成する4つの要素を電通総研でオリジナルに定義しました。

1. 現在の社会の質に対する評価

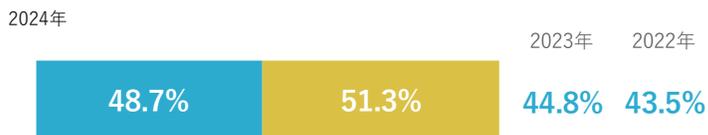


生活や社会についての「実感」

Q8：現在の世界や日本社会、ご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

余力

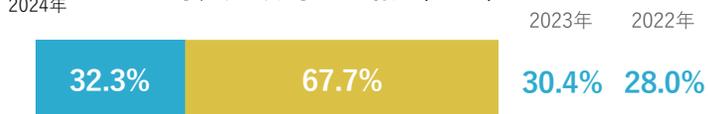
自分には心の余裕（余力）がある



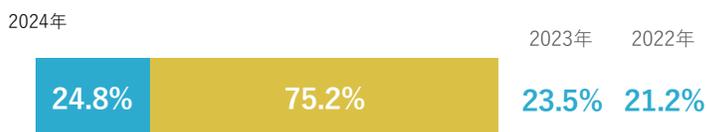
自分の家計には余裕（余力）がある



自分の住む地域社会には 人的、財政的な余裕（余力）がある

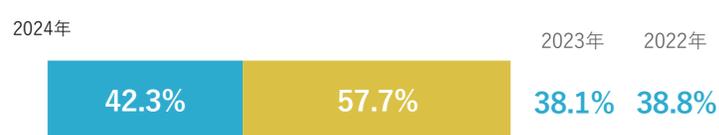


日本には人的、財政的な余裕（余力）がある

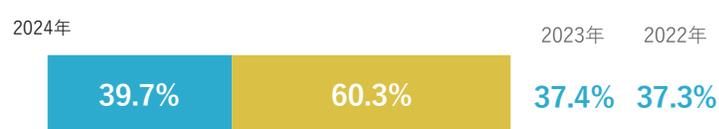


希望

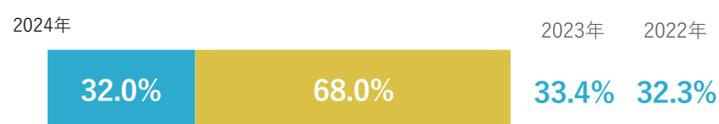
自分の生活や仕事には希望がある



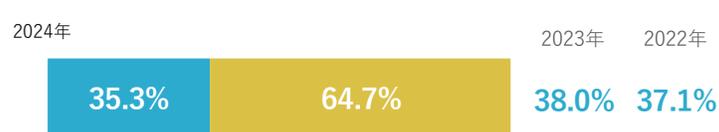
自分の住む地域社会には希望がある



日本には希望がある



世界には希望がある



安心

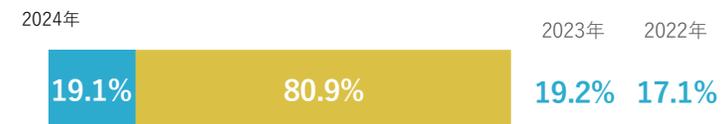
自分の生活や仕事には不安がない



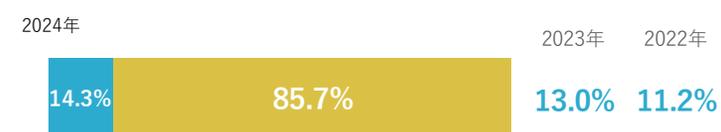
自分の住む地域社会には不安がない



日本には不安がない



世界には不安がない



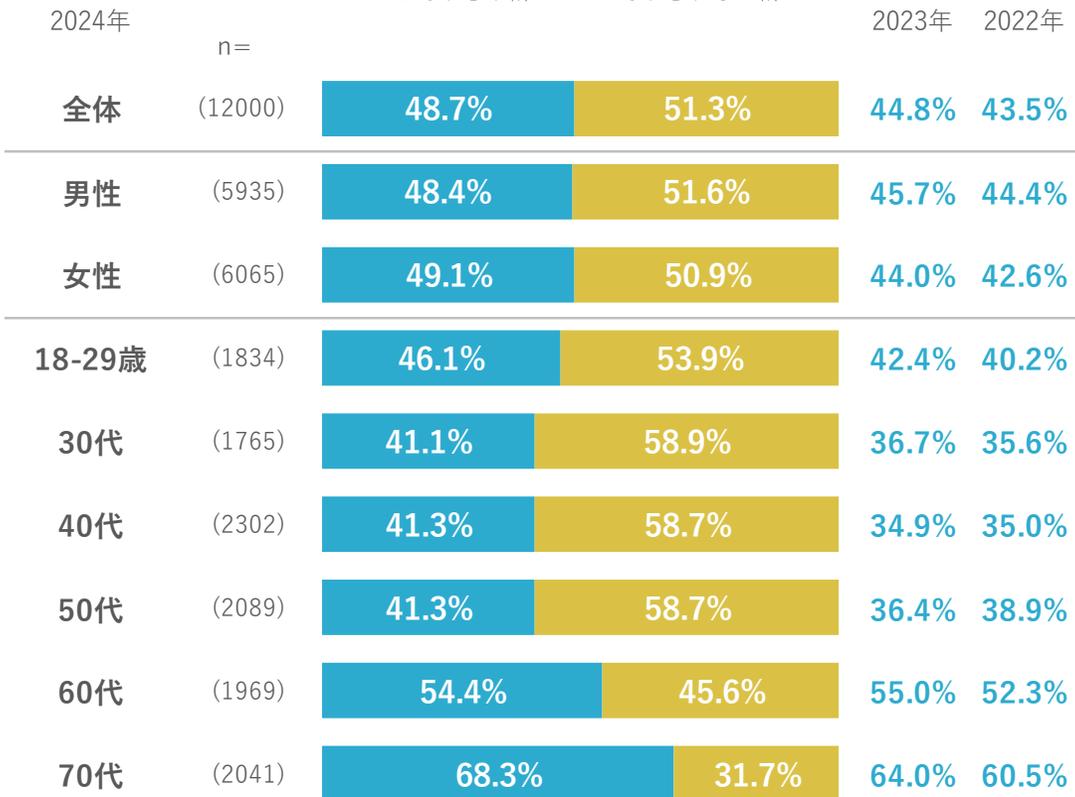
生活や社会についての「実感」 - 【余力】

Q8：現在の世界や日本社会、ご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

自分には心の余裕（余力）がある

そう思う計

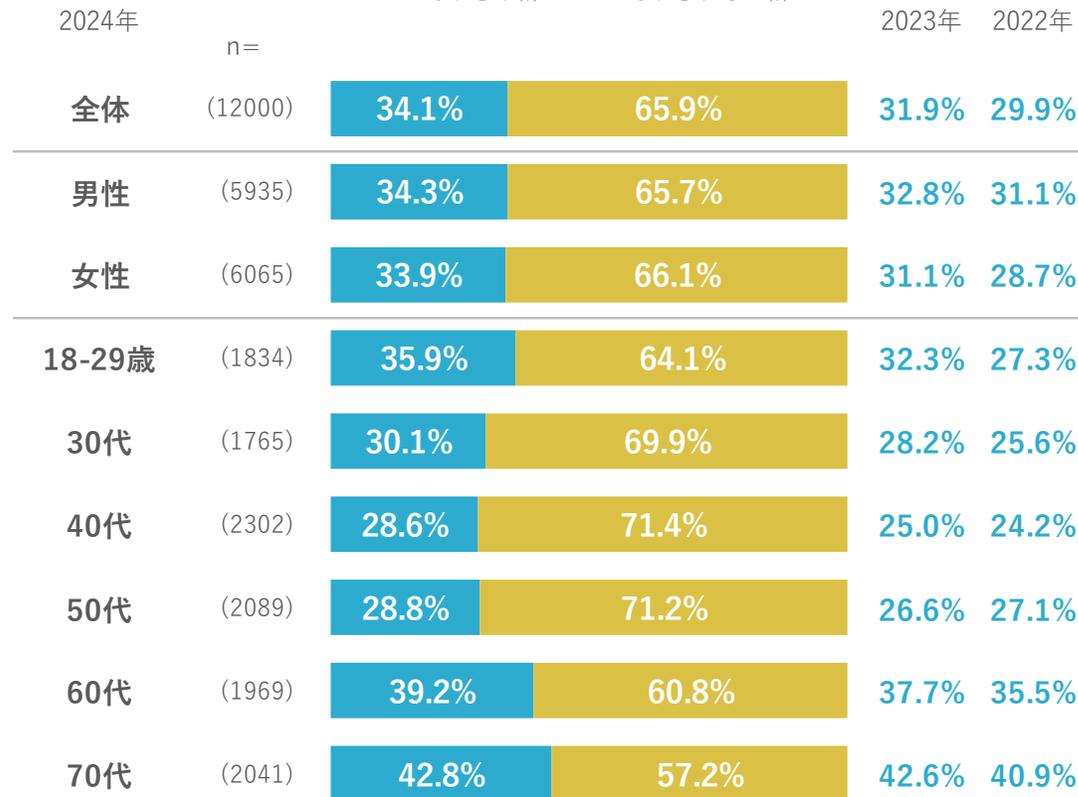
■ そう思う計 ■ そう思わない計



自分の家計には余裕（余力）がある

そう思う計

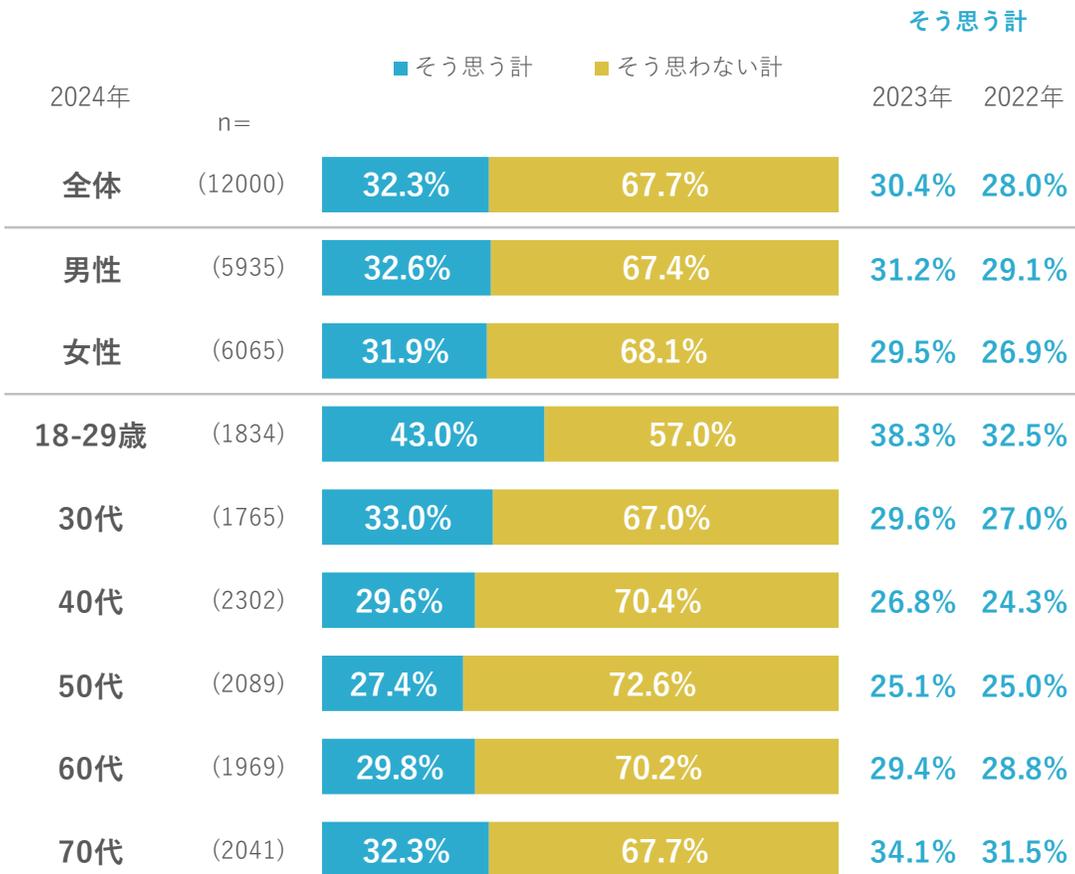
■ そう思う計 ■ そう思わない計



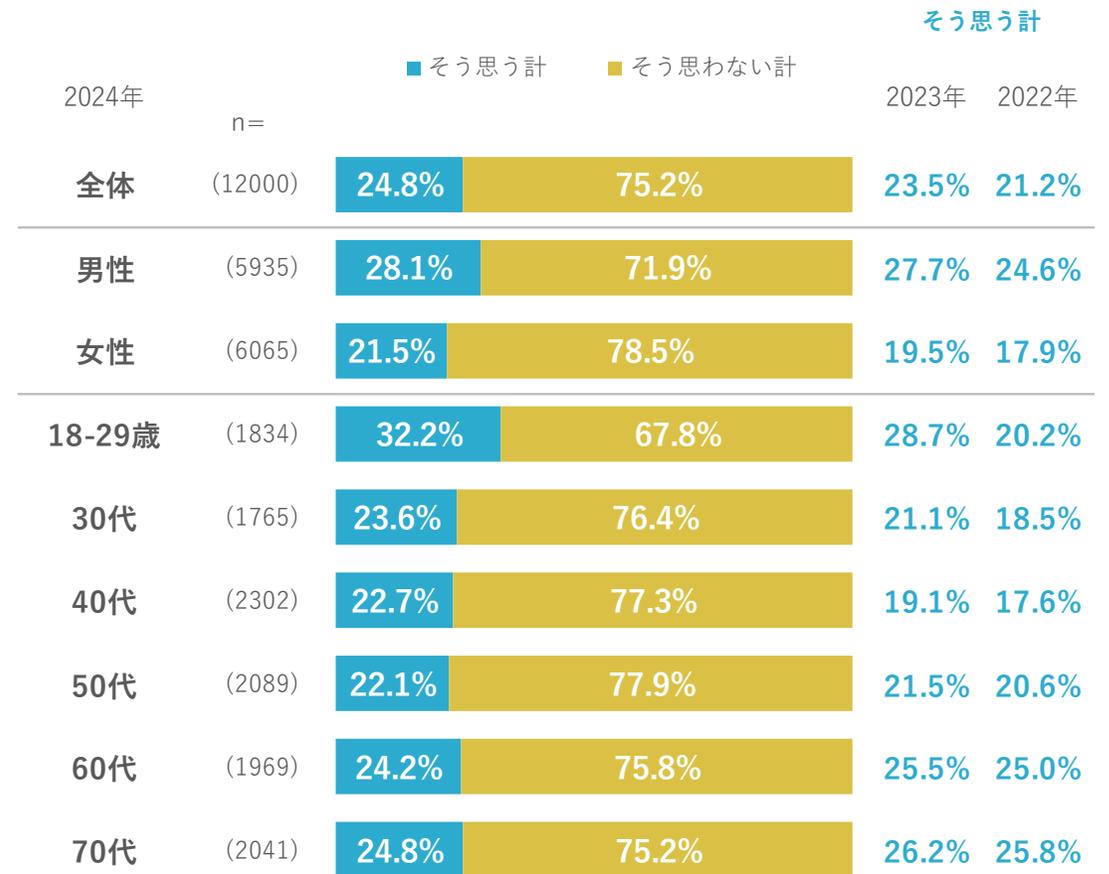
生活や社会についての「実感」 - 【余力】

Q8：現在の世界や日本社会、ご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

自分の住む地域社会には人的、財政的な余裕（余力）がある



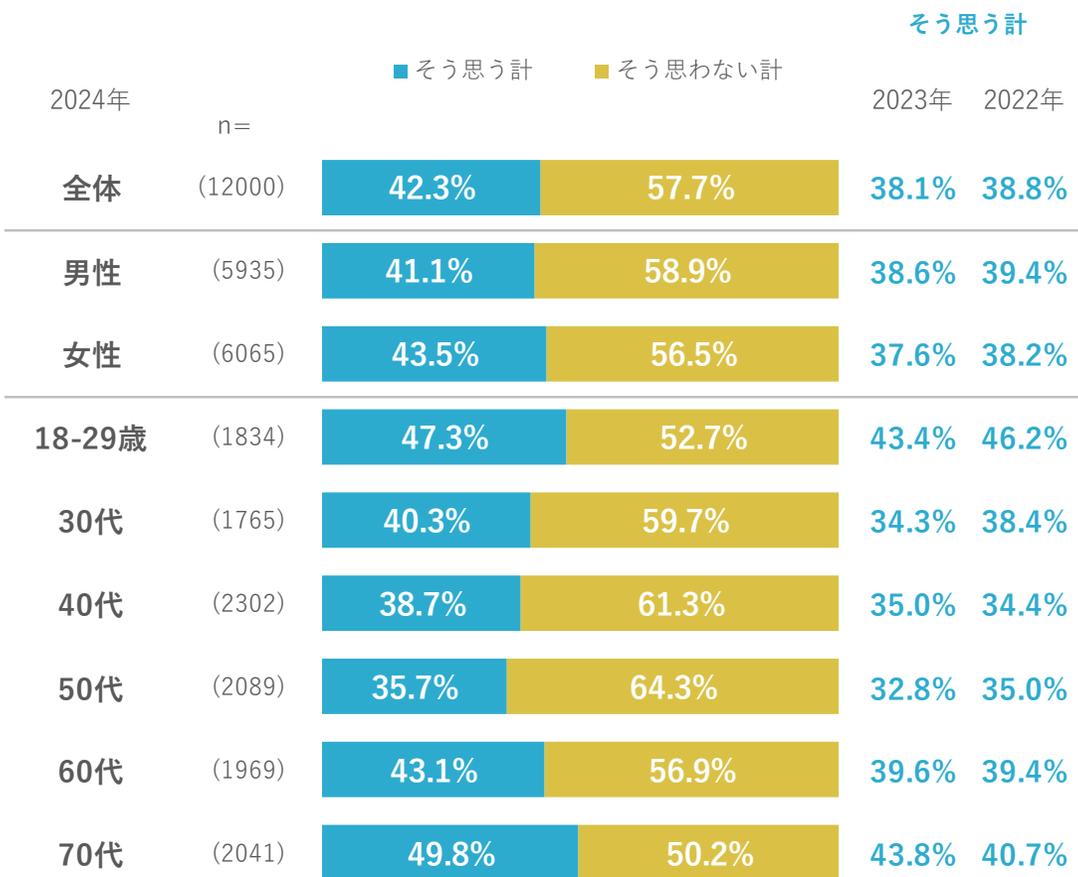
日本には人的、財政的な余裕（余力）がある



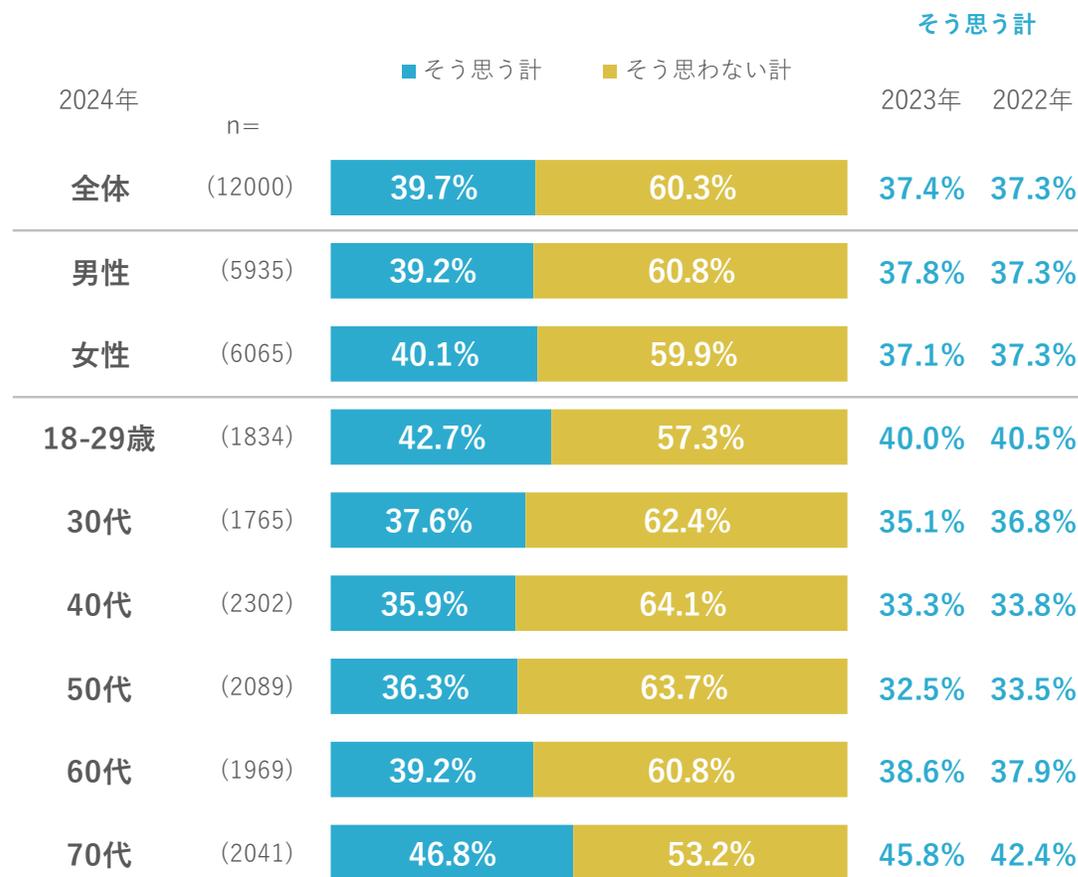
生活や社会についての「実感」 - 【希望】

Q8：現在の世界や日本社会、ご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

自分の生活や仕事には希望がある



自分の住む地域社会には希望がある



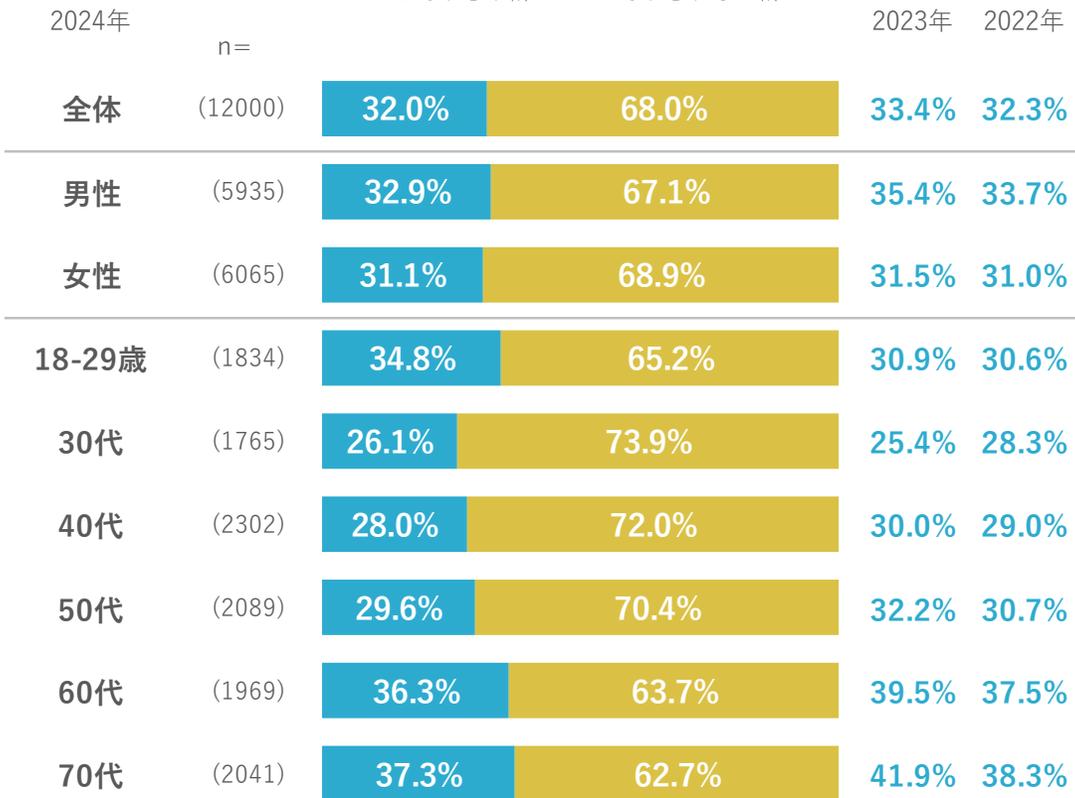
生活や社会についての「実感」－【希望】

Q8：現在の世界や日本社会、ご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

日本には希望がある

そう思う計

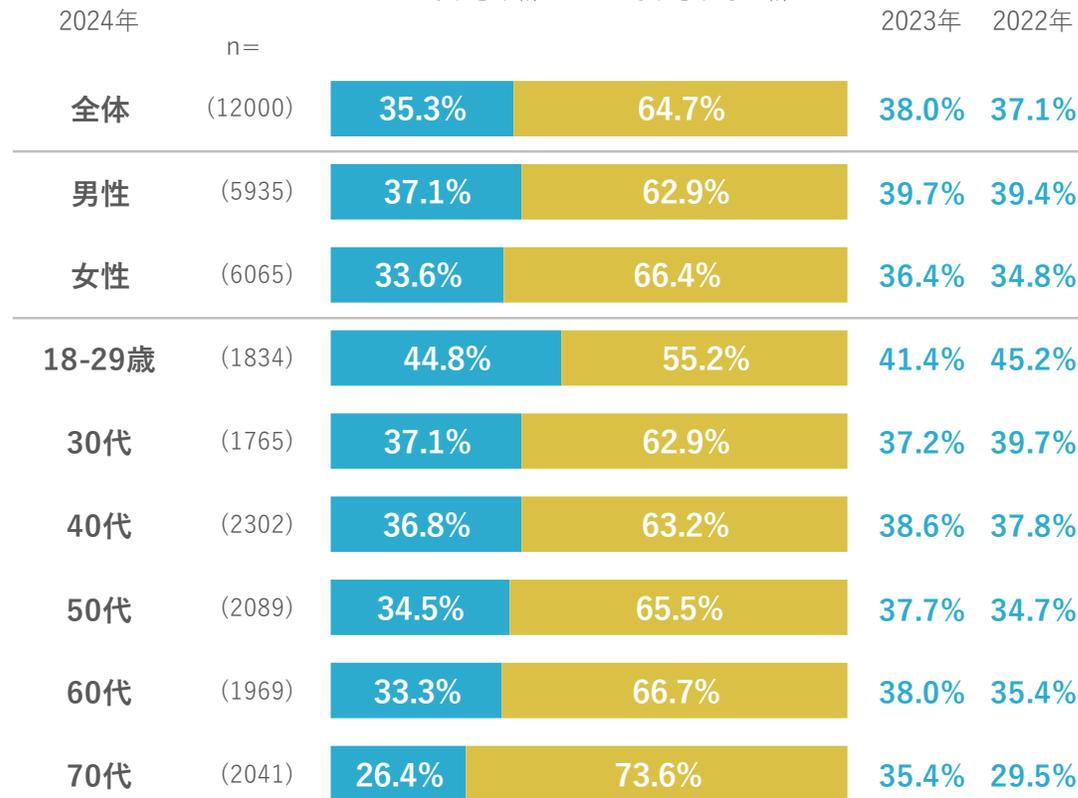
■ そう思う計 ■ そう思わない計



世界には希望がある

そう思う計

■ そう思う計 ■ そう思わない計

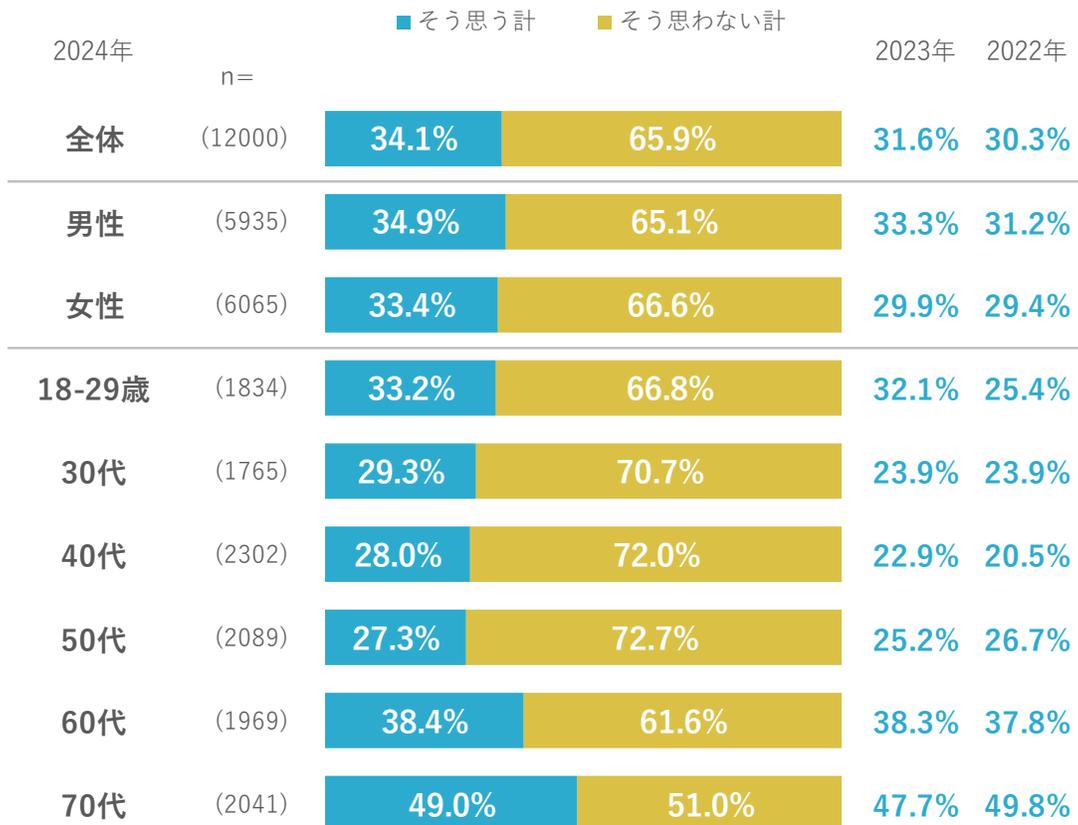


生活や社会についての「実感」 - 【安心】

Q8：現在の世界や日本社会、ご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

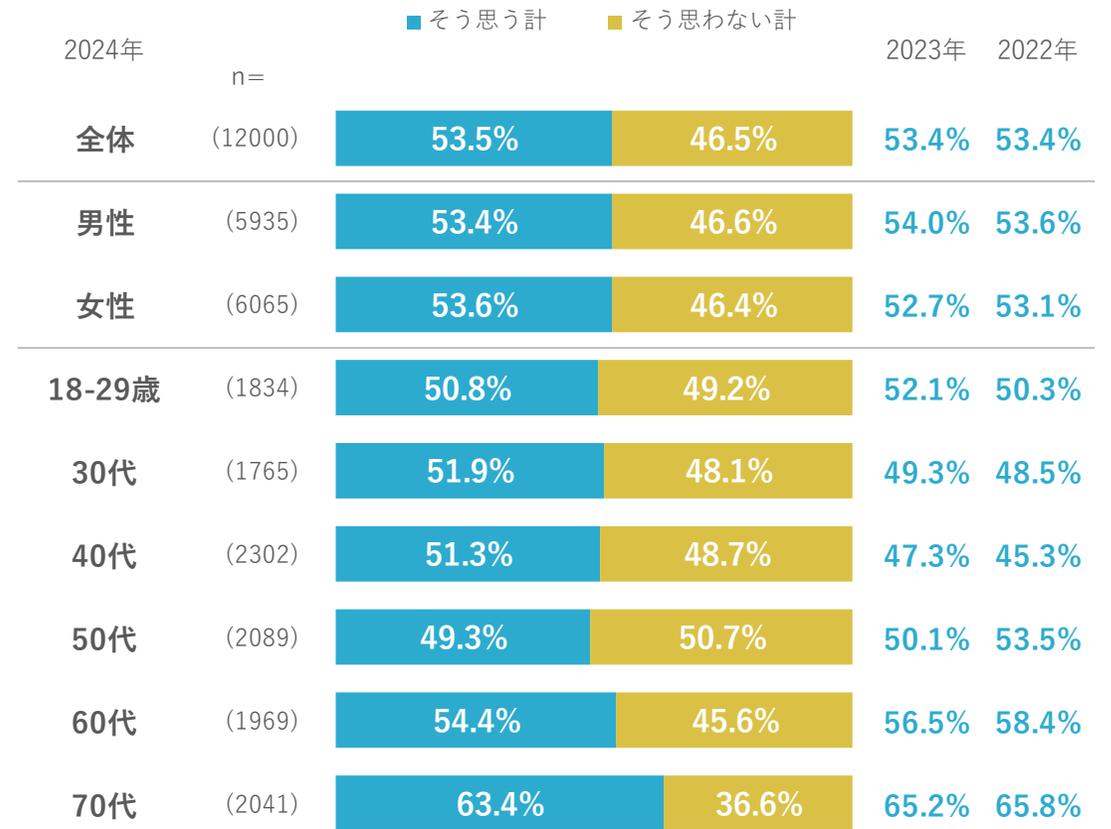
自分の生活や仕事には不安がない

そう思う計



自分の住む地域社会には不安がない

そう思う計



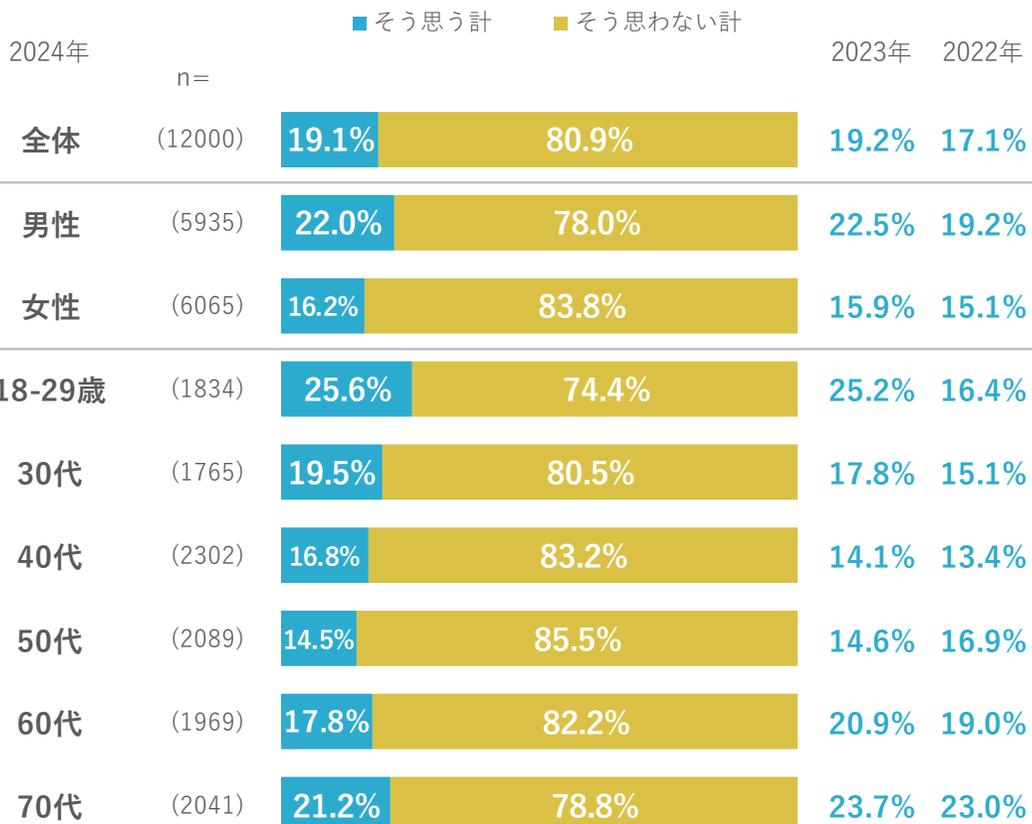
※調査では「不安がある」かについてを4段階で聴取したが、本レポートでは余力・希望と方向をそろえるために、選択肢を変更し、そう思わない計（「あまりそう思わない」+「そう思わない」）のスコアをそう思う計（「そう思う」+「ややそう思う」）として使用
【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：そう思う計（そう思う+ややそう思う） / ■：そう思わない計（あまりそう思わない+そう思わない）

生活や社会についての「実感」 - 【安心】

Q8：現在の世界や日本社会、ご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

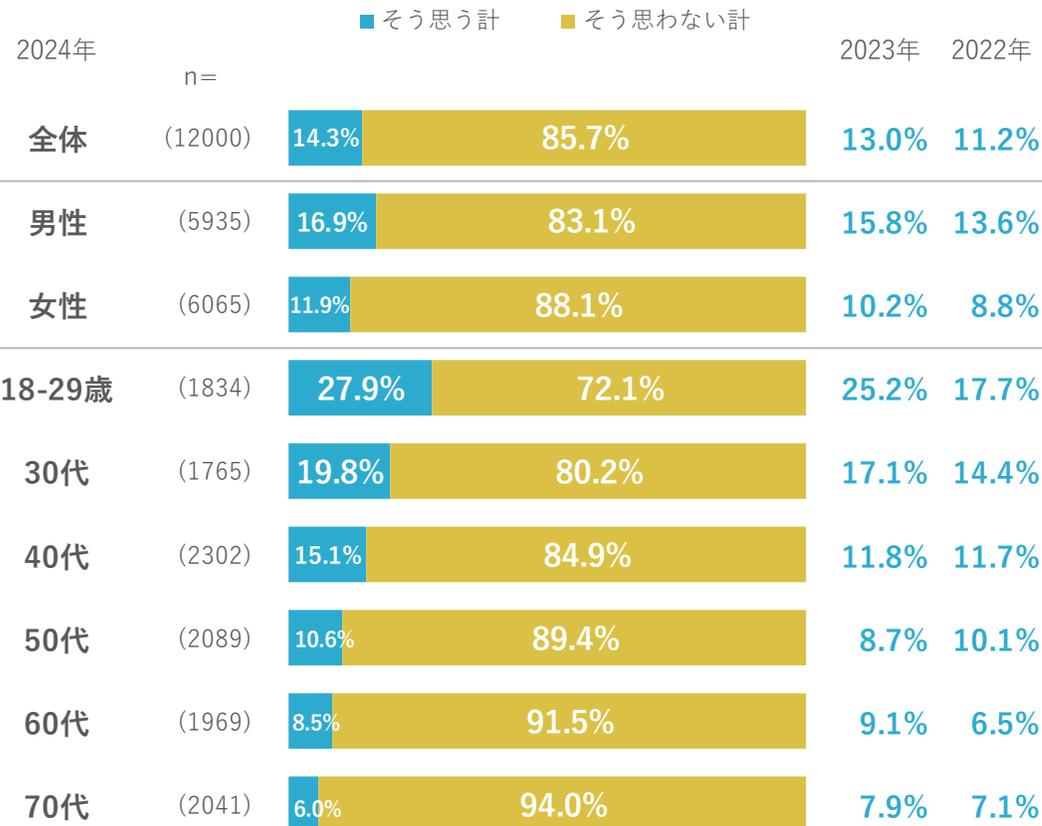
日本には不安がない

そう思う計



世界には不安がない

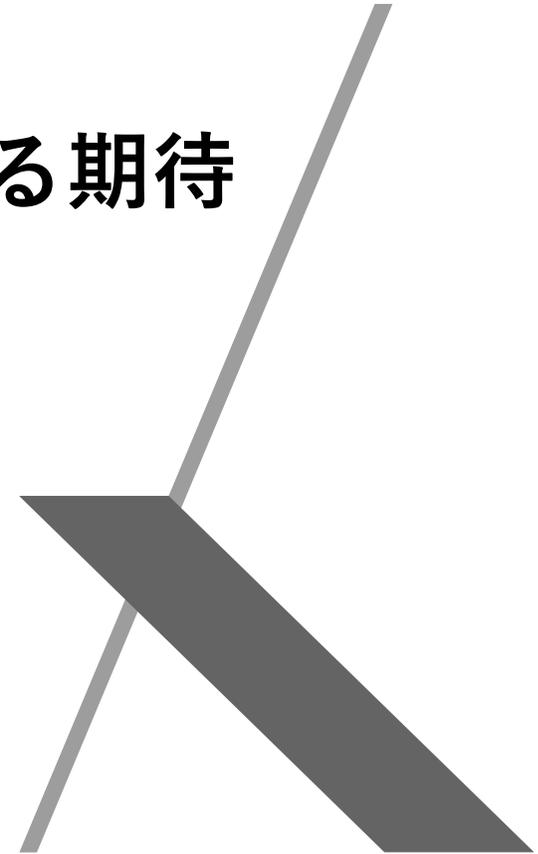
そう思う計



※調査では「不安がある」かについてを4段階で聴取したが、本レポートでは余力・希望と方向をろそえるために、選択肢を変更し、そう思わない計（「あまりそう思わない」+「そう思わない」）のスコアをそう思う計（「そう思う」+「ややそう思う」）として使用

【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：そう思う計（そう思う+ややそう思う） / ■：そう思わない計（あまりそう思わない+そう思わない）

2. 目指すべき社会像から見られる期待



目指すべき社会像

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

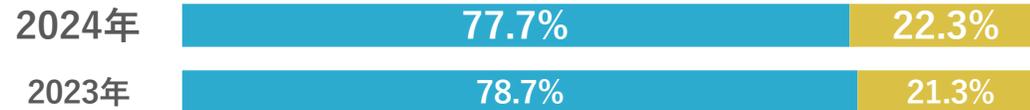
環境

【A】

日本は、経済力の維持と地球規模の環境問題の解決の両立を目指すべきだ

【B】

日本は、経済力の維持よりも地球規模の環境問題の解決を重視して取り組むべきだ



統治システム

【A】

日本は、政治・経済・文化などの重要な機能が、少数の大都市に効率的に集中している「一極集中型」社会を目指すべきだ

【B】

日本は、コミュニティ・経済などの機能が集約されている地域が多数存在し、地域ごとの文化や生活に多様性があり、リスクも分散できる「多極型」社会を目指すべきだ



国際協力

【A】

日本は、自国の利益より、他国と協調してグローバルな社会課題を解決することを優先すべきだ

【B】

日本は、国際協調より、自国の力で自国の社会問題を解決することを優先すべきだ



行政改革

【A】

人びとの生活に密接に関わる行政サービスについて、日本政府が多くの権限を持ち、決定すべきだ

【B】

人びとの生活に密接に関わる行政サービスについて、日本政府は各自治体に多くの権限を移譲すべきだ



目指すべき社会像

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

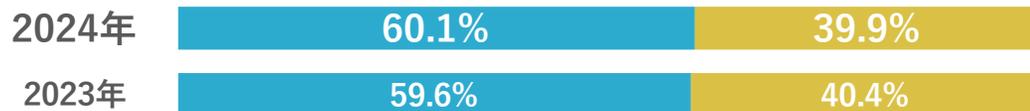
セーフティネットか税負担少か

【A】

日本は、個人の税負担は大きいですが、福祉などの行政サービスが充実した社会を目指すべきだ

【B】

日本は、福祉などの行政サービスを必要最小限に絞り、税負担の少ない社会を目指すべきだ



平等か成果か

【A】

日本は、働いた成果とあまり関係なく、貧富の差が少ない平等な社会を目指すべきだ

【B】

日本は、自由に競争し、成果に応じて分配される社会を目指すべきだ



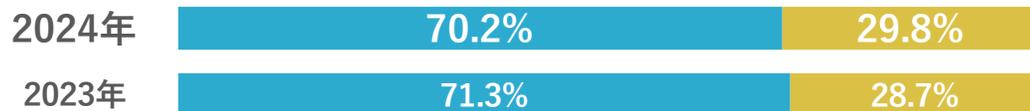
他者への寛容

【A】

個人の自律性を重んじて、他者の行動に対して寛容な態度をとるべきだ

【B】

社会全体の視点を重んじて、他者の行動に対して厳しい態度をとるべきだ



人口減少社会

【A】

日本は、人口を維持するために、出生数を増やすべきだ

【B】

日本は、人口が減ることを前提に、社会のあり方を考えるべきだ



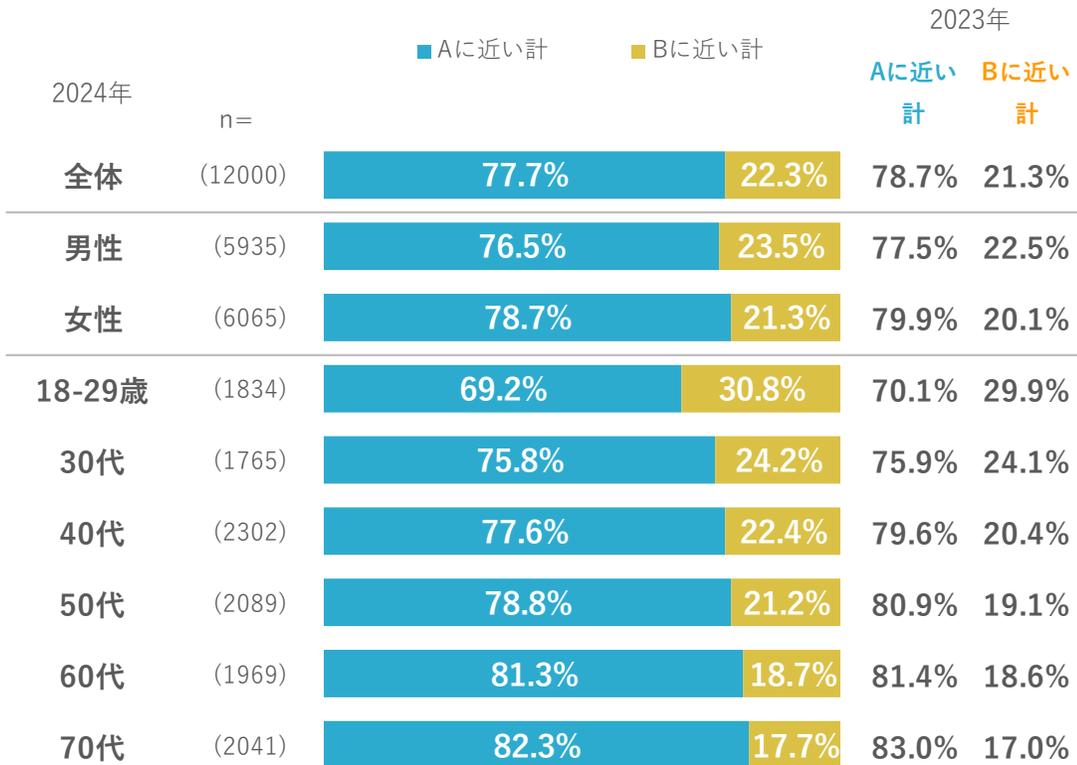
目指すべき社会像

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

環境

【A】
日本は、経済力の維持と
地球規模の環境問題の解決の
両立を目指すべきだ

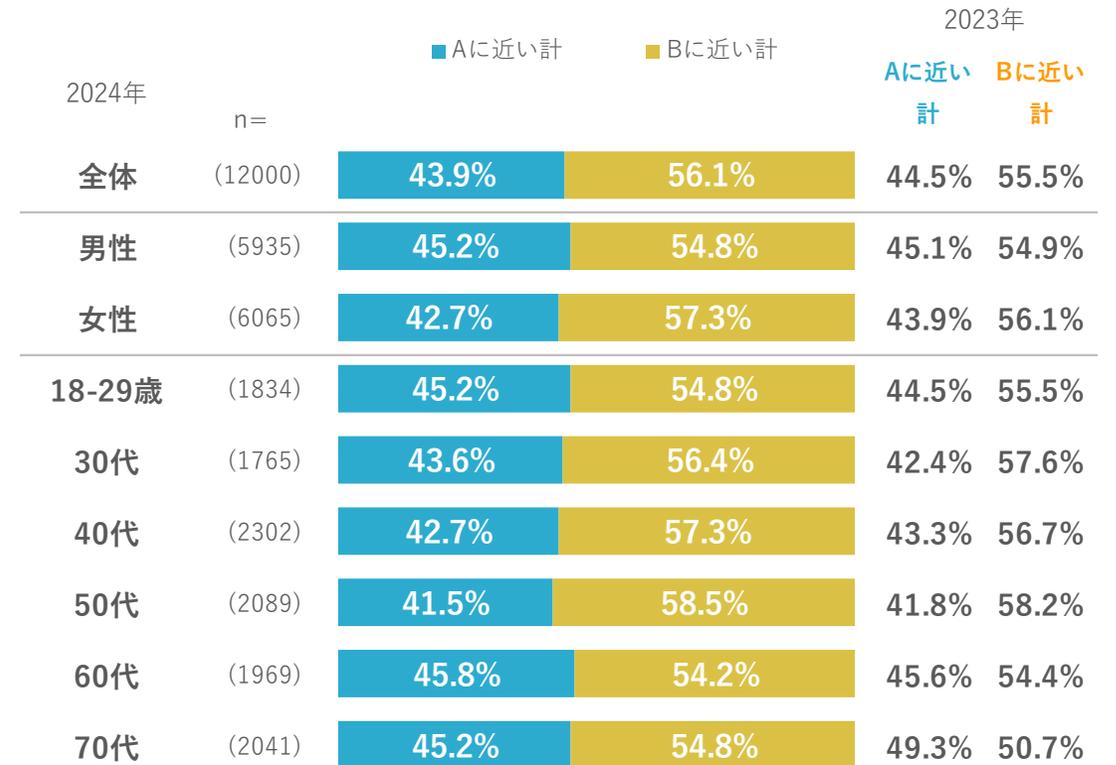
【B】
日本は、経済力の維持よりも
地球規模の環境問題の解決を重視して
取り組むべきだ



国際協力

【A】
日本は、自国の利益より、
他国と協調してグローバルな社会課題を
解決することを優先すべきだ

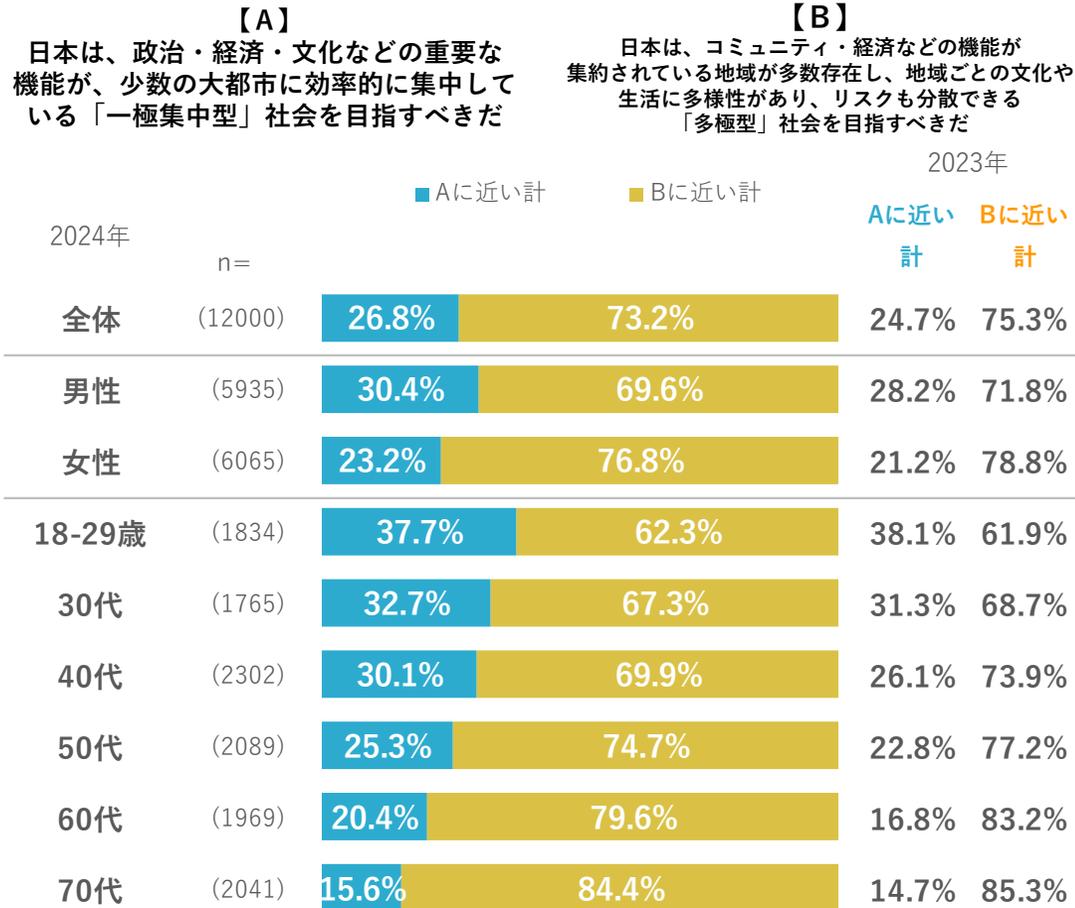
【B】
日本は、国際協調より、
自国の力で自国の社会問題を
解決することを優先すべきだ



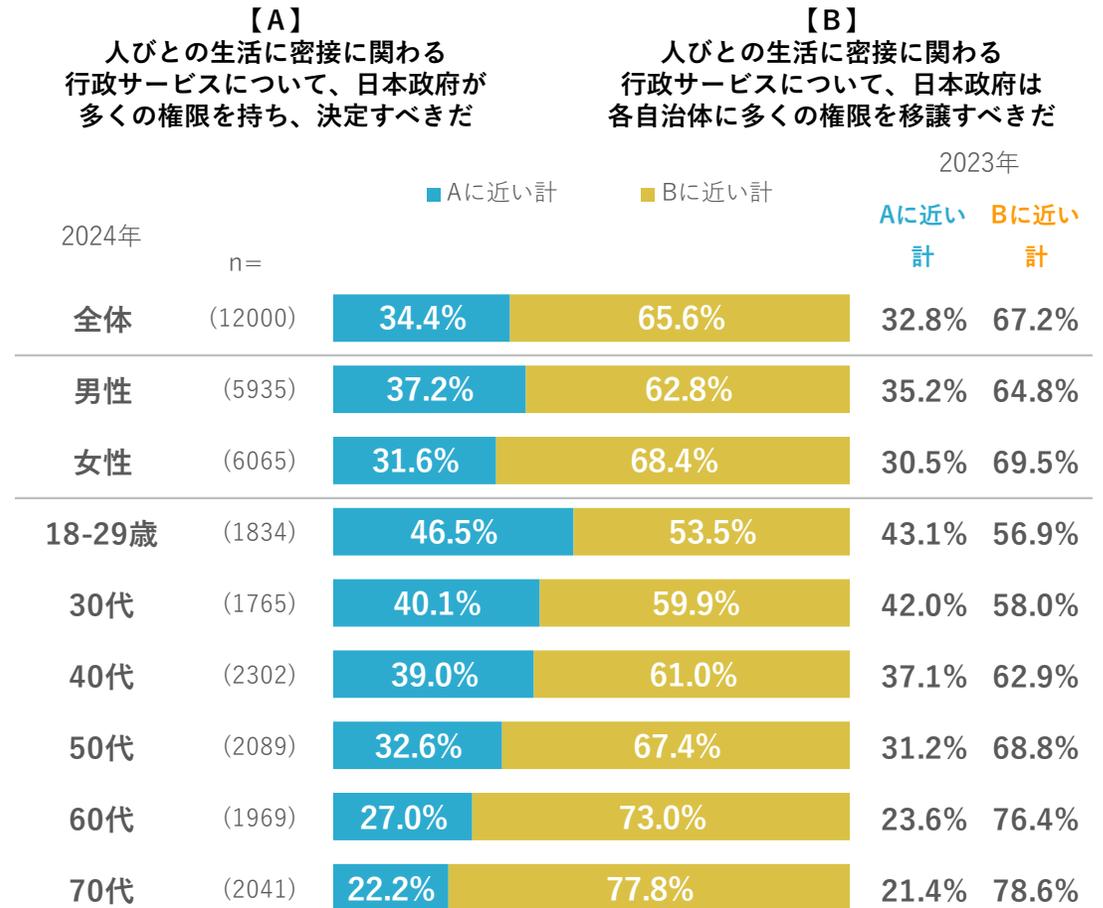
目指すべき社会像

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

統治システム



行政改革



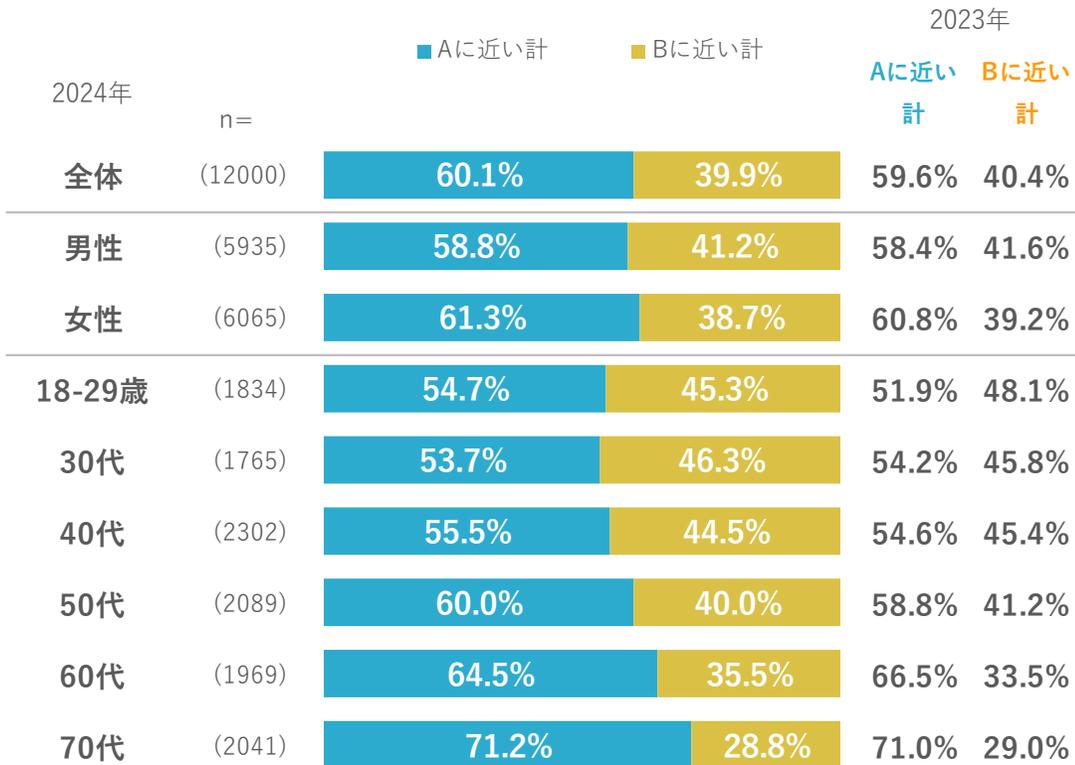
目指すべき社会像

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

セーフティネットか税負担少か

【A】
日本は、個人の税負担は大きい
が、福祉などの行政サービスが
充実した社会を目指すべきだ

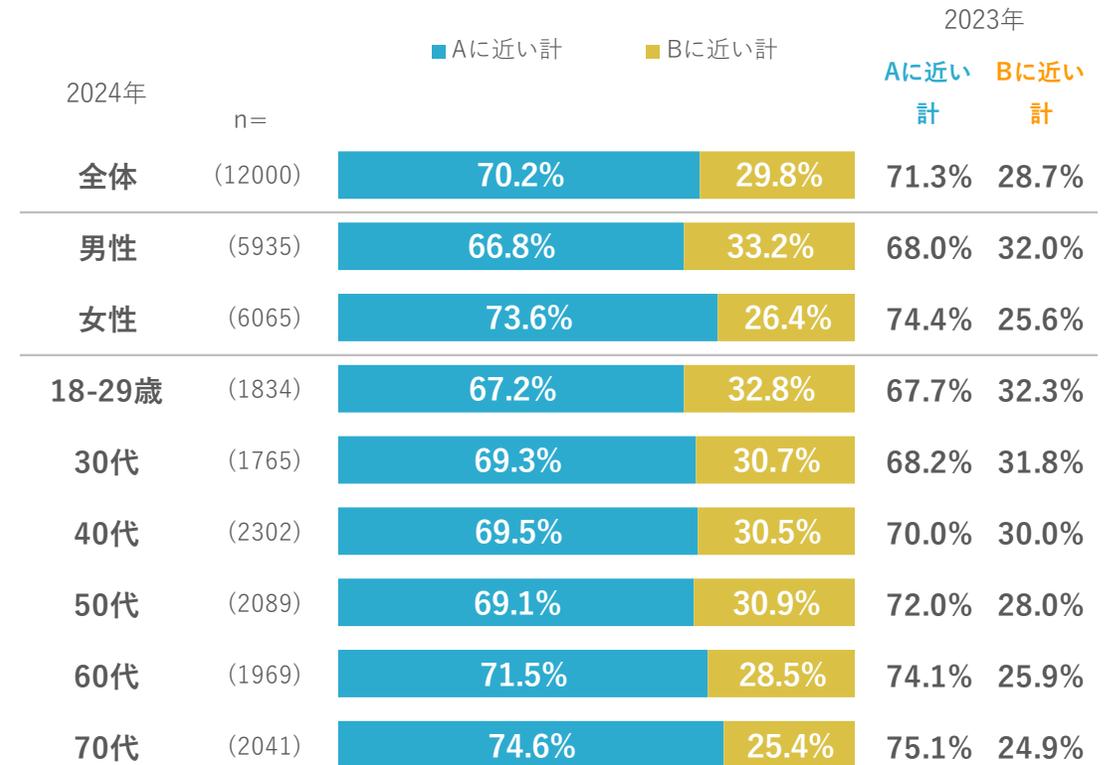
【B】
日本は、福祉などの行政サービスを
必要最小限に絞り、税負担の少ない
社会を目指すべきだ



他者への寛容

【A】
個人の自律性を重んじて、
他者の行動に対して
寛容な態度をとるべきだ

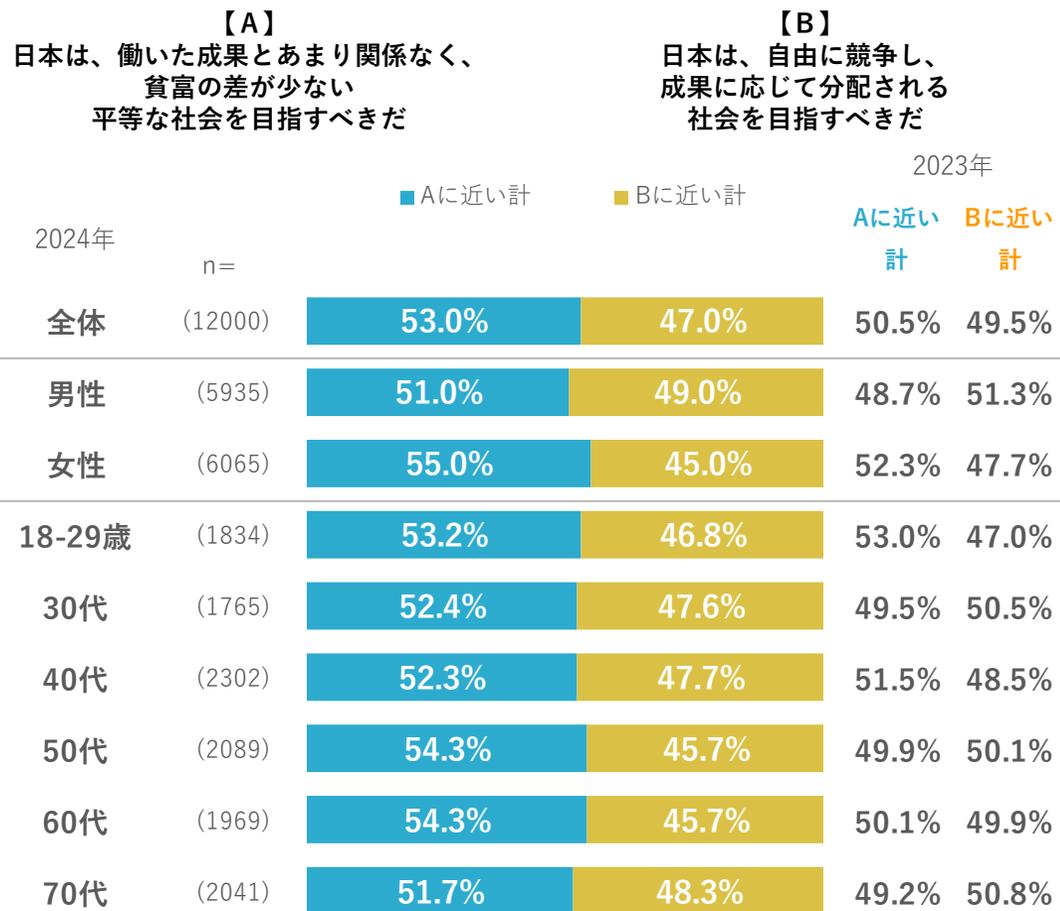
【B】
社会全体の視点を重んじて、
他者の行動に対して
厳しい態度をとるべきだ



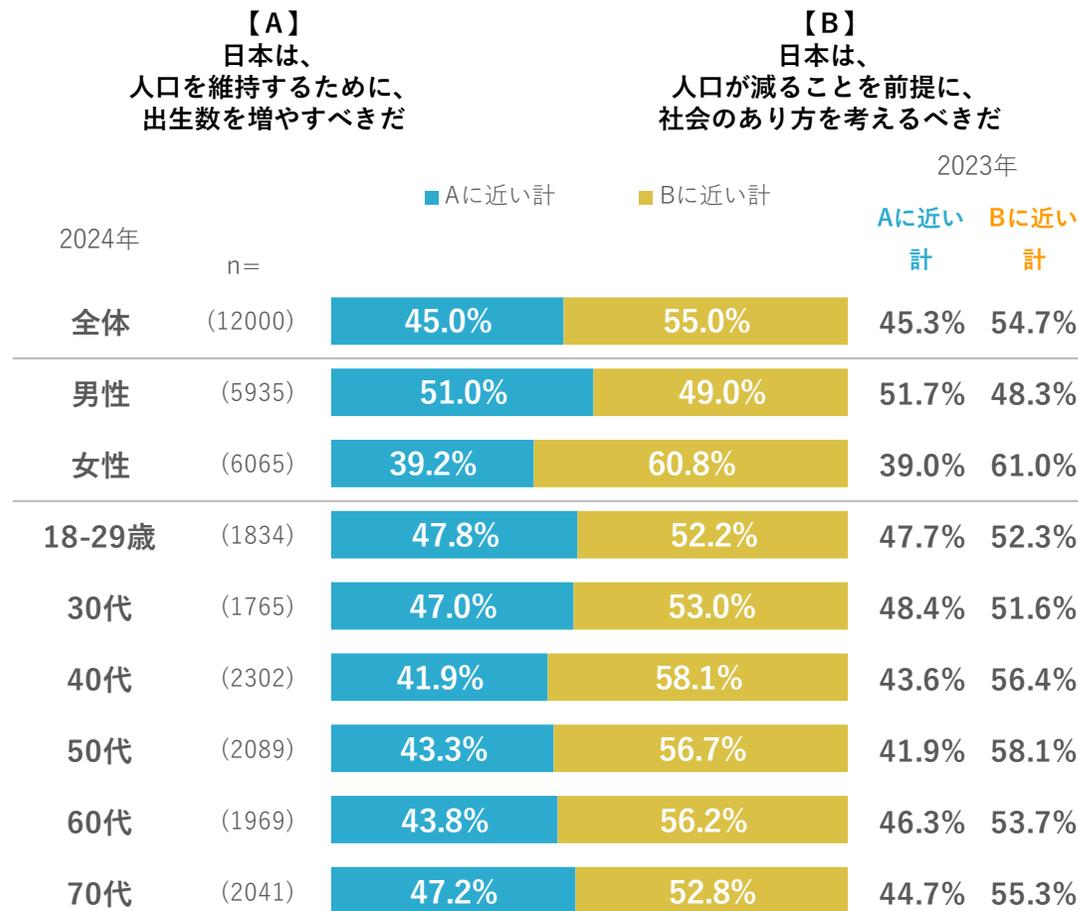
目指すべき社会像

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

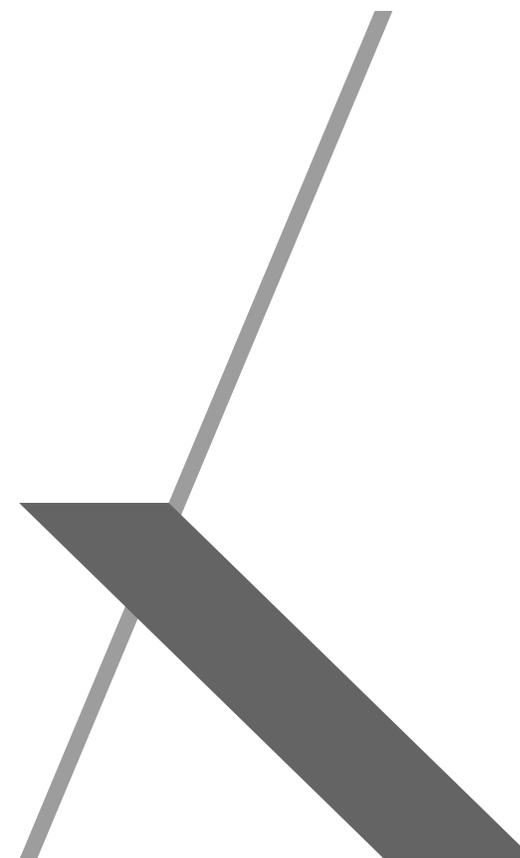
平等か成果か



人口減少社会



3. 評価と期待

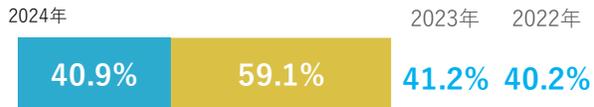


「社会の質」についての「評価」

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

社会のベース

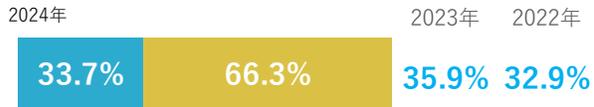
日本では、人びとの生活の安定を支える公的なしくみが充実している



日本は、子どもをもち、育てやすい環境が整っている



日本は、大震災、感染症、気候変動による災害、インフラの老朽化など、さまざまなリスクに対して十分な対応が整っている



日本は、社会や経済が大きなダメージを受けても復興・復旧する力がある

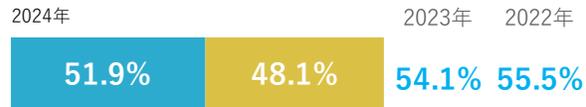


社会関係資本

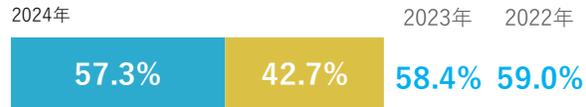
自分は、家族以外に信頼できる人がいる



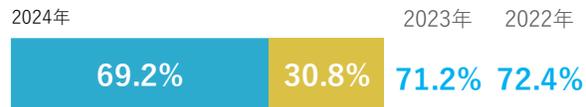
日本は、他者への信頼感が高い社会である



日本では、人びとは日常的に互いに助け合っている

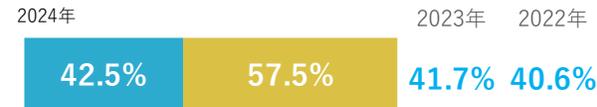


日本では、非常事態が発生した時に互いに助け合うことができる

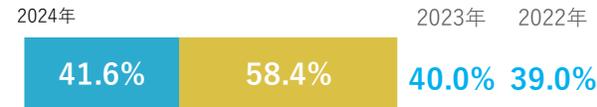


インクルージョン

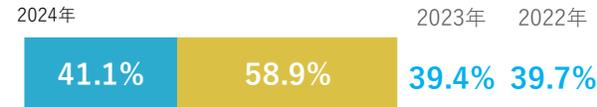
日本では、教育や就業について機会の平等が実現されている



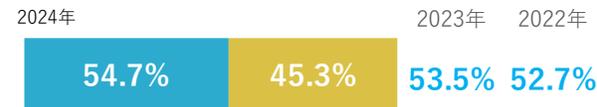
日本では、多様な価値観・生き方が尊重されている



日本では、自分と異なる人種・国籍・宗教・性別・年齢の人に対して寛容である

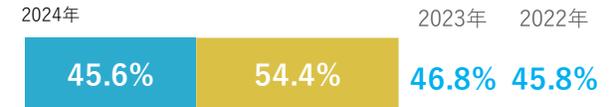


日本では、子どもの権利*1が守られている

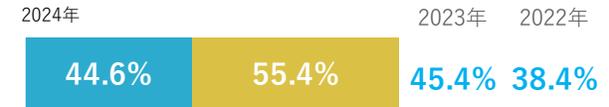


社会の活力

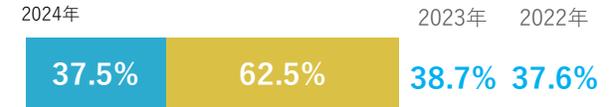
日本では、人びとが失敗しても再チャレンジすることができる



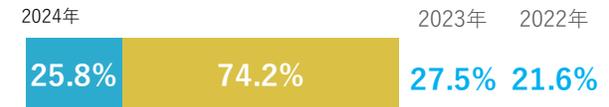
日本社会は、一人一人の力で変えることができる



日本社会の制度は、政治・社会運動や社会貢献活動、SNSでの意思表示などによって変えることができる



日本の社会や経済には活力がある



*1 ユニセフによれば「子どもの権利条約」の一般原則とは①命を守られ成長できること、②子どもにとって最善の利益を第一に考えること、③意見を表明し参加できること、④差別のないこと

※2023年、2022年のスコアはそう思う計

【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：そう思う計（そう思う+ややそう思う） / ■：そう思わない計（あまりそう思わない+そう思わない）

目指すべき社会像から見られる「期待」

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

社会のベース

人びとの生活の安定を支える
公的なしくみを充実させるべきだ



子をもち、育てやすい環境を
整えるべきだ



大震災、感染症、気候変動による災害、インフラ
の老朽化など、さまざまなリスクに対して
十分な対応を整えるべきだ



社会や経済が大きなダメージを受けても
復興・復旧する力を備えるべきだ



社会関係資本

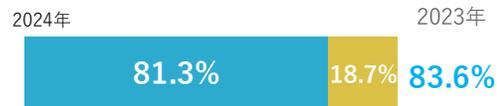
家族以外に信頼できる人がいてほしい



他者への信頼感が高い社会であるべきだ



人びとは日常的にお互い助け合うべきだ



非常事態が発生した時に
お互い助け合う社会であるべきだ



インクルージョン

教育や就業について機会の平等が
実現されるべきだ



多様な価値観・生き方が
尊重されるべきだ



自分と異なる人種・国籍・宗教・性別・
年齢の人に対して寛容であるべきだ



子どもの権利*1が
守られる社会であるべきだ



社会の活力

人びとが失敗しても再チャレンジする
ことができる社会であるべきだ



一人一人の力で変えることができる
社会であるべきだ



日本社会の制度には、政治・社会運動や
社会貢献活動、SNSでの意思表示などが
反映されるべきだ



日本の社会や経済には活力が
あってほしい



*1 ユニセフによれば「子どもの権利条約」の一般原則とは①命を守られ成長できること、②子どもにとって最善の利益を第一に考えること、③意見を表明し参加できること、④差別のないこと

※2023年のスコアはそう思う計

【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：そう思う計（そう思う+ややそう思う） / ■：そう思わない計（あまりそう思わない+そう思わない）

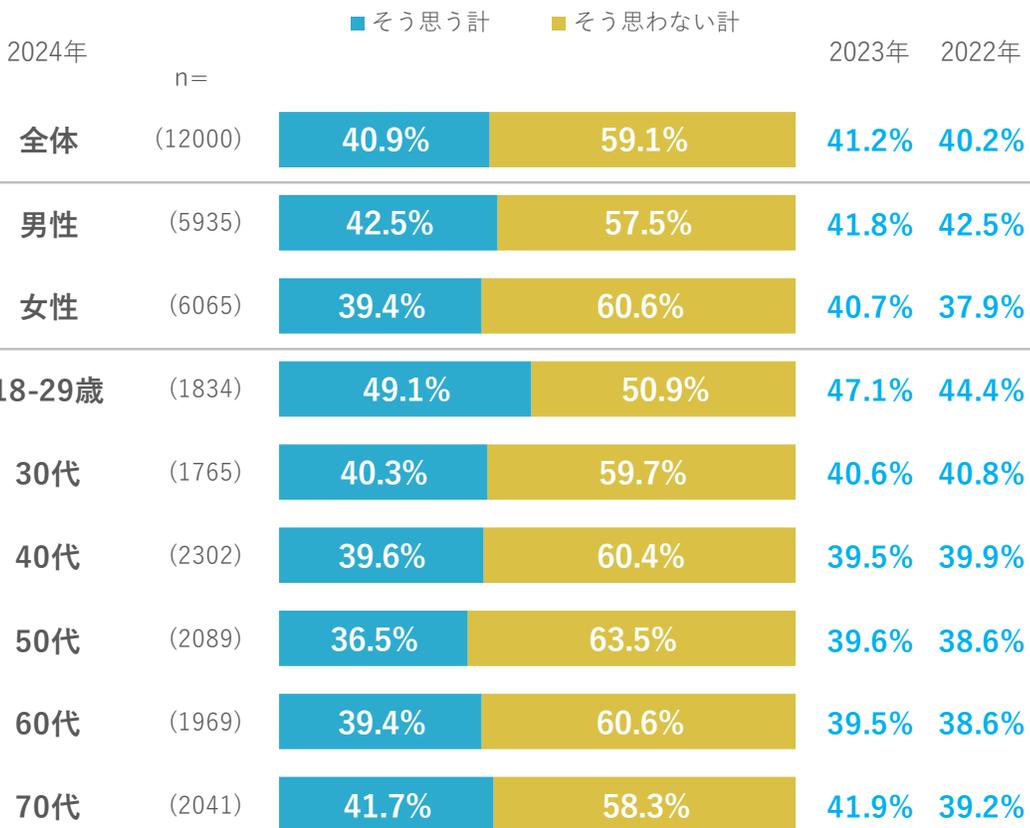
評価と期待 – 【社会のベース】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

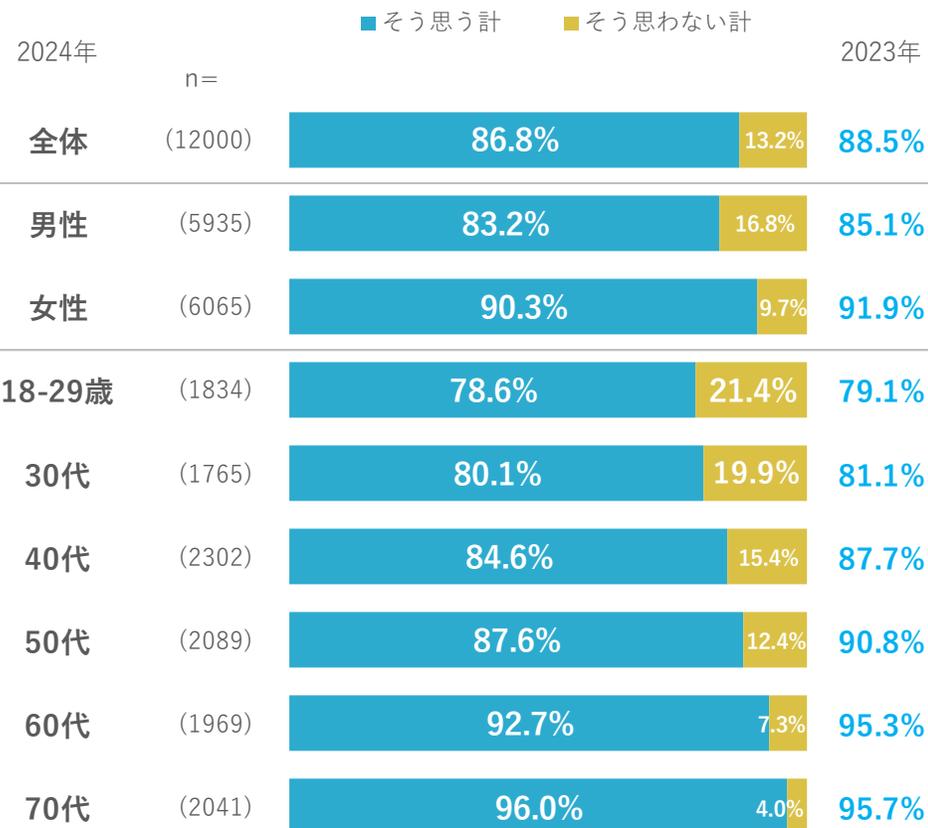
日本では、人びとの生活の安定を支える公的なしくみが充実している

そう思う計



人びとの生活の安定を支える公的なしくみを充実させるべきだ

そう思う計



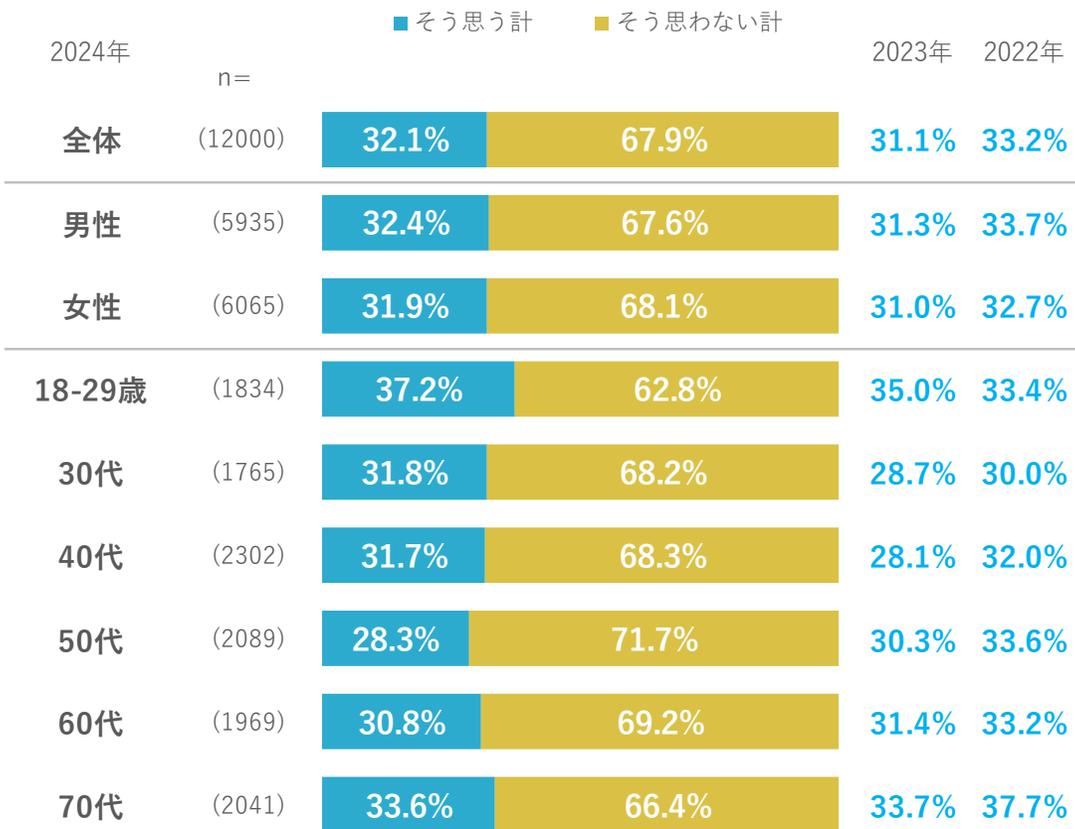
評価と期待 – 【社会のベース】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

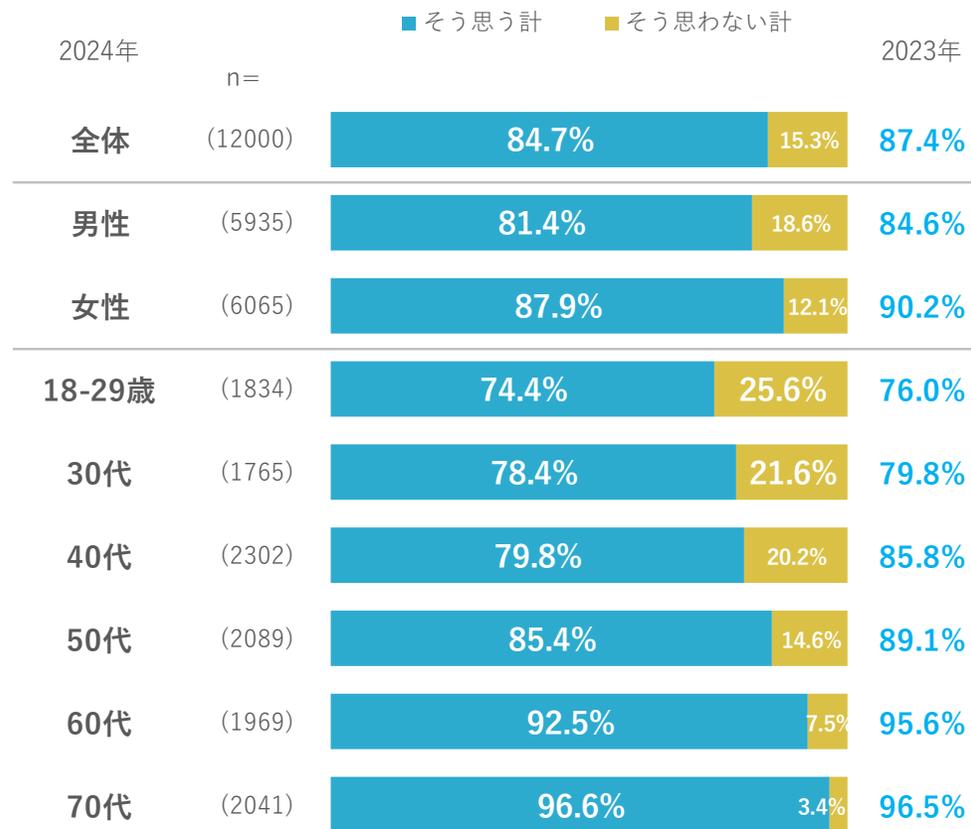
日本は、子をもち、育てやすい環境が整っている

そう思う計



子をもち、育てやすい環境を整えるべきだ

そう思う計



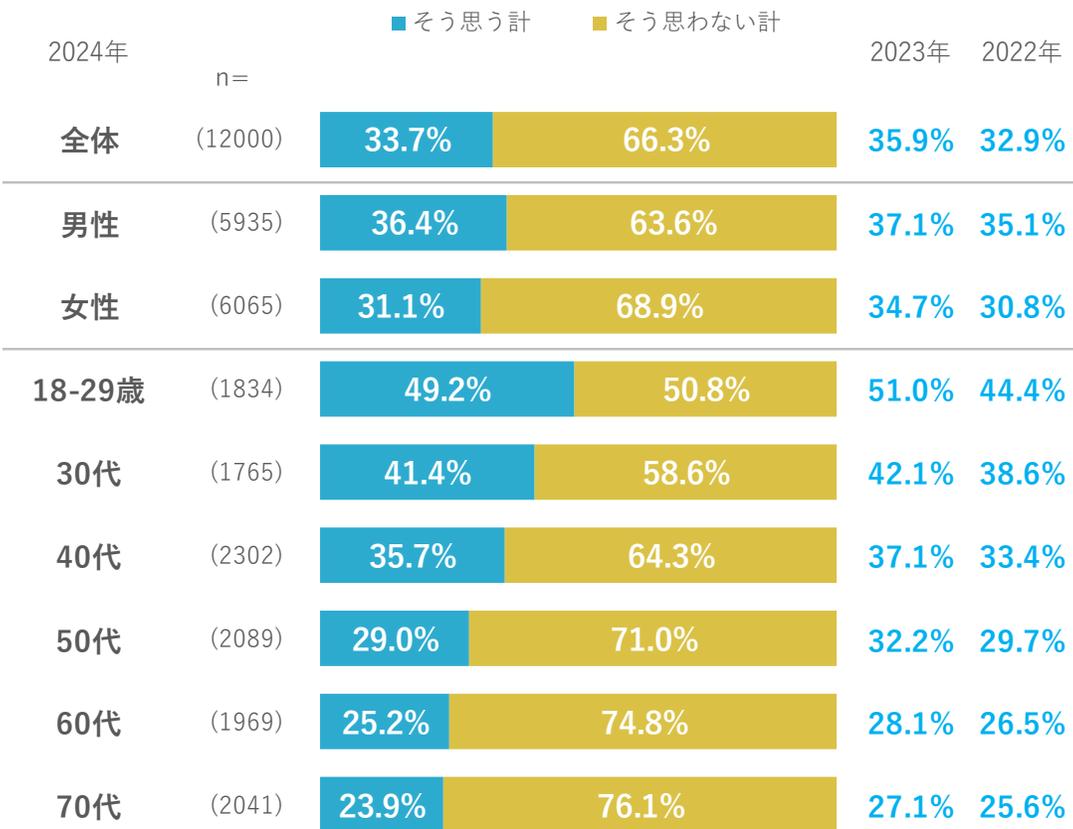
評価と期待 – 【社会のベース】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

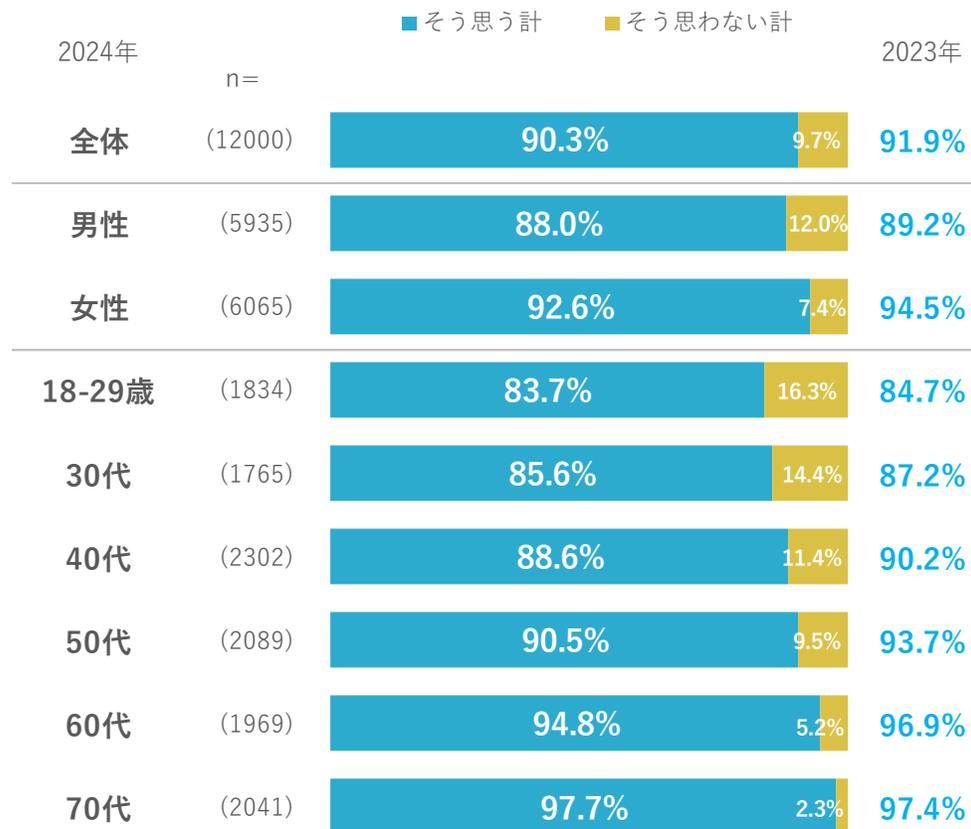
日本は、大震災、感染症、気候変動による災害、インフラの老朽化など、さまざまなリスクに対して十分な対応が整っている

そう思う計



大震災、感染症、気候変動による災害、インフラの老朽化など、さまざまなリスクに対して十分な対応を整えるべきだ

そう思う計



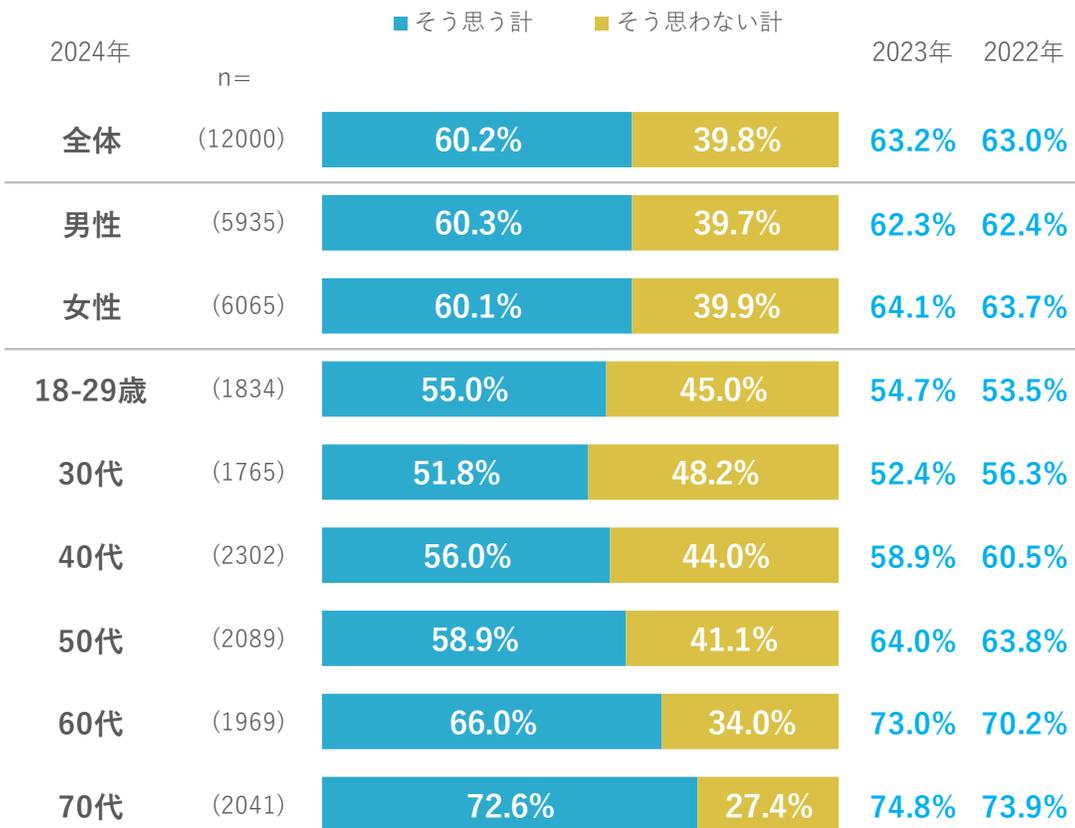
評価と期待 – 【社会のベース】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

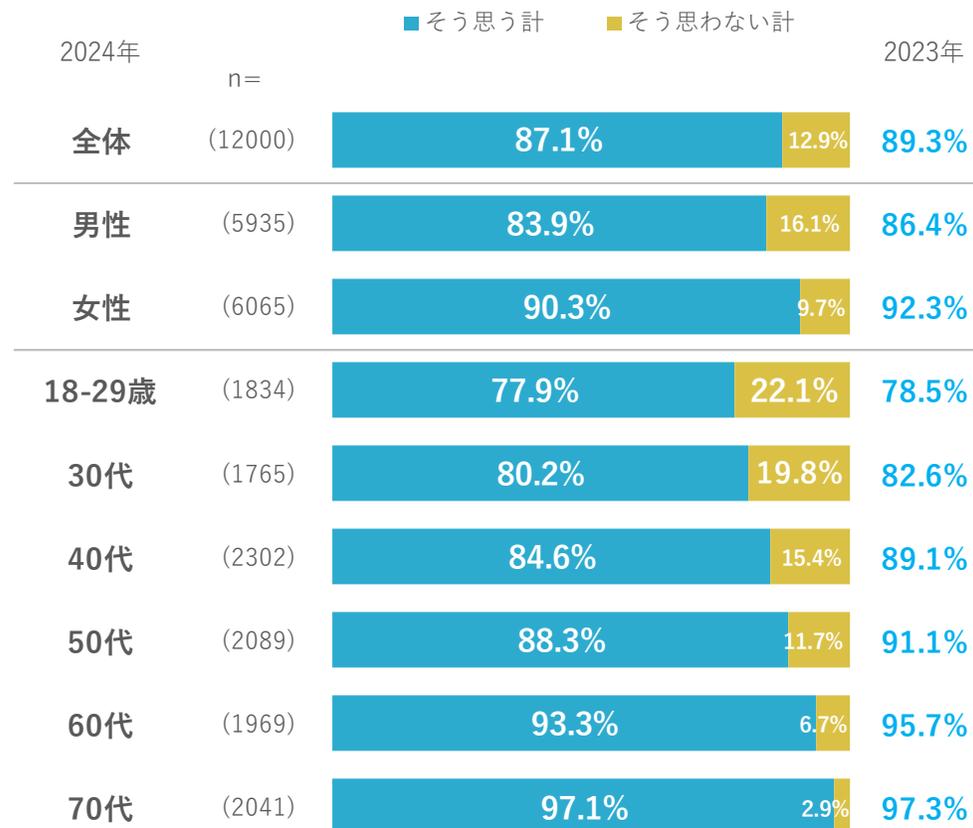
日本は、社会や経済が大きなダメージを受けても 復興・復旧する力がある

そう思う計



社会や経済が大きなダメージを受けても 復興・復旧する力を備えるべきだ

そう思う計



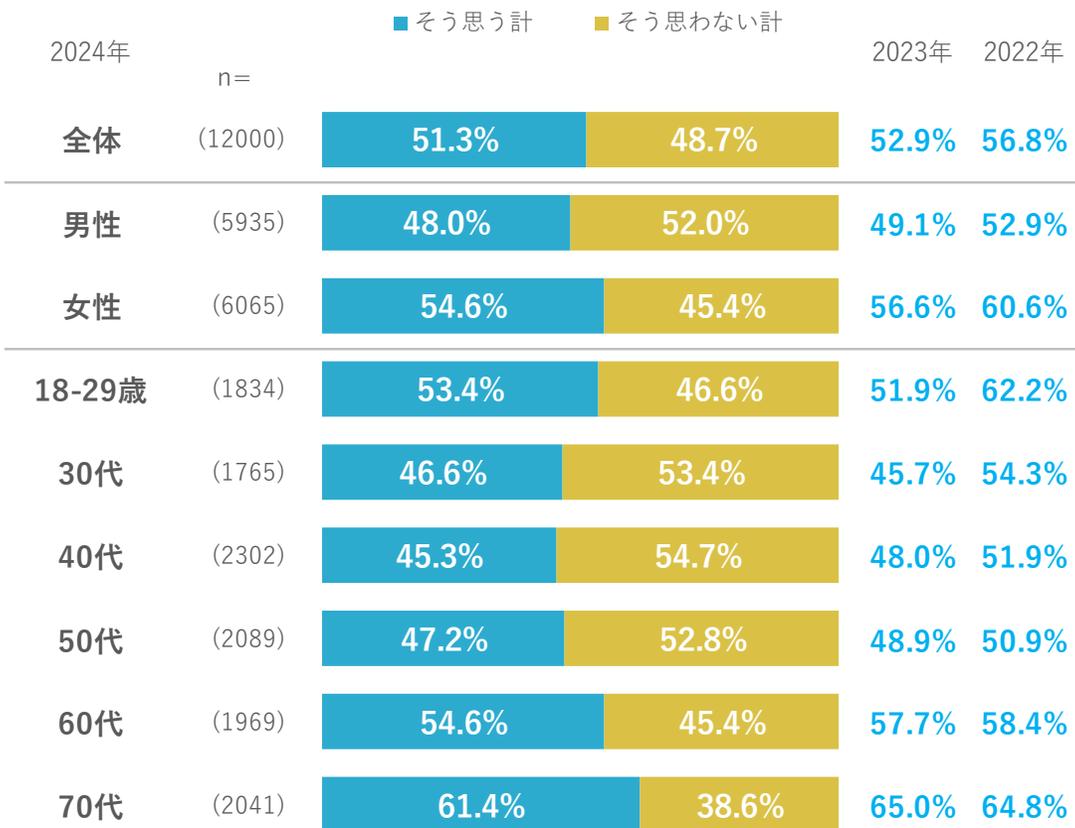
評価と期待－【社会関係資本】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

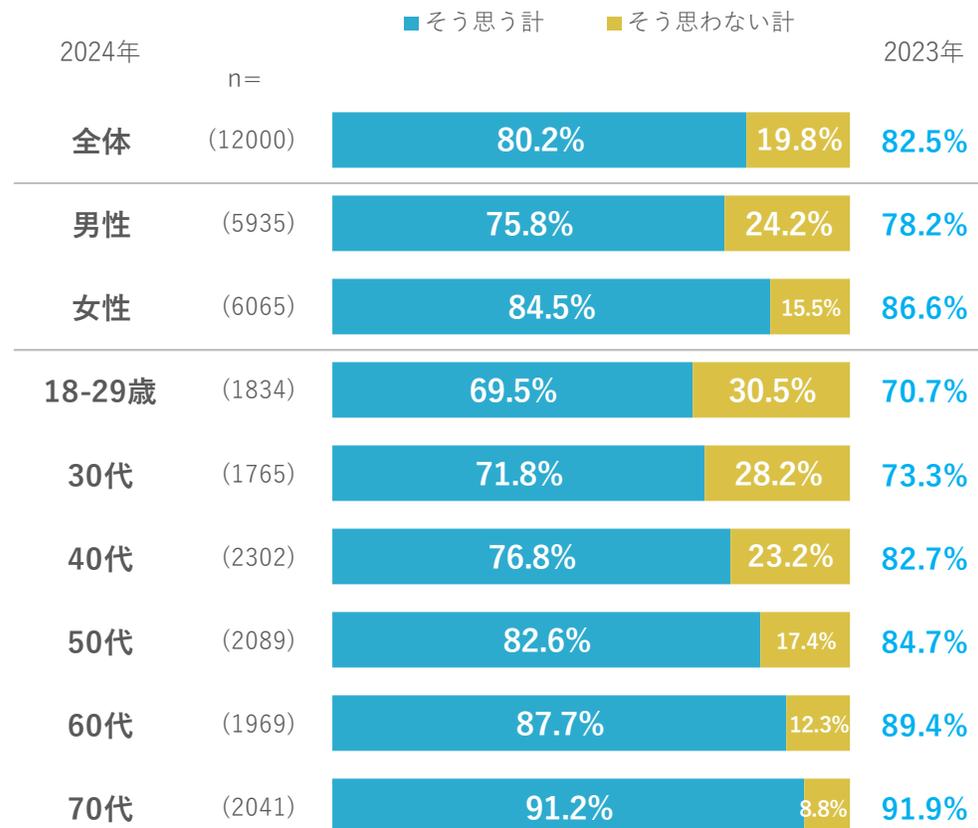
自分は、家族以外に信頼できる人がある

そう思う計



家族以外に信頼できる人がいてほしい

そう思う計



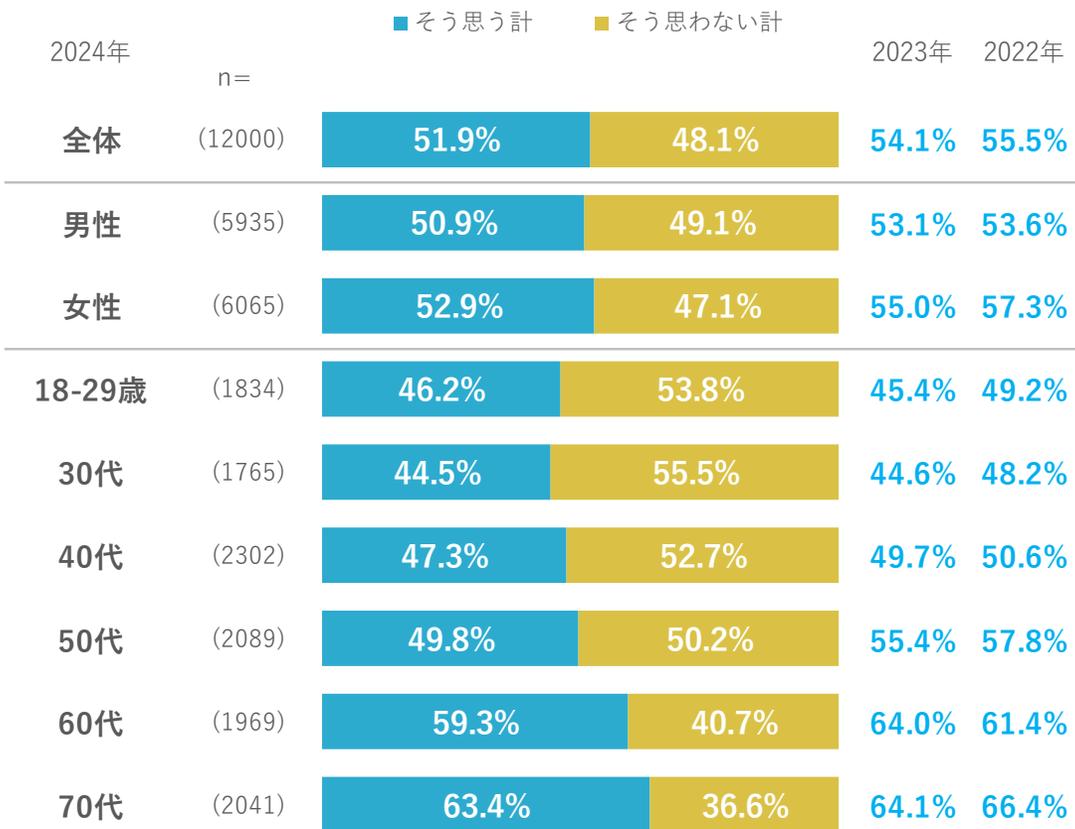
評価と期待 – 【社会関係資本】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

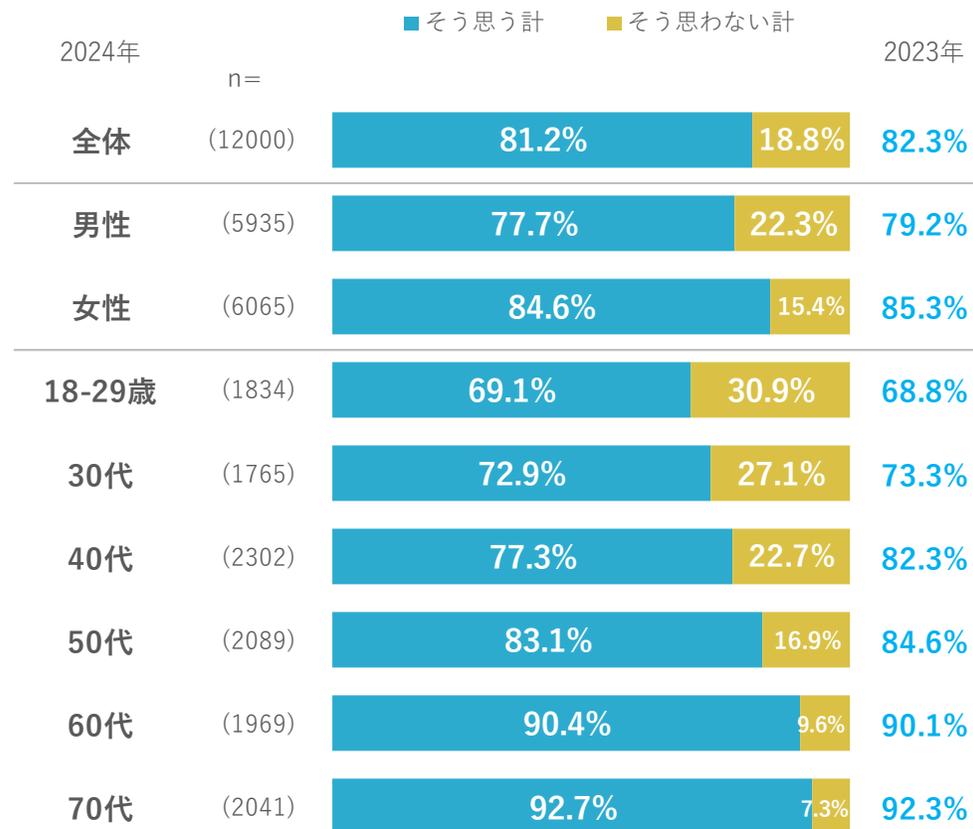
日本は、他者への信頼感が高い社会である

そう思う計



他者への信頼感が高い社会であるべきだ

そう思う計

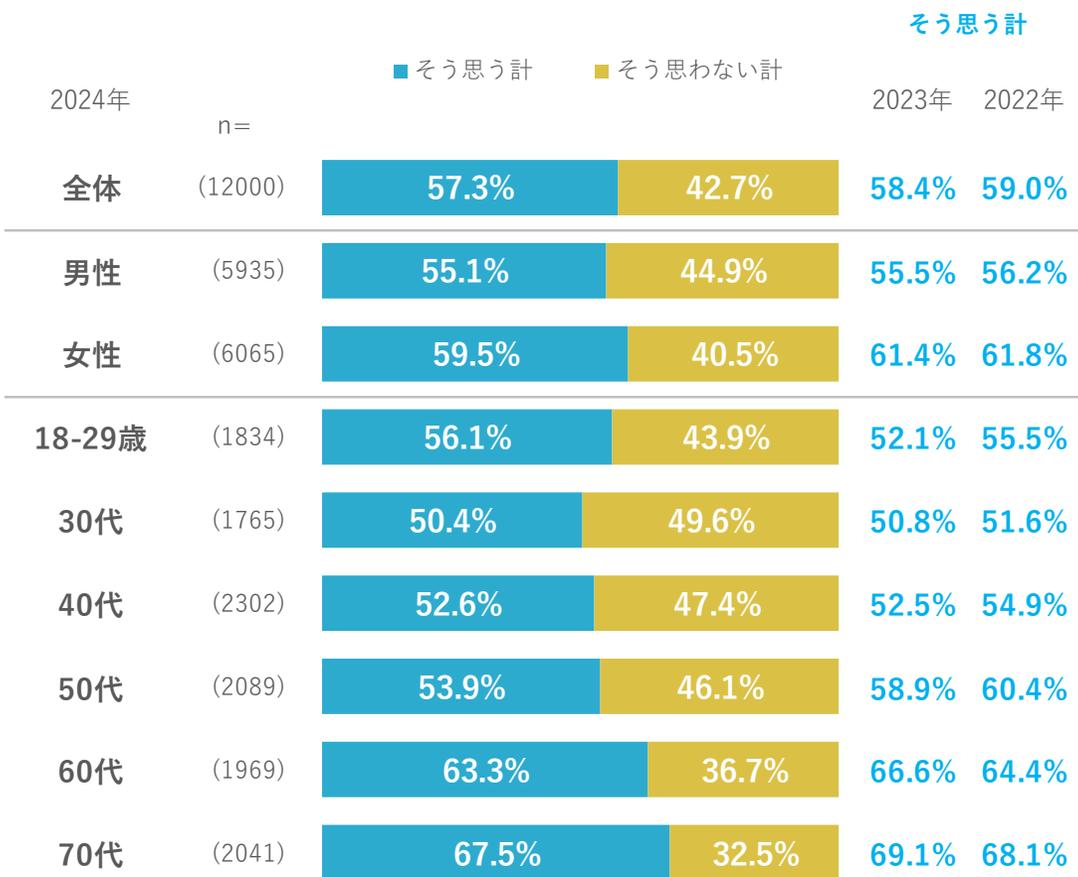


評価と期待－【社会関係資本】

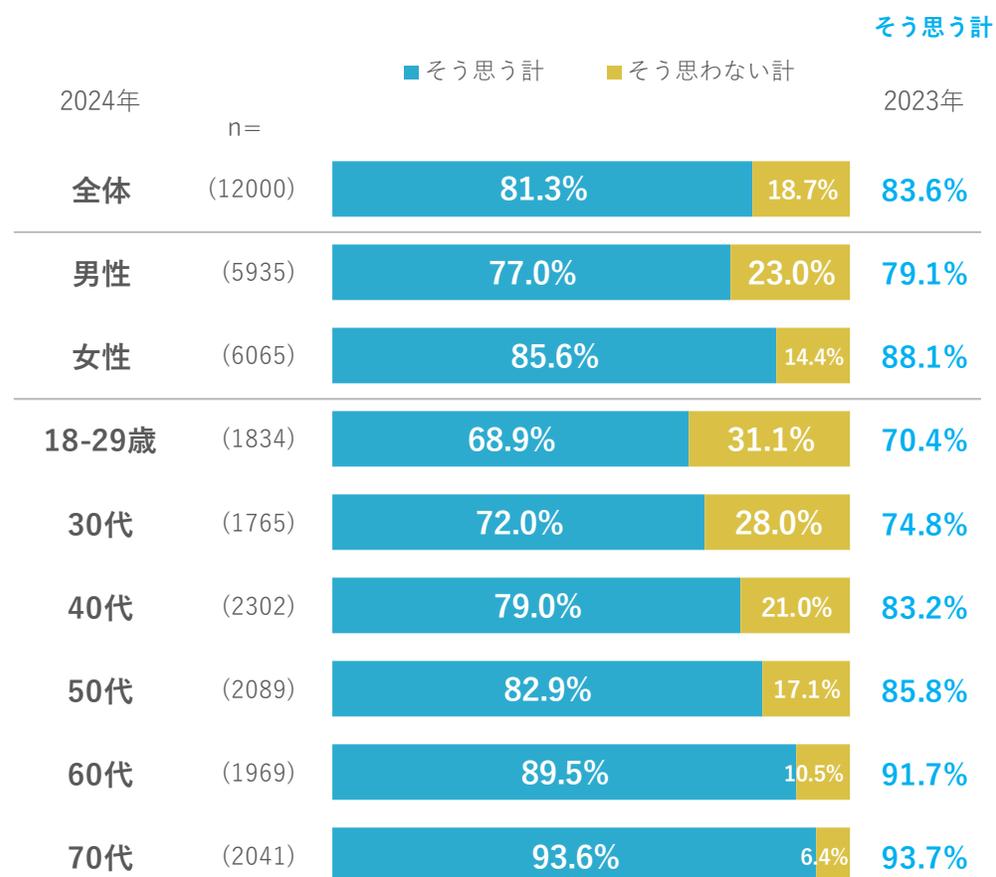
Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

日本では、人びとは日常的にお互い助け合っている



人びとは日常的にお互い助け合うべきだ



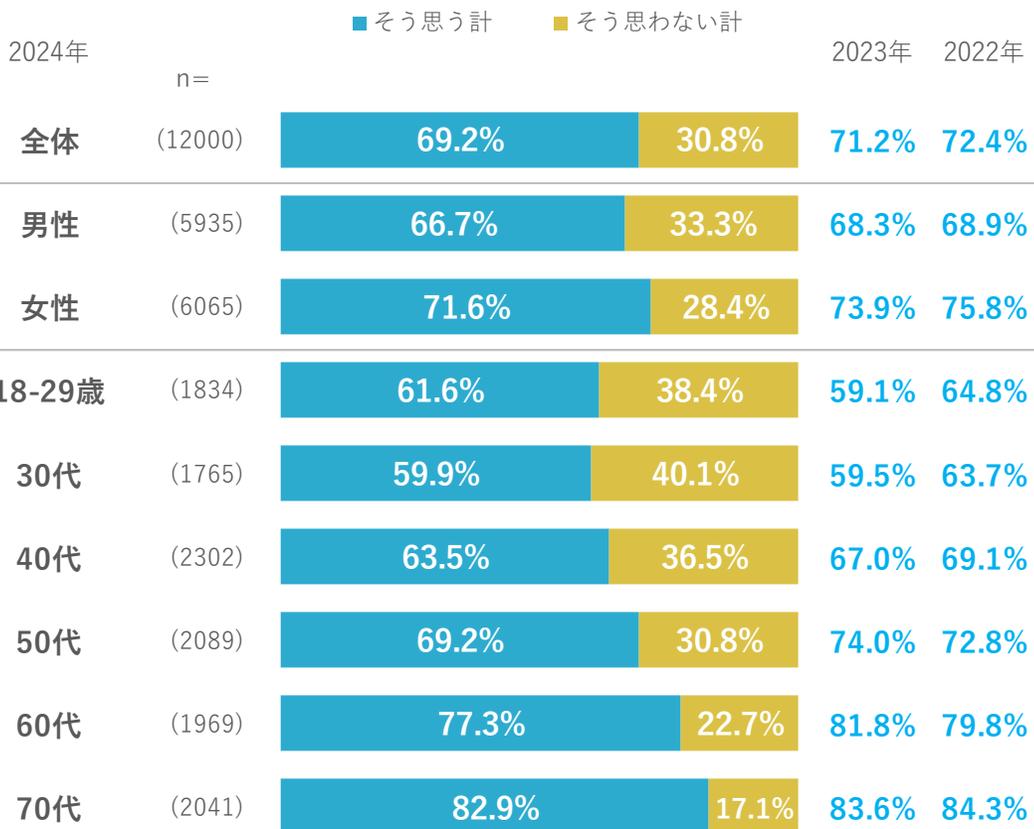
評価と期待－【社会関係資本】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

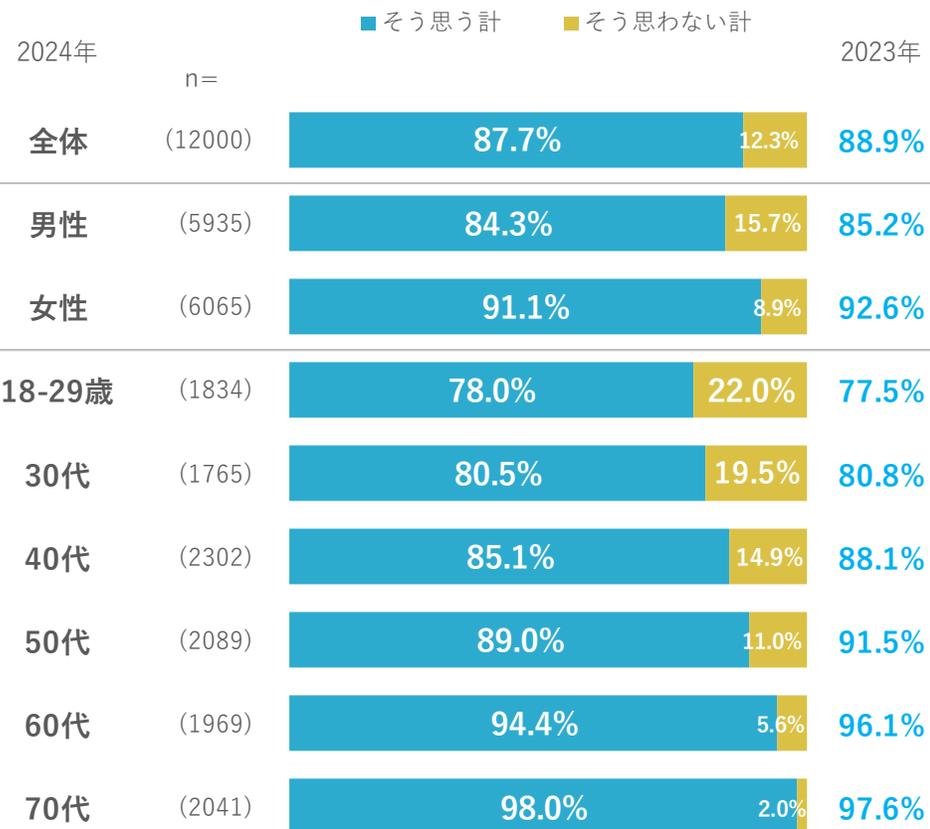
日本では、非常事態が発生した時にお互い助け合うことができる

そう思う計



非常事態が発生した時にお互い助け合う社会であるべきだ

そう思う計

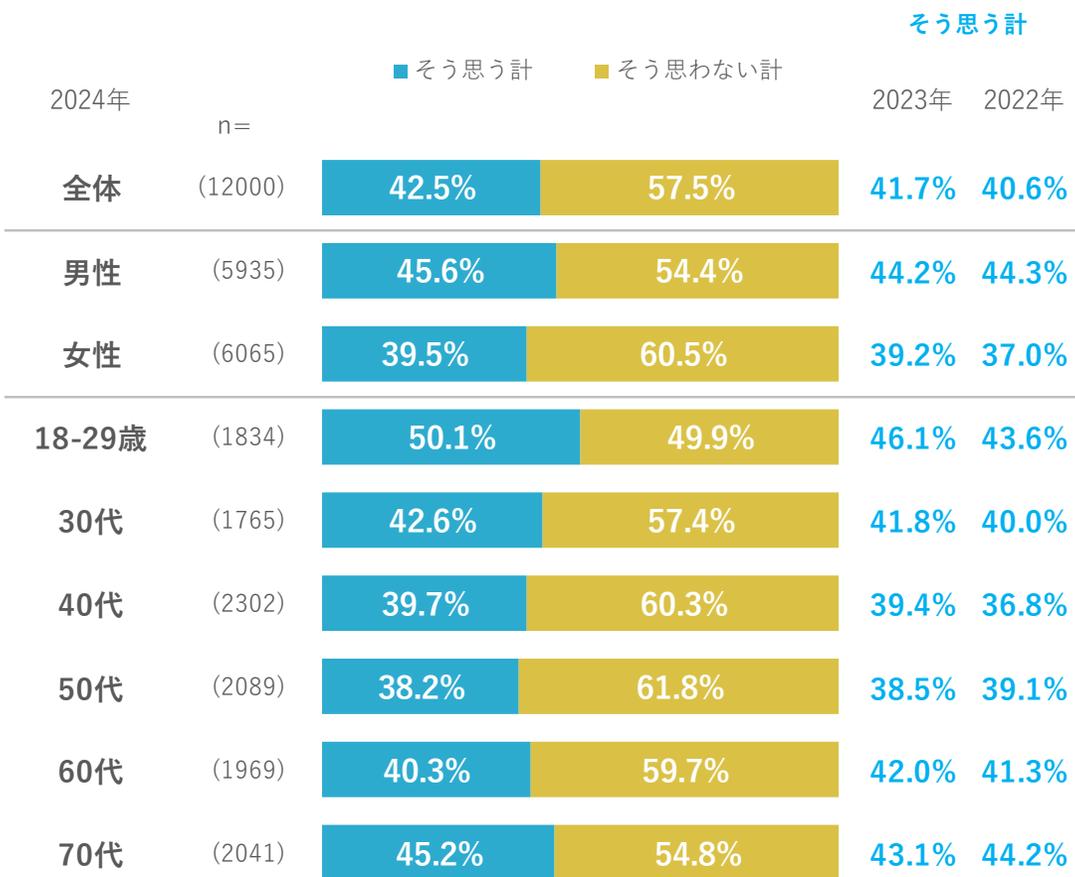


評価と期待 – 【インクルージョン】

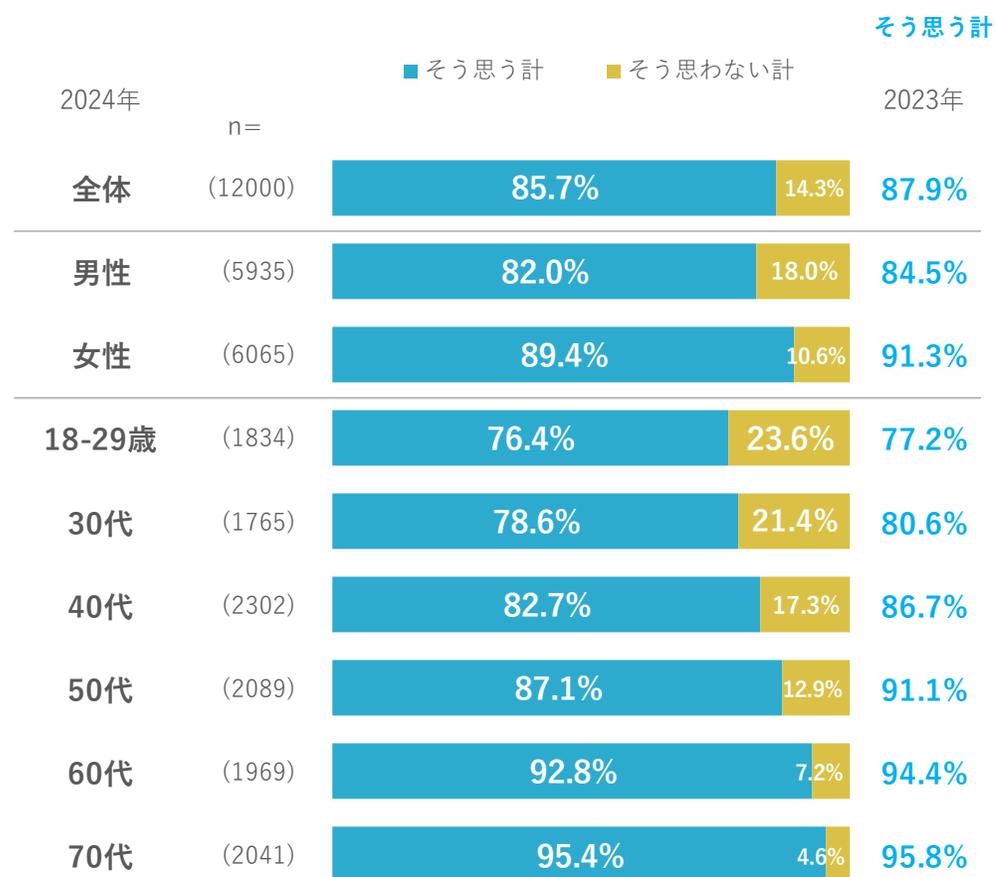
Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

日本では、教育や就業について機会の平等が実現されている



教育や就業について機会の平等が実現されるべきだ

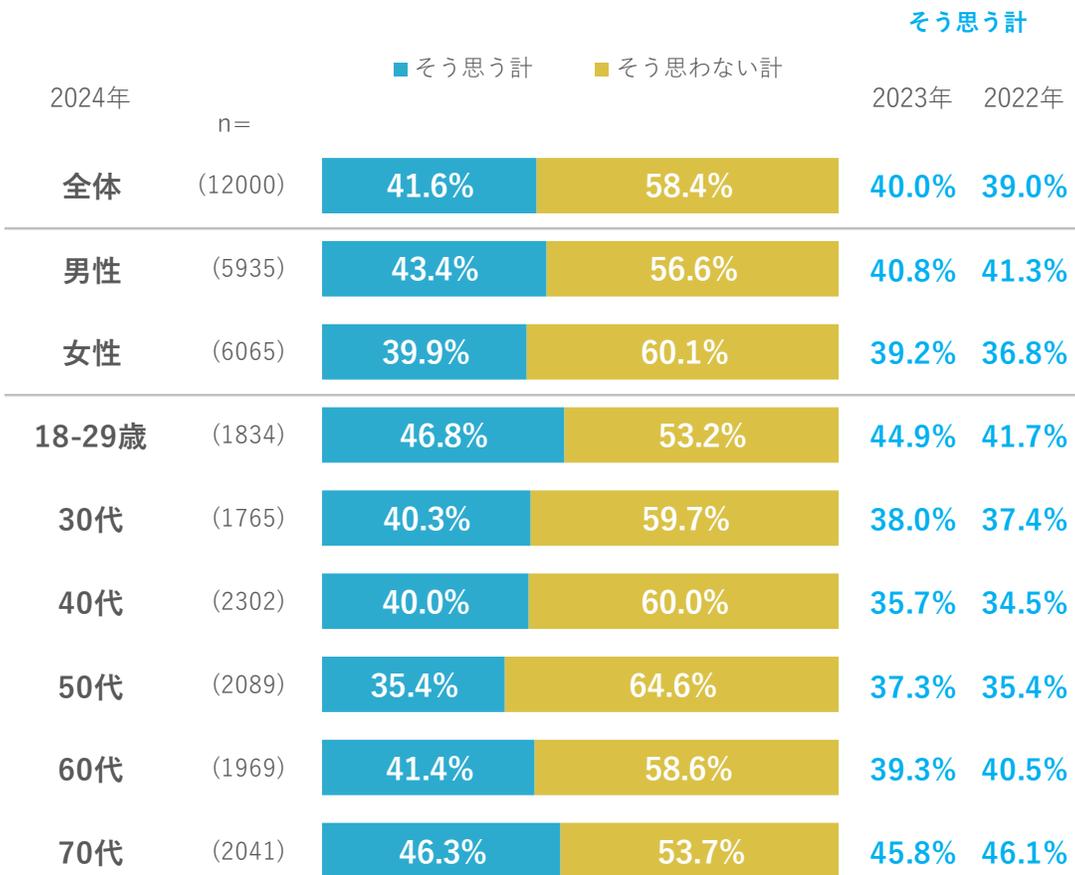


評価と期待 – 【インクルージョン】

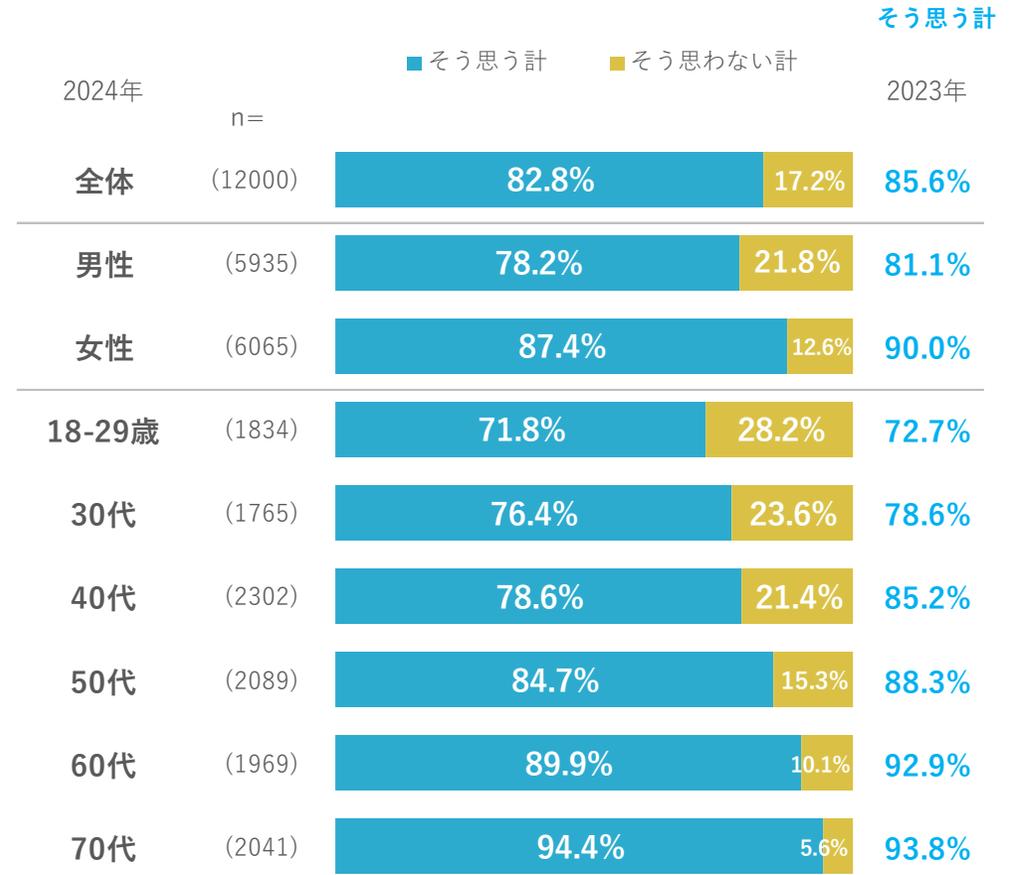
Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

日本では、多様な価値観・生き方が尊重されている



多様な価値観・生き方が尊重されるべきだ

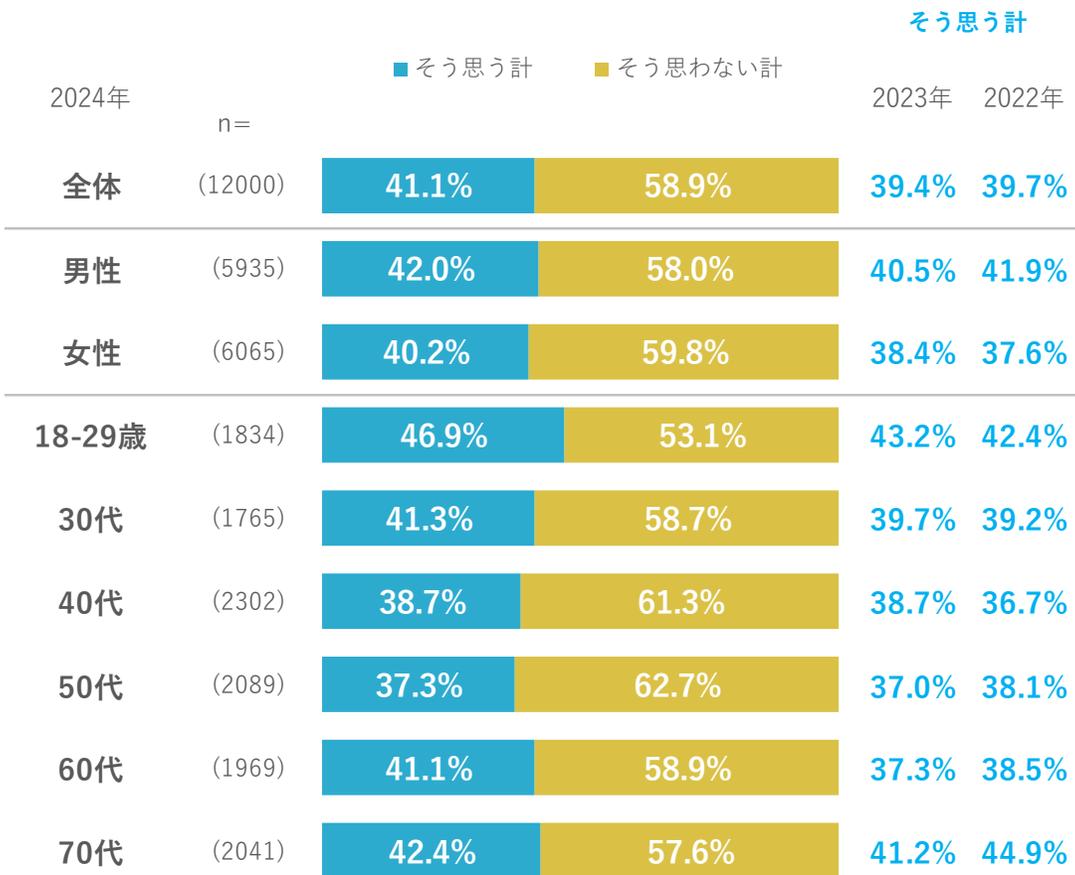


評価と期待 – 【インクルージョン】

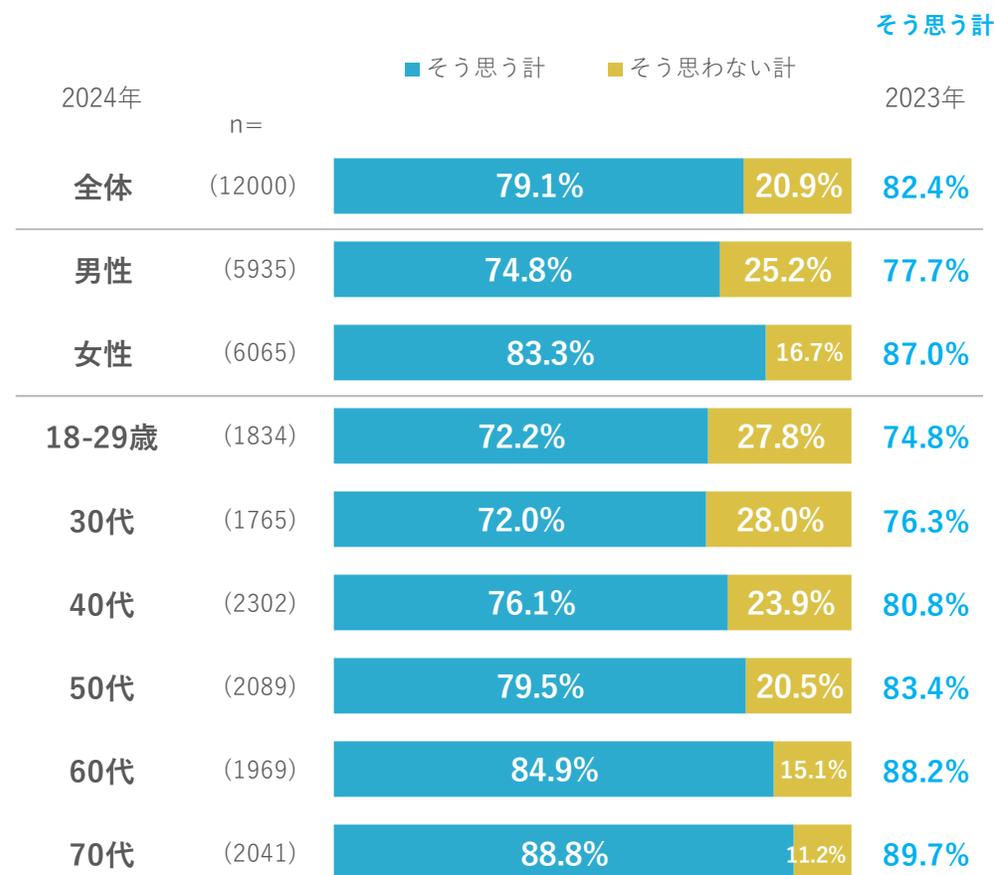
Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

日本では、自分と異なる人種・国籍・宗教・性別・年齢の人に対して寛容である



自分と異なる人種・国籍・宗教・性別・年齢の人に対して寛容であるべきだ



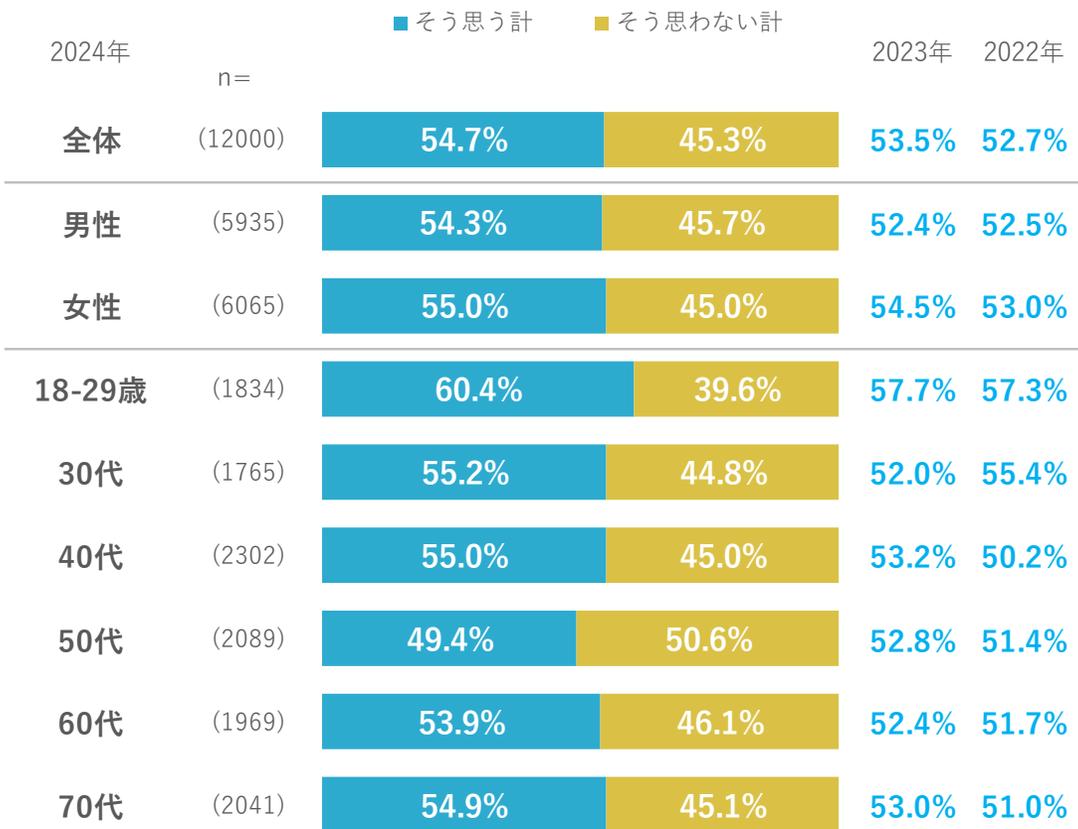
評価と期待 – 【インクルージョン】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

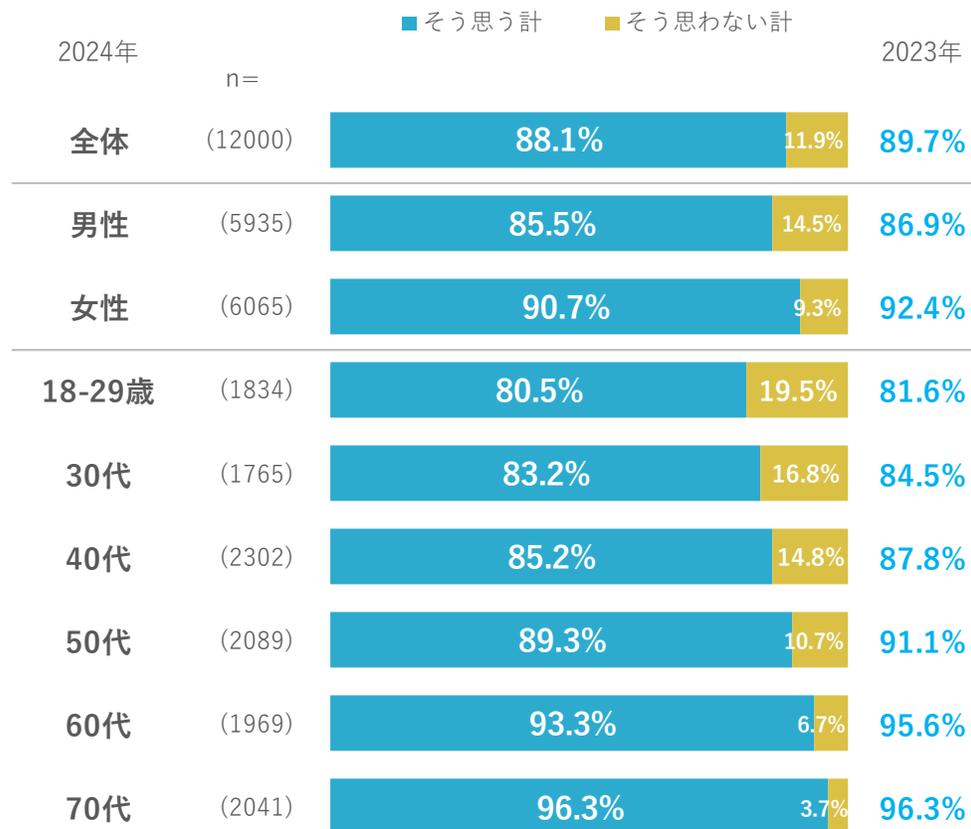
日本では、子どもの権利*1が守られている

そう思う計



子どもの権利*1が守られる社会であるべきだ

そう思う計



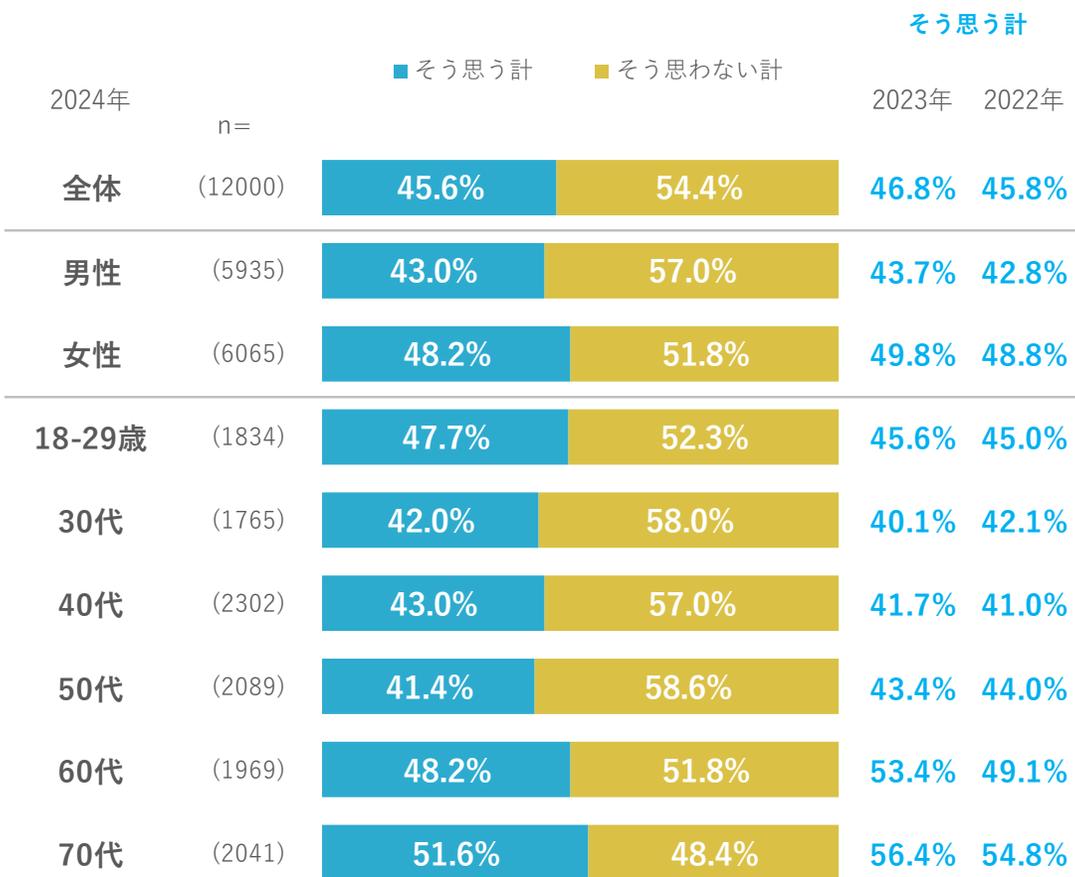
*1 ユニセフによれば「子どもの権利条約」の一般原則とは①命を守られ成長できること、②子どもにとって最善の利益を第一に考えること、③意見を表明し参加できること、④差別のないこと
【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：そう思う計（そう思う+ややそう思う） / ■：そう思わない計（あまりそう思わない+そう思わない）

評価と期待 – 【社会の活力】

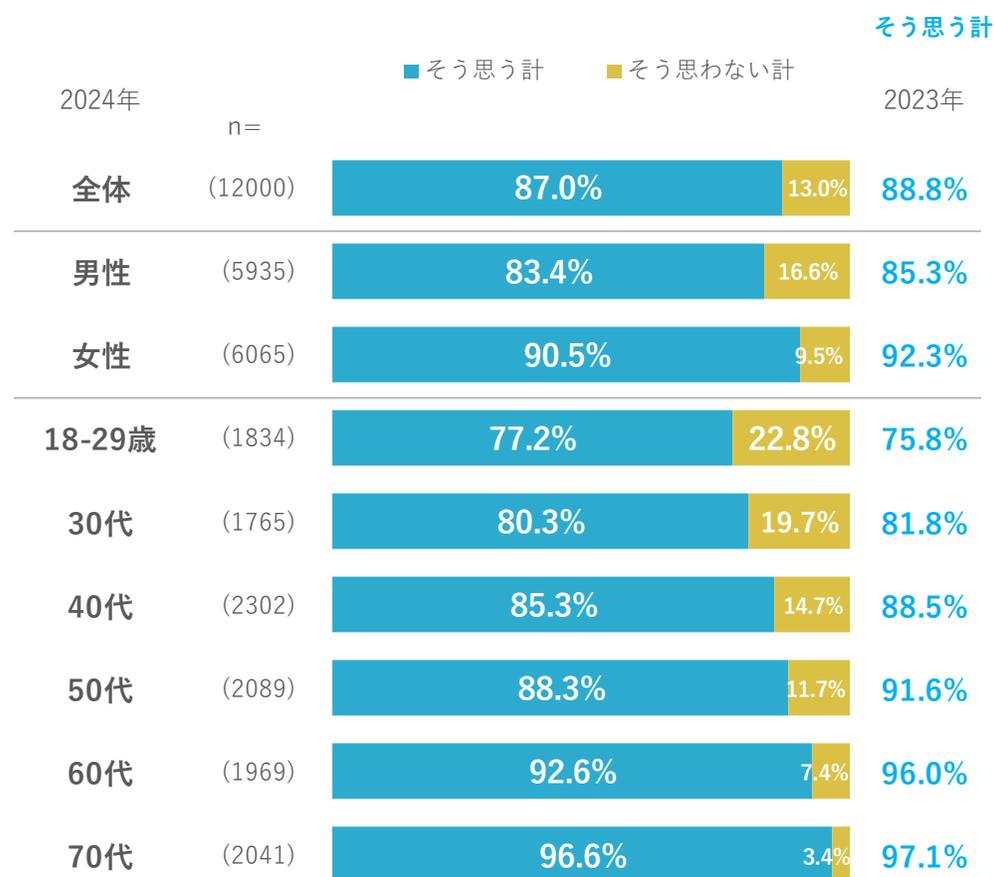
Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

日本では、人びとが失敗しても再チャレンジすることができる



人びとが失敗しても再チャレンジすることができる社会であるべきだ



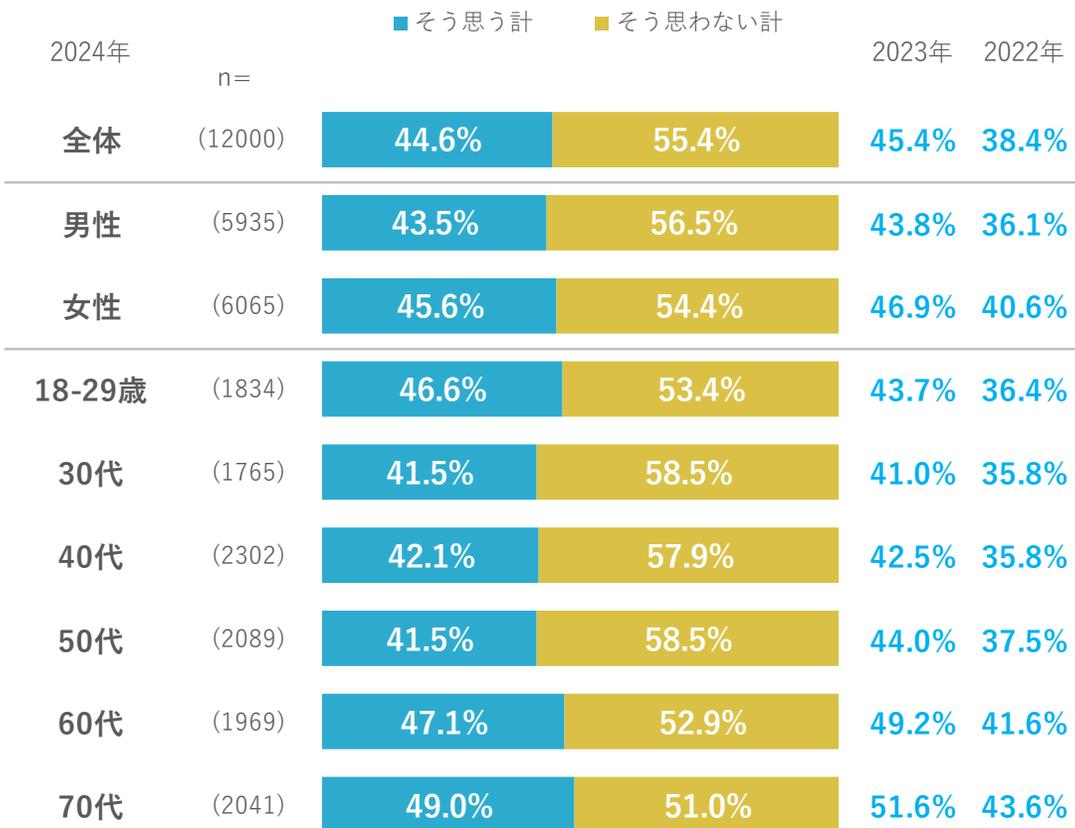
評価と期待 – 【社会の活力】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

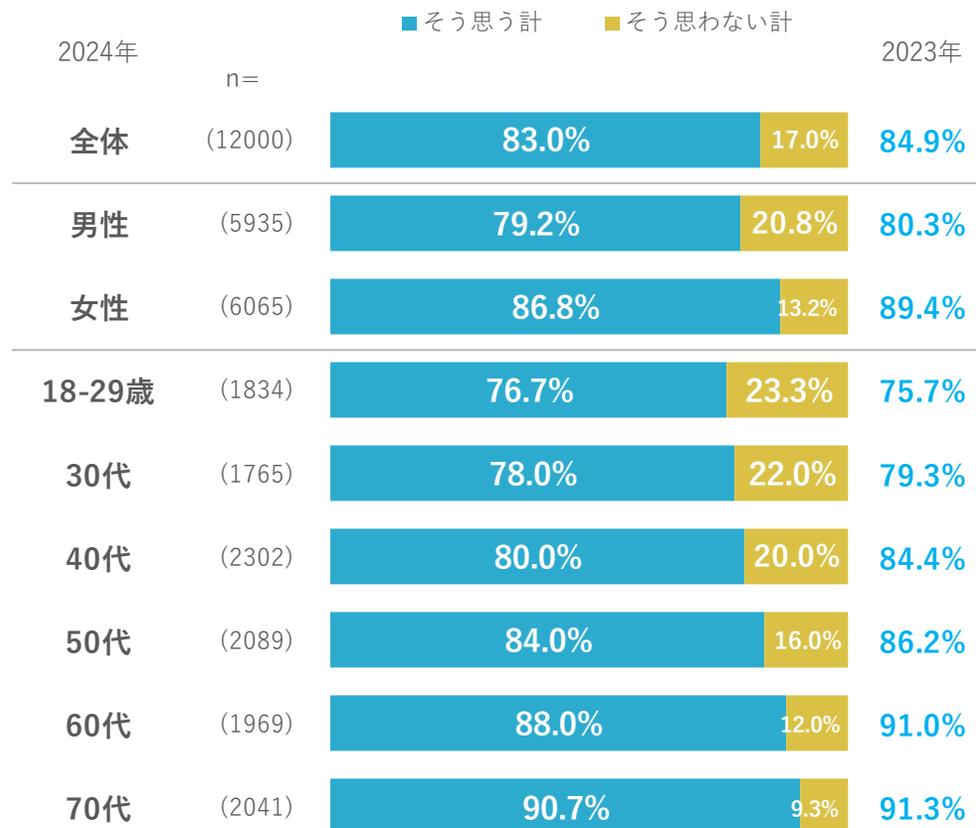
日本社会は、一人一人の力で変えることができる

そう思う計



一人一人の力で変えることができる社会であるべきだ

そう思う計



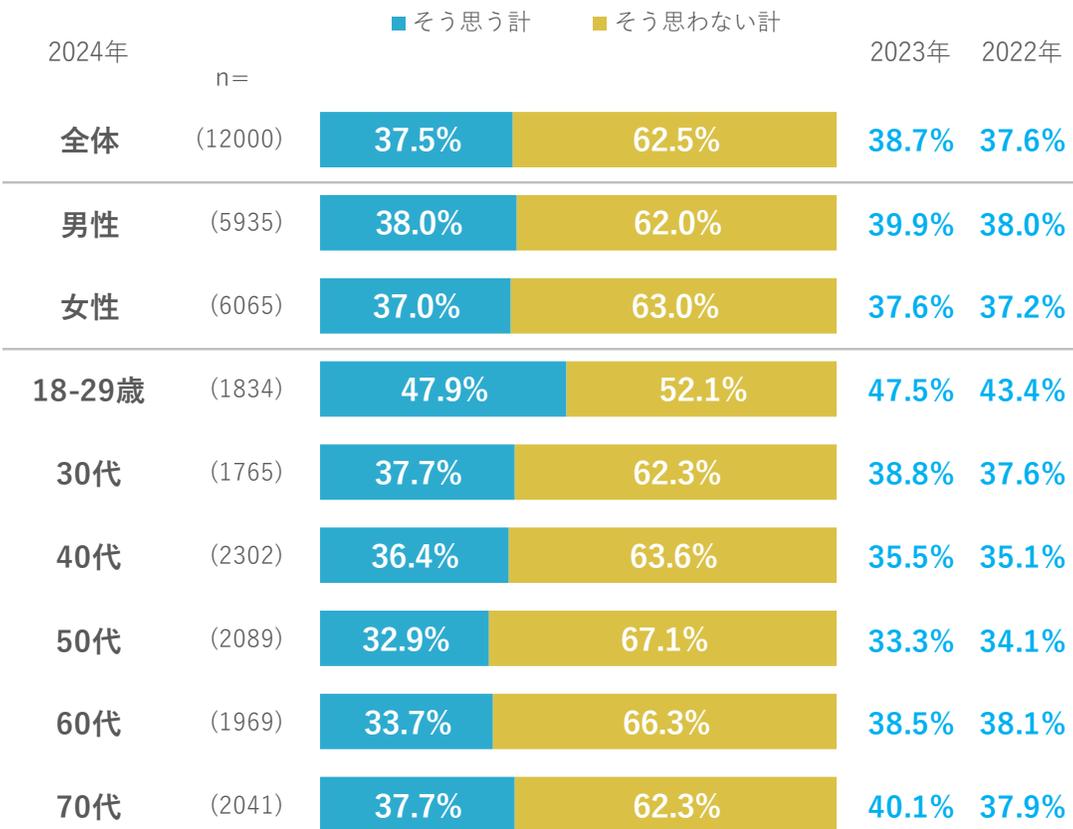
評価と期待 – 【社会の活力】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

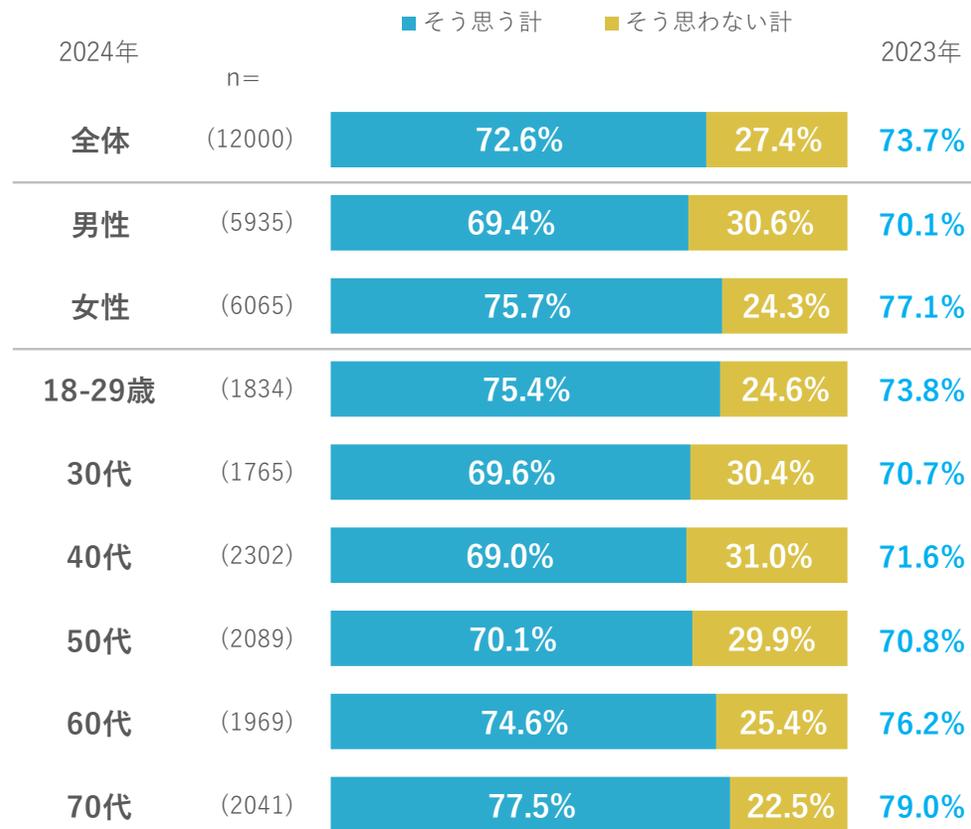
日本社会の制度は、政治・社会運動や社会貢献活動、SNSでの意思表示などによって変えることができる

そう思う計



日本社会の制度には、政治・社会運動や社会貢献活動、SNSでの意思表示などが反映されるべきだ

そう思う計



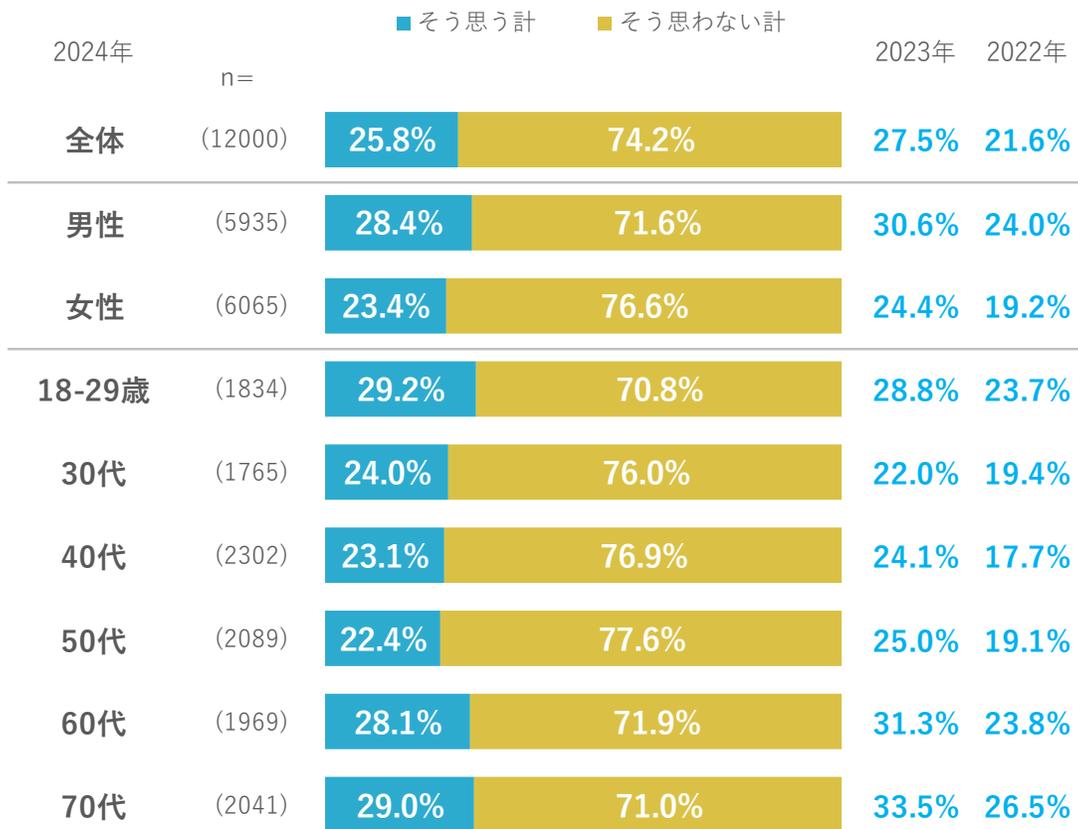
評価と期待 – 【社会の活力】

Q9：現在の日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

Q11：目指すべき日本社会やご自身の生活についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

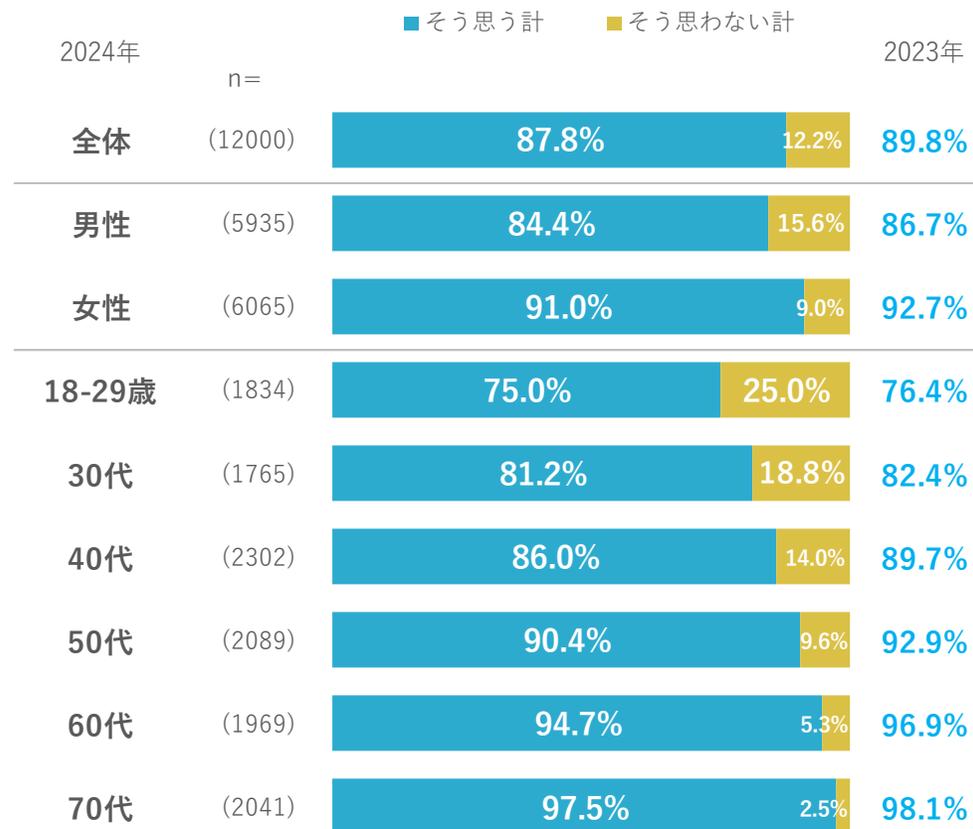
日本の社会や経済には活力がある

そう思う計



日本の社会や経済には活力があってほしい

そう思う計



居住する都道府県の社会の質

Q10：現在、あなたがお住まいの都道府県についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

社会のベース

人びとの生活の安定を支える
公的なしくみが充実している

42.2% 57.8%

子をもち、
育てやすい環境が整っている

47.2% 52.8%

大震災、感染症、気候変動による災害、インフラ
の老朽化など、さまざまなリスクに対して
十分な対応が整っている

39.0% 61.0%

社会や経済が大きなダメージを受けても
復興・復旧する力がある

52.0% 48.0%

社会関係資本

家族以外に信頼できる人がいる

46.6% 53.4%

他者への信頼感が高い社会である

42.6% 57.4%

人びとは日常的にお互い助け合っている

48.8% 51.3%

非常事態が発生した時に
お互い助け合うことができる

58.9% 41.1%

インクルージョン

教育や就業について機会の平等が
実現されている

46.7% 53.3%

多様な価値観・生き方が
尊重されている

46.4% 53.6%

自分と異なる人種・国籍・宗教・性別・
年齢の人に対して寛容である

50.5% 49.5%

子どもの権利*1が
守られている

56.5% 43.5%

社会の活力

人びとが失敗しても再チャレンジ
することができる

42.7% 57.3%

一人一人の力で変えることができる

38.6% 61.4%

政治・社会運動や社会貢献活動、SNSでの
意思表示などによって変えることができる

35.2% 64.8%

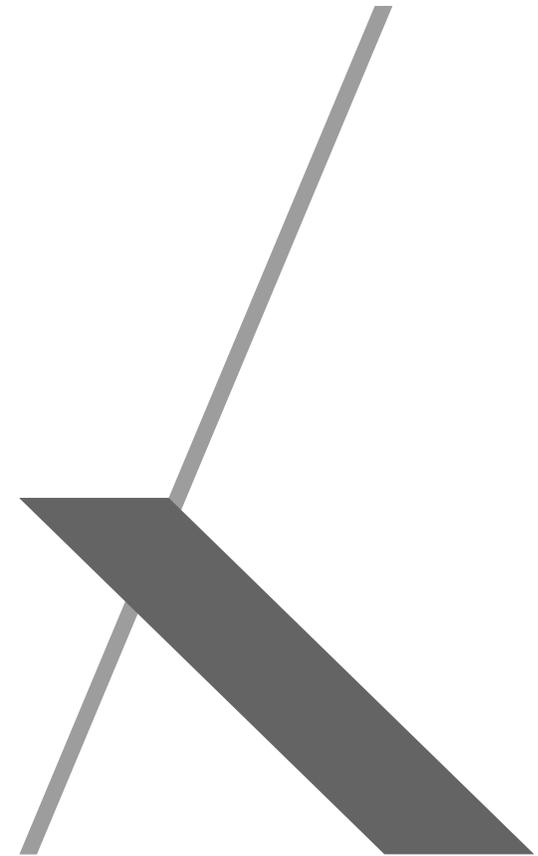
あなたがお住まいの都道府県や
地域経済には活力がある

38.7% 61.3%

*1 ユニセフによれば「子どもの権利条約」の一般原則とは①命を守られ成長できること、②子どもにとって最善の利益を第一に考えること、③意見を表明し参加できること、④差別のないこと

【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：そう思う計（そう思う+ややそう思う）／■：そう思わない計（あまりそう思わない+そう思わない）

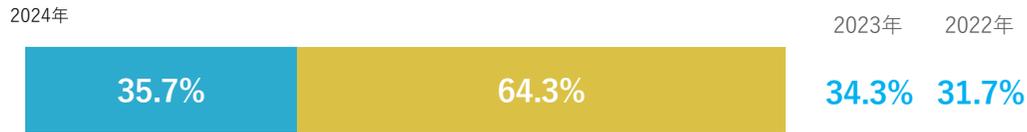
4. DX有効感



DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

デジタル化によって、教育機会が拡大し、不平等が解消されている



デジタル化によって、レンタルやシェアサービスなどの利用が加速している



デジタル化によって、教育機会が不均衡になり、格差が拡大している



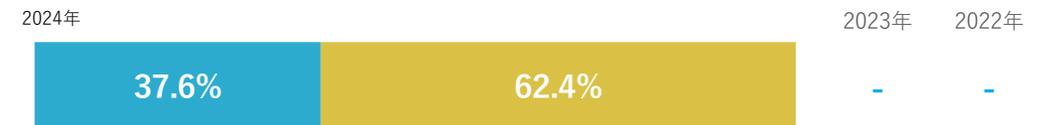
デジタル化によって、住む場所の選択肢が広がっている



デジタル化によって、人間性が損なわれている



デジタル化によって、社会課題の解決が進んでいる



デジタル化によって、人びとの暮らしは豊かになっている



デジタル化によって、自由に発言ができるようになっている



DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

デジタル化によって、自由な生き方を手に入れられるようになっている



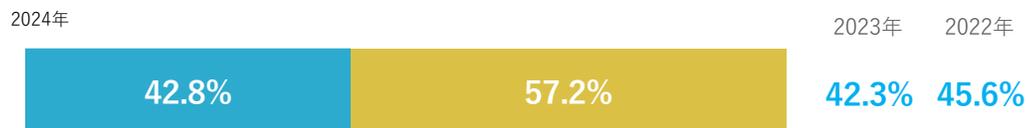
デジタル化によって、働き方の選択肢が広がっている



デジタル化によって、ビジネスチャンスが広がっている



デジタル化によって、必要な医療が、必要な人に届くようになっている



デジタル化によって、医学・医療は進歩している



デジタル化によって、大雨や台風、地震など自然災害に関する情報を受け取りやすくなっている



デジタル化によって、人との出会いや交流の機会が増えている



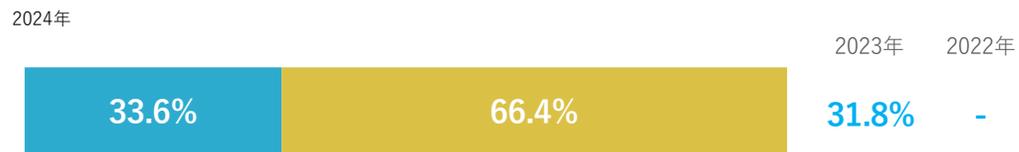
デジタル化によって、自分の価値観が変わってきている



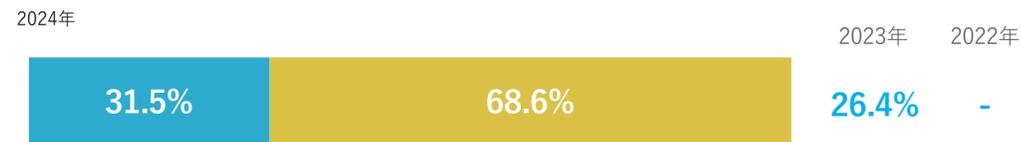
DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

国のデジタル化施策は進んでいる



自分の住んでいる地域のデジタル化施策は進んでいる



デジタル化によって、日本政府や自治体の行政手続きが効率化している

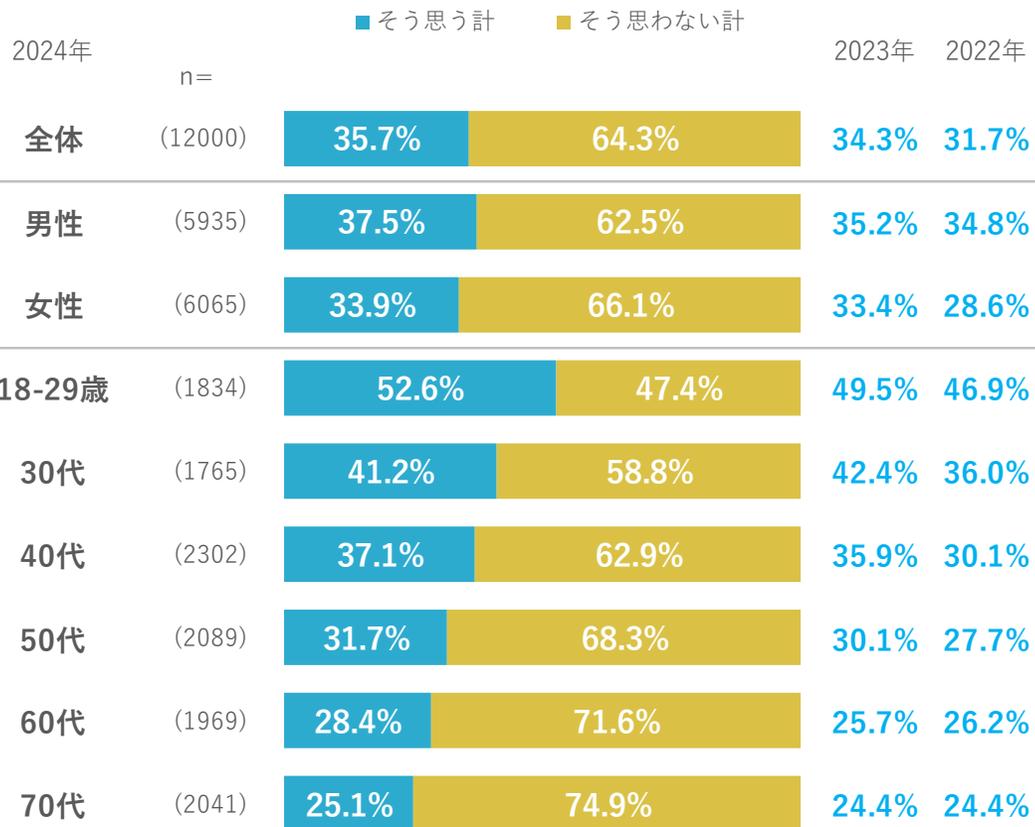


DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

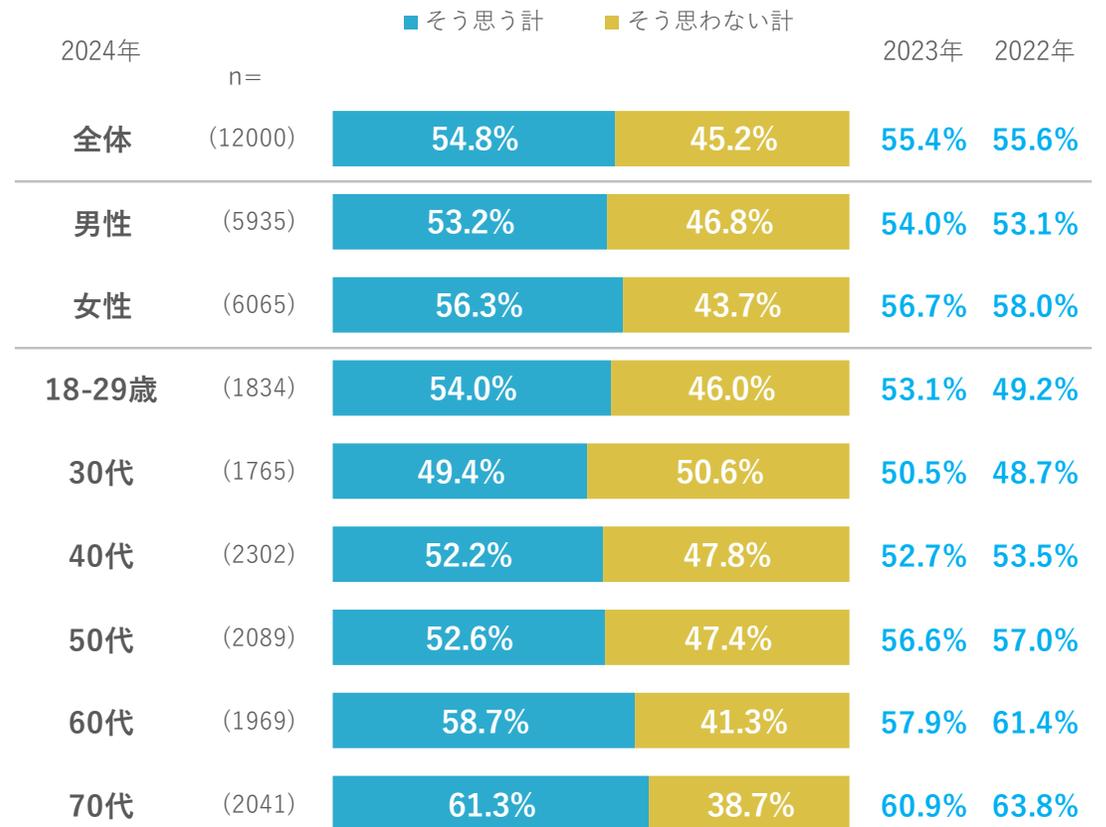
デジタル化によって、教育機会が拡大し、不平等が解消されている

そう思う計



デジタル化によって、教育機会が不均衡になり、格差が拡大している

そう思う計

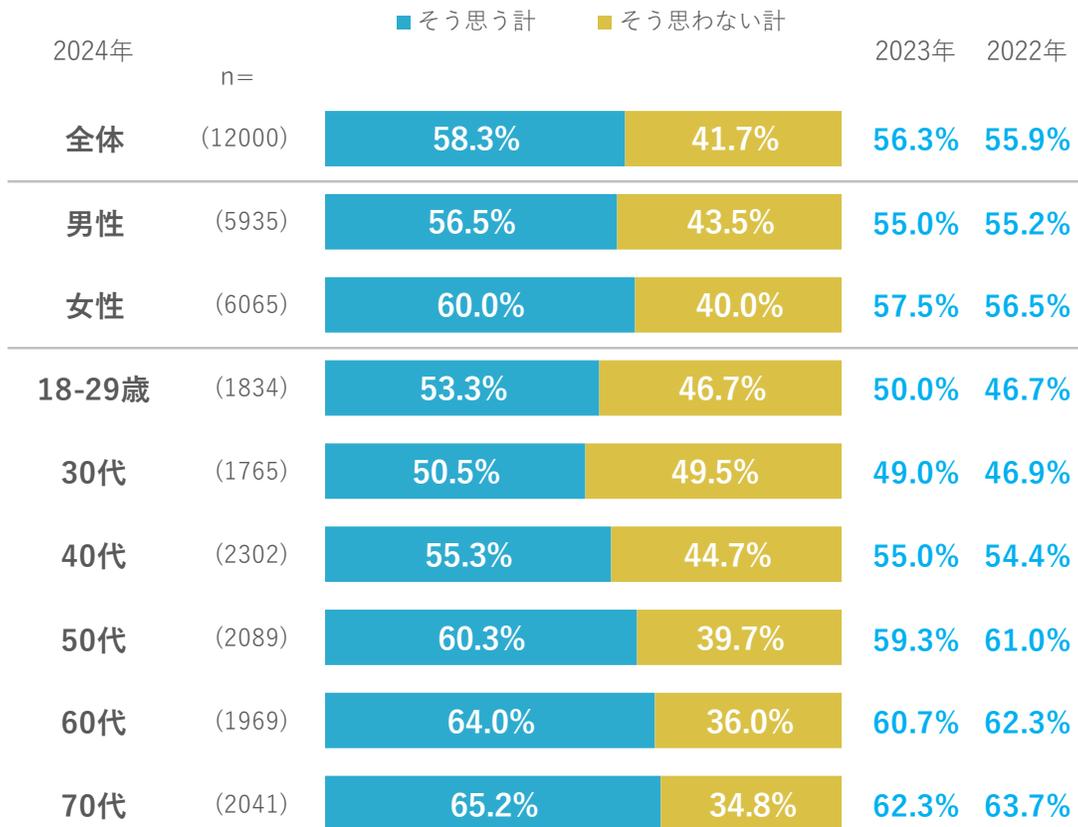


DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

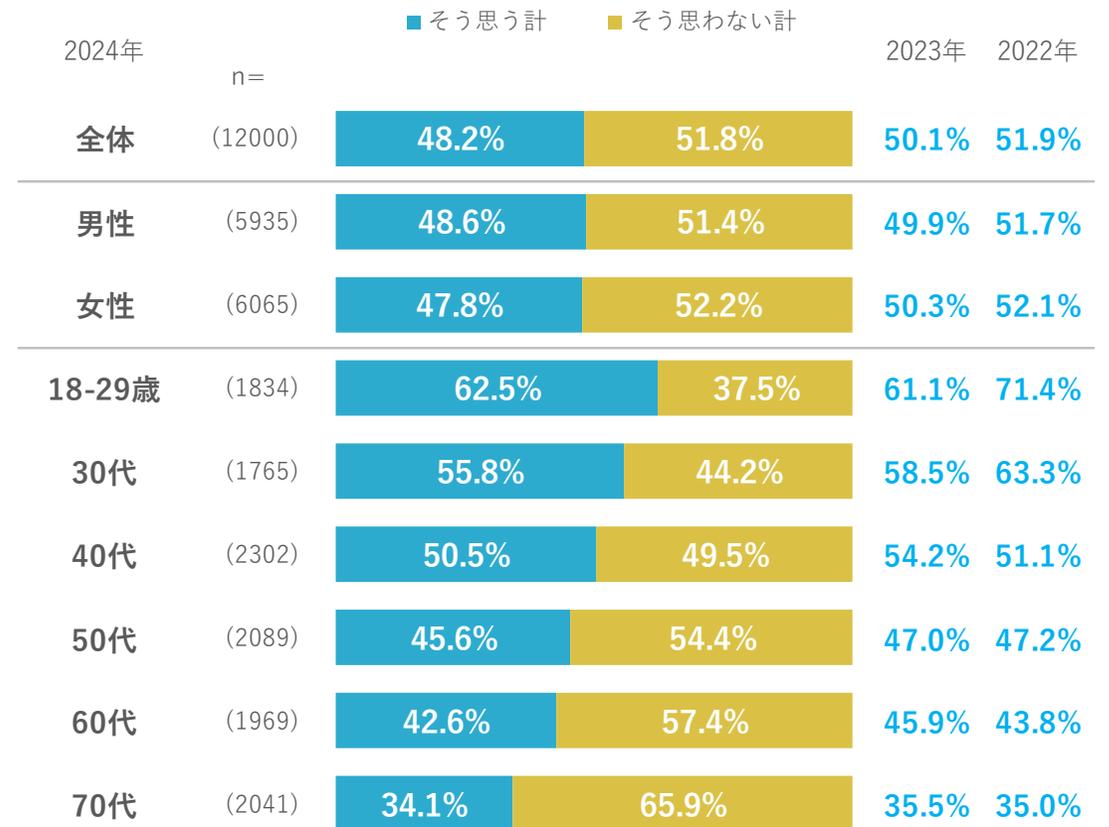
デジタル化によって、人間性が損なわれている

そう思う計



デジタル化によって、人びとの暮らしは豊かになっている

そう思う計

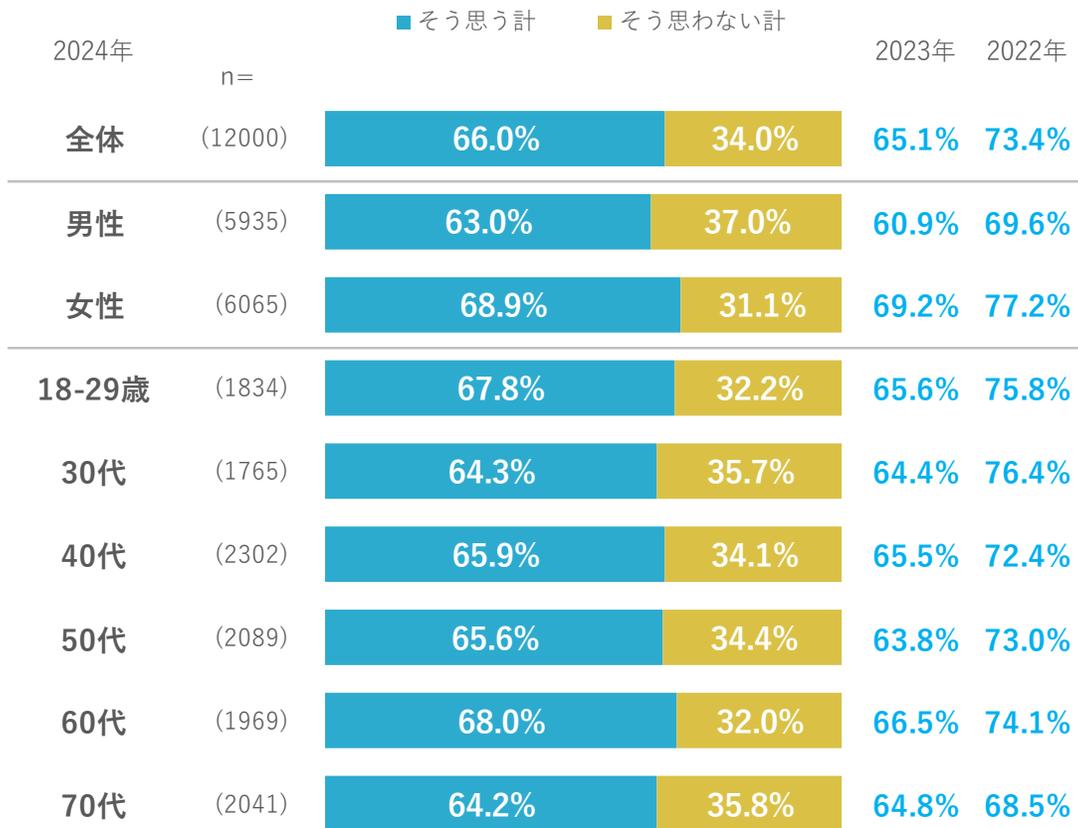


DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

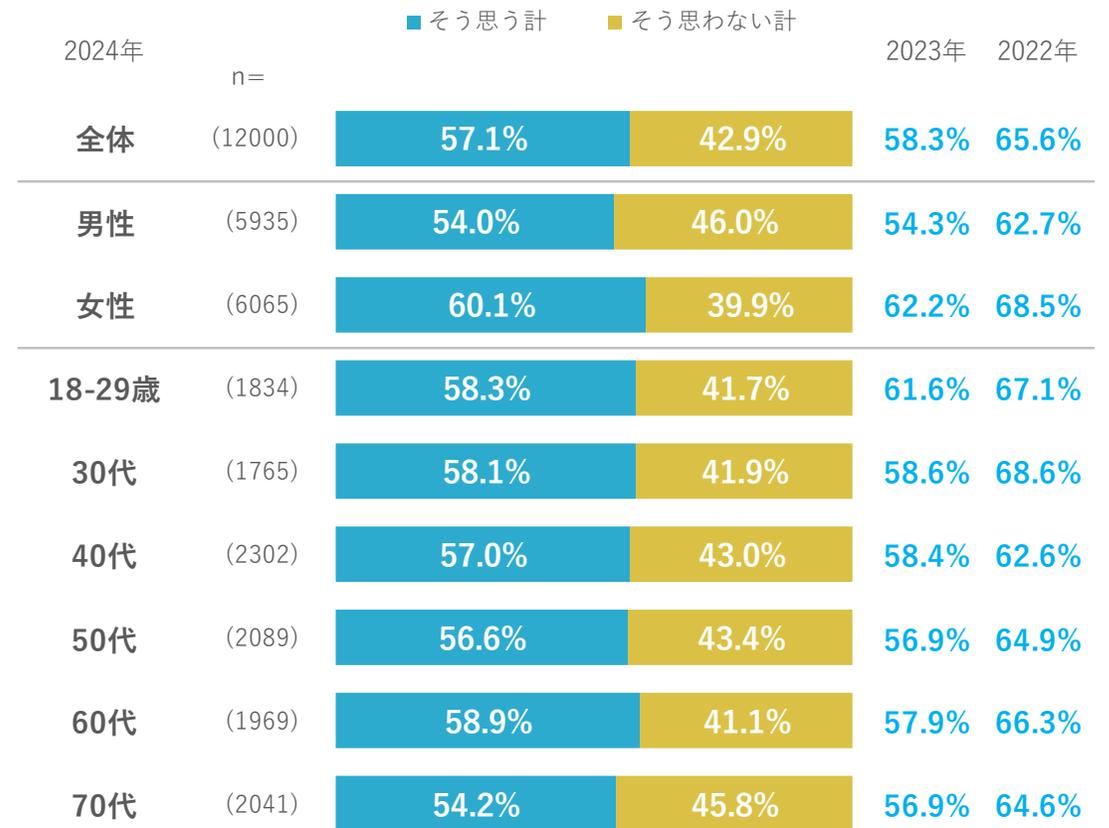
デジタル化によって、
レンタルやシェアサービスなどの利用が加速している

そう思う計



デジタル化によって、住む場所の選択肢が広がっている

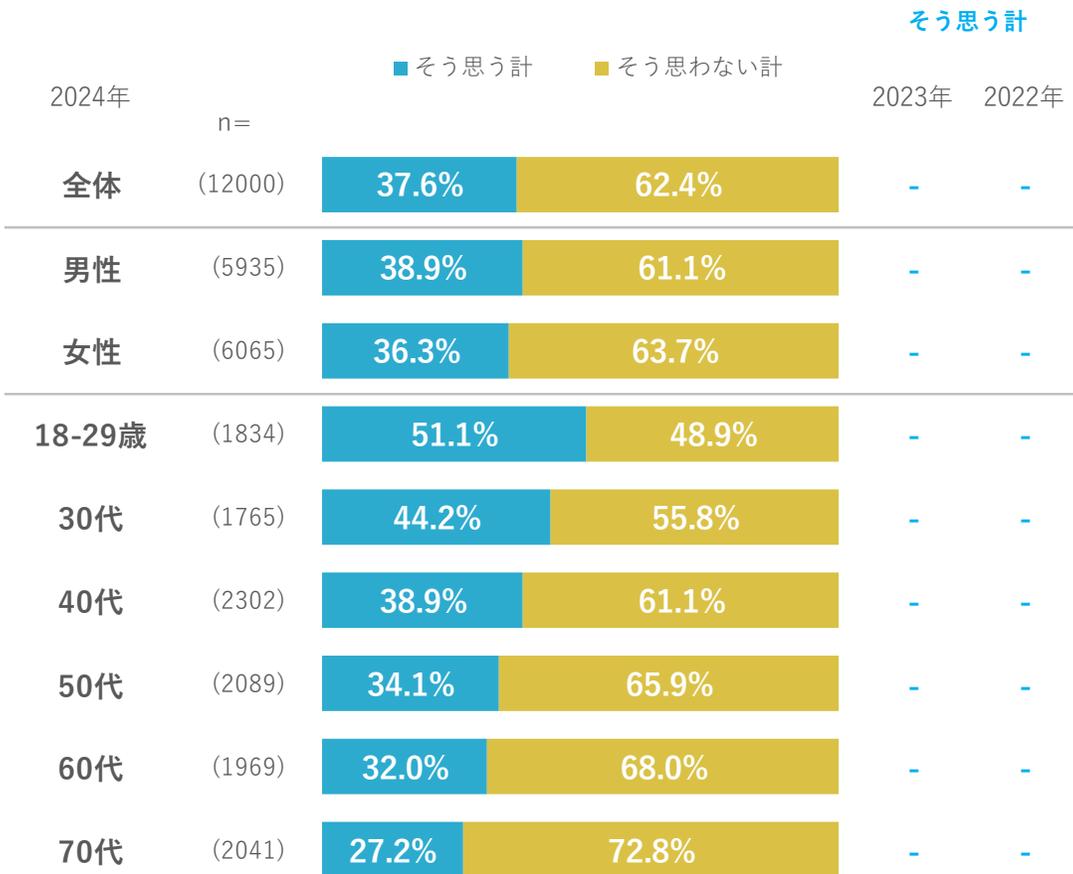
そう思う計



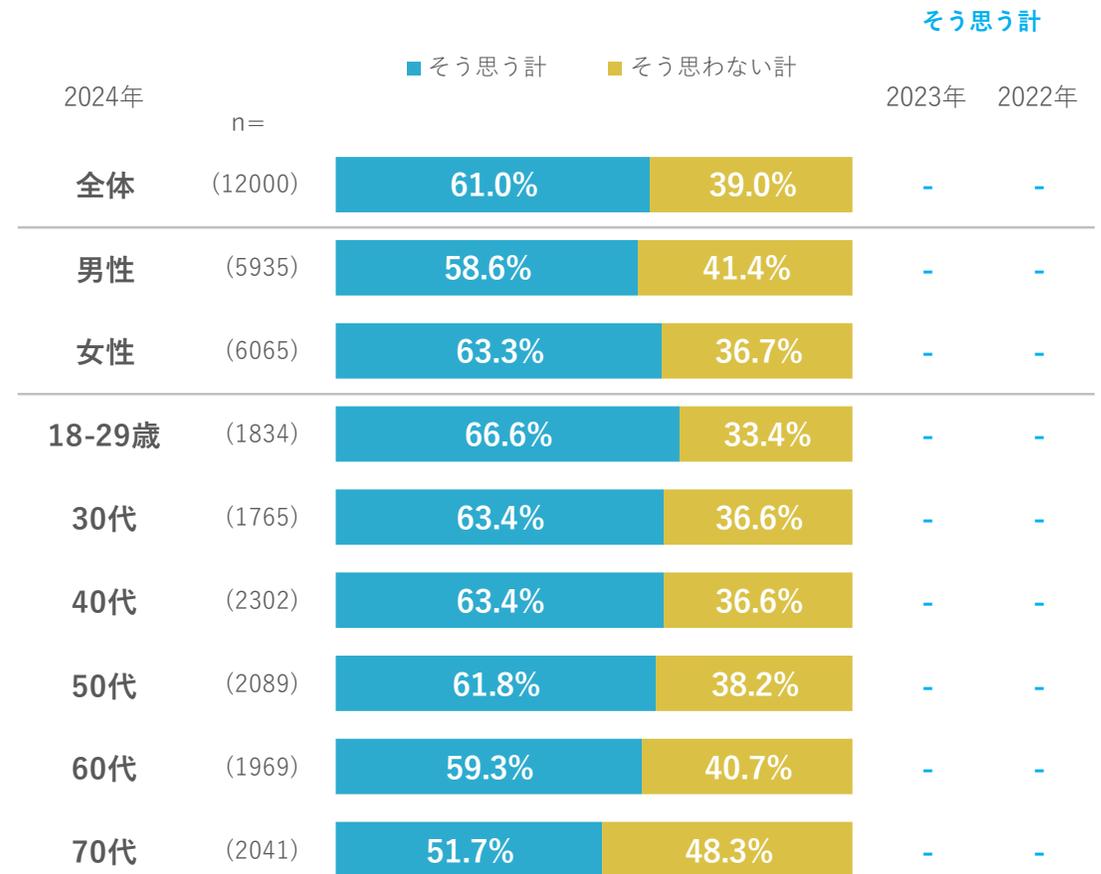
DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

デジタル化によって、社会課題の解決が進んでいる



デジタル化によって、自由に発言ができるようになっている



※スコアが「-」の項目は未聴取

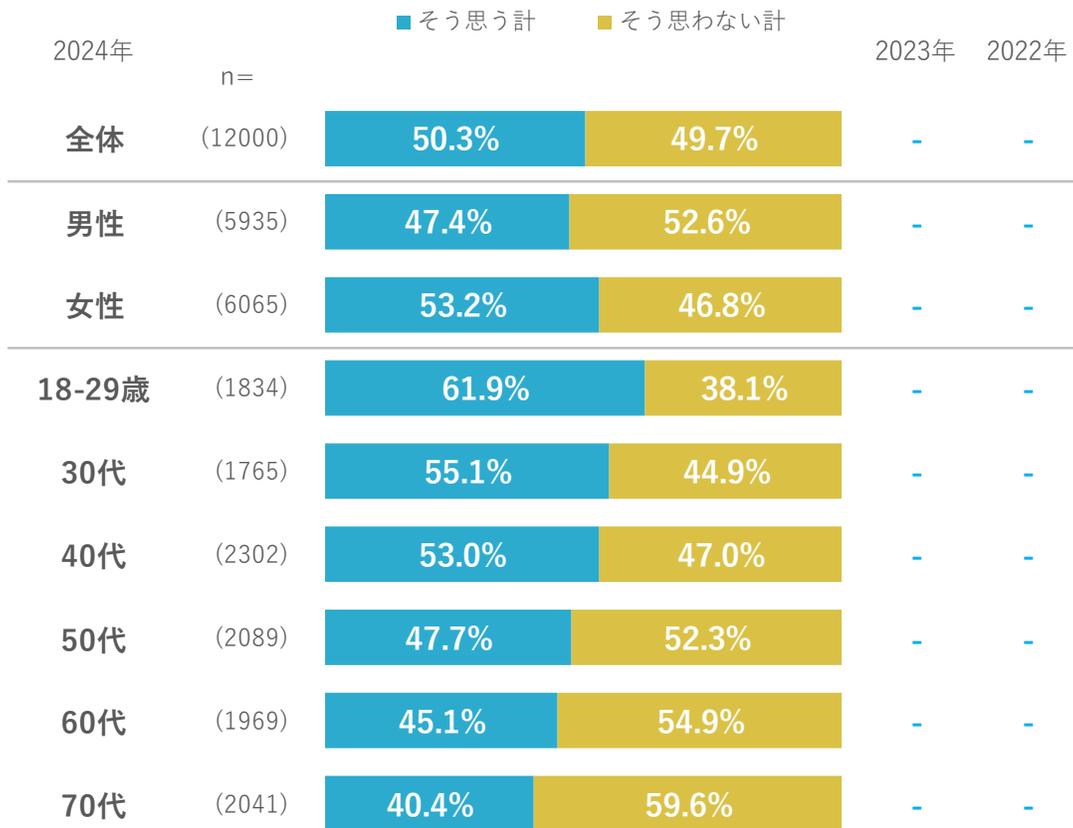
【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：そう思う計（そう思う+ややそう思う） / ■：そう思わない計（あまりそう思わない+そう思わない）

DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

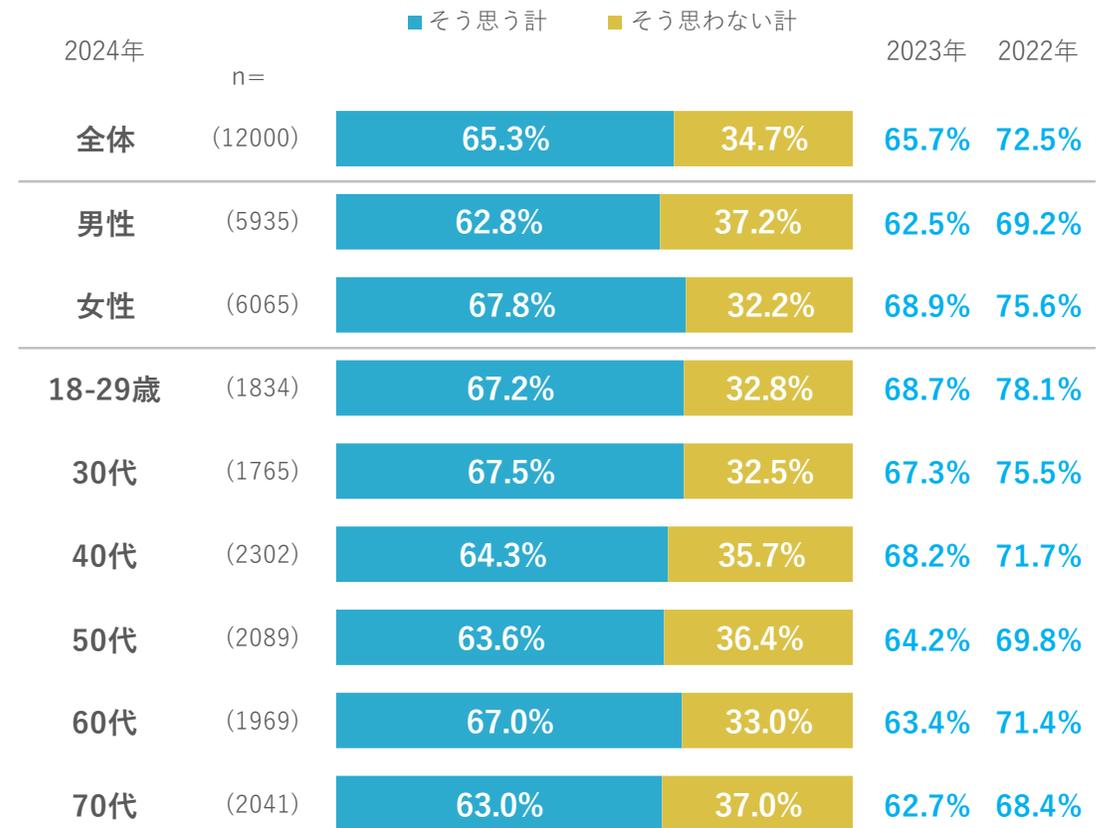
デジタル化によって、自由な生き方を手に入れられるようになっている

そう思う計



デジタル化によって、働き方の選択肢が広がっている

そう思う計



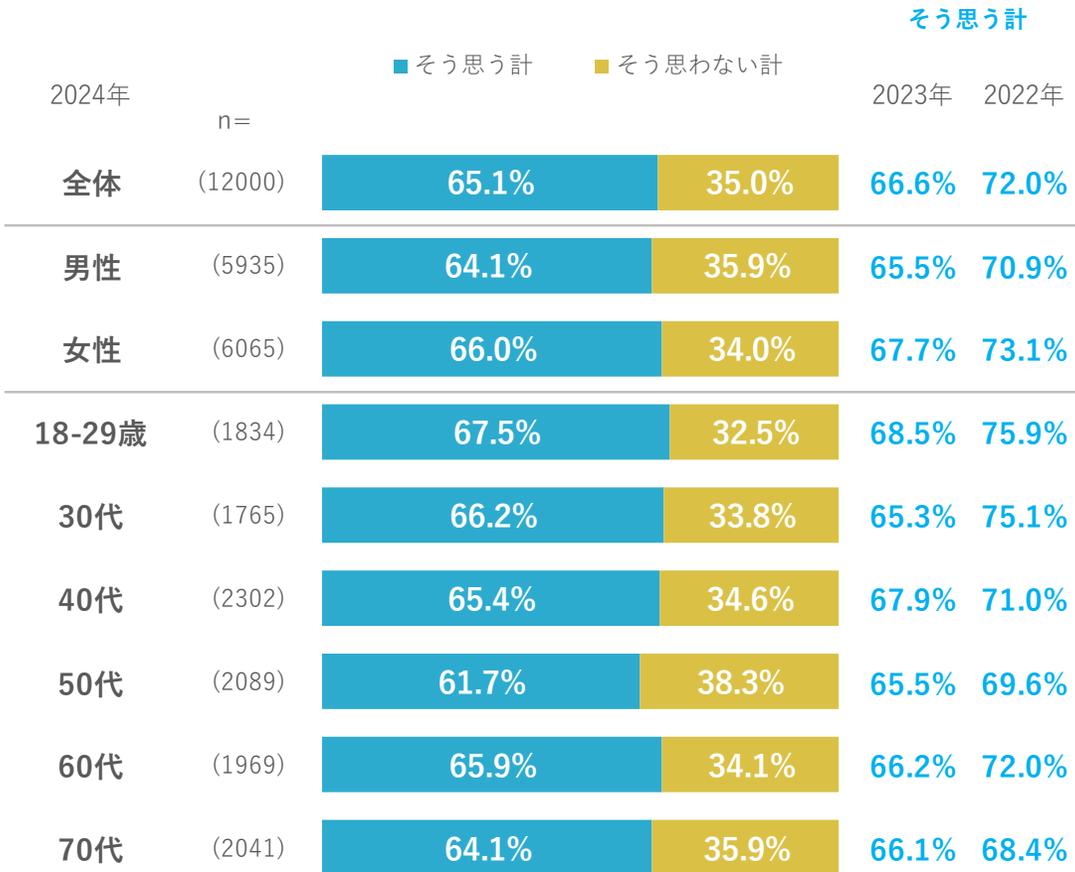
※スコアが「-」の項目は未聴取

【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：そう思う計（そう思う+ややそう思う）／■：そう思わない計（あまりそう思わない+そう思わない）

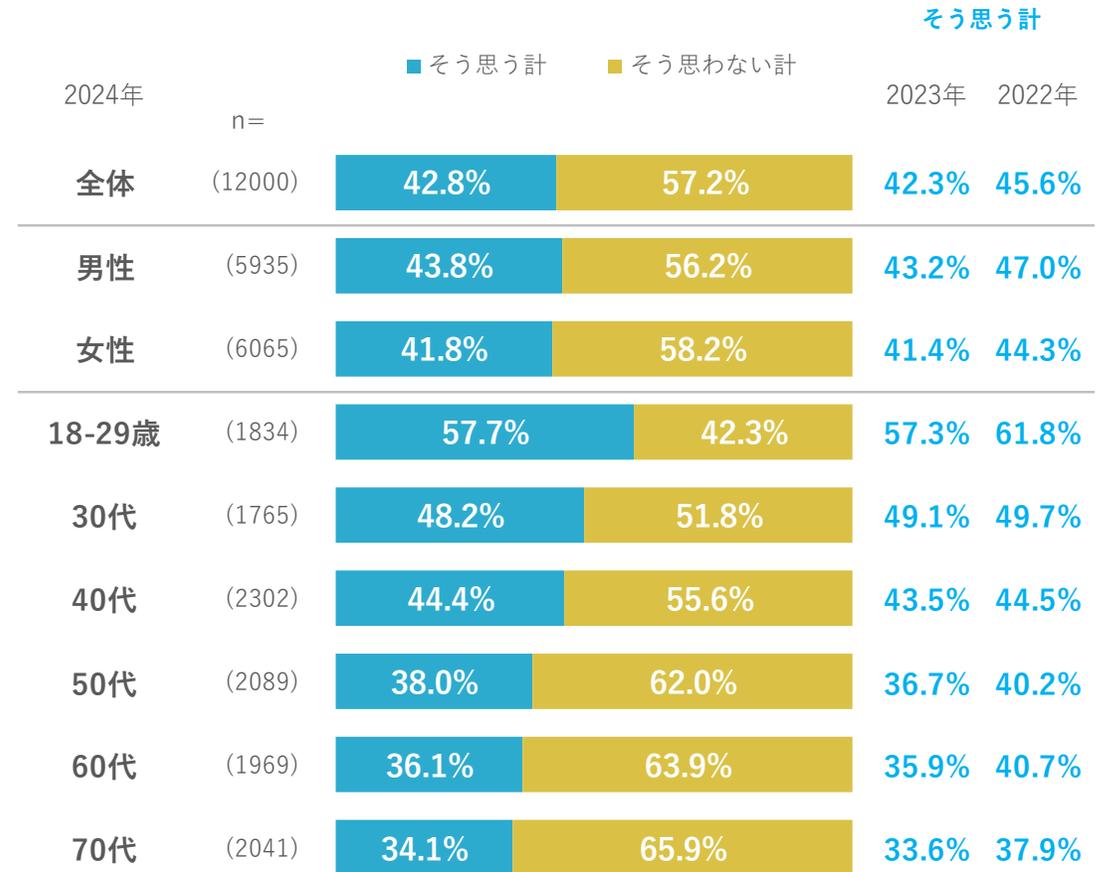
DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

デジタル化によって、ビジネスチャンスが広がっている



デジタル化によって、必要な医療が、必要な人に届くようになっている

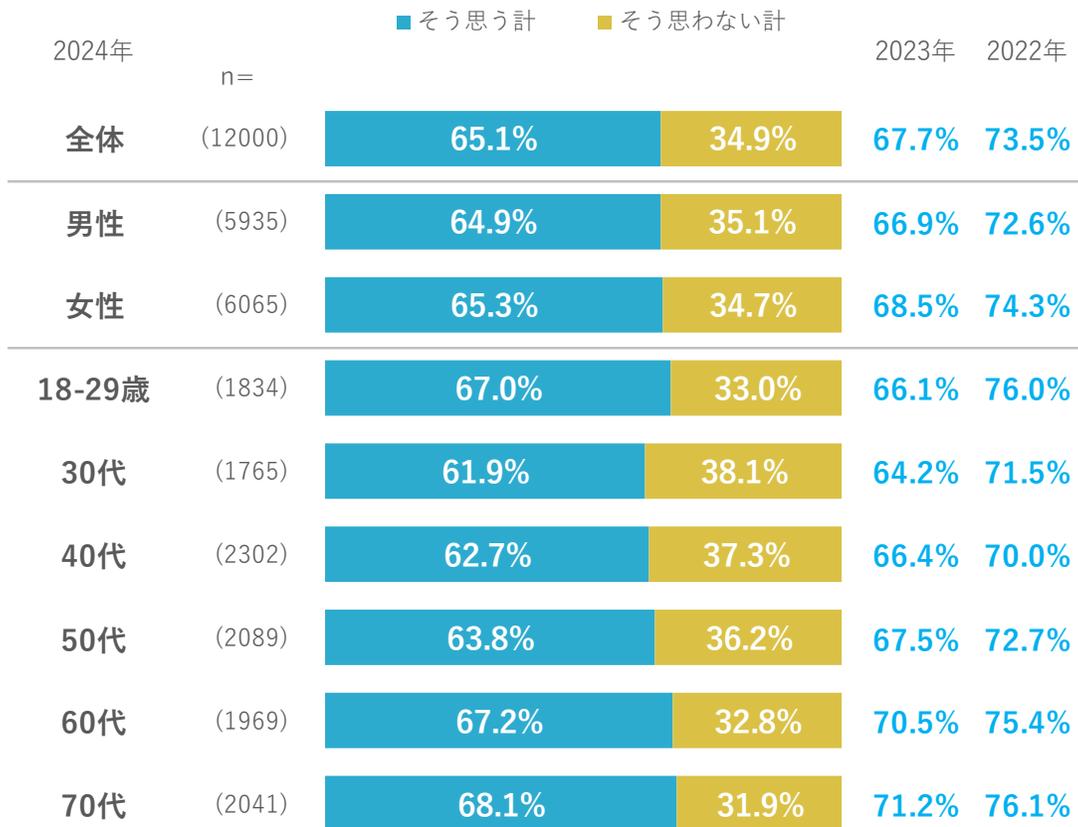


DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

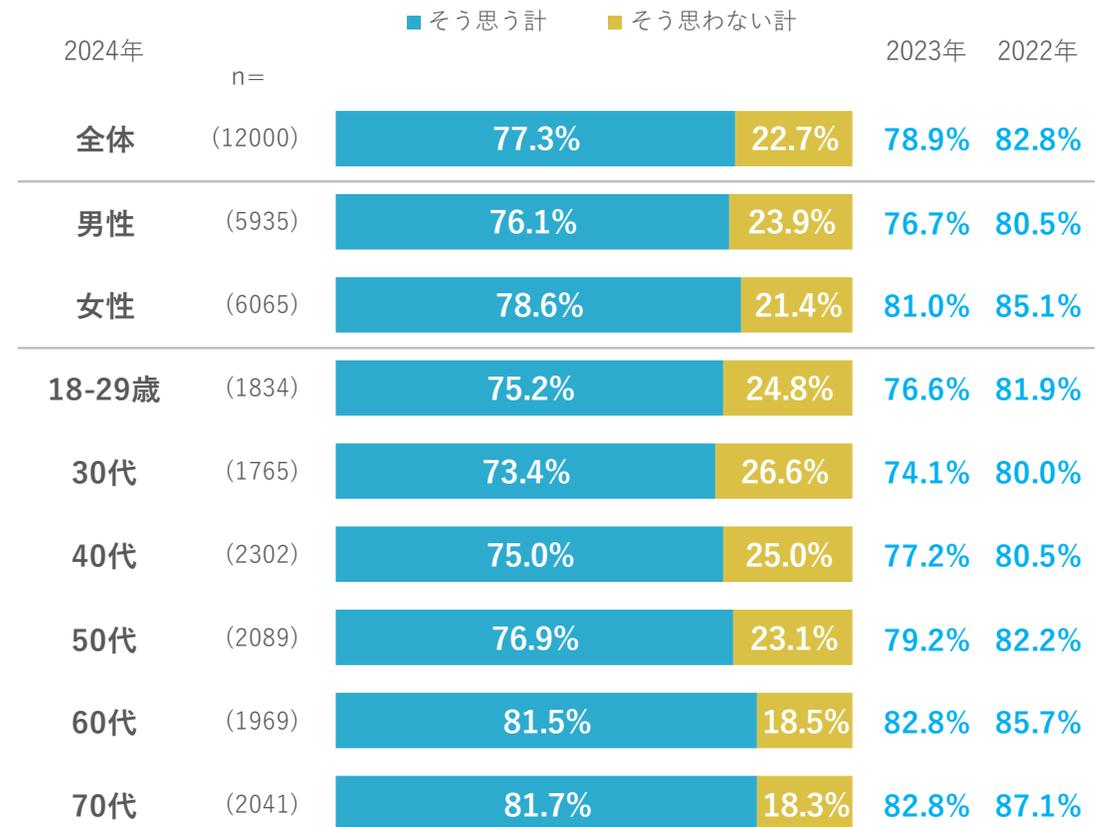
デジタル化によって、医学・医療は進歩している

そう思う計



デジタル化によって、大雨や台風、地震など自然災害に関する情報を受け取りやすくなっている

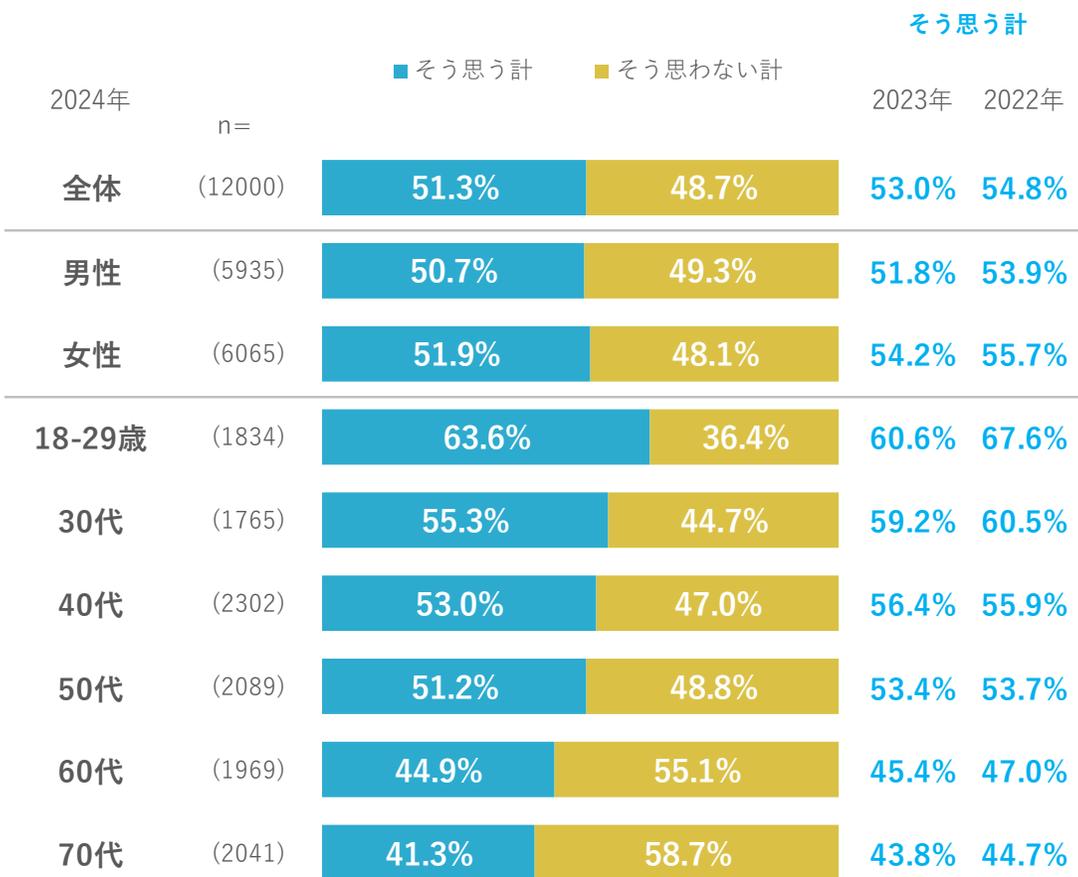
そう思う計



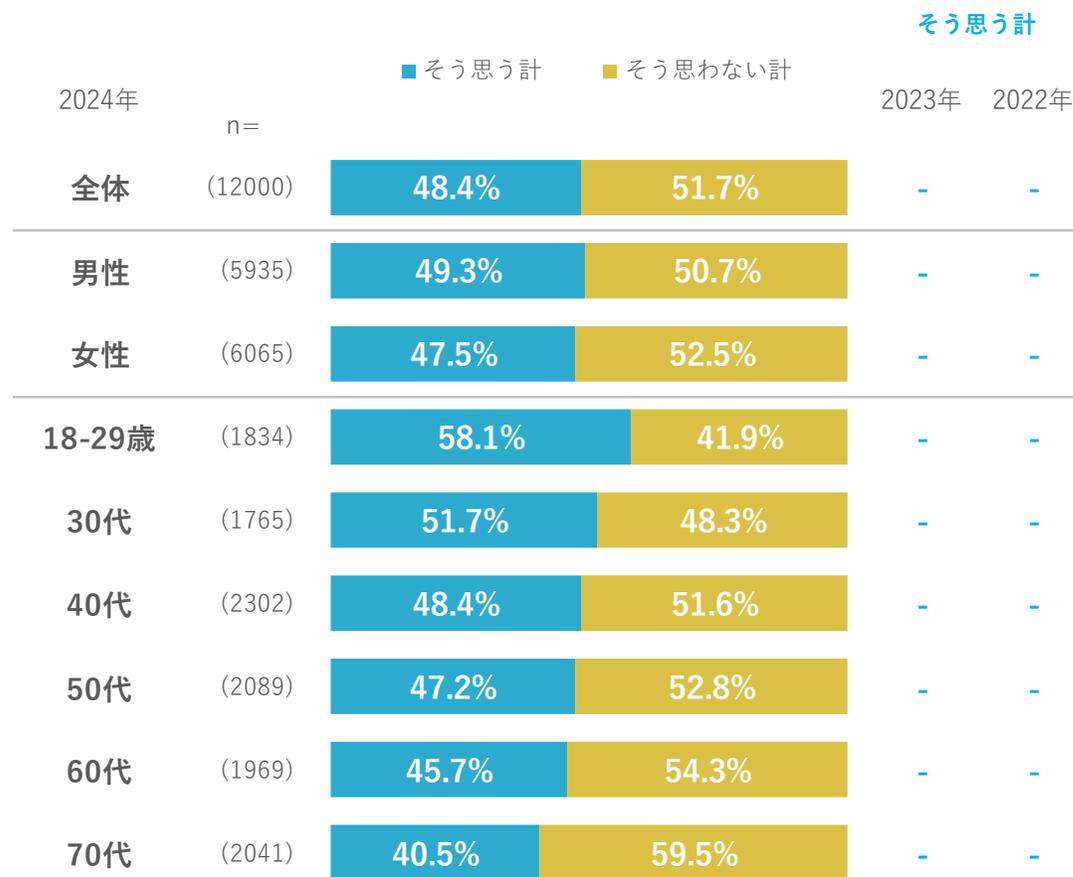
DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

デジタル化によって、人との出会いや交流の機会が増えている



デジタル化によって、自分の価値観が変わってきている



※スコアが「-」の項目は未聴取

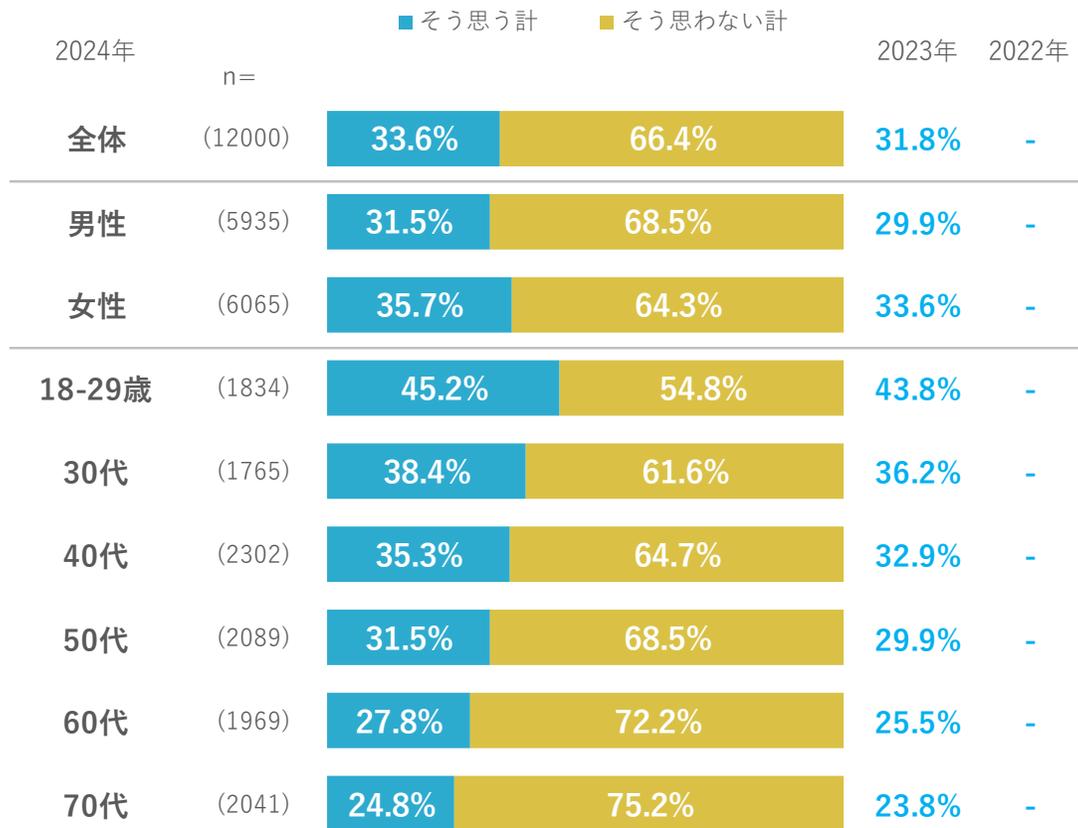
【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：そう思う計（そう思う+ややそう思う）／■：そう思わない計（あまりそう思わない+そう思わない）

DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

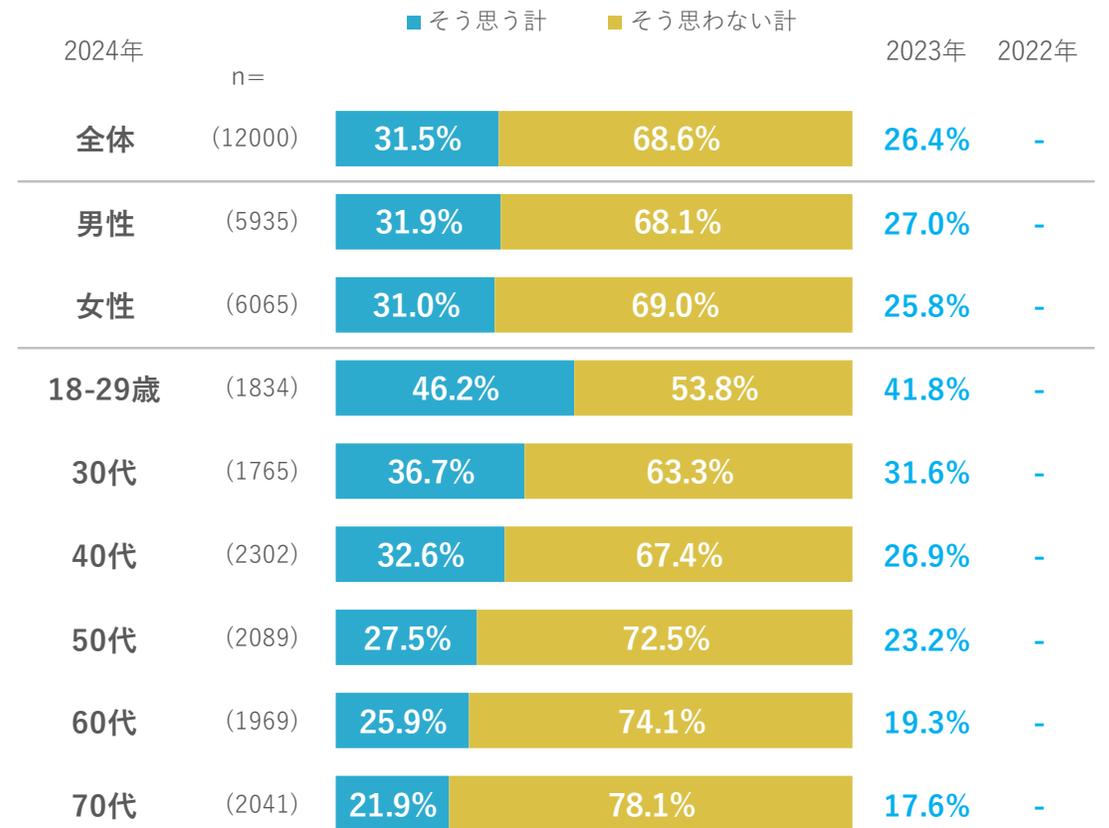
国のデジタル化施策は進んでいる

そう思う計



自分の住んでいる地域のデジタル化施策は進んでいる

そう思う計



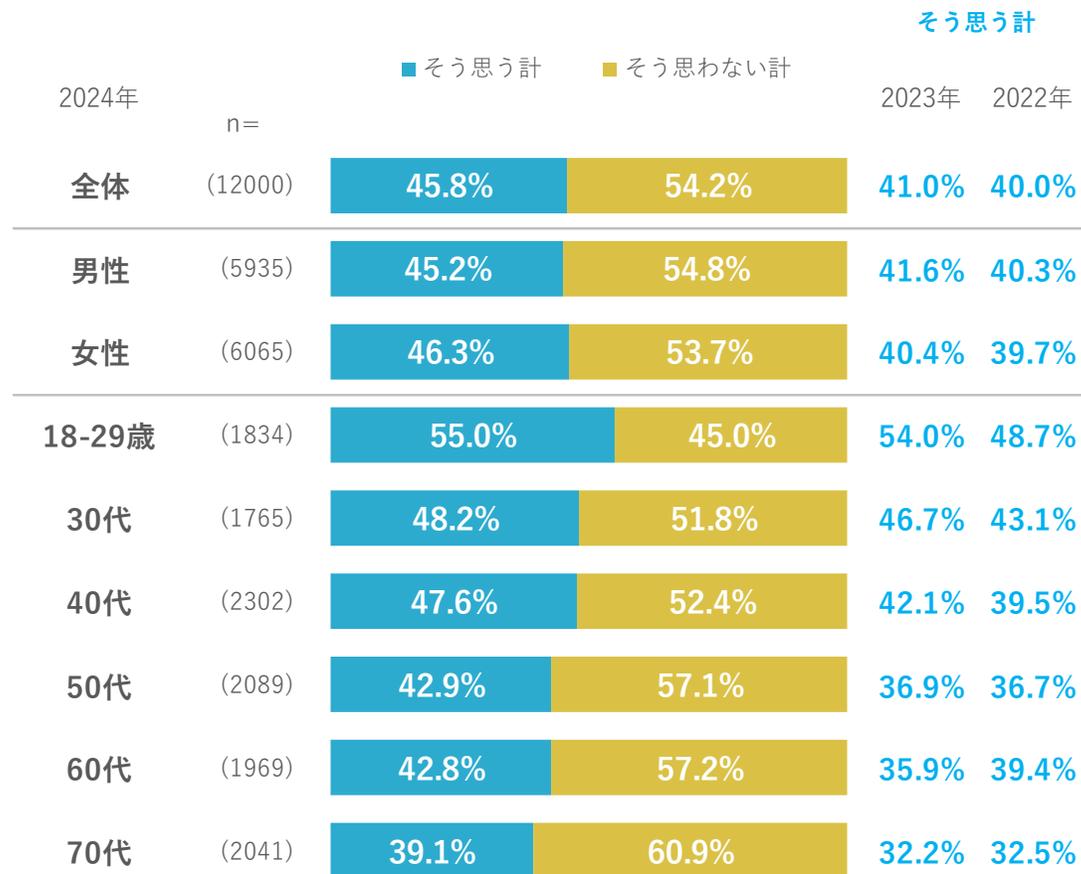
※スコアが「-」の項目は未聴取

【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：そう思う計（そう思う+ややそう思う）／■：そう思わない計（あまりそう思わない+そう思わない）

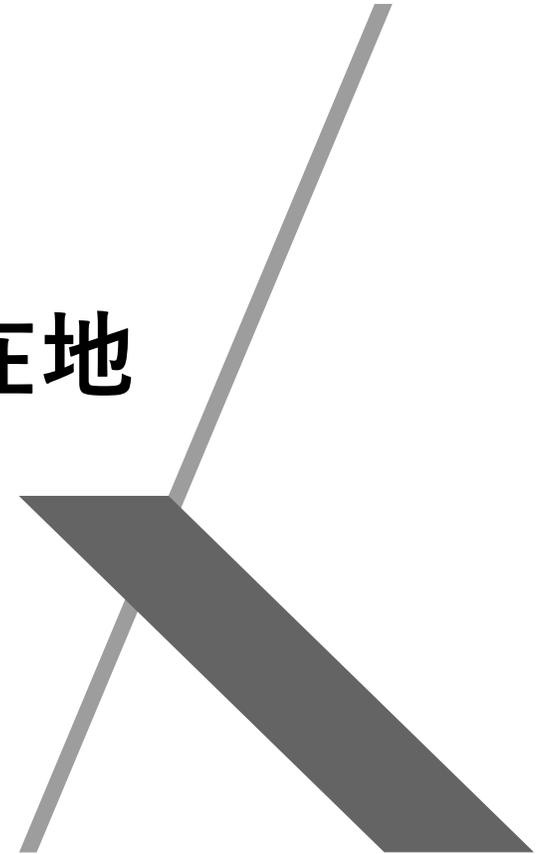
DX有効感

Q12：現在の技術革新やそれに伴う社会の変化についておうかがいします。次にあげる項目それぞれについて、あなたのお考えに最も近いものをひとつずつお知らせください。（単一回答）

デジタル化によって、日本政府や自治体の行政手続きが効率化している



II. 社会に対する人びとの意識の現在地



よりよい社会・個人のよりよい人生の実現のためには、個人の志向性だけでなく、社会集団や社会制度など個人を支える基盤も併せて捕捉することが必須である、という仮説に基づき構造化

1. 個人視点

個人の 能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために
前向きで自律的であるか

- 心と身体健康度
- 幸福度
- 人生の自由度
- 生活の程度
- 日本人であることへの誇り
- 地域への誇り／魅力／愛着／継続居住意向
- 地域に満足している点
- 現在の自分の状況
- 理想の仕事や働き方/現在の仕事や働き方
- 社会人の学び
- 社会人の学びの理由

2. 家族・コミュニティ視点

社会集団の 協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために
協力し合っているか

- 子どもたちに身につけてほしいもの
- 次世代に望む社会や国
- 暮らしや人間関係に関する意見
- 新しい家族の形
- 社会関係と人間関係
- 人間関係についての価値観

3. 社会視点

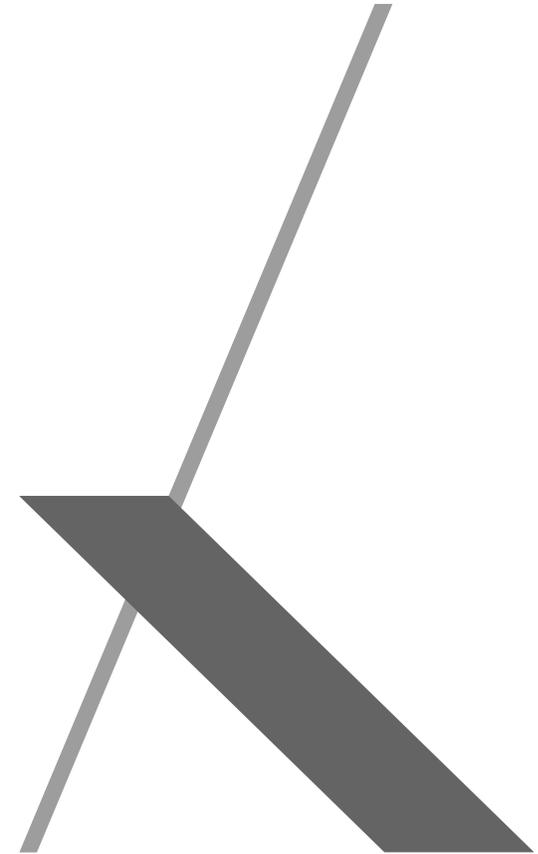
社会制度の 信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、
社会制度・システムは機能しているか

- さまざまな場面で必要なメディア
- 情報源やメディアに関する考え方
- テクノロジーや個人データについての考え方
- デジタル化を期待する分野
- デジタル化による影響
- 社会や暮らし方に関する意見
- 危機に対応すべき主体
- 社会課題への関与度
- 海外で起きている事柄への支援

1. 個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために
前向きで自律的であるか



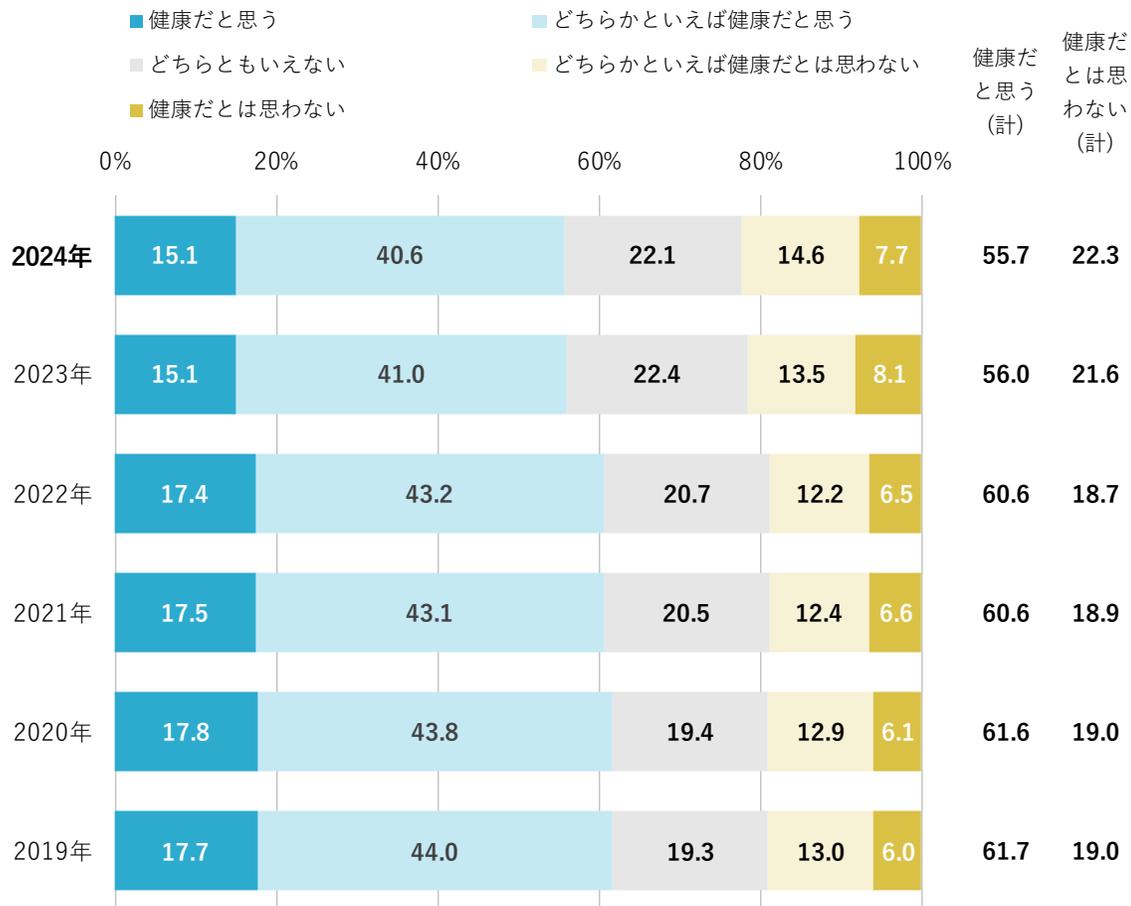
①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

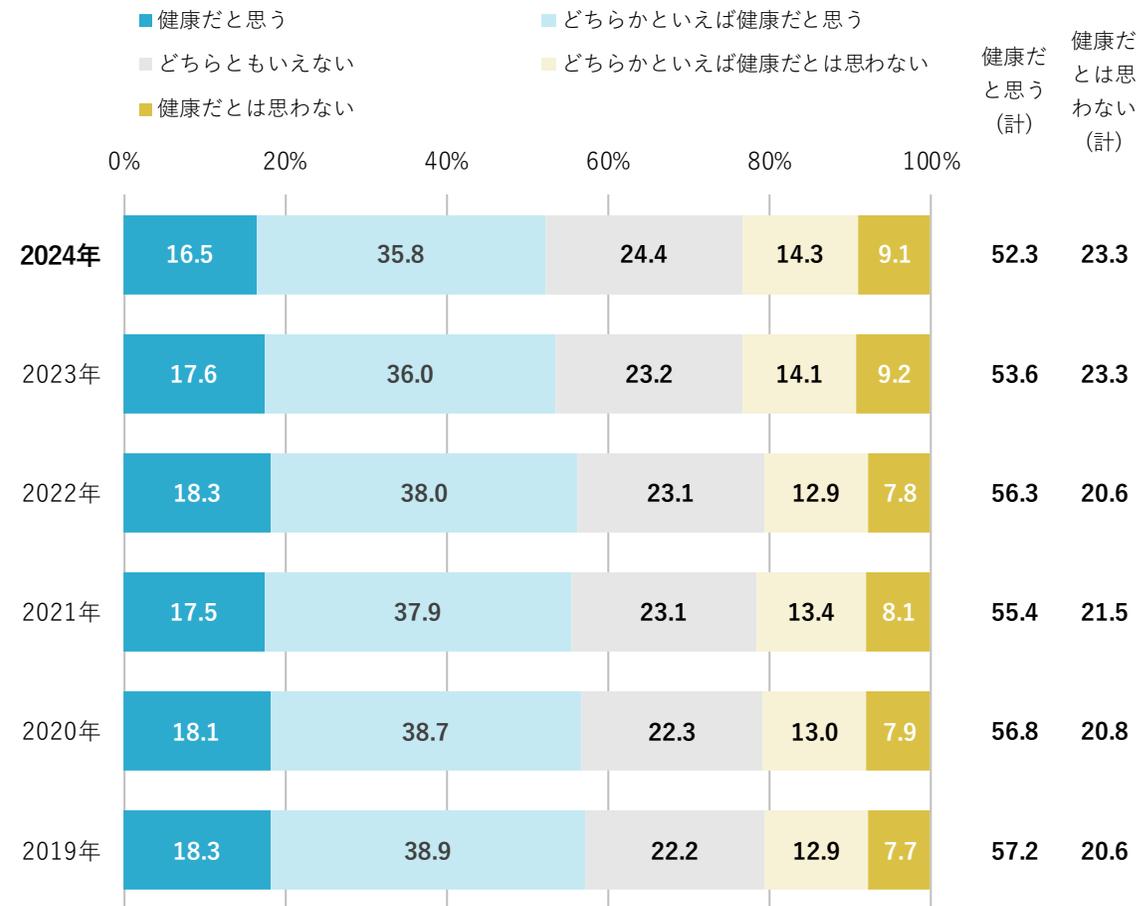
心と身体の健康度（時系列）

Q21：ご自分のことを健康だと思えますか。(1)身体の健康(2)心の健康 それぞれについて、あてはまるものをお知らせください。（単一回答）

【身体の健康】



【心の健康】



【基数：対象者全員（n=12000）】

①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

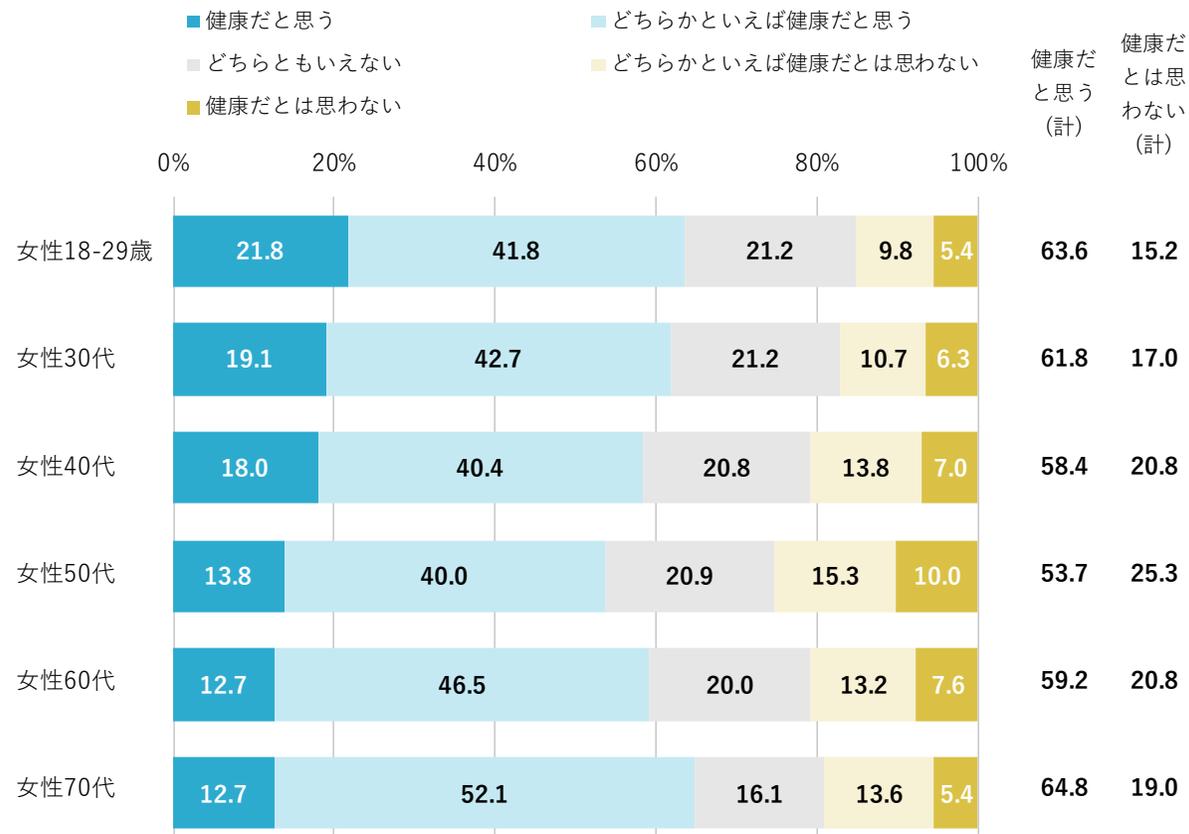
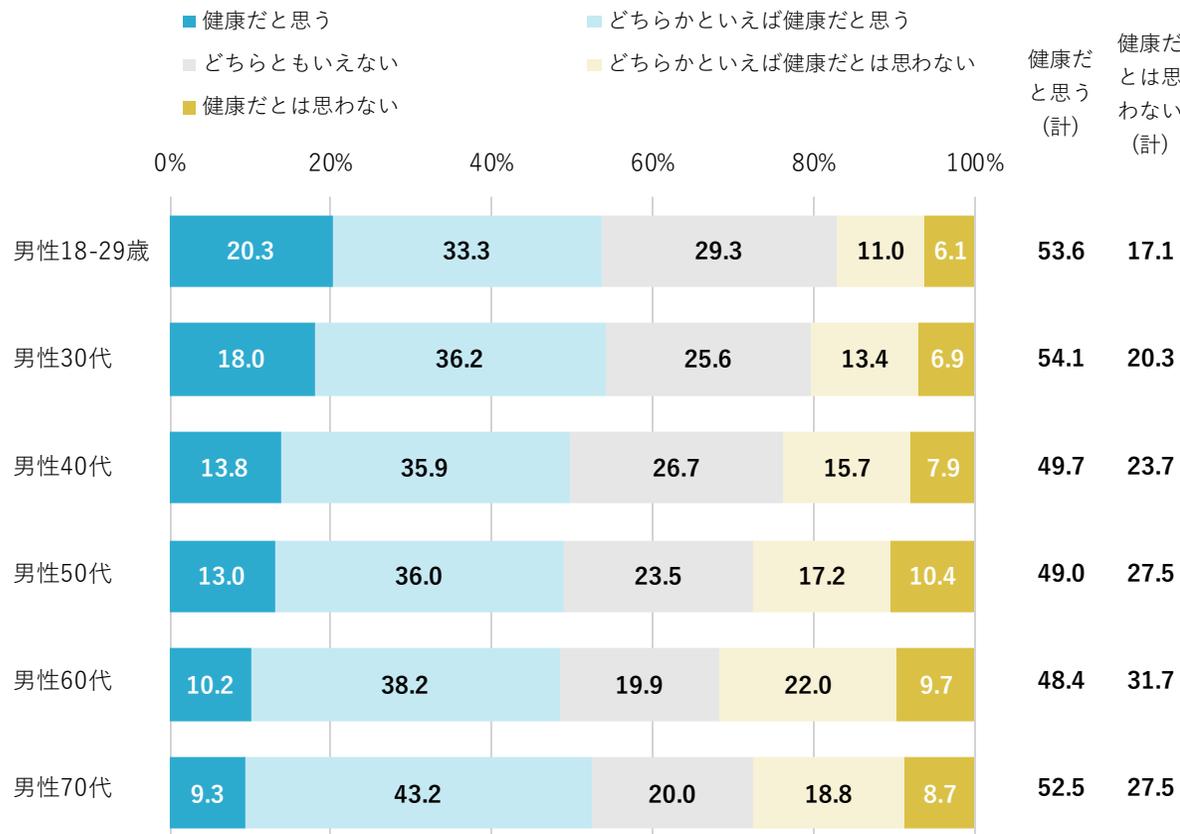
身体健康度（男女・年代別）

Q21：ご自分のことを健康だと思えますか。(1)身体(2)心の健康 それぞれについて、あてはまるものをお知らせください。（単一回答）

【身体健康度】

男性

女性



①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

心の健康度（男女・年代別）

Q21：ご自分のことを健康だと思えますか。(1)身体の健康(2)心の健康 それぞれについて、あてはまるものをお知らせください。（単一回答）

【心の健康】

男性

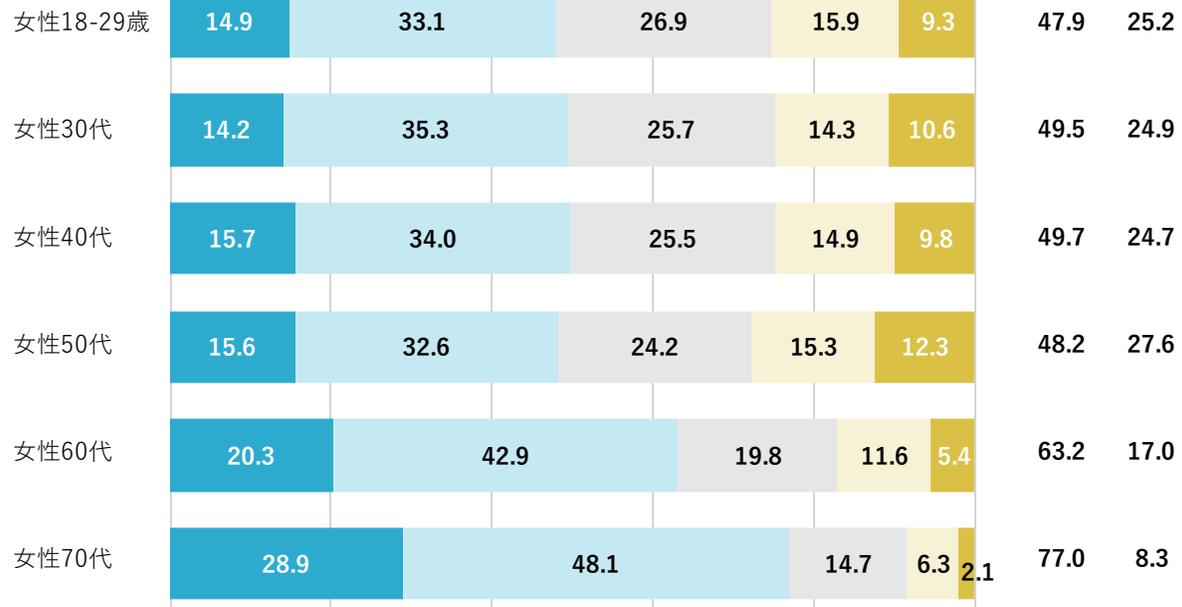
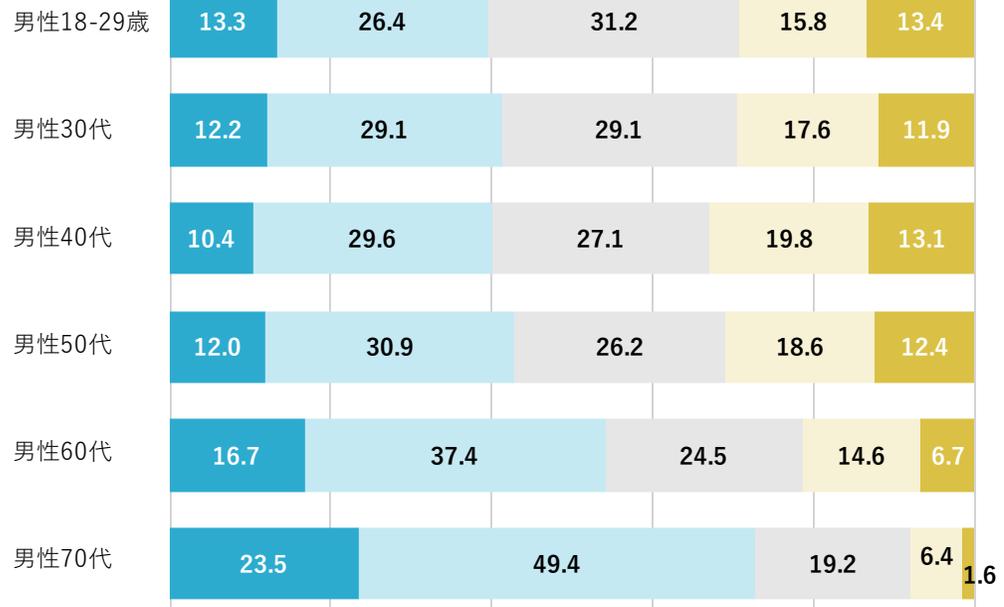
女性

- 健康だと思う
- どちらかといえば健康だと思う
- どちらともいえない
- 健康だとは思わない

- 健康だと思う
- どちらかといえば健康だと思う
- どちらともいえない
- 健康だとは思わない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

0% 20% 40% 60% 80% 100%

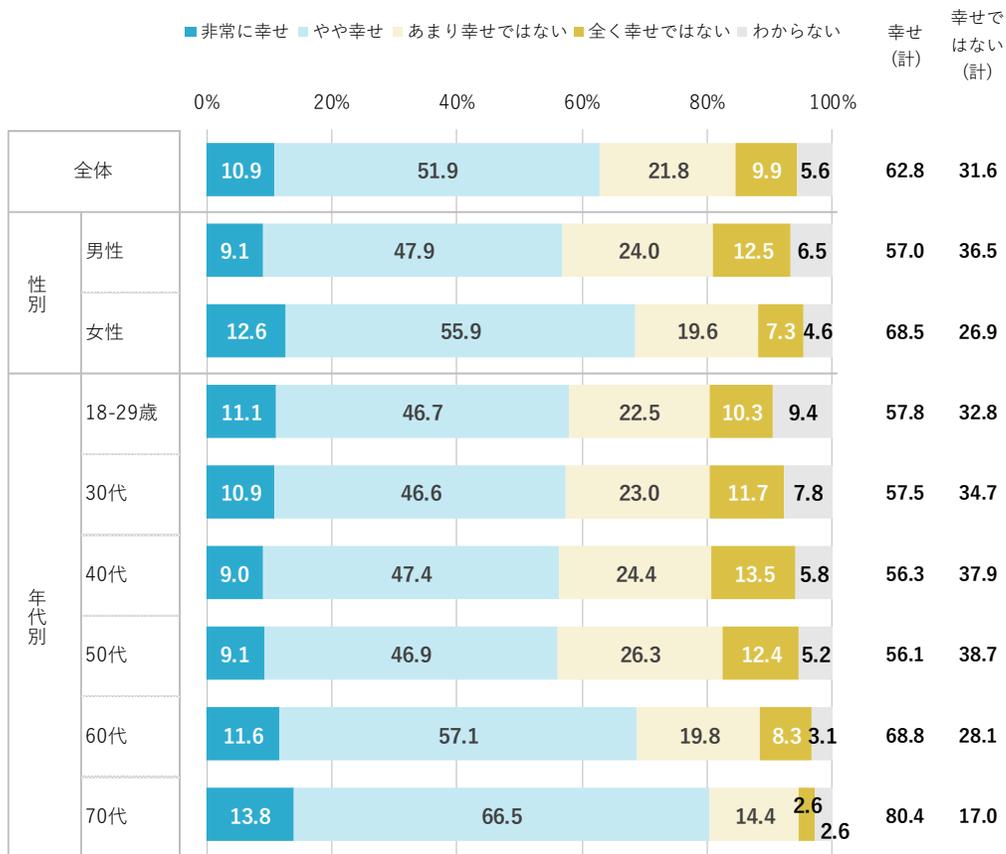


①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

Q6：全体的にいて、現在、あなたは幸せだと思いますか、それともそうは思いませんか。あなたのお考えに近いものをお知らせください。（単一回答）
 Q7：人生は自分の思い通りに動かすことができるという人もいれば、どんなにやってみても自分の人生は変えられないという人もいます。あなたは、ご自分の人生をどの程度自由に動かすことができると思いますか。「1」は「人生は全く自由にならない」を、また「10」は「人生は全く自由になる」を示すとして、1から10までの数字で当てはまるものを1つお答え下さい。（単一回答）

【幸福度】



【人生の自由度】

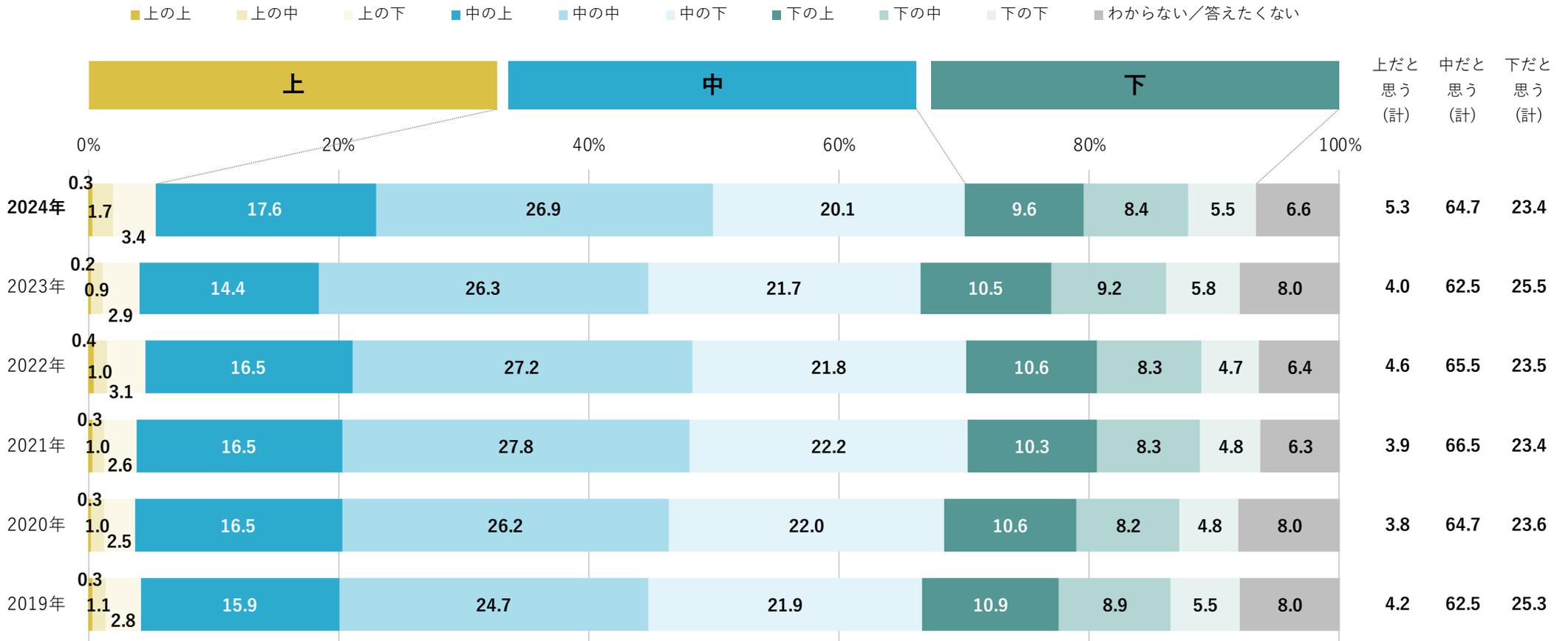
性別	年代別	人生の自由度										平均点 (点)
		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	
全体		6.7	3.4	9.6	10.2	23.2	15.4	16.2	10.3	2.0	3.0	5.35
性別	男性	7.8	3.8	10.9	10.0	22.1	15.2	16.0	9.2	1.9	3.2	5.24
	女性	5.7	3.0	8.3	10.4	24.4	15.6	16.4	11.3	2.1	2.8	5.46
年代別	18-29歳	6.4	2.8	7.0	10.4	23.4	15.2	15.5	10.7	2.7	5.8	5.60
	30代	8.5	3.2	8.7	11.4	24.7	15.6	13.5	8.7	1.8	3.9	5.23
	40代	8.5	4.7	11.2	10.5	23.2	14.5	14.6	8.3	1.8	2.7	5.09
	50代	7.9	5.1	12.7	10.1	24.3	14.3	13.1	8.7	1.5	2.3	5.02
	60代	6.2	2.6	9.5	9.8	23.1	15.4	19.0	10.0	2.2	2.1	5.41
	70代	2.6	1.6	7.6	9.3	21.0	17.6	21.5	15.2	2.2	1.5	5.82

①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

Q23：あなたの生活程度は世間一般から見て、どれに入りますか。（単一回答）

【生活の程度】



※2023年以前は、「現在の日本の社会全体が、以下の階層に分かれるとすれば、あなた自身は、どれに入りますか。」と聴取

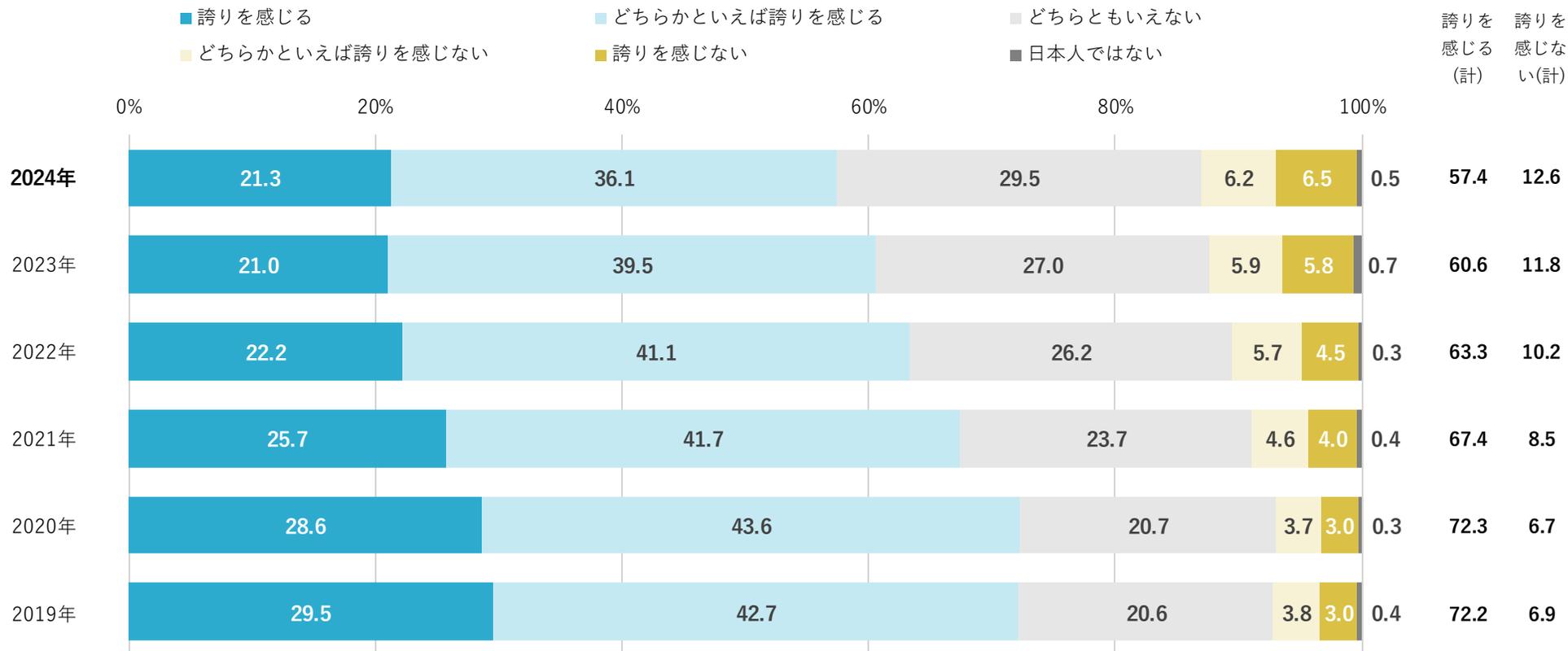
①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

日本人であることへの誇り

Q24：あなたは、日本人であることに誇りを感じますか。（単一回答）

日本人であることに誇りを感じるか



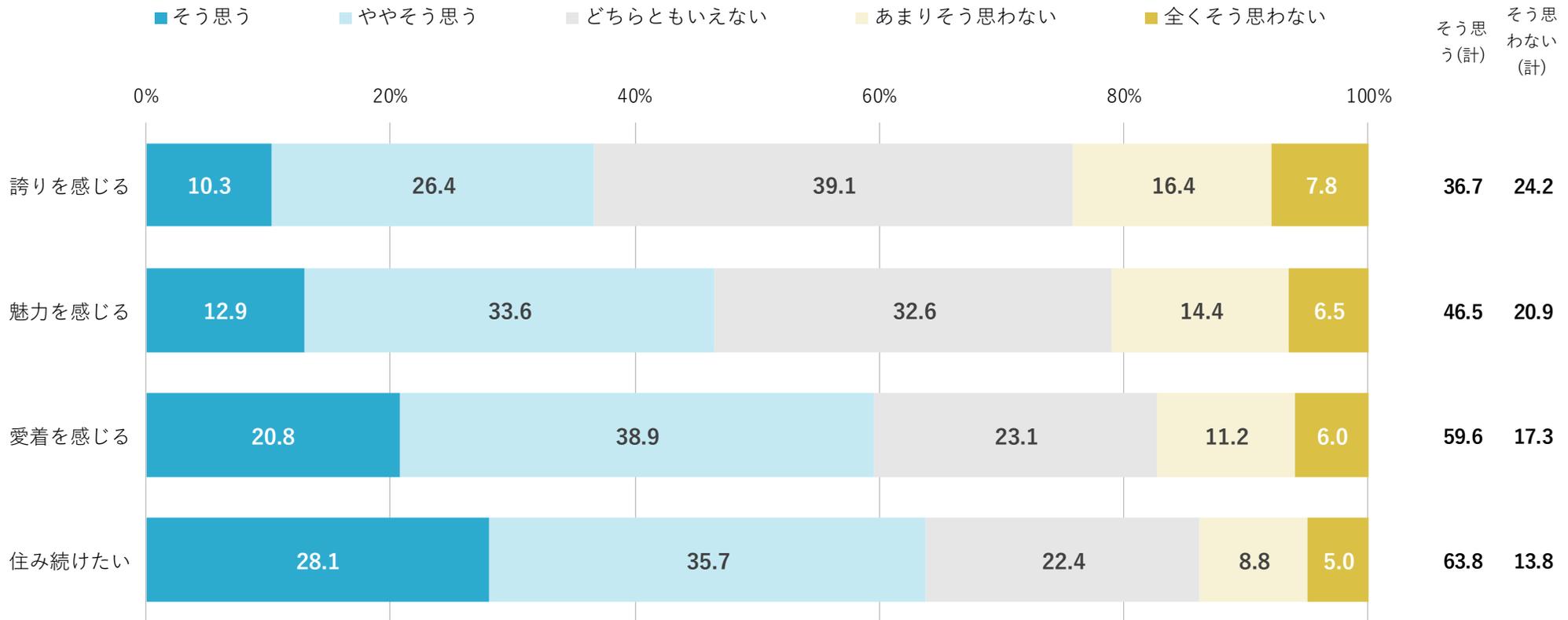
①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

地域への誇り／魅力／愛着／継続居住意向

Q25：あなたのお住まいの地域についてそれぞれ該当するものをお選びください。住んでいる地域は、都道府県単位でお考えください。（単一回答）

住んでいる地域に誇り／魅力／愛着を感じるか／住み続けたいか



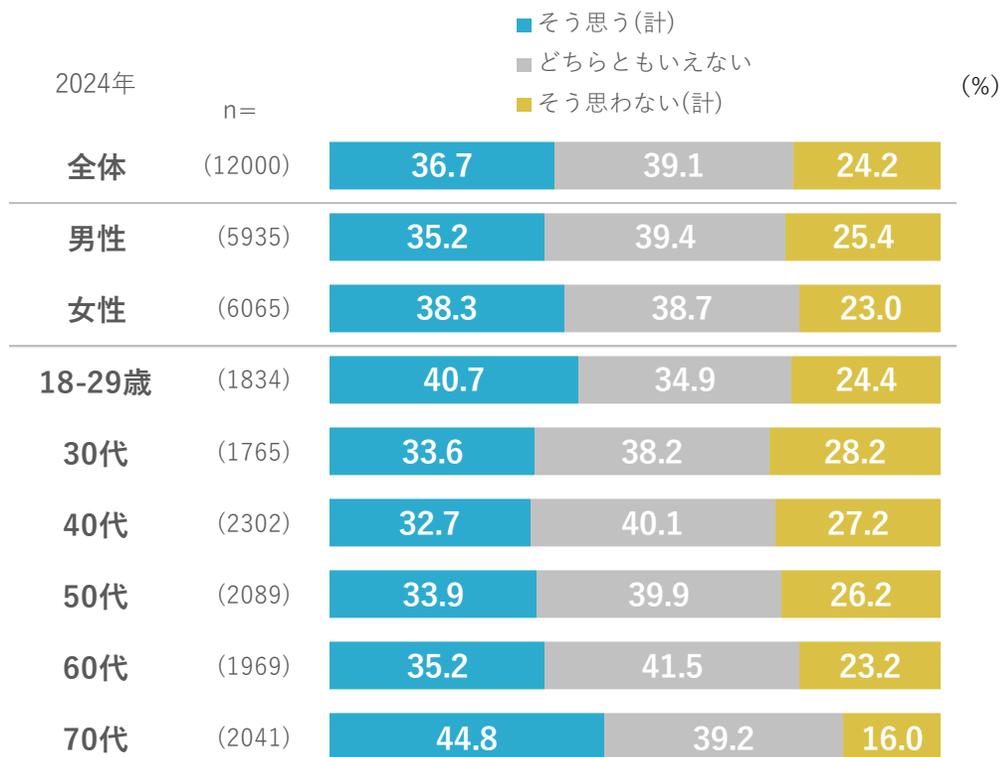
①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

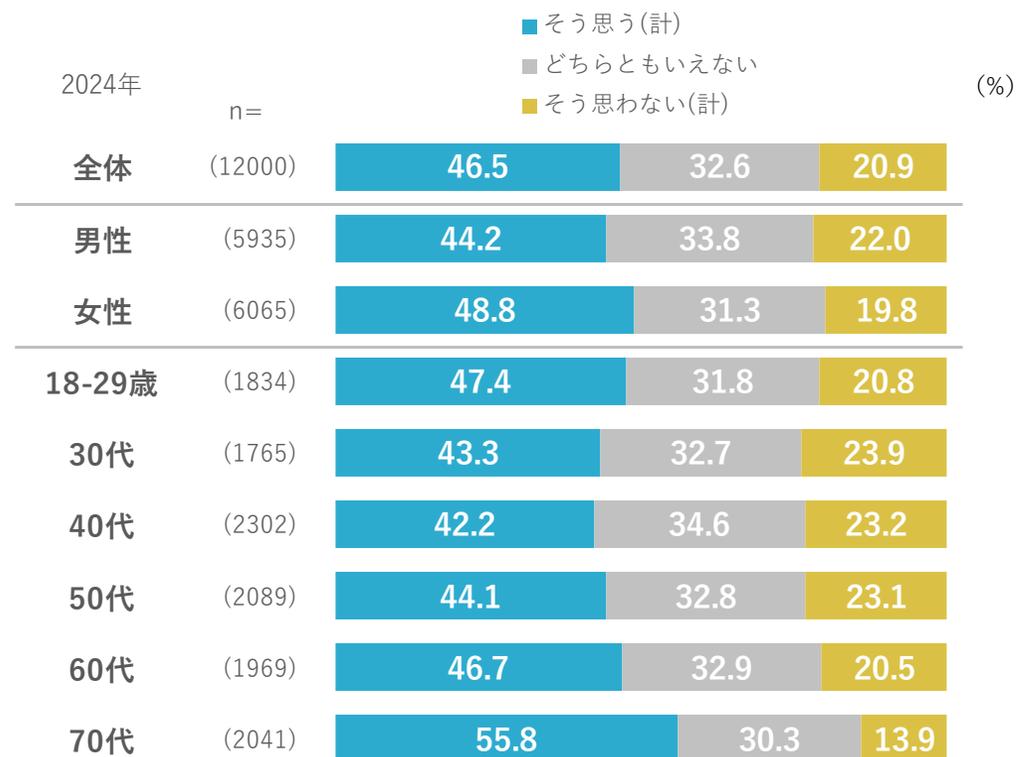
地域への誇り／魅力（男女・年代別）

Q25：あなたのお住まいの地域についてそれぞれ該当するものをお選びください。住んでいる地域は、都道府県単位でお考えください。（単一回答）

住んでいる地域に誇りを感じるか



住んでいる地域に魅力を感じるか



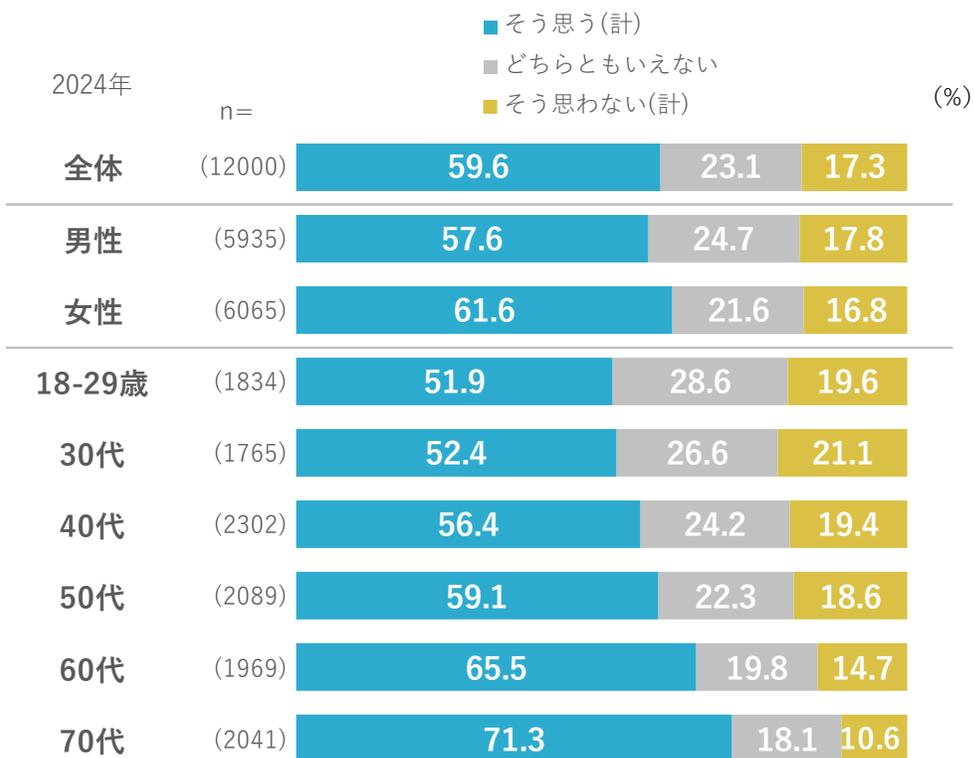
①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

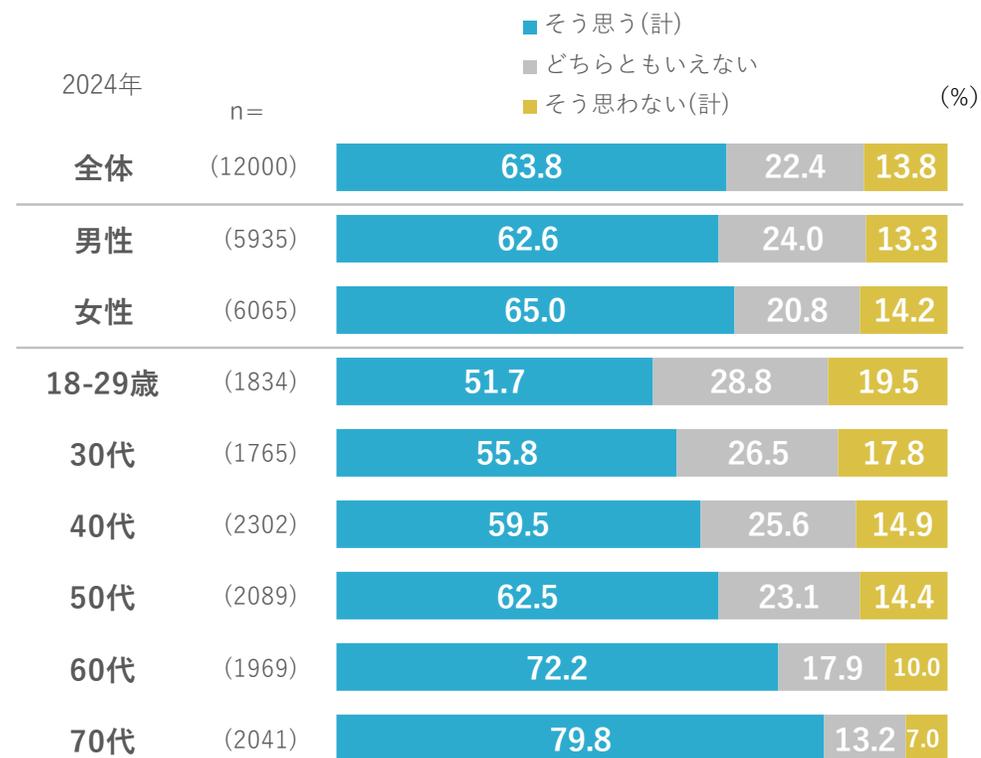
地域への愛着／継続居住意向（男女・年代別）

Q25：あなたのお住まいの地域についてそれぞれ該当するものをお選びください。住んでいる地域は、都道府県単位でお考えください。（単一回答）

住んでいる地域に愛着を感じるか



住んでいる地域に住み続けたいか



①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

地域に満足している点

Q26：あなたがお住まいの地域に満足している点はどのようなことでしょうか。該当するものを5つまでお選びください。

住まいの地域に満足している点【5つまで】



※全体のスコアで降順ソート
【基数：対象者全員 (n=12000)】

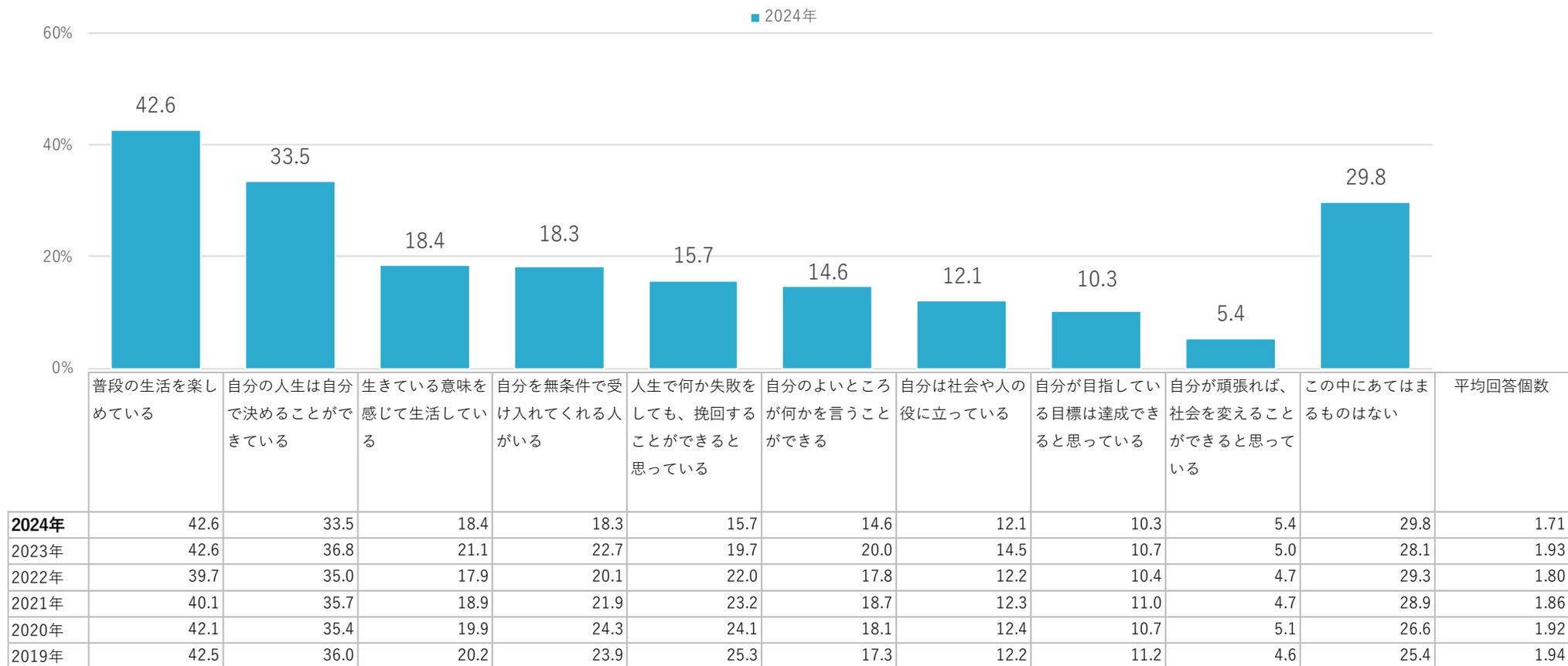
①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

現在の自分の状況（時系列）

Q27：あなたは、現在のご自身の状況についてどのようにお感じですか。次の中からあてはまるものを、すべてお知らせください。（複数回答）

現在の自分の状況



※2024年のスコアで降順ソート
【基数：対象者全員（n=12000）】

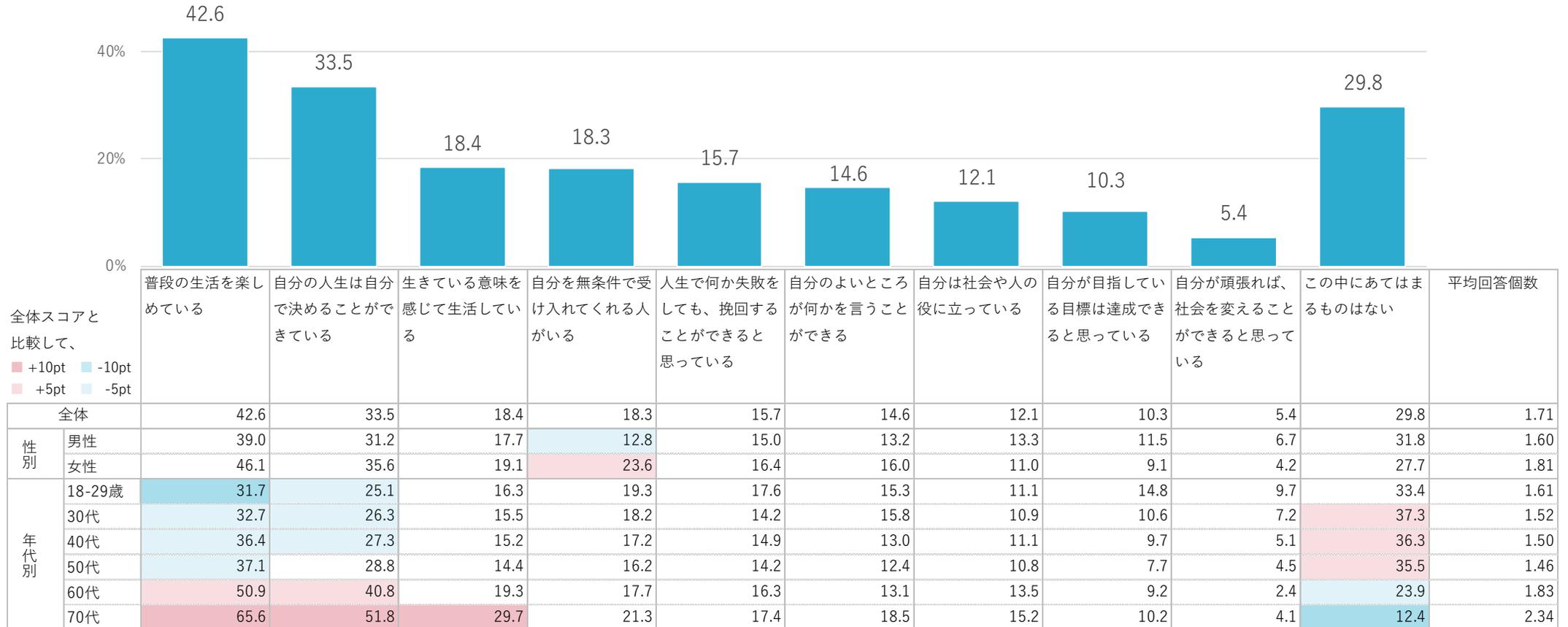
①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

現在の自分の状況（男女・年代別）

Q27：あなたは、現在のご自身の状況についてどのようにお感じですか。次の中からあてはまるものを、すべてお知らせください。（複数回答）

現在の自分の状況 性年代別



※全体値で降順ソート
【基数：対象者全員（n=12000）】

①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

理想の仕事や働き方

Q1：次の中から、あなたにとって「理想の仕事や働き方」としてあてはまるものを、すべてお知らせください。（複数回答）

理想の仕事や働き方



全体スコアと比較して、
 +10pt (赤) -10pt (青)
 +5pt (赤) -5pt (青)

※全体のスコアで降順ソート
 【基数：対象者全員 (n=12000)】

*1 プロボノ活動：自分の専門知識やスキルを社会に生かす活動

①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

Q1：次の中から、あなたご自身の「現在の仕事の状況や働き方」としてあてはまるものを、すべてお知らせください。（複数回答）

現在の仕事や働き方



全体スコアと比較して、
 +10pt +5pt -10pt -5pt

※全体のスコアで降順ソート
 【基数：対象者全員（n=12000）】

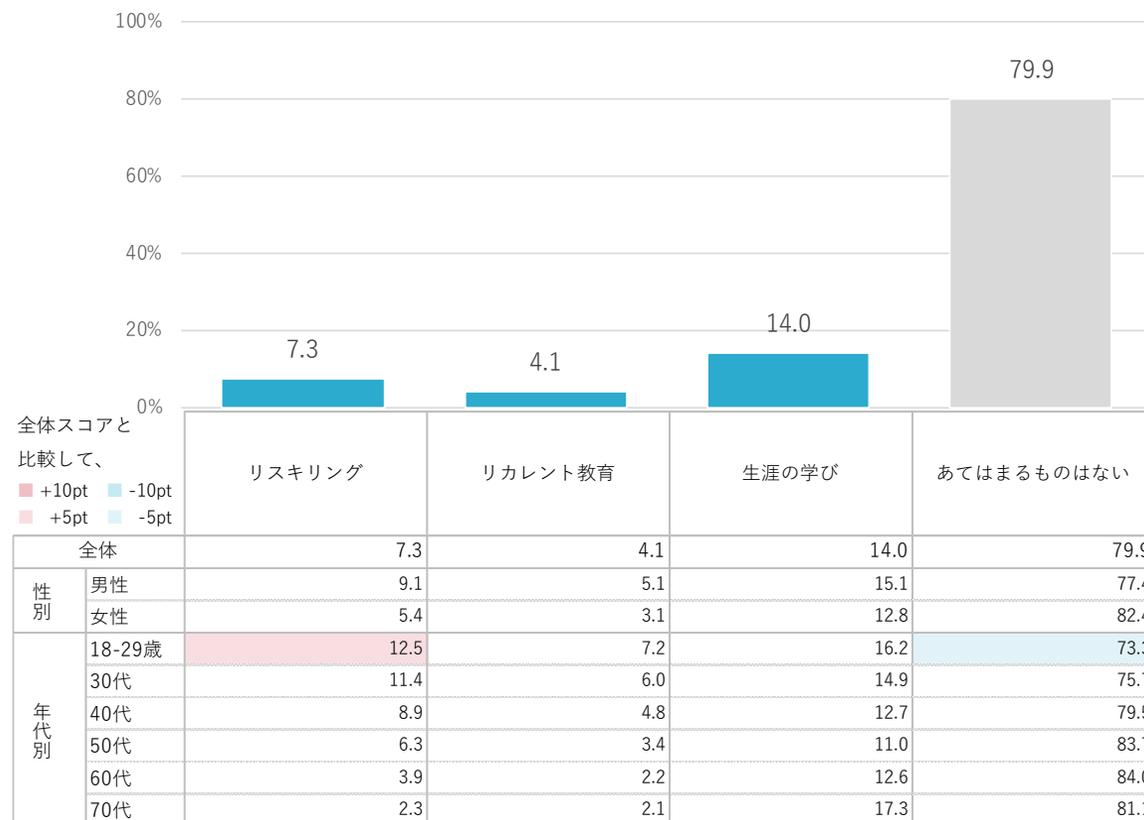
*1 プロボノ活動：自分の専門知識やスキルを社会に生かす活動

①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

Q2：下記にあげた「社会人の学び」で、この1年間にあなたが学んだものをすべてお選びください。（複数回答）

「社会人の学び」で、この1年間にあなたが学んだもの



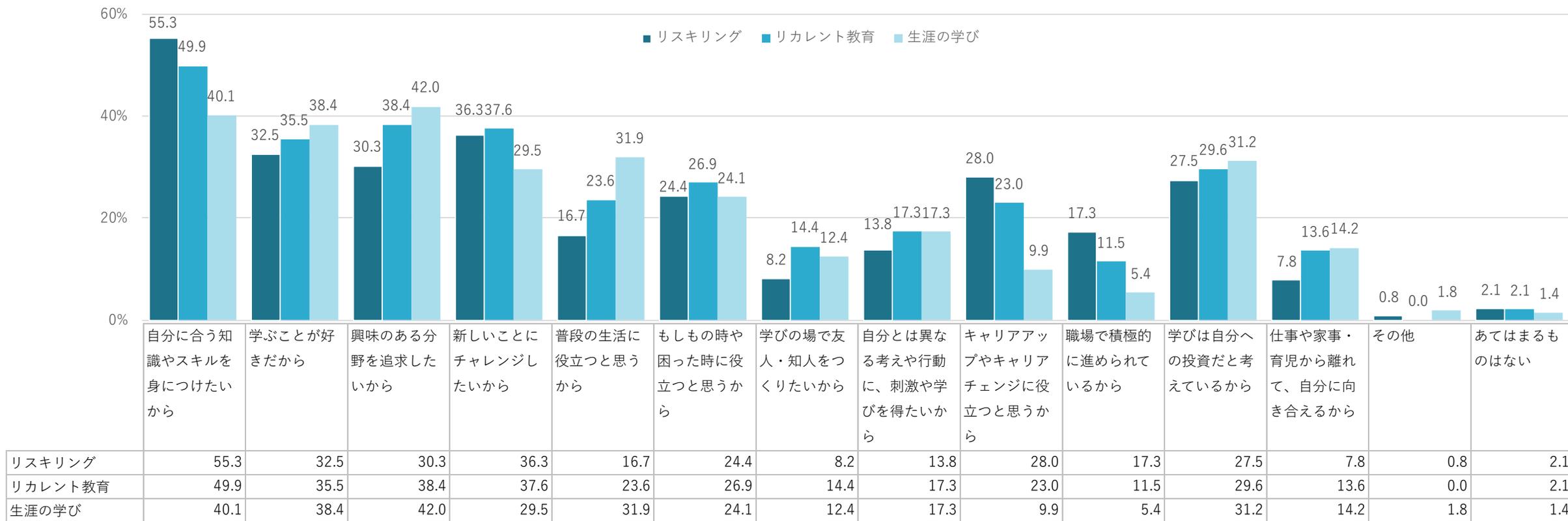
①個人の能動性・自律性

人びとは、よりよい人生のために前向きで自律的であるか

社会人の学びの理由

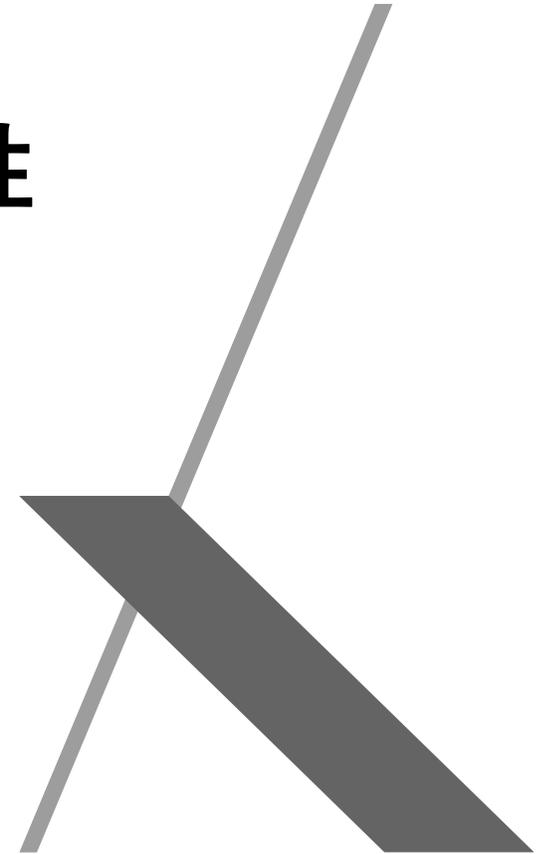
Q3：あなたが「社会人の学び」について、現在学んでいるのはどのような理由からでしょうか。あてはまるものをすべてお知らせください。（複数回答）

現在学んでいる理由



2. 社会集団の協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために
協力し合っているか



②社会集団の協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

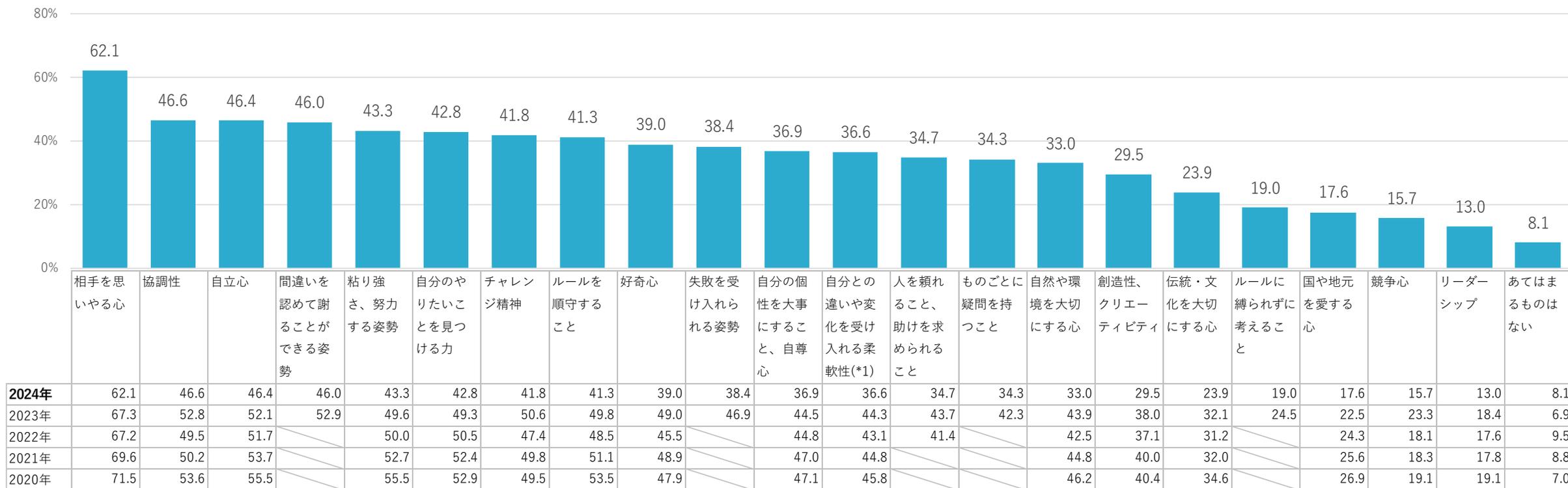
子どもたちに身につけてほしいもの（いくつでも）

Q31：あなたは、これからの時代を生きる子どもたちに、どのような心構えや姿勢を身につけてほしいですか。以下の中から、すべてお知らせください。その中から特に大事だと思うものを3つまでお選びください。

※ご自身のお子さまに限らず、社会の中にいる子どもたちも含めて、長期的な視点でお知らせください。

子どもたちに身につけてほしいもの（いくつでも）

■ 2024年



*1 2022年以前は「違いや変化を受け入れる柔軟性」として聴取

②社会集団の協調性・互助性

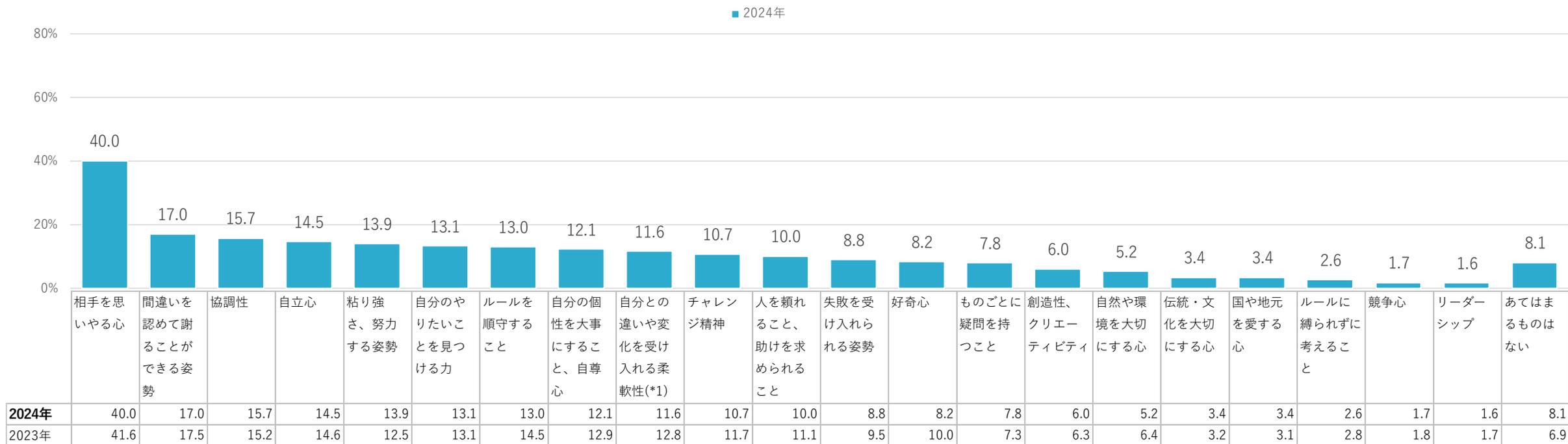
人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

子どもたちに身につけてほしいもの（3つまで）

Q31：あなたは、これからの時代を生きる子どもたちに、どのような心構えや姿勢を身につけてほしいですか。以下の中から、すべてお知らせください。その中から特に大事だと思うものを3つまでお選びください。

※ご自身のお子さまに限らず、社会の中にいる子どもたちも含めて、長期的な視点でお知らせください。

子どもたちに身につけてほしいもの（3つまで）



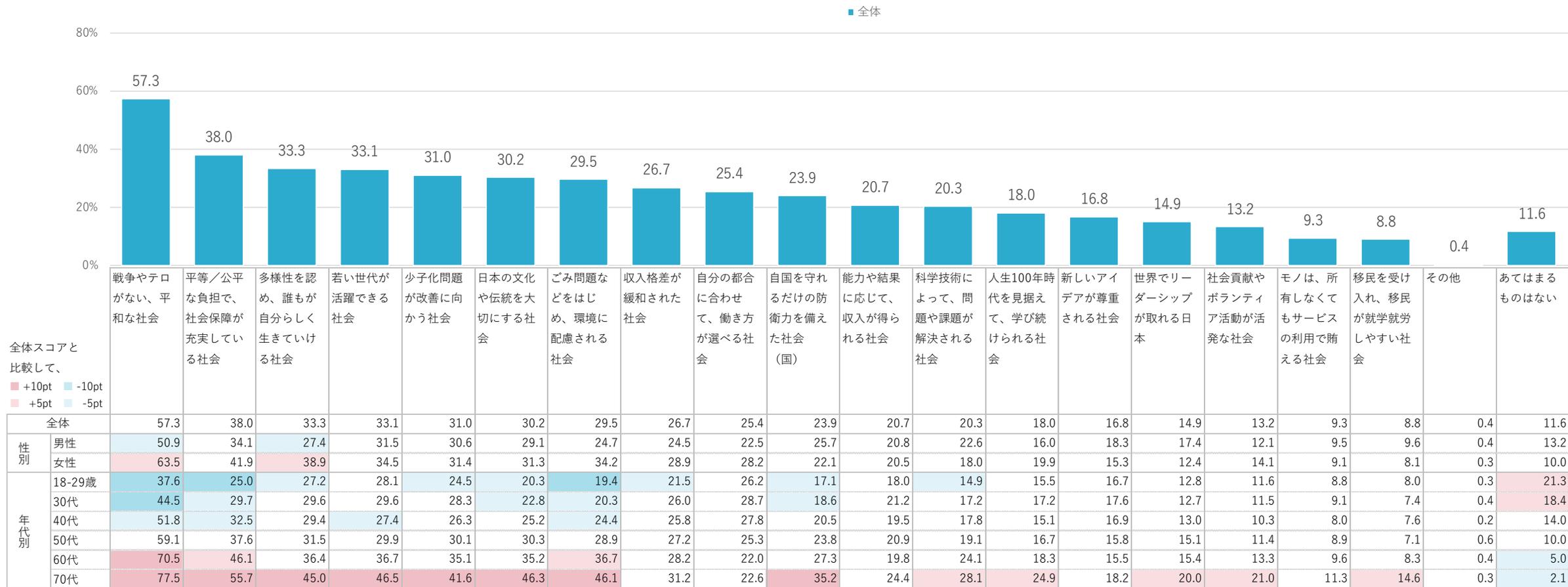
*1 2022年以前は「違いや変化を受け入れる柔軟性」として聴取

②社会集団の協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

Q32：あなたは次の世代にどのような社会や国を望みますか。以下の中からあてはまるものを、すべてお知らせください。（複数回答）

次の世代にどのような社会や国を望むか



※全体のスコアで降順ソート
【基数：対象者全員（n=12000）】

②社会集団の協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

暮らしや人間関係に関する意見

Q28：次にあげる事柄について、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

初対面の人を信用するか

【A】
初対面の人でも、
信用して付き合える

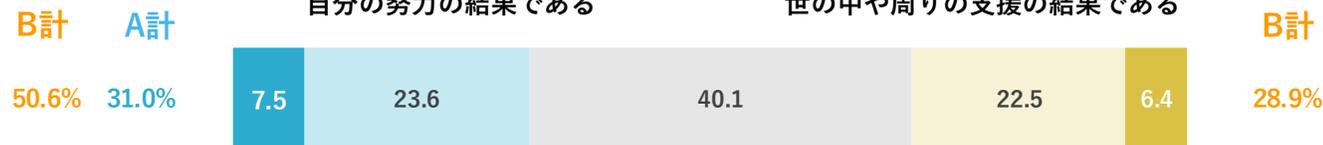
【B】
初対面の方は、
用心しながら付き合う



自分の努力か周囲の支援か

【A】
今の自分があるのは、
自分の努力の結果である

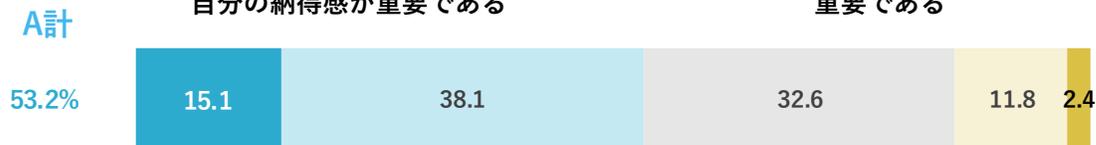
【B】
今の自分があるのは、
世の中や周りの支援の結果である



自分の納得か周囲からの承認か

【A】
人から認められなくても、
自分の納得感が重要である

【B】
周りの人びとから認められることが
重要である



リスクをとって挑戦するか

【A】
失敗する可能性があるなら、
挑戦したくない

【B】
失敗する可能性があっても、
挑戦したい



同一性が独自性か

【A】
周りと同じでいたい

【B】
オリジナリティ・独創性の
あることをしたい



自分の暮らしか世の中みんなの暮らしか

【A】
自分の暮らしがよくなることを
優先したい

【B】
世の中みんなの暮らしが
よくなることを優先したい



②社会集団の協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

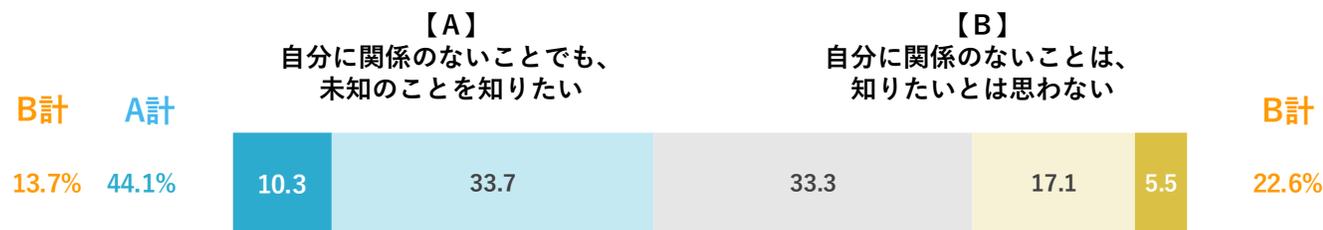
暮らしや人間関係に関する意見

Q28：次にあげる事柄について、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

過程か結果か



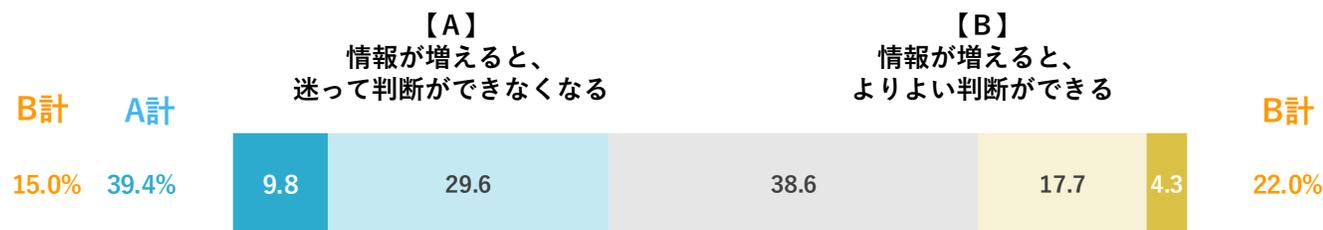
未知のことを知りたいか



多数意見か少数意見か



情報量の多少



今の自分と5～10年後の自分



今の社会・環境と5～10年後の社会・環境



②社会集団の協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

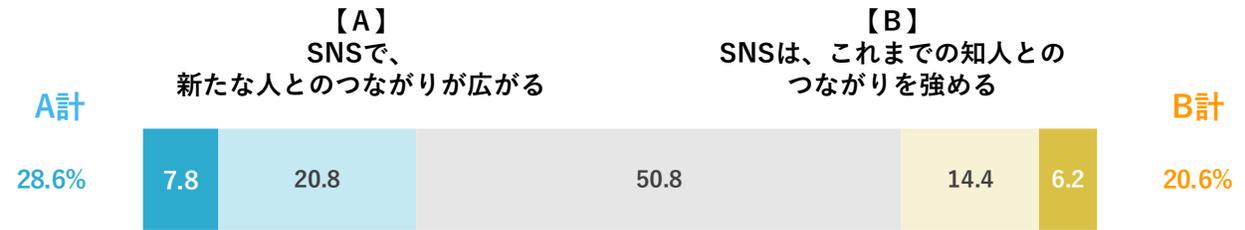
Q28：次にあげる事柄について、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

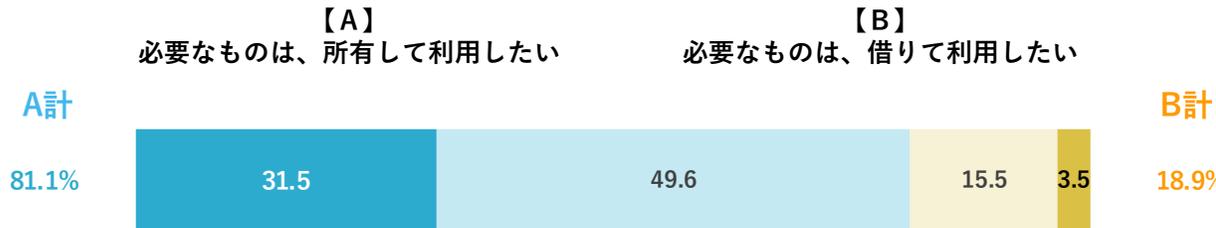
SNSでの付き合いは表面的か



SNSは新しいつながりか従来のつながりか



所有するか借りるか



※SNS：Facebook、X／旧Twitter、LINEなど

【基数：対象者全員（n=12000）】 ■：Aに近い ■：どちらかというAに近い ■：どちらともいえない ■：どちらかというBに近い ■：Bに近い

②社会集団の協調性・互助性

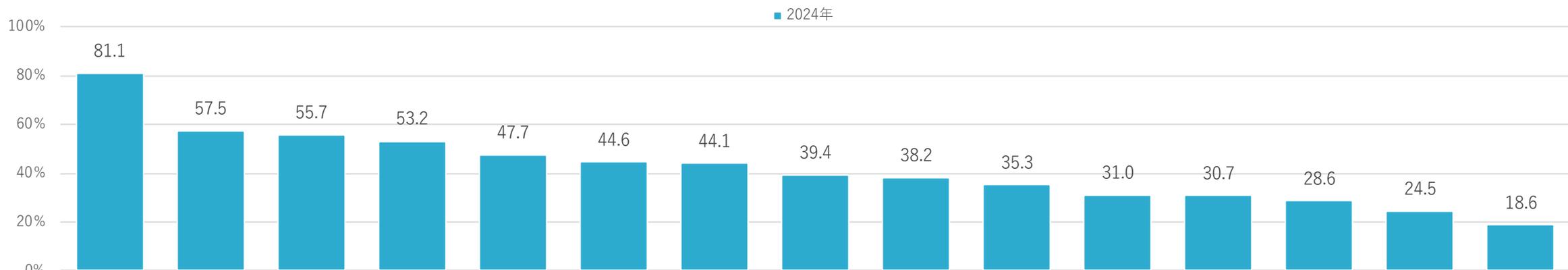
人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

暮らしや人間関係に関する意見（時系列）

Q28：次にあげる事柄について、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

【Aに近い(計)】



	【A】必要なのは、所有して利用したい	【A】SNSでの人付き合いは、表面的になりがち	【A】自分の暮らしがよくなることを優先したい	【A】人から認められなくても、自分の納得感が重要である	【A】「今」の自分を大切にして行動する	【A】人間は、結果に至るまでに何をしたらかで評価してほしい	【A】自分に関係のないことでも、未知のことを知りたい	【A】情報が増えると、迷って判断ができなくなる	【A】失敗する可能性があるなら、挑戦したくない(*1)	【A】「今」の社会・環境を維持するよう行動する	【A】今の自分があるのは、自分の努力の結果である	【A】多くの人が言っている意見に従う方だ	【A】SNSで、新たな人とのつながりが広がる	【A】周りと同じでいたい	【A】初対面の人でも、信用して付き合い合える
2024年	81.1	57.5	55.7	53.2	47.7	44.6	44.1	39.4	38.2	35.3	31.0	30.7	28.6	24.5	18.6
2023年	80.8	60.1	54.0	53.9	48.6	44.0	44.2	39.5	37.5	35.9	29.7	30.3	28.3	24.1	18.1
2022年	68.9	60.9	56.4	54.8	47.3	44.9	43.7	39.2	39.7	34.8	28.7	30.8	28.5	25.6	17.6
2021年	69.3	61.2	54.8	50.0	46.6	44.2	42.6	38.8	42.4	32.8	27.1	30.4	28.3	24.6	16.6
2020年	70.6	61.9	57.6	52.0	48.6	45.2	44.1	40.3	43.3	35.9	27.2	31.9	28.5	25.5	16.6
2019年	67.6	60.0	57.9	51.1	49.6	46.4	45.0	38.3	39.2	33.9	27.3	29.6	27.8	22.8	17.2

*1 2021年以前は「失敗する可能性があるなら、なるべく挑戦はしたくない」として聴取

②社会集団の協調性・互助性

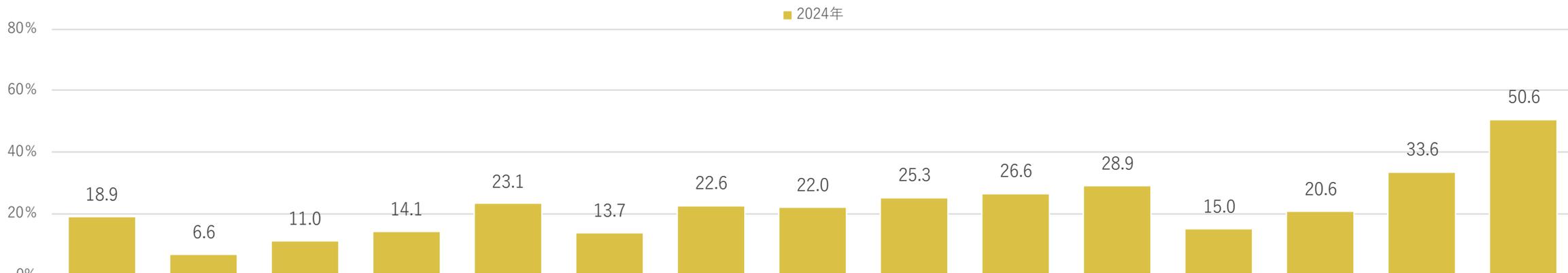
人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

暮らしや人間関係に関する意見（時系列）

Q28：次にあげる事柄について、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

【Bに近い(計)】



	【B】必要なものは、借りて利用したい	【B】SNSでの人付き合いは、相手を深く知ることができる	【B】世の中のみんなの暮らしがよくなることを優先したい	【B】周りの人びとから認められることが重要である	【B】「5～10年後」の自分を考えて行動する	【B】人間は、過程の行動よりも結果で評価してほしい	【B】自分に関係のないことは、知りたいとは思わない	【B】情報が増えると、よりよい判断ができる	【B】失敗する可能性があっても、挑戦したい(*1)	【B】「5～10年後」の社会・環境を考えて行動する	【B】今の自分があるのは、世の中や周りの支援の結果である	【B】少数の人びとの意見を大切にすることが大切	【B】SNSは、これまでの知人とのつながりを強める	【B】オリジナリティ・独創性のあることをしたい	【B】初対面の人は、用心しながら付き合う
2024年	18.9	6.6	11.0	14.1	23.1	13.7	22.6	22.0	25.3	26.6	28.9	15.0	20.6	33.6	50.6
2023年	19.2	6.3	12.5	13.8	21.8	14.6	22.1	21.8	25.3	26.4	30.2	15.1	22.4	34.5	51.4
2022年	6.8	6.1	10.4	14.3	23.5	13.8	24.2	24.6	24.7	27.1	31.0	15.1	22.1	33.7	53.1
2021年	6.8	5.9	11.6	16.3	23.4	14.1	24.3	24.8	23.4	27.2	33.0	15.6	19.7	34.3	54.7
2020年	6.7	5.3	10.1	16.4	23.5	14.4	25.1	25.4	24.1	26.9	34.1	15.0	20.5	34.5	55.4
2019年	7.4	5.8	9.4	16.6	23.3	13.8	23.7	26.7	27.3	27.3	32.4	16.3	19.3	37.1	53.4

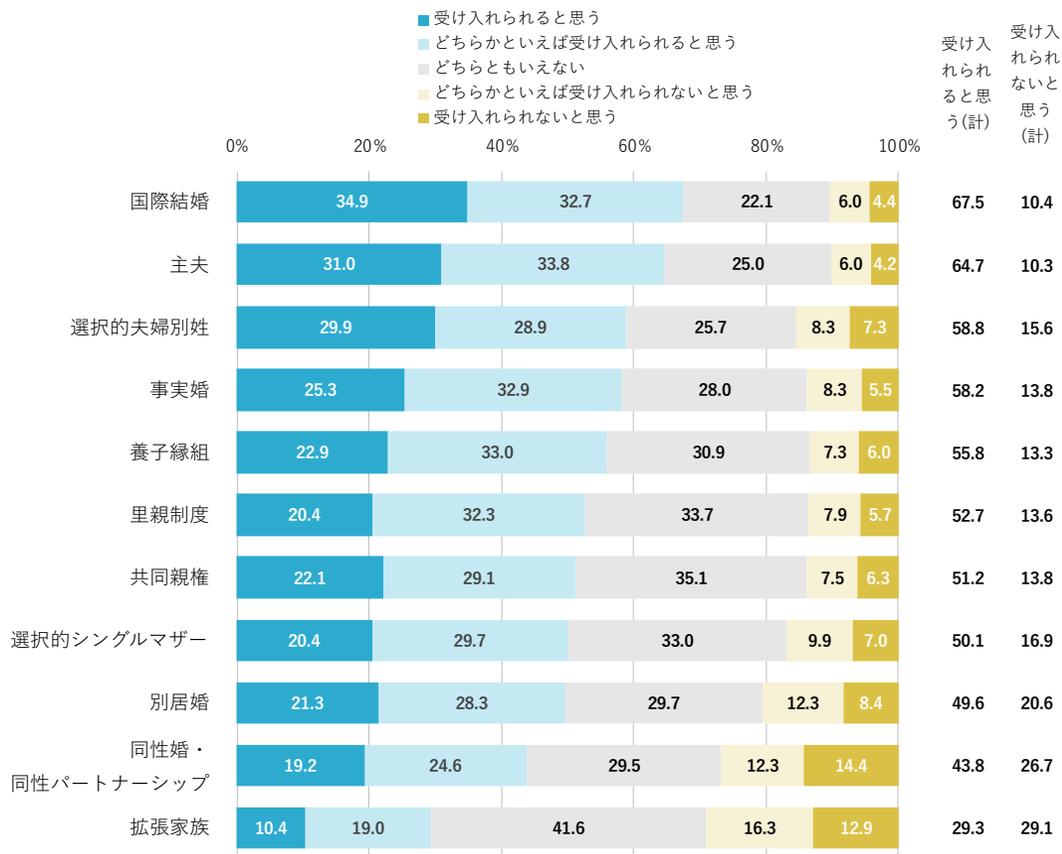
*1 2021年以前は「失敗を恐れないで挑戦したい」として聴取

②社会集団の協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

Q4：次にあげる「多様な家族の形」について、あなたはどのように思いますか。ご自身やご自身の身の回りの場合を仮定して、あなたのお考えに近いものをお知らせください。（単一回答）

新しい家族の形



経年比較【受け入れられると思う(計)】

	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年
国際結婚	67.5	73.8	73.8	74.0	73.2	67.9
主夫	64.7	71.2	72.7	71.4	70.4	62.4
選択的夫婦別姓	58.8	60.9	61.9	61.0	61.5	56.6
事実婚	58.2	63.8				
養子縁組	55.8	65.0				
里親制度	52.7	62.7	58.9	59.1	56.6	48.8
共同親権	51.2					
選択的シングルマザー	50.1					
別居婚	49.6	55.1				
同性婚・同性パートナーシップ	43.8	46.7	42.8	43.2	42.6	37.2
拡張家族 (*1)	29.3	36.6	31.9	40.8	37.7	

【拡張家族】血縁や戸籍の続柄に関わらず、家族として生活をシェアする共同体

【選択的シングルマザー】独身の成人女性が計画的に未婚で出産し、結婚せずに子どもの養育責任を負うことを自らの意思で選択すること

【共同親権】離婚後、未成年の子どもに対して父母双方が親権を持つこと

*1 2021年以前は「親族ではなく、結婚や事実婚でもない単身成人との共同生活(シェアハウスなど)」として聴取

※2024年「受け入れられると思う(計)」のスコアで降順ソート
【基数：対象者全員 (n=12000)】

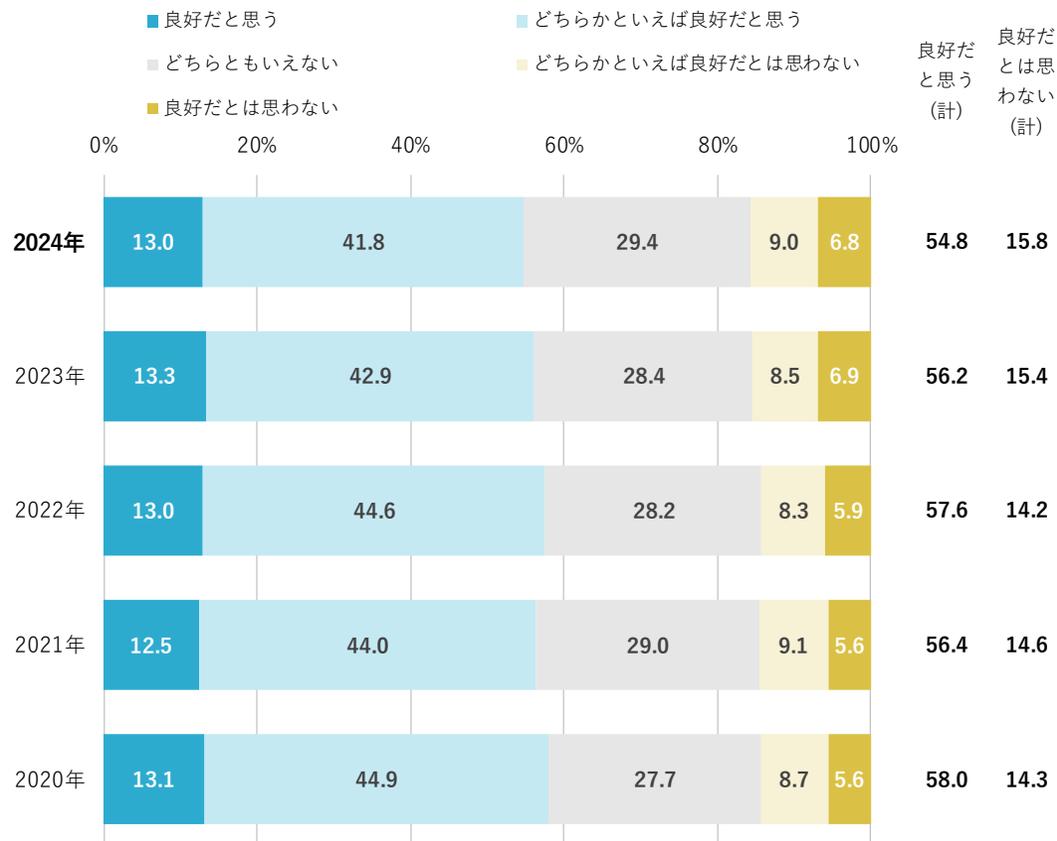
②社会集団の協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

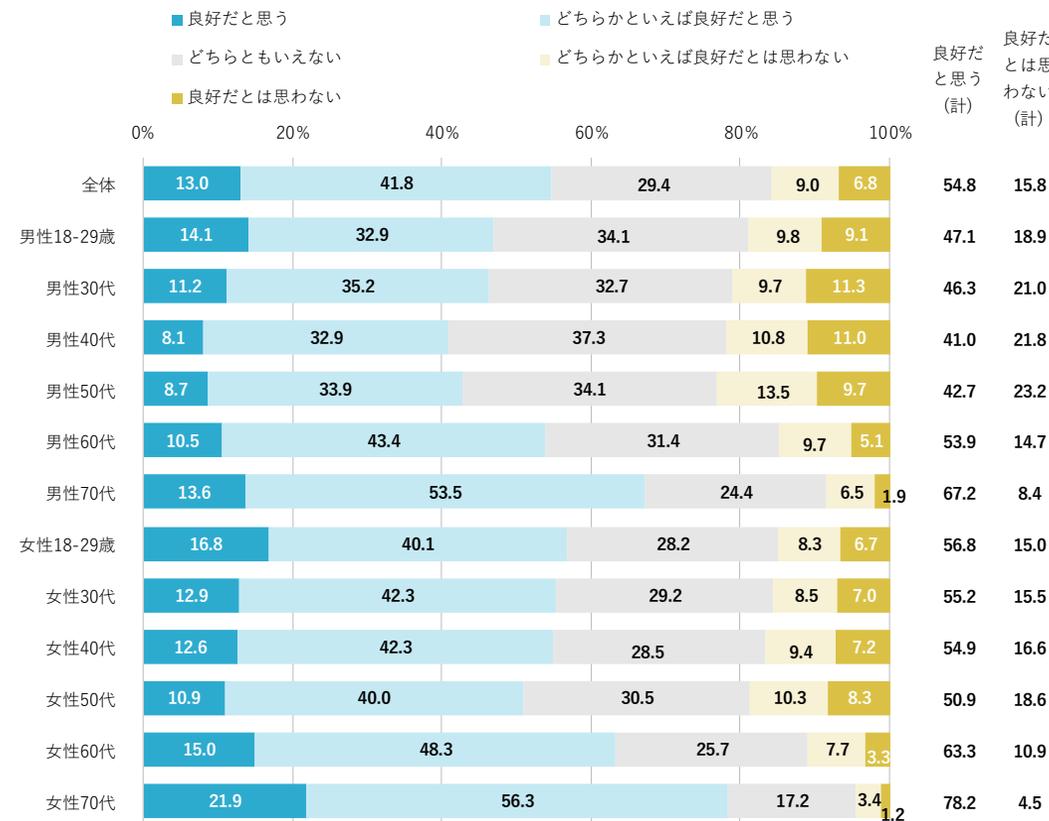
社会関係と人間関係

Q22：ご自分の人間関係・社会関係は良好だと思いますか。あてはまるものをお知らせください。（単一回答）

社会関係と人間関係【経年比較】



社会関係と人間関係



②社会集団の協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

Q30：対人関係や人との付き合いについて、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

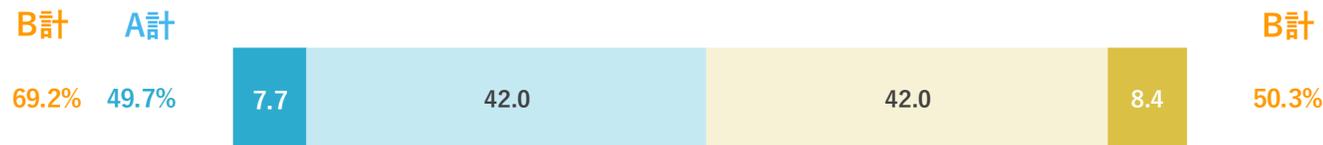
友達づくりは得意か

【A】 友達づくりが得意だ 【B】 友達づくりが苦手だ



年下の世代か、年上の世代か

【A】 自分より年下の世代と仲良くなりたい 【B】 自分より年上の世代と仲良くなりたい



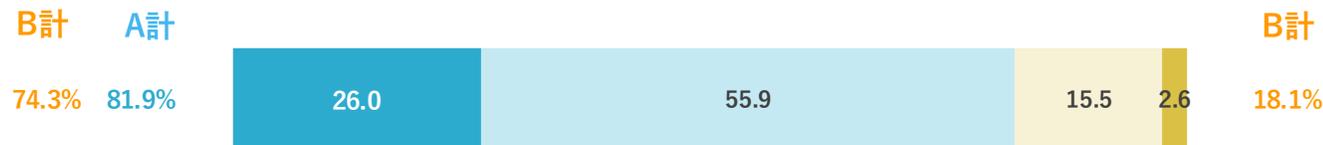
外国人と友人になるのは得意か

【A】 外国人と友人になるのが得意だ 【B】 外国人と友人になるのが苦手だ



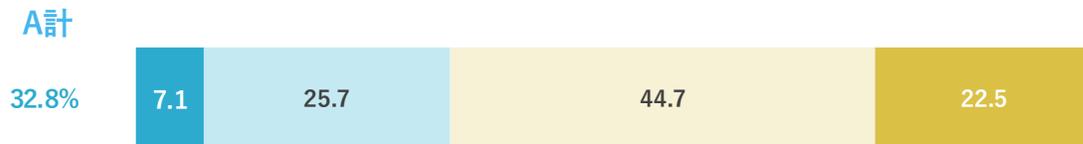
価値観が近い人か、価値観が異なる人か

【A】 自分と価値観が近い人と友人になりたい 【B】 自分と価値観が異なる人と友人になりたい



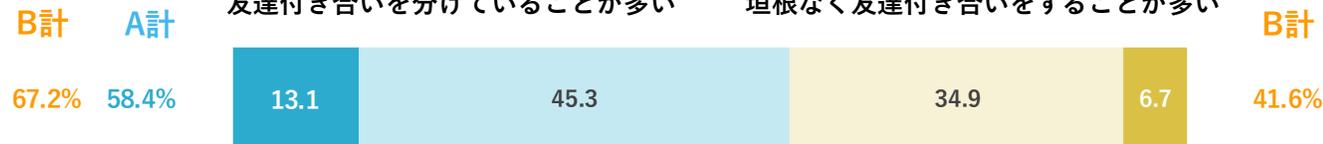
広く浅くか、狭く深くか

【A】 友人関係は広く浅くがよい 【B】 友人関係は狭く深くがよい



趣味や関心によって付き合いを分けるか

【A】 趣味や関心によって、友達付き合いを分けていることが多い 【B】 垣根なく友達付き合いをすることが多い



②社会集団の協調性・互助性

人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

Q30：対人関係や人との付き合いについて、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

キャラクターを使い分けるか



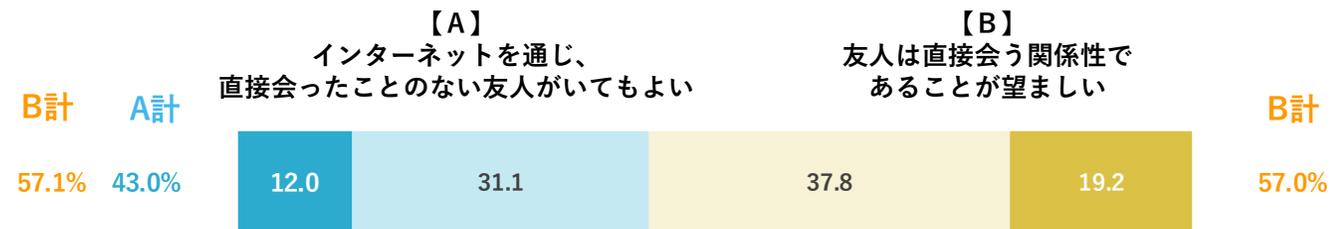
人付き合いは疲れるか



昔の友人に会う機会は欲しいか



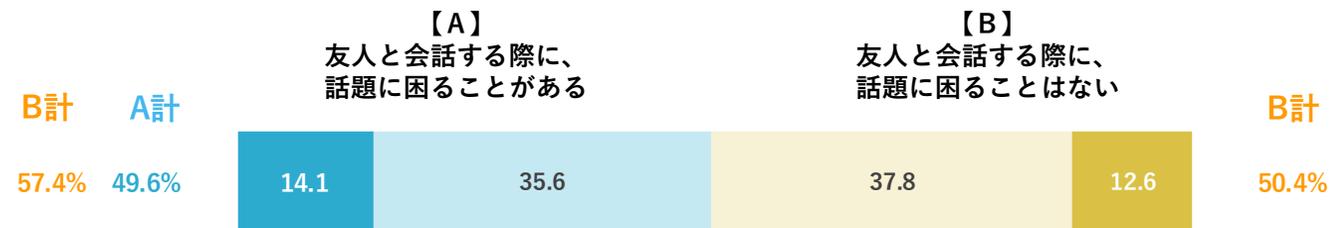
友人は直接会う関係性がよいか



考えや情報をシェアしたいか



友人との会話に困ることはあるか

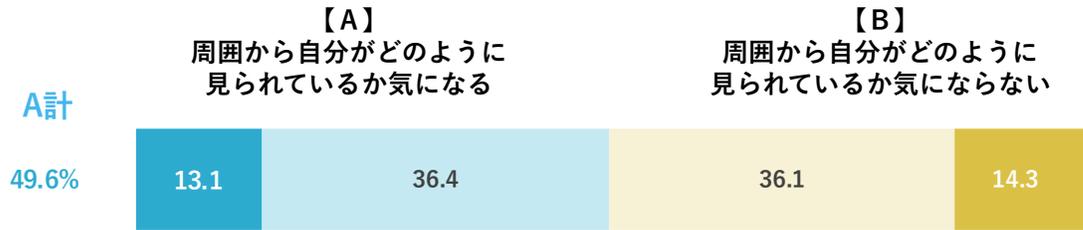


②社会集団の協調性・互助性

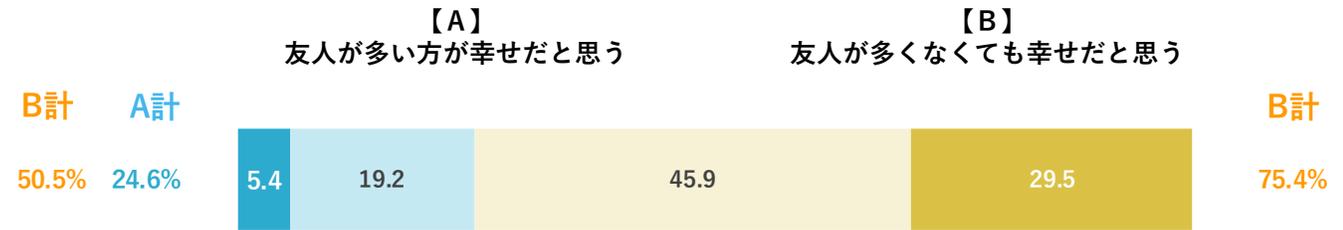
人びとは、よりよい人生のために協力し合っているか

Q30：対人関係や人との付き合いについて、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

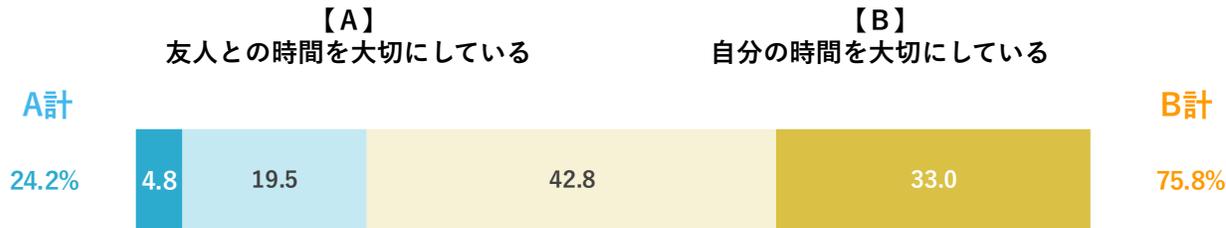
自分の見られ方が気になるか



友人が多い方が幸せか

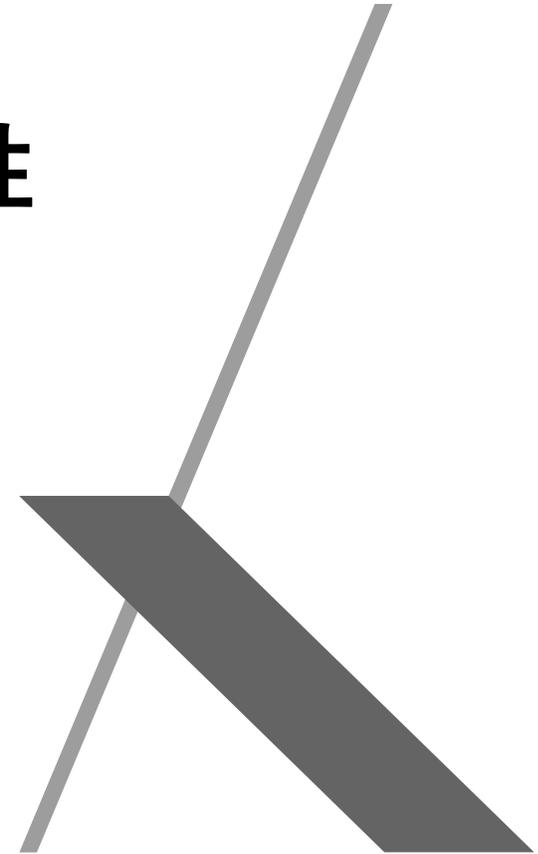


友人との時間か、自分の時間か



3. 社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、
社会制度・システムは機能しているか



③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

普段見聞きしているメディア

SQ4：普段、あなたが情報を得るために見聞きしているメディアをお知らせください。（複数回答）

普段見聞きしているメディア



※上記グラフでは、項目名を一部省略しております。実際の項目名は以下の通りです。

【新聞】新聞（電子版も含む）、【ラジオ】ラジオ（radiko、NHKラジオらじる★らじるなども含む）、【雑誌】雑誌（電子版も含む）、【書籍】書籍（電子版も含む）、【民放地上波テレビ】民放地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【NHK地上波テレビ】NHK地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビ】BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビなどの多チャンネル放送、【オンラインニュースサイト・アプリ】オンラインニュースサイト・アプリ（Yahoo!ニュース、スマートニュース、LINEニュース、NewsPicksなど）、【海外ニュースメディア】海外ニュースメディア（WSJ、The New York Times、BBCなど）、【音声コンテンツサービス】音声コンテンツサービス（ポッドキャスト、Voicyなど）、【まとめサイト】まとめサイト（各種5chまとめ、Togetter、ガールズちゃんねるなど）、【有料動画配信共有サービス】有料動画配信共有サービス（Netflix、Amazonプライム・ビデオ、U-NEXT、Huluなど）、【地域情報媒体】地域情報媒体（広報紙、回覧板、防災無線など）

③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

情報源やメディアに関する考え方（男女・年代別）

Q17：情報源やメディアに関する考え方それぞれについて、あてはまるものをお知らせください。（単一回答）

情報源やメディアに関する考え方（性年代別）

※「そう思う（計）」のスコア



【基数：対象者全員（n=12000）】

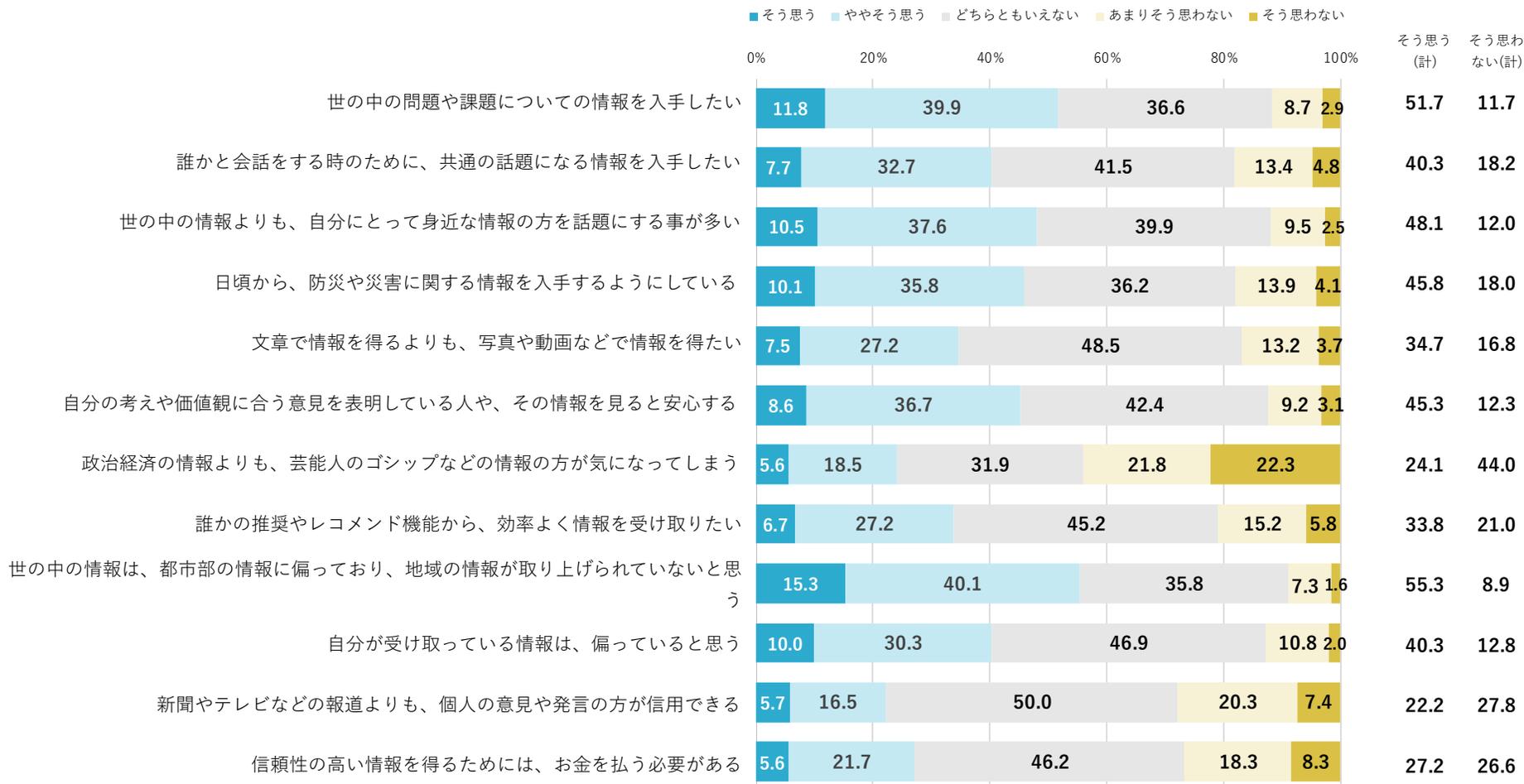
③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

情報源やメディアに関する考え方

Q17：情報源やメディアに関する考え方それぞれについて、あてはまるものをお知らせください。（単一回答）

情報源やメディアに関する考え方（1/2）



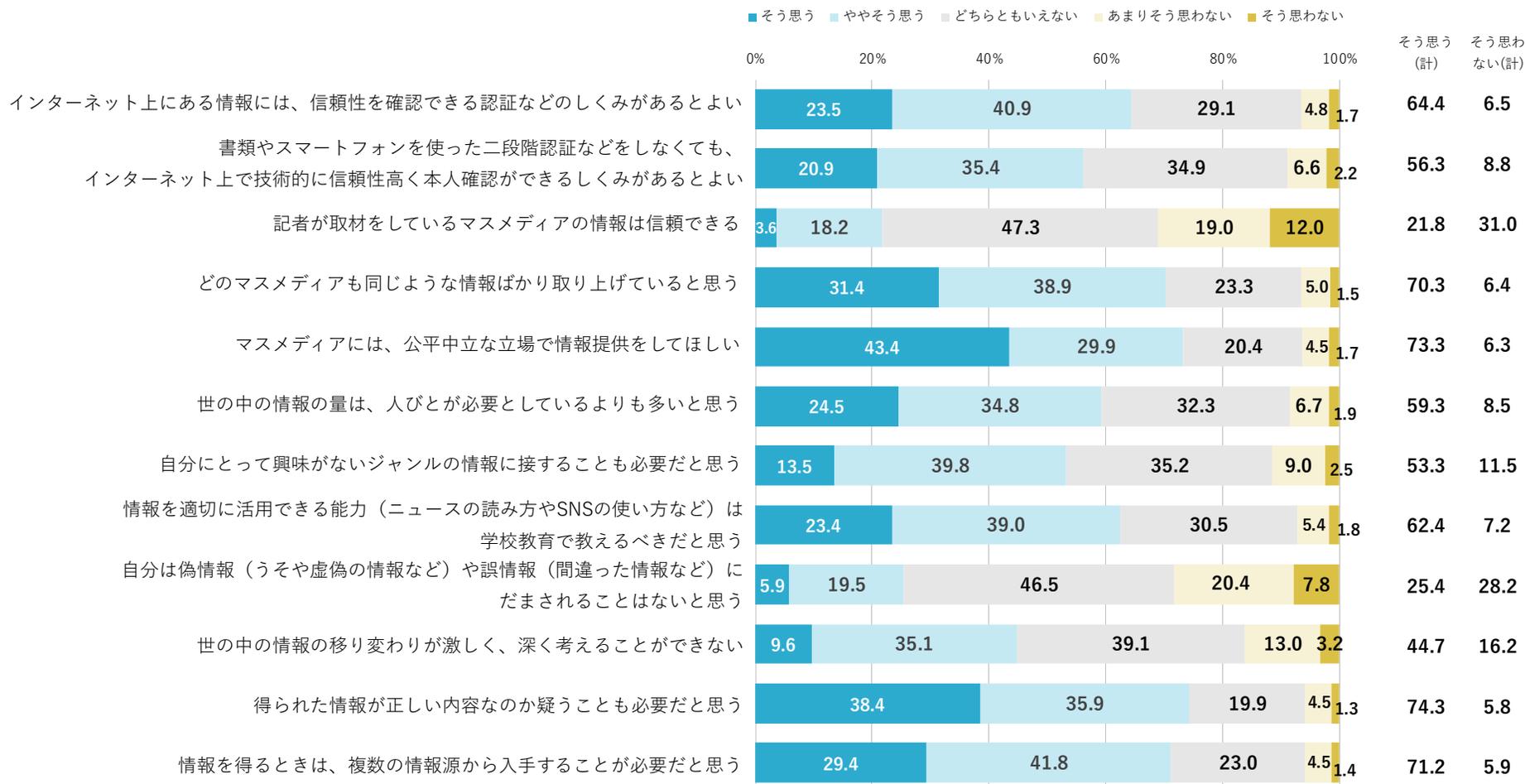
③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

情報源やメディアに関する考え方

Q17：情報源やメディアに関する考え方それぞれについて、あてはまるものをお知らせください。（単一回答）

情報源やメディアに関する考え方（2/2）



③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

災害時に情報を得るメディア

Q18：次にあげるさまざまな状況や目的において、あなたにとって必要であると考えるメディアをすべてお選びください。（複数回答）

災害時に情報を得る



※上記グラフでは、項目名を一部省略しております。実際の項目名は以下の通りです。

【新聞】新聞（電子版も含む）、【ラジオ】ラジオ（radiko、NHKラジオらじる★らじるなども含む）、【雑誌】雑誌（電子版も含む）、【書籍】書籍（電子版も含む）、【民放地上波テレビ】民放地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【NHK地上波テレビ】NHK地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビ】BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビなどの多チャンネル放送、【オンラインニュースサイト・アプリ】オンラインニュースサイト・アプリ（Yahoo!ニュース、スマートニュース、LINEニュース、NewsPicksなど）、【海外ニュースメディア】海外ニュースメディア（WSJ、The New York Times、BBCなど）、【音声コンテンツサービス】音声コンテンツサービス（ポッドキャスト、Voicyなど）、【まとめサイト】まとめサイト（各種5chまとめ、Togetter、ガールズちゃんねるなど）、【有料動画配信共有サービス】有料動画配信共有サービス（Netflix、Amazonプライム・ビデオ、U-NEXT、Huluなど）、【地域情報媒体】地域情報媒体（広報紙、回覧板、防災無線など）

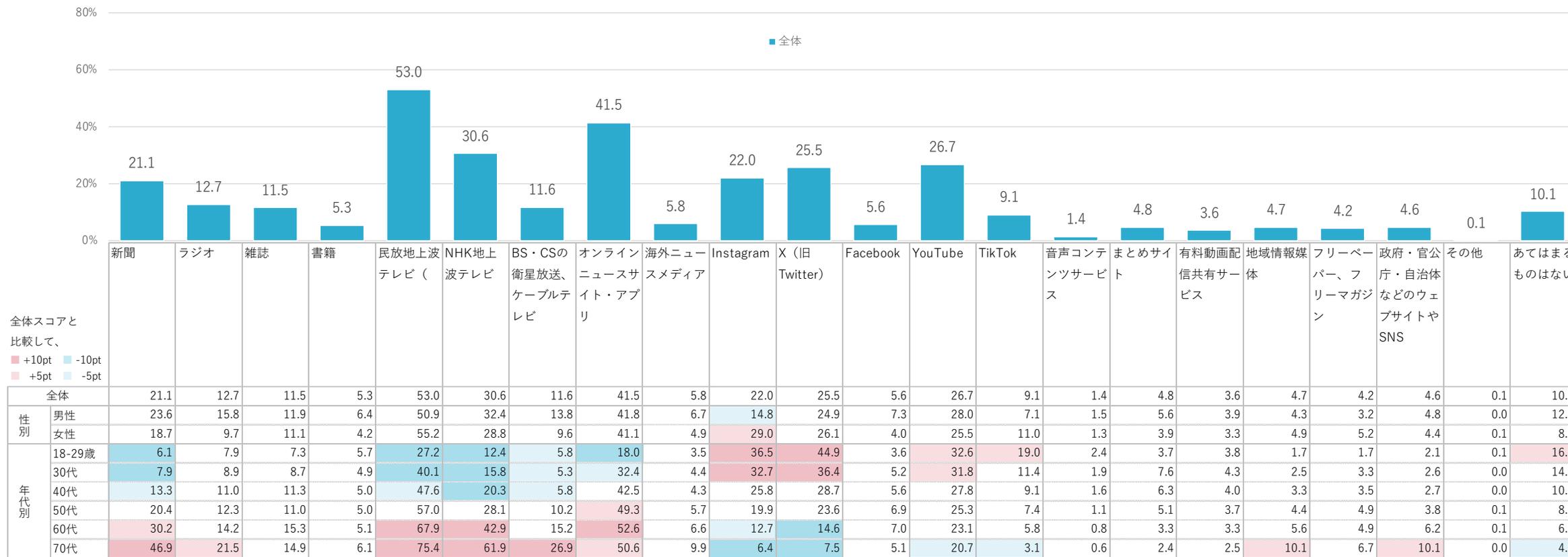
③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

世の中の流行やトレンドを知るメディア

Q18：次にあげるさまざまな状況や目的において、あなたにとって必要であるとするメディアをすべてお選びください。（複数回答）

世の中の流行やトレンド（できごとや動き）を知る



※上記グラフでは、項目名を一部省略しております。実際の項目名は以下の通りです。

【新聞】新聞（電子版も含む）、【ラジオ】ラジオ（radiko、NHKラジオらじる★らじるなども含む）、【雑誌】雑誌（電子版も含む）、【書籍】書籍（電子版も含む）、【民放地上波テレビ】民放地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【NHK地上波テレビ】NHK地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビ】BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビなどの多チャンネル放送、【オンラインニュースサイト・アプリ】オンラインニュースサイト・アプリ（Yahoo!ニュース、スマートニュース、LINEニュース、NewsPicksなど）、【海外ニュースメディア】海外ニュースメディア（WSJ、The New York Times、BBCなど）、【音声コンテンツサービス】音声コンテンツサービス（ポッドキャスト、Voicyなど）、【まとめサイト】まとめサイト（各種5chまとめ、Togetter、ガールズちゃんねるなど）、【有料動画配信共有サービス】有料動画配信共有サービス（Netflix、Amazonプライム・ビデオ、U-NEXT、Huluなど）、【地域情報媒体】地域情報媒体（広報紙、回覧板、防災無線など）

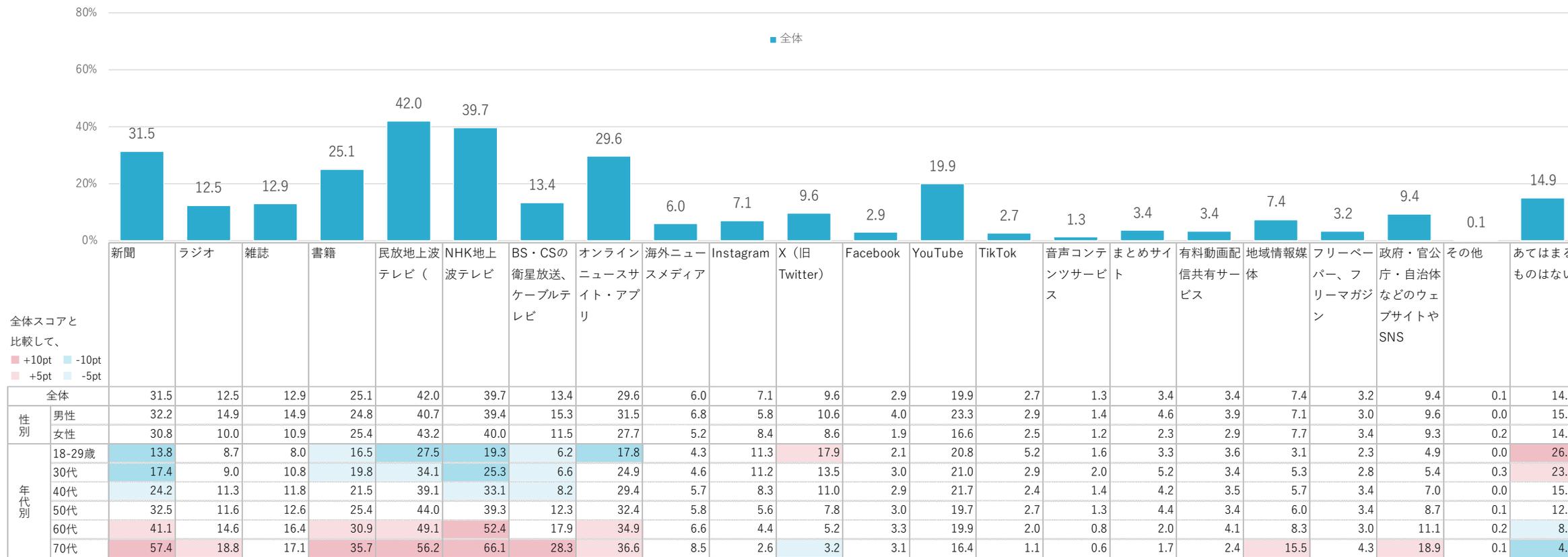
③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

教養や知見を得るメディア

Q18：次にあげるさまざまな状況や目的において、あなたにとって必要であると考えるメディアをすべてお選びください。（複数回答）

教養や知見を得る



※上記グラフでは、項目名を一部省略しております。実際の項目名は以下の通りです。

【新聞】新聞（電子版も含む）、【ラジオ】ラジオ（radiko、NHKラジオ らじる★らじるなども含む）、【雑誌】雑誌（電子版も含む）、【書籍】書籍（電子版も含む）、【民放地上波テレビ】民放地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【NHK地上波テレビ】NHK地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビ】BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビなどの多チャンネル放送、【オンラインニュースサイト・アプリ】オンラインニュースサイト・アプリ（Yahoo!ニュース、スマートニュース、LINEニュース、NewsPicksなど）、【海外ニュースメディア】海外ニュースメディア（WSJ、The New York Times、BBCなど）、【音声コンテンツサービス】音声コンテンツサービス（ポッドキャスト、Voicyなど）、【まとめサイト】まとめサイト（各種5chまとめ、Togetter、ガールズちゃんねるなど）、【有料動画配信共有サービス】有料動画配信共有サービス（Netflix、Amazonプライム・ビデオ、U-NEXT、Huluなど）、【地域情報媒体】地域情報媒体（広報紙、回覧板、防災無線など）

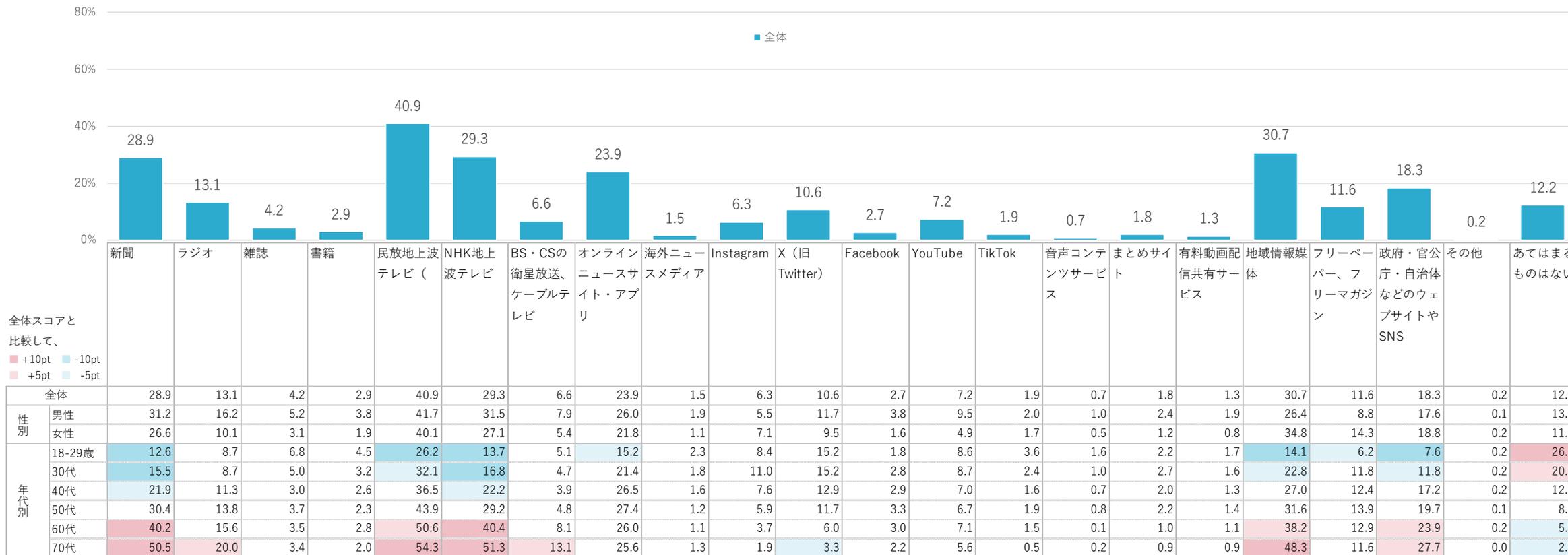
③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

地域の情報を得るメディア

Q18：次にあげるさまざまな状況や目的において、あなたにとって必要であると考えるメディアをすべてお選びください。（複数回答）

地域の情報を得る



※上記グラフでは、項目名を一部省略しております。実際の項目名は以下の通りです。

【新聞】新聞（電子版も含む）、【ラジオ】ラジオ（radiko、NHKラジオらじる★らじるなども含む）、【雑誌】雑誌（電子版も含む）、【書籍】書籍（電子版も含む）、【民放地上波テレビ】民放地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【NHK地上波テレビ】NHK地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビ】BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビなどの多チャンネル放送、【オンラインニュースサイト・アプリ】オンラインニュースサイト・アプリ（Yahoo!ニュース、スマートニュース、LINEニュース、NewsPicksなど）、【海外ニュースメディア】海外ニュースメディア（WSJ、The New York Times、BBCなど）、【音声コンテンツサービス】音声コンテンツサービス（ポッドキャスト、Voicyなど）、【まとめサイト】まとめサイト（各種5chまとめ、Togetter、ガールズちゃんねるなど）、【有料動画配信共有サービス】有料動画配信共有サービス（Netflix、Amazonプライム・ビデオ、U-NEXT、Huluなど）、【地域情報媒体】地域情報媒体（広報紙、回覧板、防災無線など）

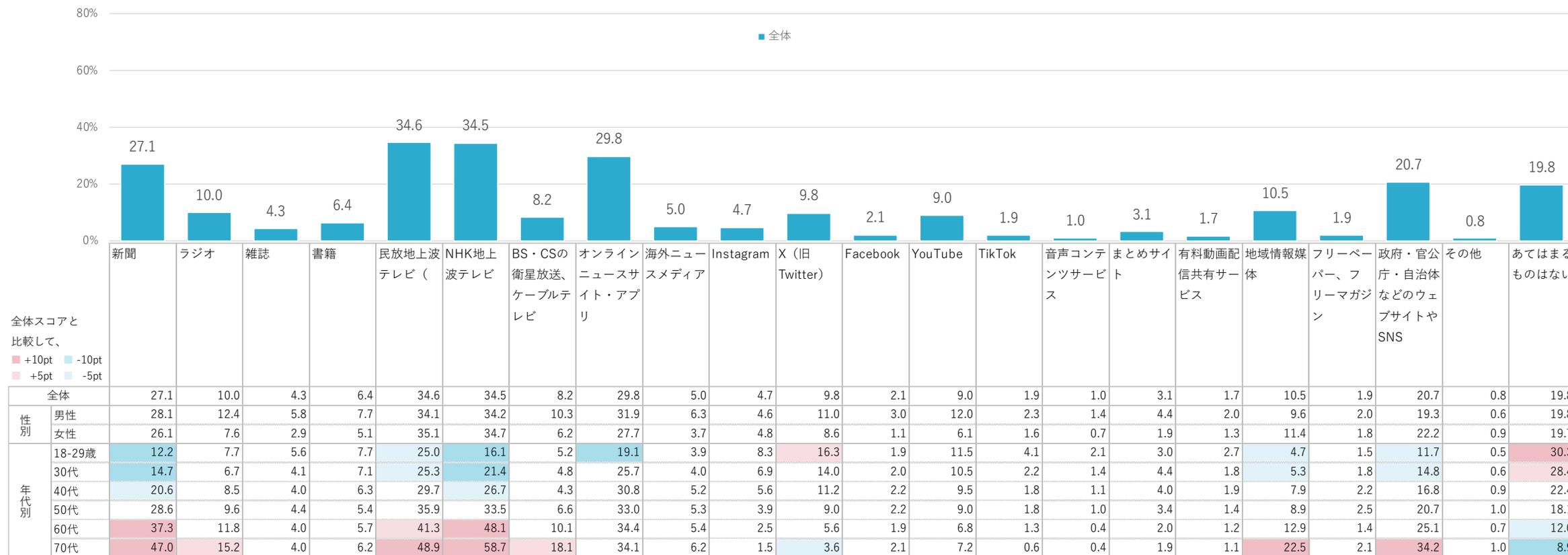
③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

正しい情報が確かめるメディア

Q18：次にあげるさまざまな状況や目的において、あなたにとって必要であると考えるメディアをすべてお選びください。（複数回答）

正しい情報が確かめる



※上記グラフでは、項目名を一部省略しております。実際の項目名は以下の通りです。

【新聞】新聞（電子版も含む）、【ラジオ】ラジオ（radiko、NHKラジオらじる★らじるなども含む）、【雑誌】雑誌（電子版も含む）、【書籍】書籍（電子版も含む）、【民放地上波テレビ】民放地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【NHK地上波テレビ】NHK地上波テレビ（録画再生、見逃し配信も含む）、【BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビ】BS・CSの衛星放送、ケーブルテレビなどの多チャンネル放送、【オンラインニュースサイト・アプリ】オンラインニュースサイト・アプリ（Yahoo!ニュース、スマートニュース、LINEニュース、NewsPicksなど）、【海外ニュースメディア】海外ニュースメディア（WSJ、The New York Times、BBCなど）、【音声コンテンツサービス】音声コンテンツサービス（ポッドキャスト、Voicyなど）、【まとめサイト】まとめサイト（各種5chまとめ、Togetter、ガールズちゃんねるなど）、【有料動画配信共有サービス】有料動画配信共有サービス（Netflix、Amazonプライム・ビデオ、U-NEXT、Huluなど）、【地域情報媒体】地域情報媒体（広報紙、回覧板、防災無線など）

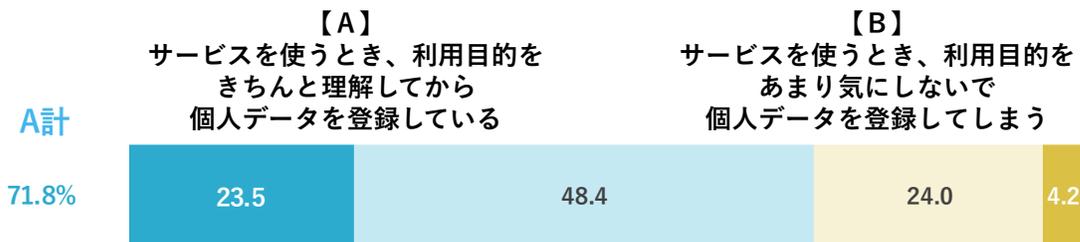
③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

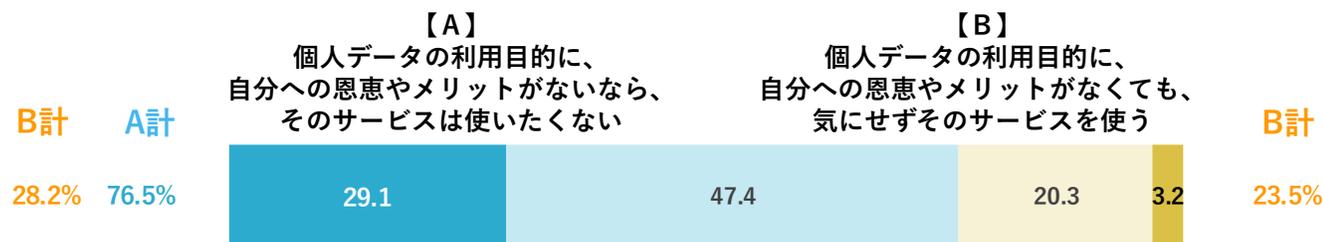
テクノロジーや個人データについての考え方

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

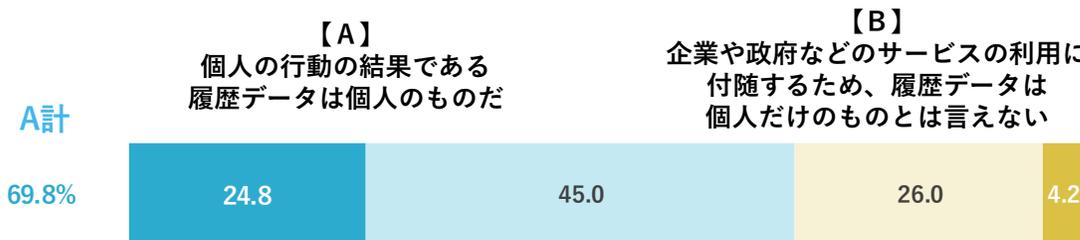
利用目的を理解するか、気にしないか



利用目的に自己メリットを求めるか



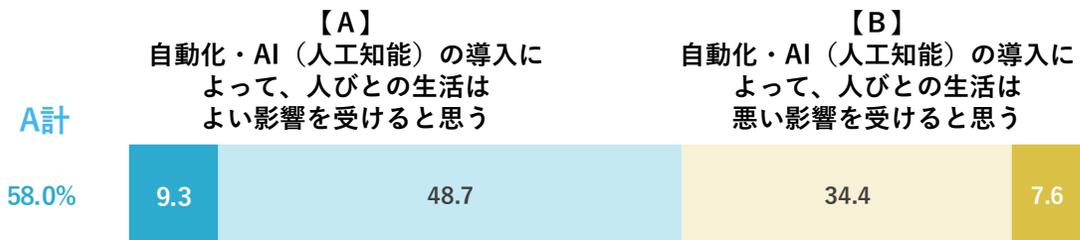
履歴データは個人のものか



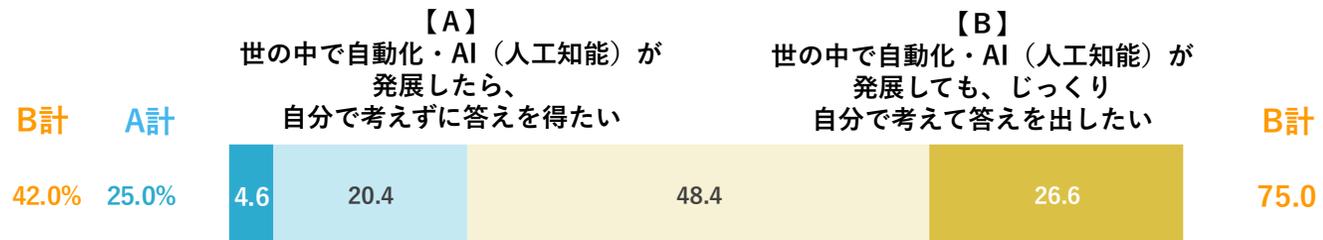
個人データの活用は社会のためか個人のためか



AIによる生活への影響



AIで答えを得るか自分で考えるか



③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

テクノロジーや個人データについての考え方（時系列）

Q13：次にあげる項目それぞれについて、あなたの考えに近いものをそれぞれお選びください。（単一回答）

テクノロジーや個人データについての考え方【経年比較】

(%)

	【A】 個人データの利用目的に、自分への恩恵やメリットがないなら、そのサービスは使いたくない		【A】 サービスを使うとき、利用目的をきちんと理解してから個人データを登録している		【A】 個人の行動の結果である履歴データは個人のものだ		【A】 自動化・AI（人工知能）の導入によって、人びとの生活はよい影響を受けると思う		【A】 個人データは、社会全体の発展のために活用してほしい		【A】 世の中で自動化・AI（人工知能）が発展したら、自分で考えずに答えを得たい	
	【B】 個人データの利用目的に、自分への恩恵やメリットがなくても、気にせずそのサービスを使う		【B】 サービスを使うとき、利用目的をあまり気にしないで個人データを登録してしまう		【B】 企業や政府などのサービスの利用に付随するため、履歴データは個人だけのものとは言えない		【B】 自動化・AI（人工知能）の導入によって、人びとの生活は悪い影響を受けると思う		【B】 個人データは、個人の利益のために活用してほしい		【B】 世の中で自動化・AI（人工知能）が発展しても、じっくり自分で考えて答えを出したい	
	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)
2024年	76.5	23.5	71.8	28.2	69.8	30.2	58.0	42.0	52.5	47.5	25.0	75.0
2023年	-	-	-	-	72.4	27.6	60.8	39.2	51.9	48.1	23.4	76.6
2022年	-	-	-	-	74.7	25.3	70.2	29.8	53.6	46.4	24.3	75.7
2021年	-	-	-	-	78.4	21.6	71.8	28.2	54.1	45.9	24.5	75.5
2020年	-	-	-	-	78.3	21.7	72.4	27.6	64.9	35.1	23.2	76.8

※2024年「Aに近い(計)」のスコアで降順ソート

【基数：対象者全員（n=12000）】 ※Aに近い計（Aに近い+どちらかというAに近い）／Bに近い計（Bに近い+どちらかというBに近い）

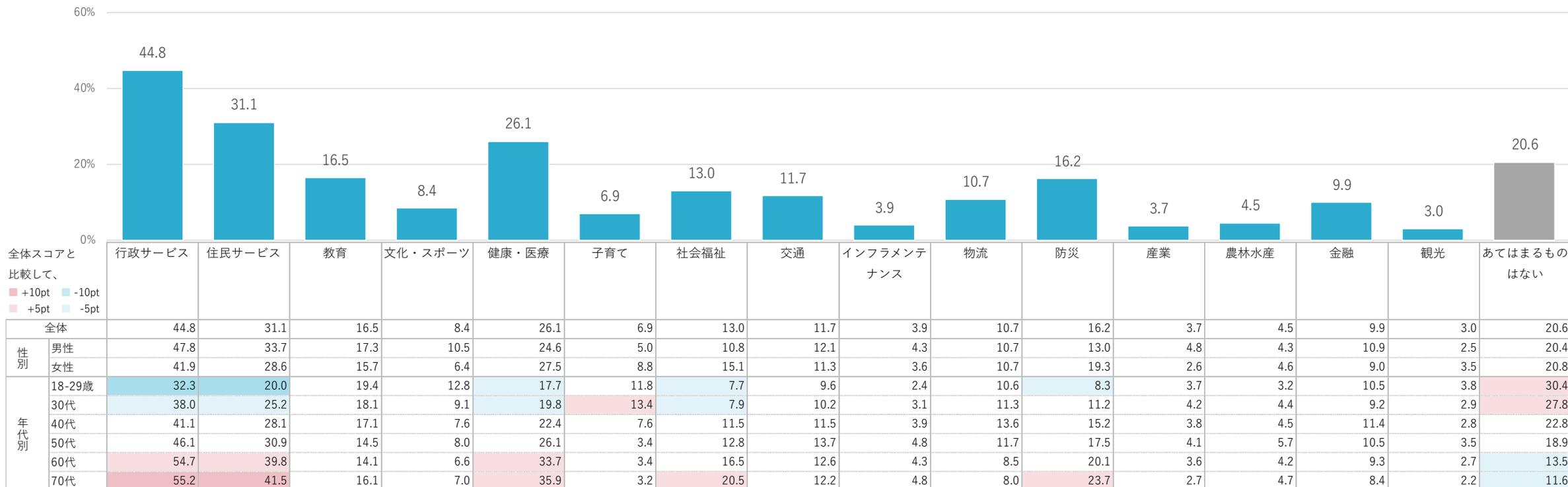
③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

デジタル化を期待する分野

Q19：各分野でデジタル化が推進されていますが、あなたはどの分野でデジタル化が進むことを期待していますか。
特に期待している分野を3つまでお知らせください。

デジタル化を期待する分野【3つまで】



※上記グラフでは項目名を一部省略しております。実際の項目名は下記の通りです。

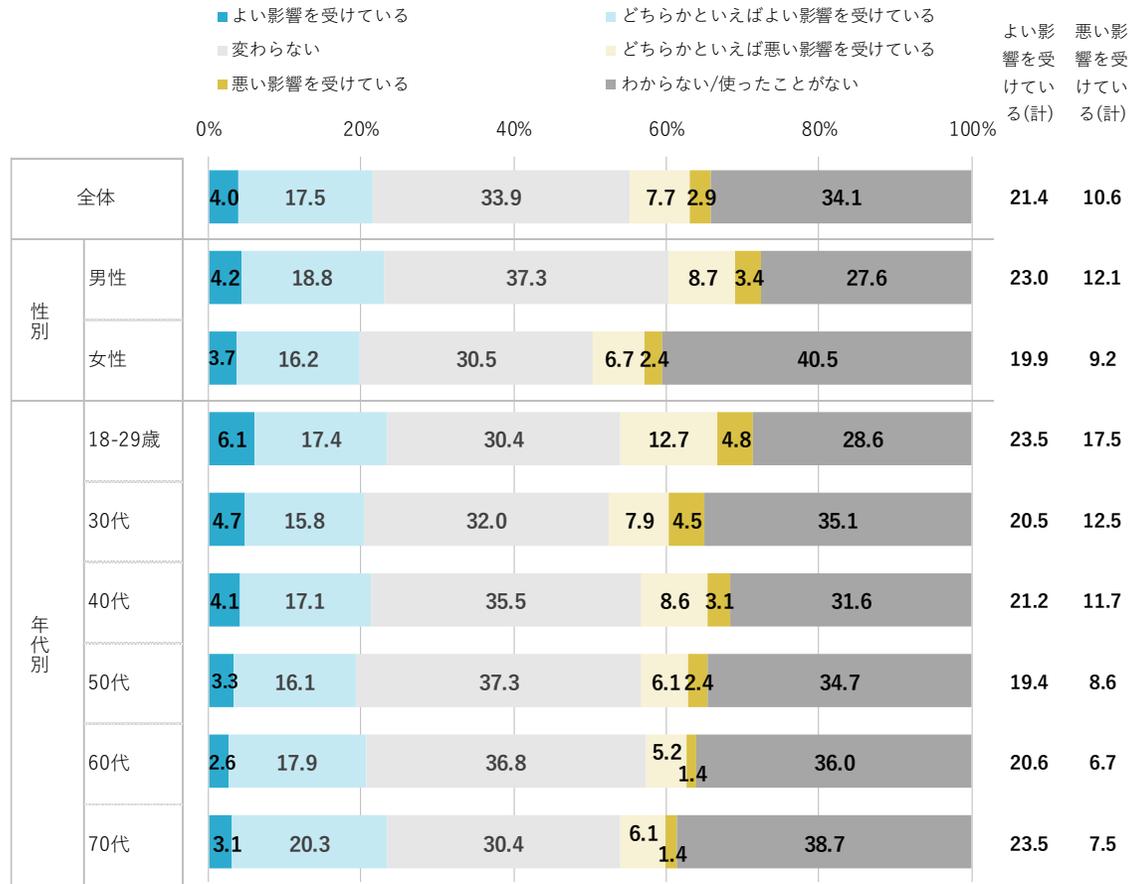
行政サービス（公的書類の申請簡便化・オンライン化・コンビニ交付、選挙・投票システムなど）、住民サービス（電子回覧板、地域アプリ・住民向けポータル、公共施設予約システムなど）、教育（デジタル教材、オンライン学習環境整備、授業支援システムなど）、文化・スポーツ（電子図書館、デジタルミュージアム、アスリート育成への活用など）、健康・医療（健康管理アプリ、オンライン診療、電子カルテ、診療予約システムなど）、子育て（子育てアプリ、母子健康手帳アプリ、子どもの見守りカメラなど）、社会福祉（高齢者・障がい者の見守りシステム、アシストスーツなどを活用した作業軽減など）、交通（乗車予約アプリ、住民向け移動サービス、自動運転システムなど）、インフラメンテナンス（センサー・カメラ・ドローン活用によるインフラ整備・監視など）、物流（ドローンやロボット活用による物流配送・配達、AIによる配達ルート効率化など）、防災（ハザードマップのデジタル化、被害想定シミュレーション、センサー・カメラ・ドローン活用による災害対策など）、産業（生産性向上システム、中小企業へのデジタルツール導入・DX支援など）、農林水産（AIやロボットなどを活用したスマート農業・水産業・林業、鳥獣害対策など）、金融（キャッシュレス、地域通貨、オンラインでの送受金など）、観光（VRコンテンツ、観光案内のデジタル化、位置情報・人流の分析など）

③社会制度の信頼性・耐久性

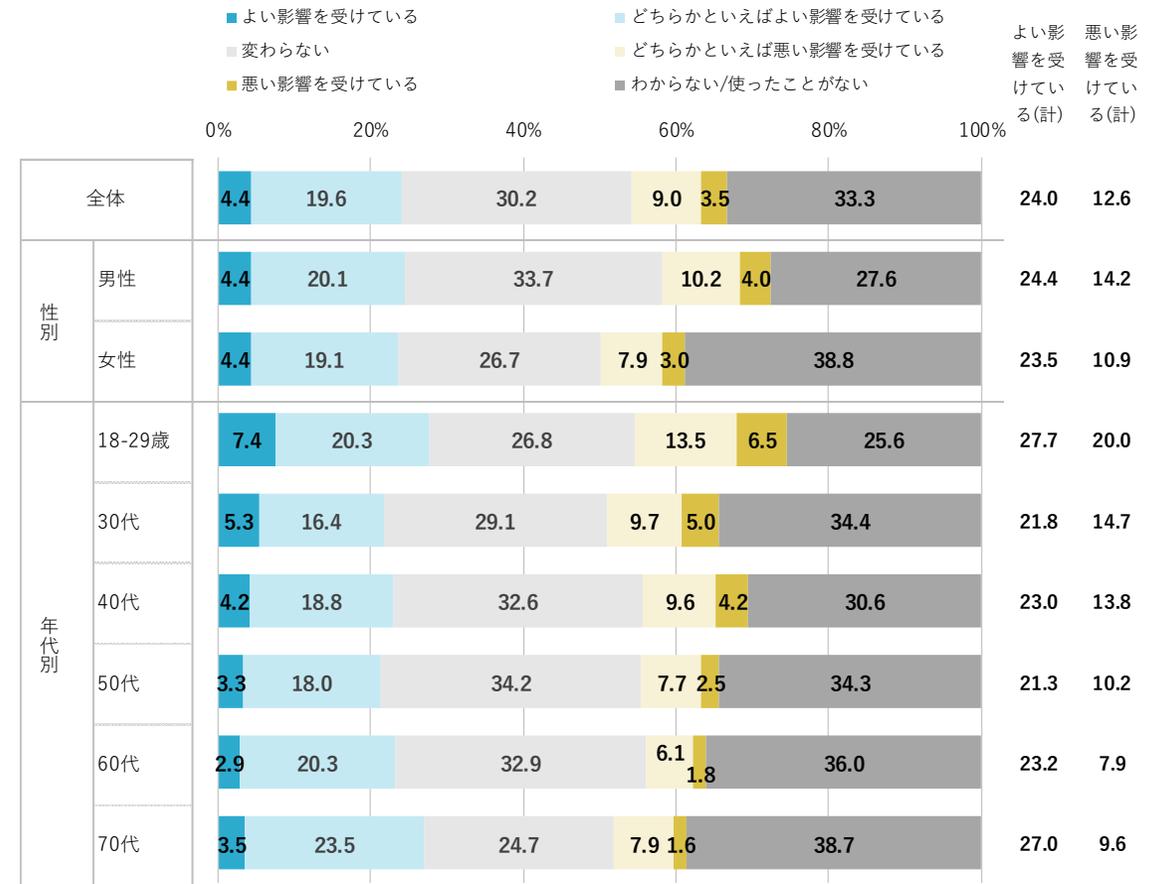
人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q20：次にあげる場面でデジタル化が進んでいることにより、あなたはよい影響を受けていると思いますか？悪い影響を受けていると思いますか？
(単一回答)

初等教育からのICT活用



教育現場でのオンライン授業

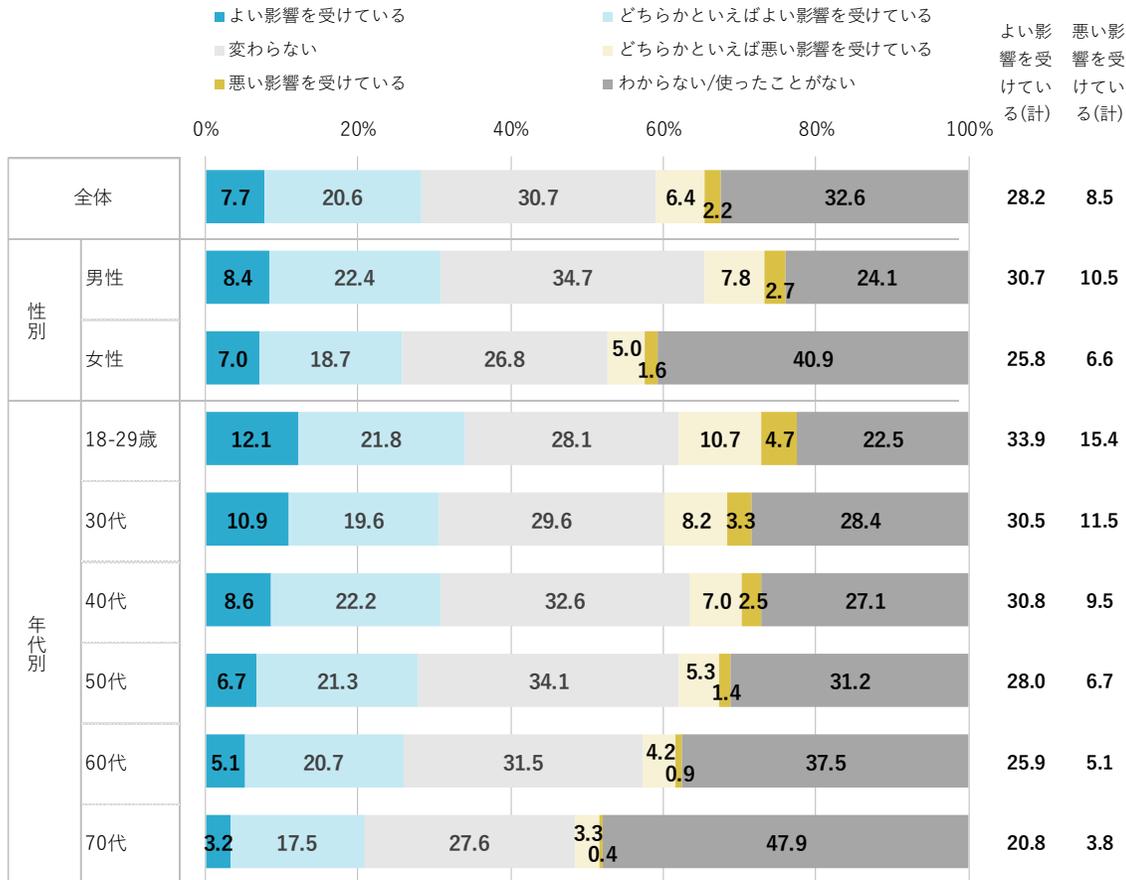


③社会制度の信頼性・耐久性

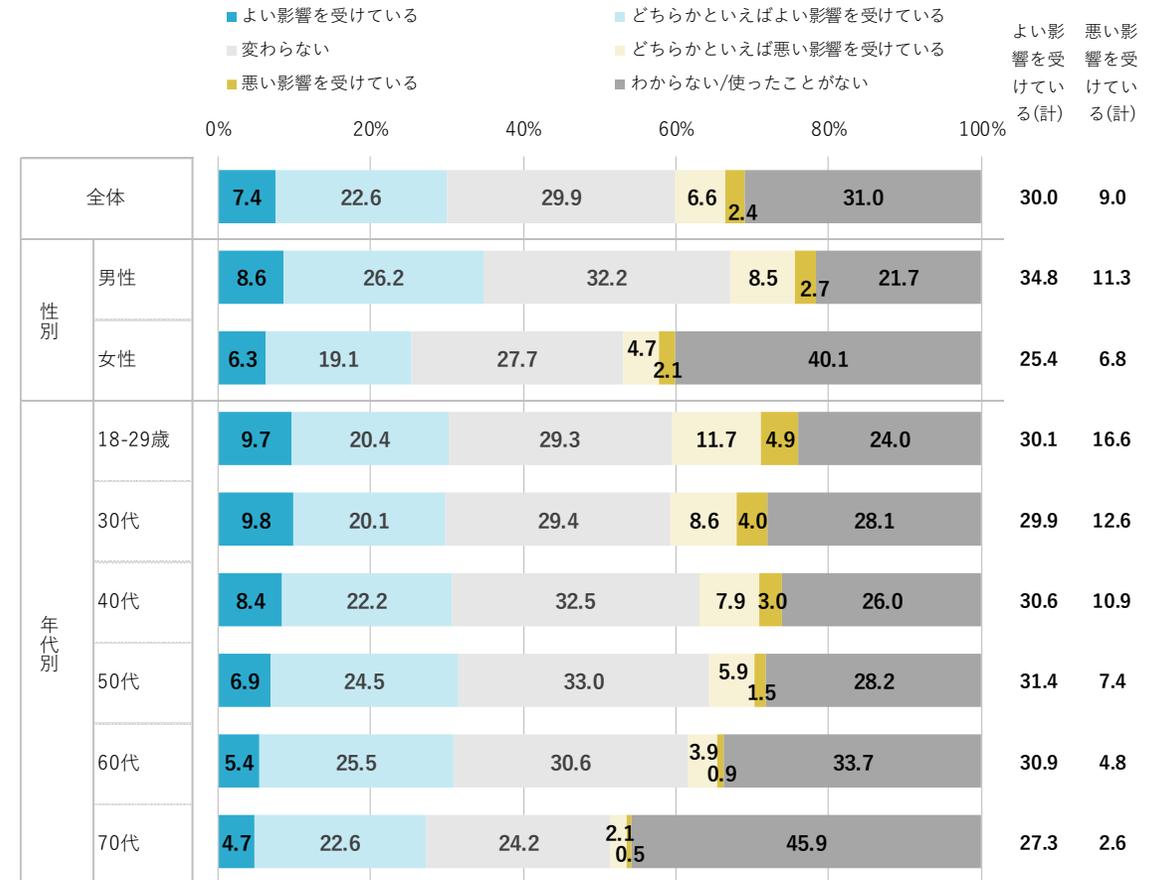
人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q20：次にあげる場面でデジタル化が進んでいることにより、あなたはよい影響を受けていると思いますか？悪い影響を受けていると思いますか？
(単一回答)

職場でのオンライン会議の活用



仕事へのITツール導入

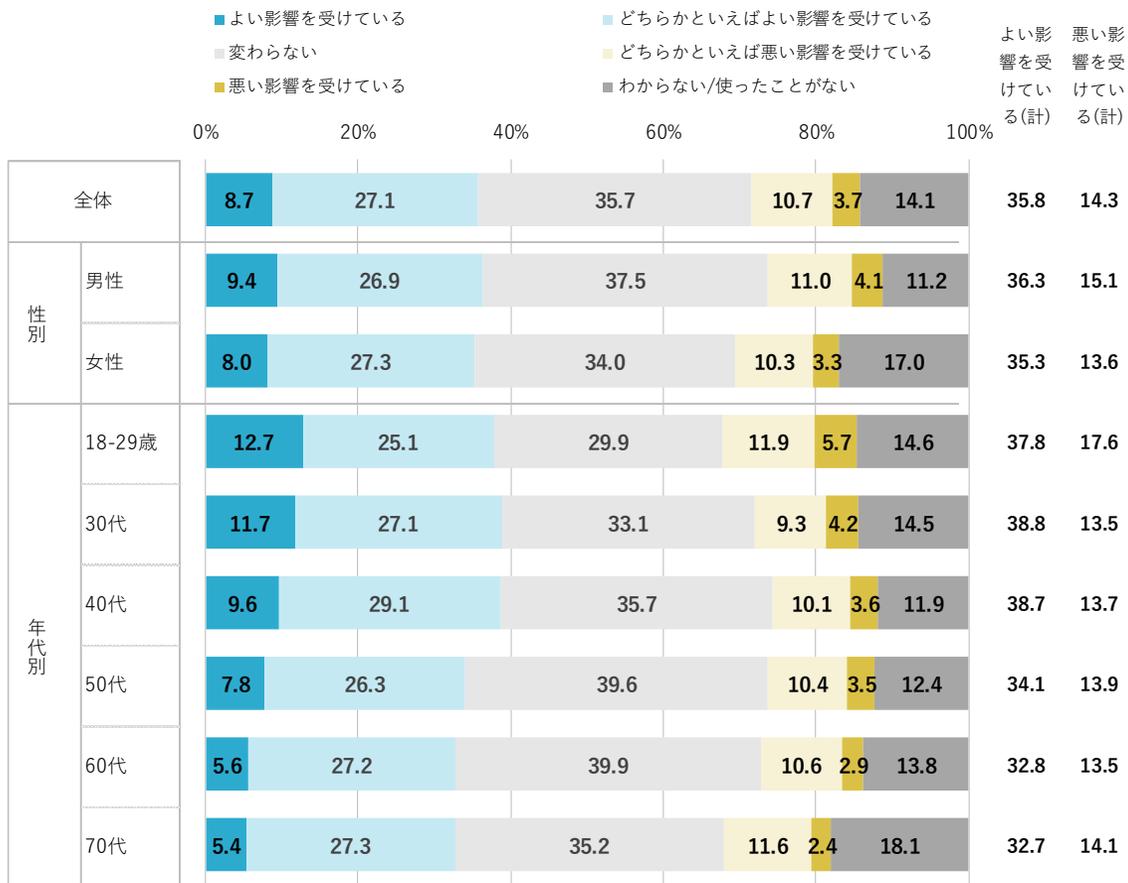


③社会制度の信頼性・耐久性

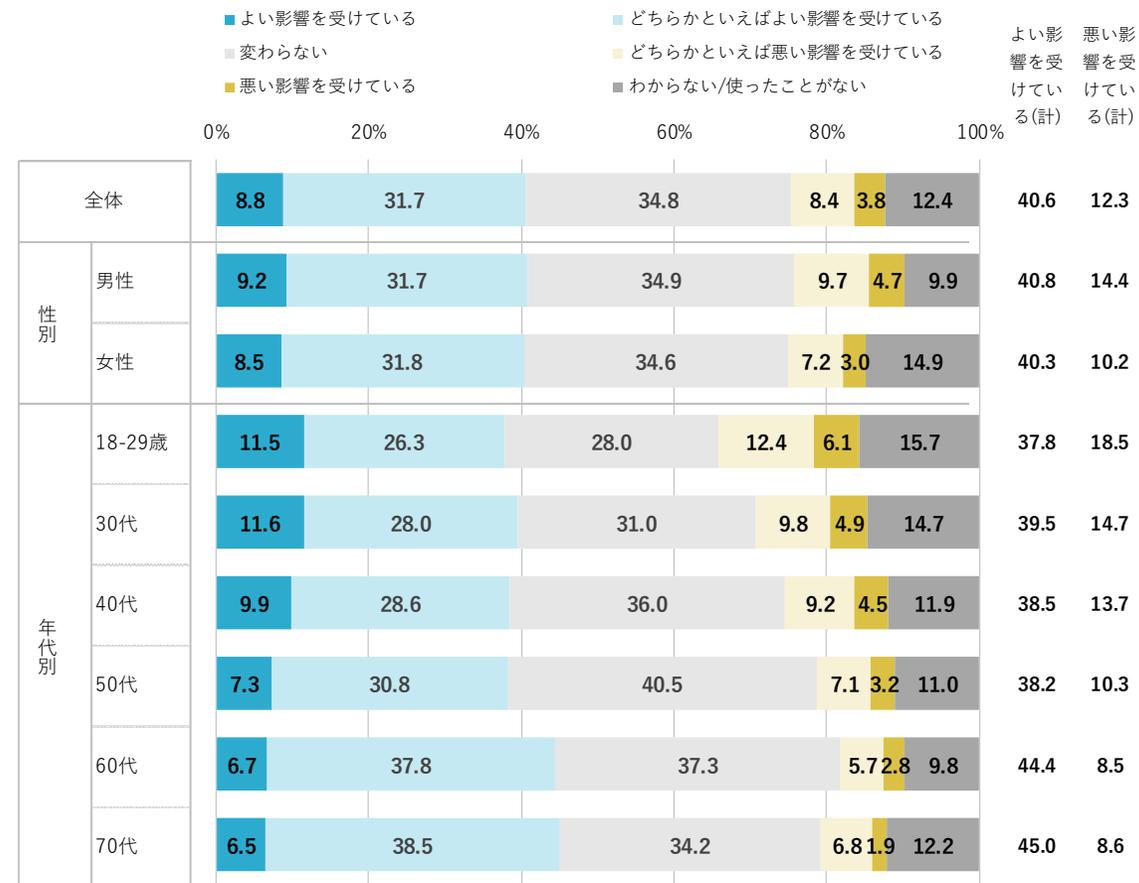
人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q20：次にあげる場面でデジタル化が進んでいることにより、あなたはよい影響を受けていると思いますか？悪い影響を受けていると思いますか？
(単一回答)

書類や書籍のペーパーレス化



行政サービスなどの手続き

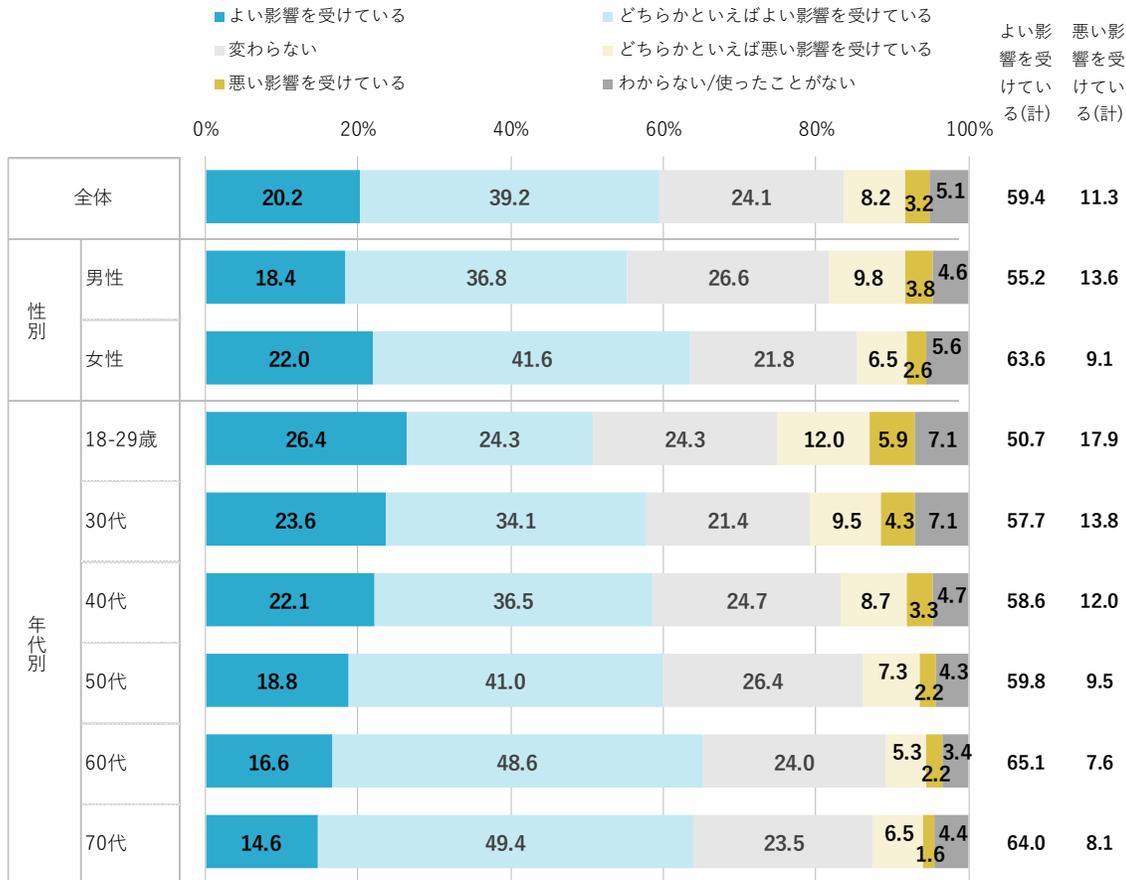


③社会制度の信頼性・耐久性

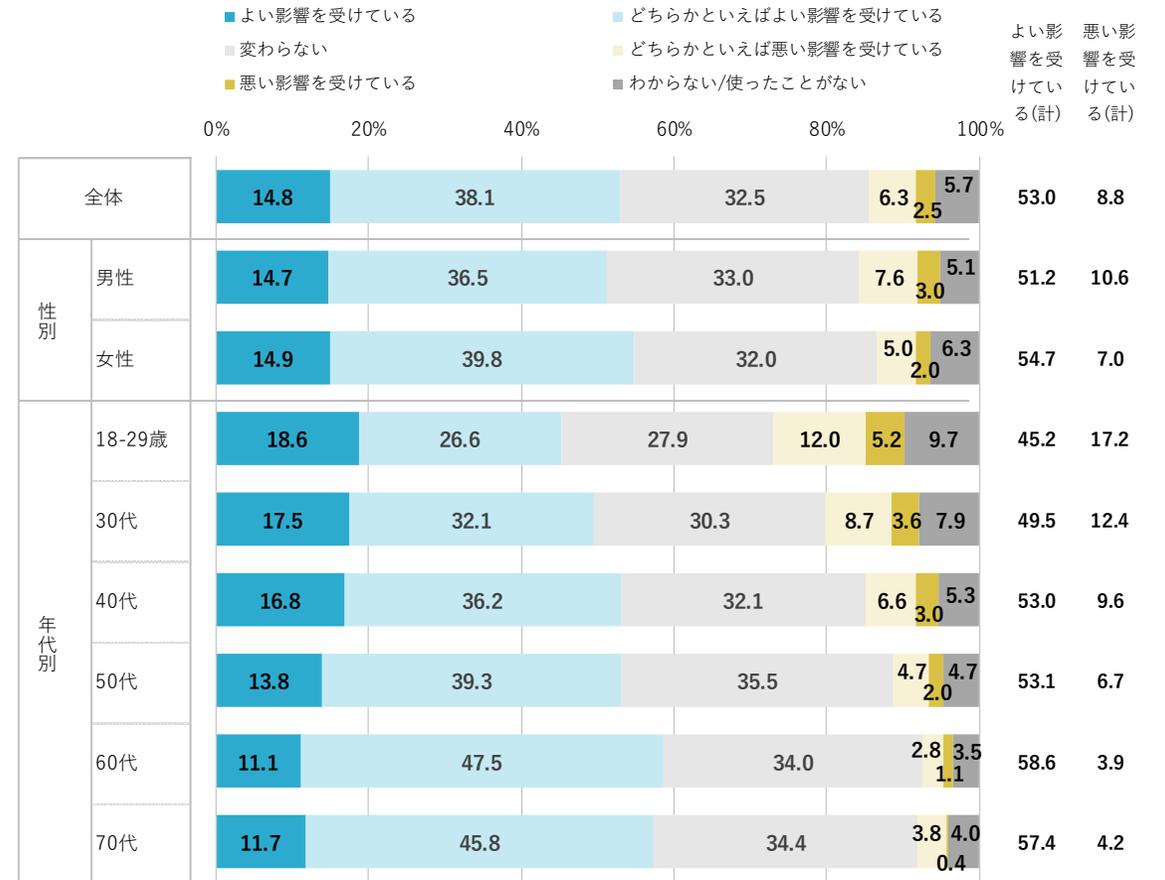
人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q20：次にあげる場面でデジタル化が進んでいることにより、あなたはよい影響を受けていると思いますか？悪い影響を受けていると思いますか？
(単一回答)

セルフレジ導入やキャッシュレス決済



日常生活における情報収集

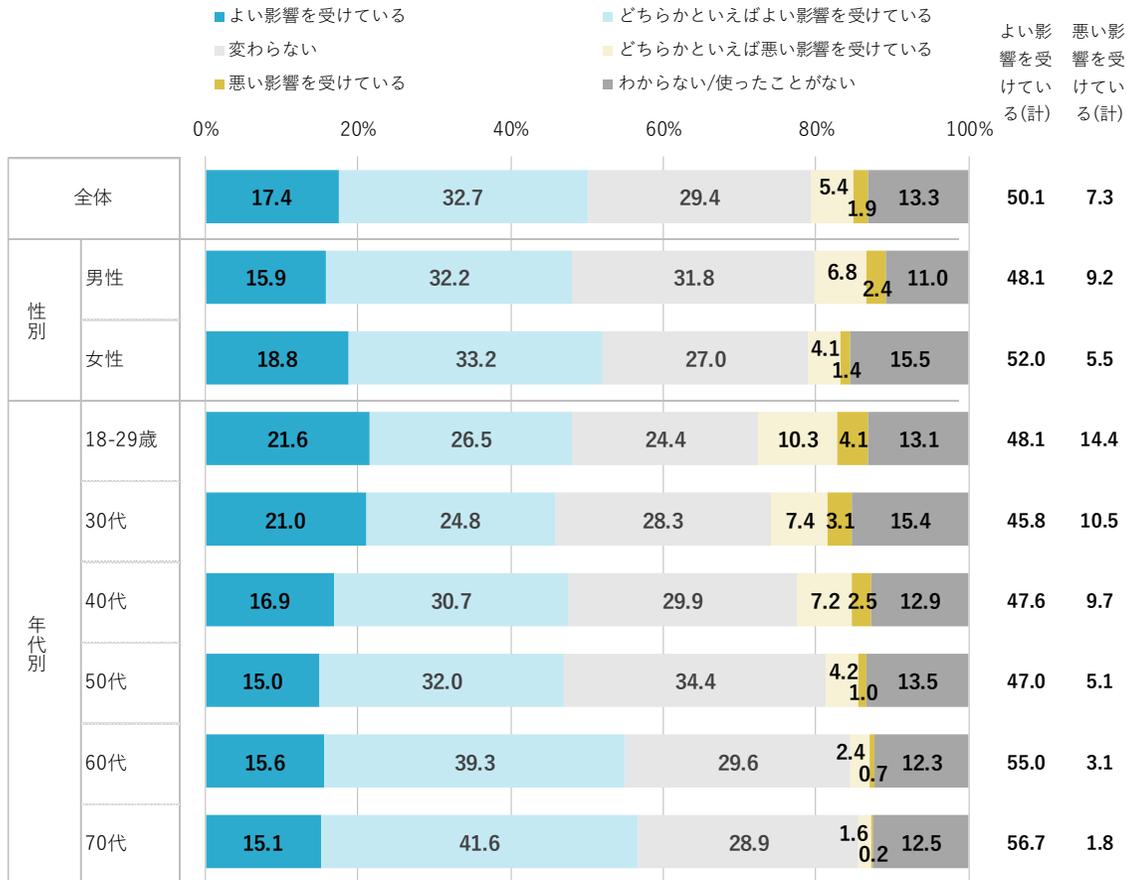


③社会制度の信頼性・耐久性

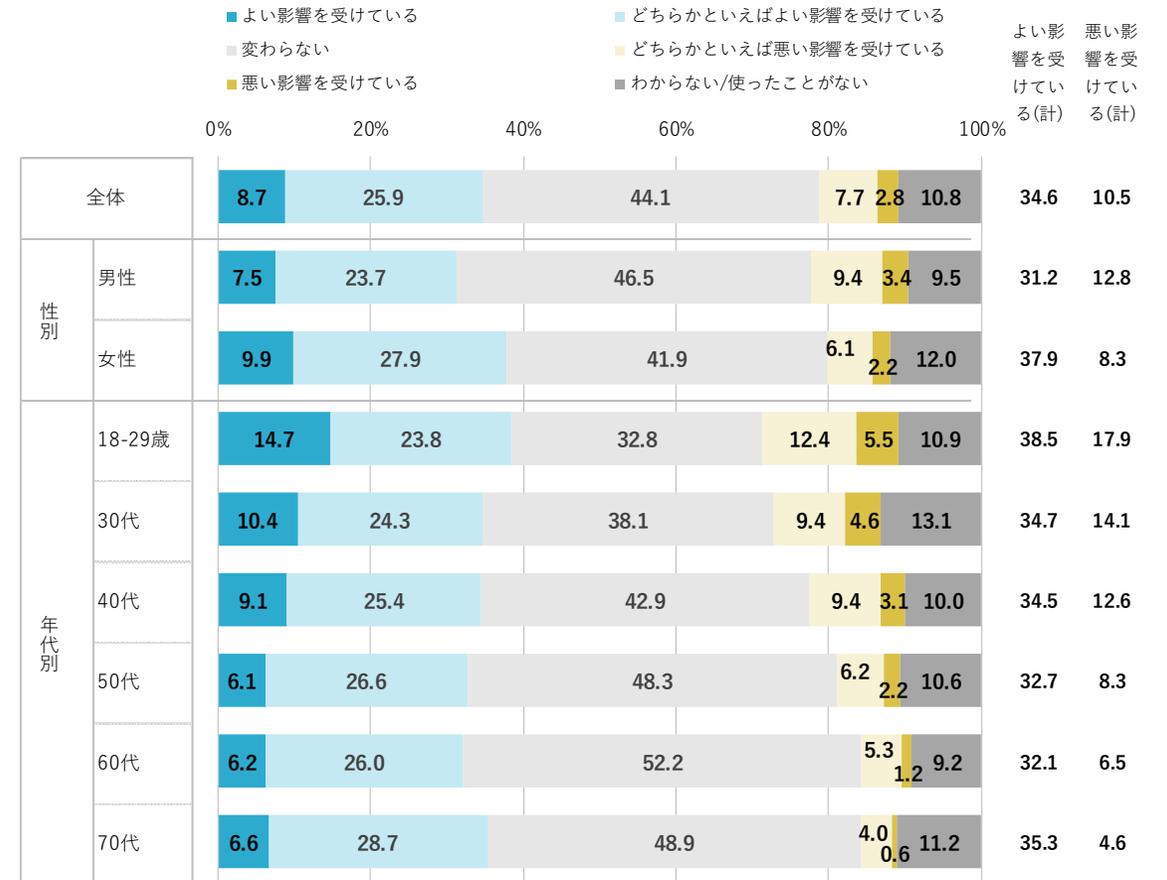
人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q20：次にあげる場面でデジタル化が進んでいることにより、あなたはよい影響を受けていると思いますか？悪い影響を受けていると思いますか？
(単一回答)

遠方の人とのコミュニケーション



周囲の人とのコミュニケーション

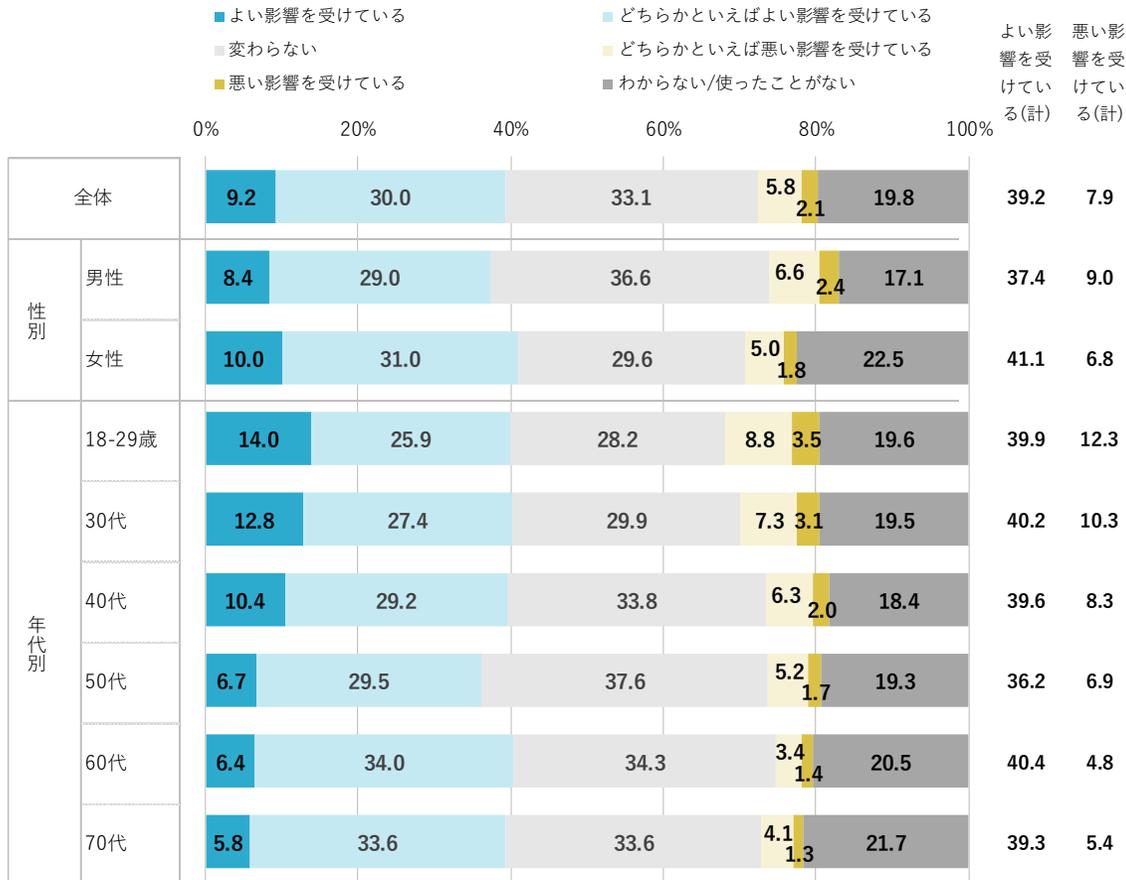


③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q20：次にあげる場面でデジタル化が進んでいることにより、あなたはよい影響を受けていると思いますか？悪い影響を受けていると思いますか？
(単一回答)

医療・介護現場におけるWeb予約や電子カルテなどの導入



政党や議員による政治活動の情報発信

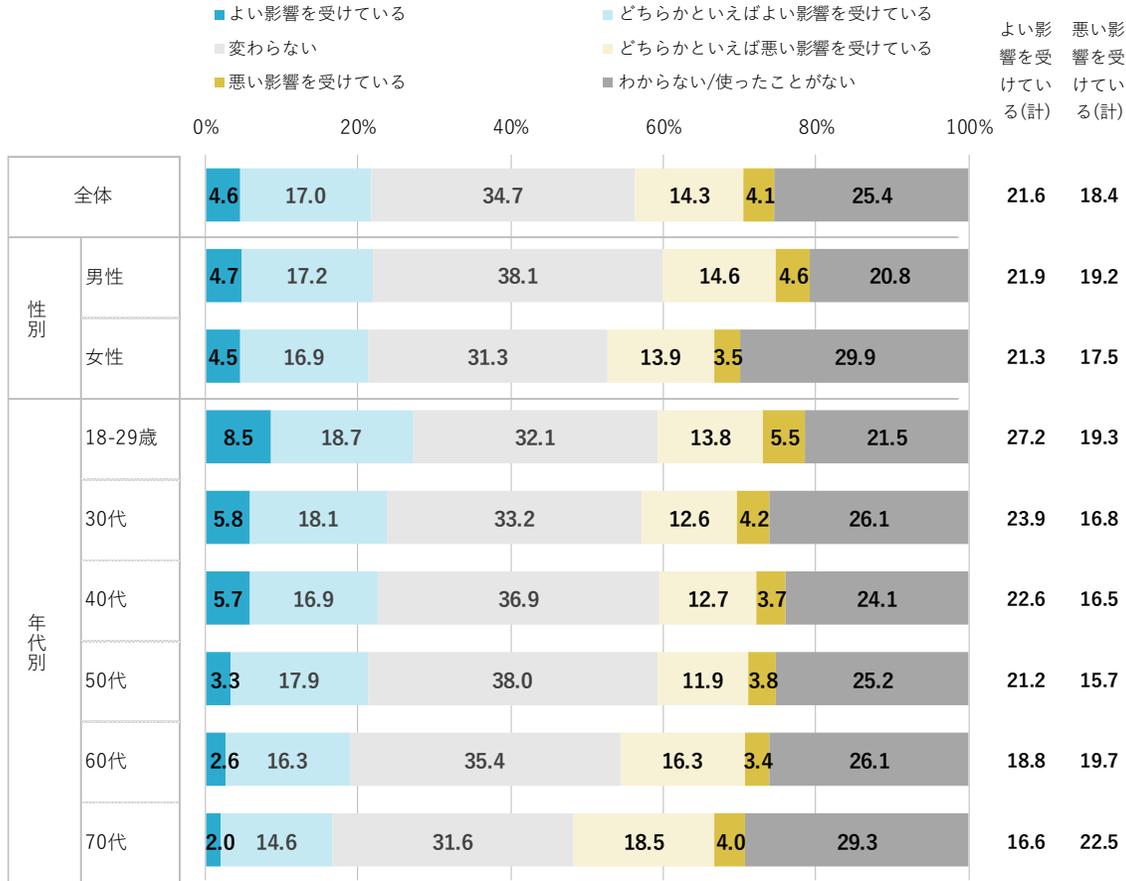


③社会制度の信頼性・耐久性

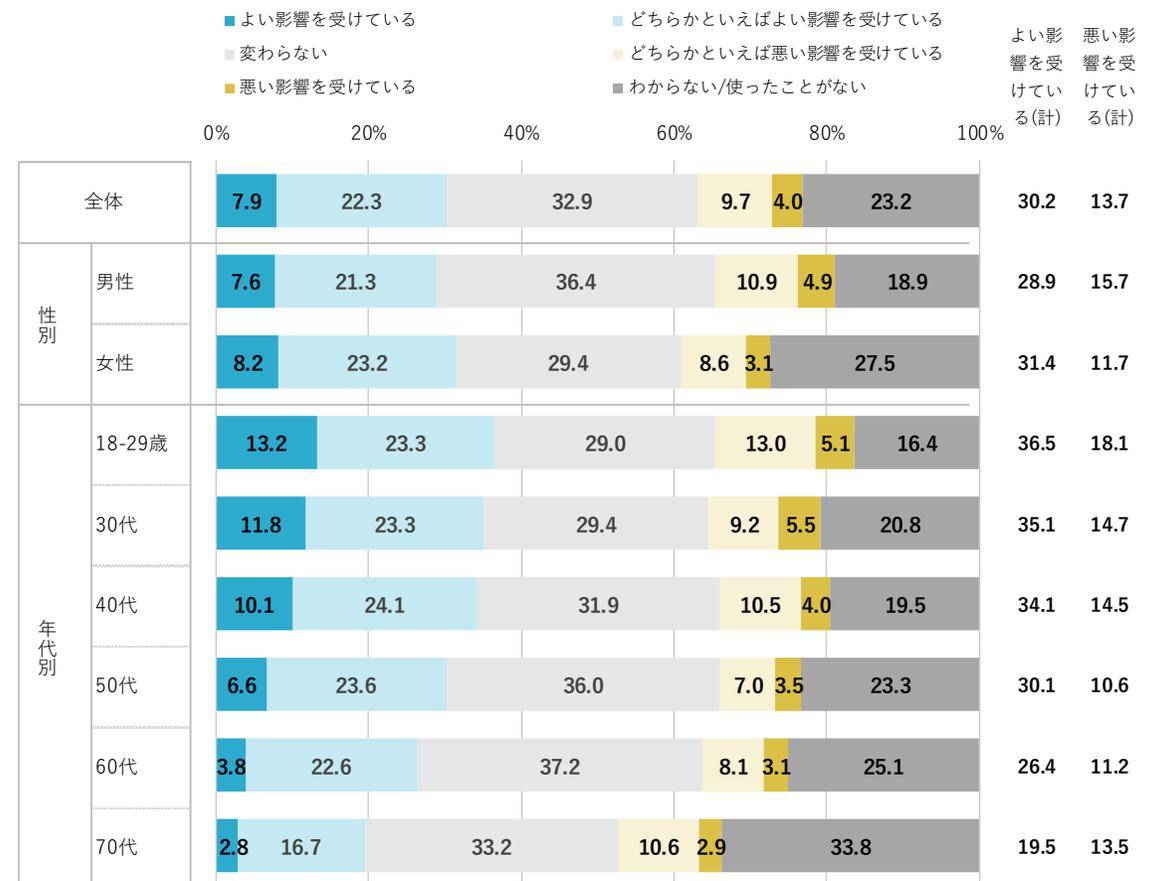
人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q20：次にあげる場面でデジタル化が進んでいることにより、あなたはよい影響を受けていると思いますか？悪い影響を受けていると思いますか？
(単一回答)

ホテルや旅館などの接客の無人化



フリマアプリによる個人間での購買取引



③社会制度の信頼性・耐久性

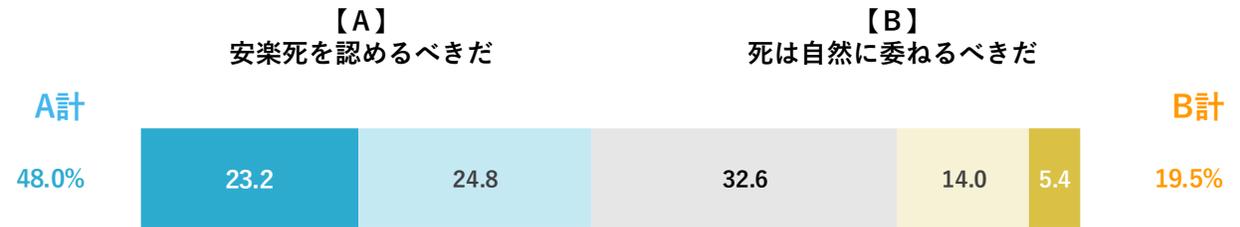
人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q29：次にあげる事柄について、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

相互依存か自己責任か



安楽死の是非



能力による貧富の格差の是非



セーフティネットか税負担少か



環境負荷か価格か



外国人との雇用機会

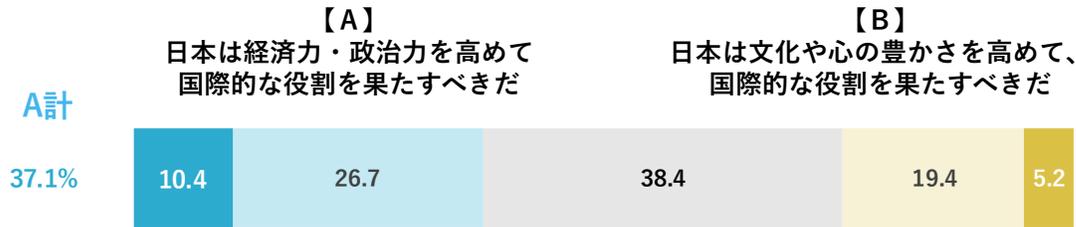


③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q29：次にあげる事柄について、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

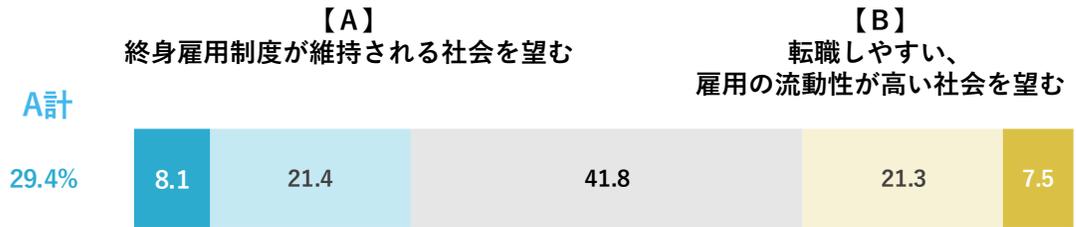
経済力・政治力か文化・心の豊かさか



自国の利益か世界との調和か



雇用の流動性



年功か成果か



ノーベル賞に匹敵する研究水準を維持できるか

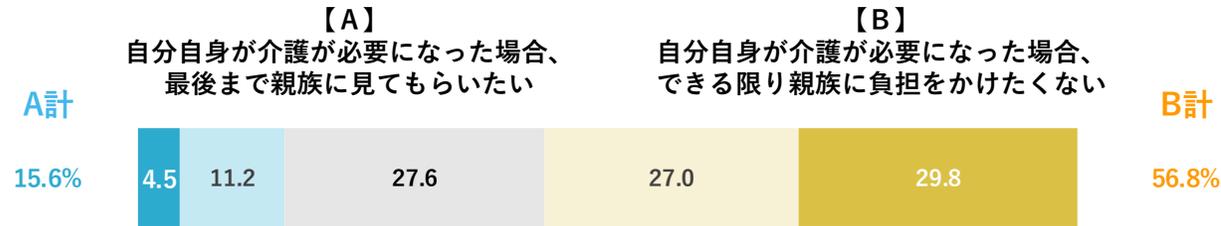


③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q29：次にあげる事柄について、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

自分の介護は親族に見てもらいたい



家族の介護は親族かプロか



③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

社会や暮らし方に関する意見（時系列）

Q29：次にあげる事柄について、あなたの考えやお気持ちに近いものをお知らせください。（単一回答）

社会や暮らし方などに関する意見【経年比較】

(%)

	【A】 雇用機会は外国人よりも日本人を優先すべきだ 【B】 雇用機会は日本人も外国人も平等であるべきだ		【A】 安楽死を認めるべきだ 【B】 死は自然に委ねるべきだ		【A】 税負担は大きい、公的福祉や社会保障が手厚い社会がよい 【B】 税負担が小さく、医療や年金を個人の保険で賄う社会がよい		【A】 能力に関係なく、貧富の格差がない社会がよい 【B】 能力に応じて、貧富の格差がある社会がよい		【A】 社会は「相互依存」で成り立っている 【B】 社会は「自己責任」で成り立っている		【A】 日本は経済力・政治力を高めて国際的な役割を果たすべきだ 【B】 日本は文化や心の豊かさを高めて、国際的な役割を果たすべきだ		【A】 環境への負荷が高くて、商品が安ければ購入する 【B】 価格が高くて、環境への負荷が低い商品を購入する	
	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)
2024年	49.9	18.3	48.0	19.5	43.0	20.3	39.1	21.2	38.2	23.4	37.1	24.5	34.3	18.1
2023年	44.6	20.9	46.9	20.9	44.0	20.5	37.9	22.6	38.0	23.7	35.9	25.3	33.5	19.2
2022年	48.3	19.4	48.7	19.7	45.1	17.2	39.1	21.5	41.7	22.5	37.5	24.5	32.8	19.2
2021年	46.6	19.8	49.1	19.3	50.1	12.8	37.7	31.2	37.0	26.7	34.0	26.4	32.2	19.0
2020年	50.4	17.9	52.7	17.7	54.8	11.3	39.3	30.9	38.4	27.8	35.5	27.0	31.7	20.3
2019年	48.4	18.5	50.7	18.9	50.9	13.4	37.9	31.7	36.8	28.0	31.3	30.6	28.4	21.5

	【A】 自国の利益より、世界との調和を優先すべきだ 【B】 他国との軋轢(あつれき)があっても自国の利益を優先すべきだ		【A】 終身雇用制度が維持される社会を望む 【B】 転職しやすい、雇用の流動性が高い社会を望む		【A】 日本は、今後もノーベル賞に匹敵する研究水準を維持できる 【B】 日本は、今後、ノーベル賞に匹敵する研究水準を維持できない		【A】 自分の家族に介護が必要なら、親族でケアをしたい 【B】 自分の家族に介護が必要なら、介護サービスなどのプロにケアをお願いしたい		【A】 成果より、年功を優先する賃金体系を望む 【B】 年功より、成果を優先する賃金体系を望む		【A】 自分自身が介護が必要になった場合、最後まで親族に見てもらいたい 【B】 自分自身が介護が必要になった場合、できる限り親族に負担をかけたくない	
	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)	Aに近い(計)	Bに近い(計)
2024年	31.5	24.7	29.4	28.8	25.9	31.4	21.6	46.2	19.8	37.0	15.6	56.8
2023年	32.4	23.7	29.4	29.0	27.0	32.7	21.8	45.7	19.5	37.9	15.0	57.1
2022年	32.6	22.2	30.2	29.0	24.7	35.7	-	-	18.5	38.4	-	-
2021年	31.8	23.4	31.3	27.7	25.1	34.7	-	-	18.9	37.6	-	-
2020年	32.9	22.7	34.5	26.5	30.7	29.5	-	-	19.5	38.3	-	-
2019年	32.8	21.9	34.2	26.2	32.6	28.8	-	-	18.6	37.9	-	-

※2024年「Aに近い(計)」のスコアで降順ソート

【基数：対象者全員 (n=12000)】 ※Aに近い計 (Aに近い+どちらかというAに近い) / Bに近い計 (Bに近い+どちらかというBに近い)

③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

危機に対応すべき主体

Q14：下記の事柄に関して、当事者意識を持つべきなのはどの主体だと思いますか。「当事者意識を持つべき」と思うものを、すべてお知らせください。
(複数回答)

危機に対応すべき主体

	政府	地方自治体	企業	NGO (非政府組織)、 NPO (非営利組織)	コミュニ ティ (町 内会、 PTAな ど)	家族、親 戚	個人	その他	この問題 の解決に 取り組む 必要はない	わから ない	(%)	回答個数 平均
気候変動、地球温暖化	76.7	40.9	40.3	16.5	10.5	12.0	24.7	0.1	2.3	12.7		2.22
一次産業の後継者不足	57.0	54.6	44.2	14.7	13.0	12.1	15.5	0.0	1.2	14.4		2.11
伝統文化の衰退・消失	48.0	61.3	22.1	18.7	31.1	11.8	19.4	0.0	3.1	13.3		2.13
主要先進国と比較した労働生産性の低さ	71.1	36.2	49.8	9.4	4.5	3.7	9.3	0.0	1.4	13.1		1.84
少子化による人口減少	74.9	54.8	24.0	10.2	13.0	21.0	26.9	0.0	2.4	11.2		2.25
高齢化による介護難民・老老介護	73.9	64.4	22.2	19.3	23.5	30.1	23.6	0.0	1.1	10.0		2.57
エネルギー資源の枯渇	79.2	38.2	43.7	12.0	6.2	6.9	13.9	0.1	1.1	12.1		2.00
子どもの貧困、教育機会の格差	76.4	58.9	20.6	21.8	19.4	19.4	18.2	0.0	1.3	10.4		2.35
異常気象 (巨大台風、豪雨、豪雪)	76.4	48.6	27.3	13.2	13.7	12.8	21.1	0.1	1.7	13.6		2.13
巨大地震、火山噴火	79.0	55.8	19.0	13.8	17.7	15.9	20.8	0.1	1.4	12.6		2.22
感染症対策や疾病予防	78.6	57.6	24.6	14.9	16.0	22.5	33.9	0.1	1.1	9.7		2.48
戦争、紛争、テロ	84.3	22.6	13.8	15.8	6.6	6.6	13.2	0.1	1.1	10.1		1.63
サイバー攻撃、ハッキング	76.9	40.8	55.5	12.3	5.3	5.7	17.8	0.0	0.9	11.9		2.14
食料自給率の低さ、飢餓	79.0	51.8	33.4	17.7	10.0	9.2	14.5	0.1	1.1	10.7		2.16
人種・民族による差別の解消	68.7	41.3	25.2	21.4	20.5	15.2	32.0	0.1	3.0	12.8		2.24

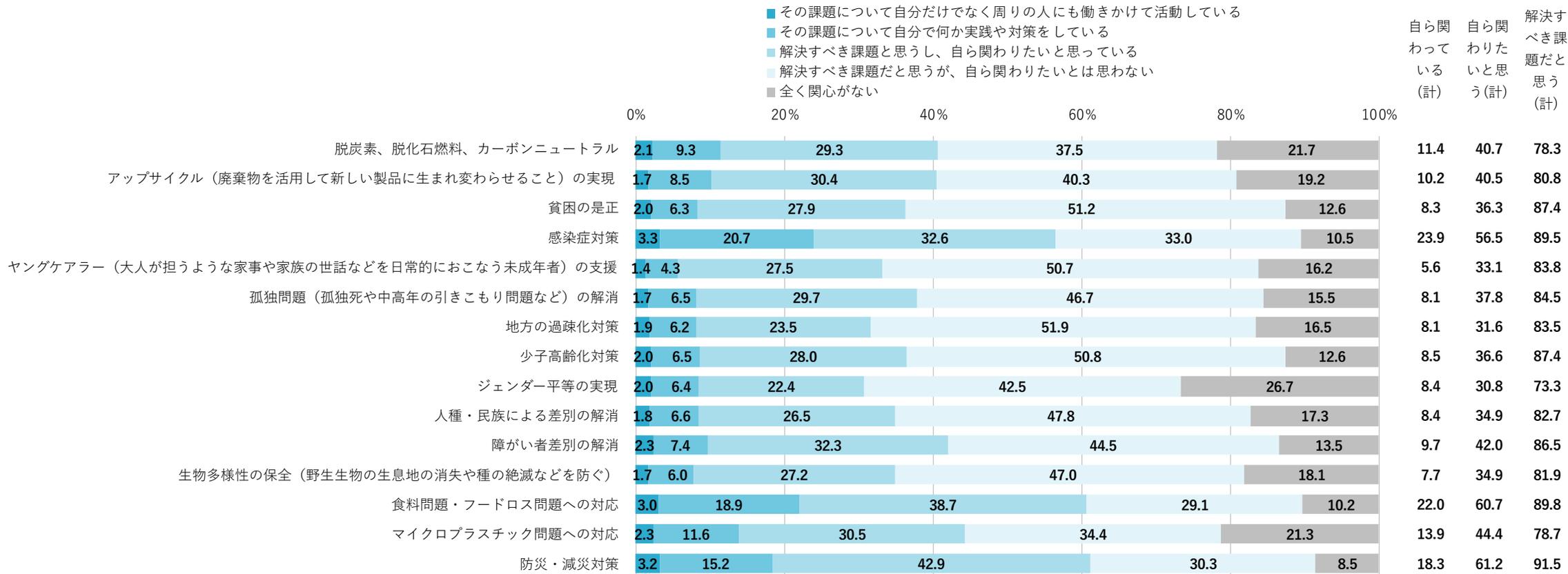
③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

社会課題への関与度

Q15：下記の事柄について、あなたの考えや行動に近いものをお知らせください。（単一回答）

社会課題への関与度



※「自ら関わっている(計)」(「その課題について自分だけでなく周りの人にも働きかけて活動している」+「その課題について自分で何か実践や対策をしている」)

「自ら関わりたいと思う(計)」(「自ら関わっている(計)」+「解決すべき課題と思うし、自ら関わりたいと思っている」)

「解決すべき課題だと思う(計)」(「自ら関わりたいと思う(計)」+「解決すべき課題だと思うが、自ら関わりたいとは思わない」)

【基数：対象者全員 (n=12000)】

③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

社会課題への関与度（男性・年代別）

Q15：下記の事柄について、あなたの考えや行動に近いものをお知らせください。（単一回答）

社会課題への関与度【男性・年代別】

	男性18-29歳			男性30代			男性40代			男性50代			男性60代			男性70代		
	自ら関わっている(計)	自ら関わりたいと思う(計)	解決すべき課題だと思う(計)															
脱炭素、脱化石燃料、カーボンニュートラル	17.8	41.5	71.6	13.4	36.5	73.9	12.9	37.0	71.2	10.2	41.3	75.8	11.3	48.4	85.6	14.7	51.5	89.4
アップサイクル（廃棄物を活用して新しい製品に生まれ変わらせること）の実現	15.6	40.1	72.6	11.5	35.8	72.8	10.3	36.9	73.8	7.9	38.7	78.8	8.1	41.4	87.1	9.1	42.3	88.5
貧困の是正	19.4	46.5	77.9	13.4	36.2	80.7	11.9	37.9	84.4	7.9	37.8	85.9	4.6	33.5	92.3	5.0	34.1	93.7
感染症対策	24.2	51.7	79.6	20.9	44.9	80.6	18.0	45.1	83.0	16.6	49.5	89.3	18.5	54.4	94.0	24.5	59.9	96.6
ヤングケアラー（大人が担うような家事や家族の世話などを日常的におこなう未成年者）の支援	10.6	35.5	71.5	8.0	31.5	75.0	6.8	31.2	78.7	5.9	31.4	80.3	3.8	29.1	85.5	3.1	31.7	89.8
孤独問題（孤独死や中高年の引きこもり問題など）の解消	15.6	40.0	73.2	11.6	33.8	74.1	10.5	35.3	77.7	7.8	36.8	82.6	5.2	36.2	87.3	6.6	41.5	91.9
地方の過疎化対策	17.9	43.0	74.8	12.3	35.9	76.9	12.6	35.8	78.8	7.7	32.8	81.5	6.2	32.7	89.2	2.6	30.7	91.6
少子高齢化対策	20.8	48.6	79.1	13.4	40.1	81.0	11.5	38.4	84.5	7.1	34.6	86.9	6.2	32.8	90.8	4.3	33.4	94.1
ジェンダー平等の実現	19.7	43.4	72.9	13.5	34.3	68.6	9.4	29.1	63.6	7.4	27.3	65.1	4.9	24.9	71.7	3.2	21.2	72.5
人種・民族による差別の解消	19.8	44.5	75.1	11.2	35.5	76.1	10.2	31.5	75.1	8.3	32.8	79.7	5.9	32.6	87.7	4.8	32.5	89.9
障がい者差別の解消	19.4	46.1	76.4	12.5	36.7	76.1	12.2	36.4	79.4	9.7	40.7	84.9	6.3	42.7	91.3	6.2	44.1	95.1
生物多様性の保全（野生生物の生息地の消失や種の絶滅などを防ぐ）	15.0	41.2	73.8	12.3	36.6	74.9	10.2	35.8	76.8	7.1	36.2	82.4	7.0	36.7	86.6	4.4	35.1	88.5
食料問題・フードロス問題への対応	23.5	50.4	80.2	19.0	49.1	80.1	18.4	49.9	84.9	16.9	54.3	87.7	17.4	58.9	92.6	21.9	65.1	95.9
マイクロプラスチック問題への対応	19.5	43.8	74.1	14.0	36.6	70.5	14.5	37.0	71.2	11.5	39.9	75.6	11.1	49.2	85.9	14.6	56.5	92.0
防災・減災対策	22.6	54.2	81.1	20.4	49.4	83.7	18.0	53.8	88.7	16.1	57.6	91.0	14.8	62.9	95.7	15.8	69.2	97.4

全体スコアと比較して、
■ +10pt ■ -10pt
■ +5pt ■ -5pt

(%)

※「自ら関わっている(計)」(「その課題について自分だけでなく周りの人にも働きかけて活動している」+「その課題について自分で何か実践や対策をしている」)
 「自ら関わりたいと思う(計)」(「自ら関わっている(計)」+「解決すべき課題と思うし、自ら関わりたいと思っている」)
 「解決すべき課題だと思う(計)」(「自ら関わりたいと思う(計)」+「解決すべき課題だと思うが、自ら関わりたいとは思わない」)

③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

社会課題への関与度（女性・年代別）

Q15：下記の事柄について、あなたの考えや行動に近いものをお知らせください。（単一回答）

社会課題への関与度【女性・年代別】

	女性18-29歳			女性30代			女性40代			女性50代			女性60代			女性70代		
	自ら関わっている(計)	自ら関わりたいと思う(計)	解決すべき課題だと思う(計)															
脱炭素、脱化石燃料、カーボンニュートラル	14.0	36.2	71.9	7.6	32.2	68.9	6.7	33.5	75.4	6.5	34.8	78.4	9.8	43.9	86.2	13.0	51.6	89.6
アップサイクル（廃棄物を活用して新しい製品に生まれ変わらせること）の実現	12.9	40.5	75.5	8.6	37.3	74.6	8.6	39.6	78.5	7.6	40.0	84.0	9.8	45.3	89.7	12.4	47.3	92.2
貧困の是正	12.9	40.6	81.9	7.4	33.5	81.7	6.9	36.8	87.2	3.8	34.1	89.6	3.6	30.7	93.9	4.8	33.7	96.9
感染症対策	23.6	53.4	85.6	23.2	54.3	85.2	26.3	61.4	91.1	27.0	62.6	92.4	31.2	69.2	96.3	32.5	69.6	98.4
ヤングケアラー（大人が担うような家事や家族の世話などを日常的におこなう未成年者）の支援	8.7	35.8	80.1	5.4	29.7	80.7	4.6	34.5	87.1	3.9	32.3	87.9	3.3	34.0	92.4	4.4	39.9	93.8
孤独問題（孤独死や中高年の引きこもり問題など）の解消	11.2	35.4	79.2	6.7	30.3	80.6	5.9	37.8	86.1	4.7	36.5	89.7	4.6	40.5	92.9	8.3	47.6	95.6
地方の過疎化対策	13.4	37.1	80.1	7.6	28.2	76.6	6.8	27.4	82.8	4.3	25.1	84.4	2.3	23.6	90.1	4.4	28.6	93.4
少子高齢化対策	13.0	43.5	85.1	9.6	35.8	83.4	6.3	33.3	85.9	4.0	30.4	88.0	3.4	33.5	92.5	5.0	36.3	95.6
ジェンダー平等の実現	16.0	43.7	79.1	9.1	35.1	76.5	7.6	33.3	79.1	4.5	28.9	76.0	3.5	25.8	79.3	4.0	25.3	76.2
人種・民族による差別の解消	14.7	41.1	80.1	7.4	32.3	79.1	5.9	33.6	83.2	6.2	35.2	85.1	3.3	32.9	89.0	5.3	36.1	91.7
障がい者差別の解消	15.6	43.6	83.2	8.7	36.6	81.9	8.5	40.6	88.3	6.4	40.4	89.4	4.9	44.5	93.4	7.0	51.3	96.5
生物多様性の保全（野生生物の生息地の消失や種の絶滅などを防ぐ）	11.4	36.3	78.1	6.0	30.7	75.8	6.3	32.8	81.8	4.0	30.9	84.3	4.1	33.1	87.3	5.8	34.0	90.8
食料問題・フードロス問題への対応	23.4	57.2	87.1	19.0	57.8	87.6	23.1	62.5	90.5	24.4	68.0	93.9	26.8	74.9	96.5	29.2	77.5	98.3
マイクロプラスチック問題への対応	14.8	38.5	70.3	8.9	33.6	69.2	11.7	40.2	77.2	11.6	42.6	79.2	16.3	53.1	87.1	18.2	59.8	90.7
防災・減災対策	21.3	58.8	88.1	17.4	58.9	88.0	16.3	62.5	92.5	16.4	62.2	94.1	17.8	68.8	97.5	23.1	73.8	98.0

全体スコアと比較して、
■ +10pt ■ -10pt
■ +5pt ■ -5pt

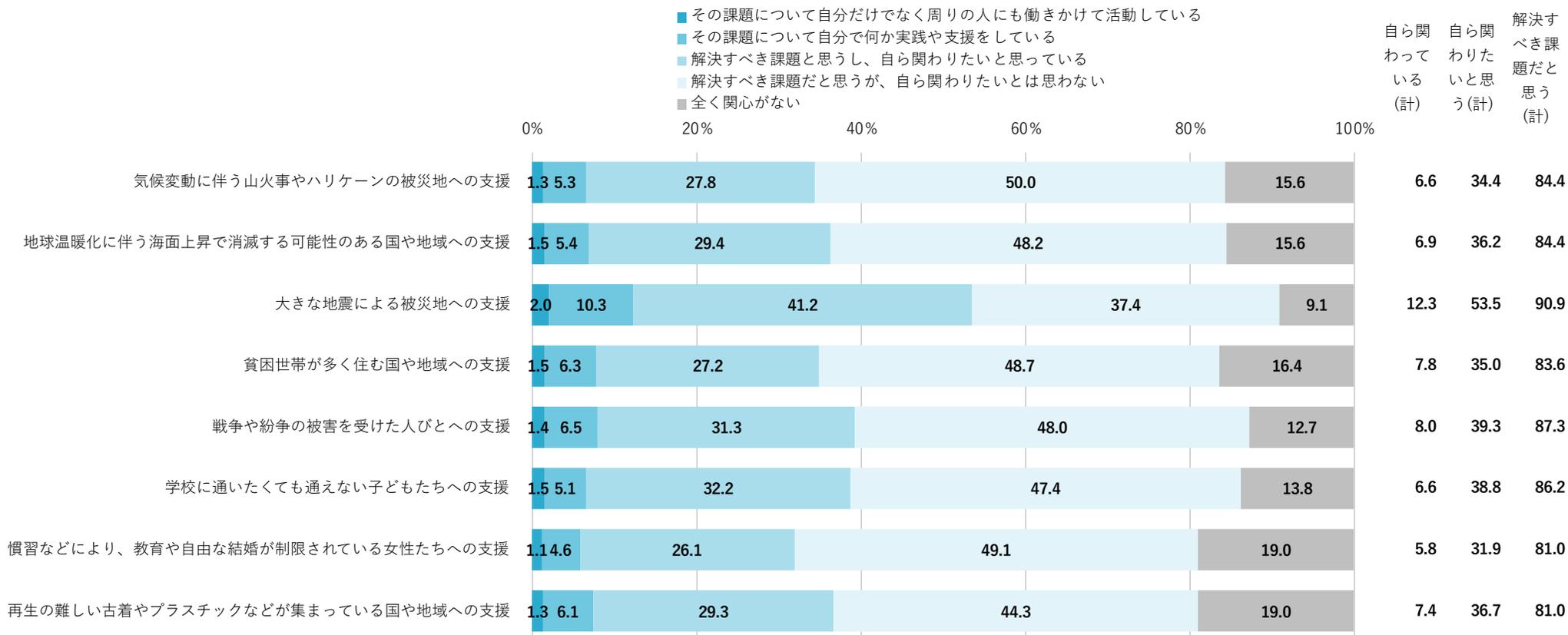
※「自ら関わっている(計)」(「その課題について自分だけでなく周りの人にも働きかけて活動している」+「その課題について自分で何か実践や対策をしている」)
 「自ら関わりたいと思う(計)」(「自ら関わっている(計)」+「解決すべき課題と思うし、自ら関わりたいと思っている」)
 「解決すべき課題だと思う(計)」(「自ら関わりたいと思う(計)」+「解決すべき課題だと思うが、自ら関わりたいとは思わない」)

③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

Q16：下記の「海外で起きている事柄の支援」について、あなたの考えや行動に近いものをお知らせください。（単一回答）

海外で起きている事柄の支援



※「自ら関わっている (計)」 (「その課題について自分だけでなく周りの人にも働きかけて活動している」+「その課題について自分で何か実践や対策をしている」)

「自ら関わりたいと思う (計)」 (「自ら関わっている (計)」 + 「解決すべき課題と思うし、自ら関わりたいと思っている」)

「解決すべき課題だと思う (計)」 (「自ら関わりたいと思う (計)」 + 「解決すべき課題だと思うが、自ら関わりたいとは思わない」)

【基数：対象者全員 (n=12000)】

③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

海外で起きている事柄への支援（男性・年代別）

Q16：下記の「海外で起きている事柄の支援」について、あなたの考えや行動に近いものをお知らせください。（単一回答）

海外で起きている事柄の支援【男性・年代別】

	男性18-29歳			男性30代			男性40代			男性50代			男性60代			男性70代		
	自ら関わっている(計)	自ら関わりたいと思う(計)	解決すべき課題だと思う(計)															
気候変動に伴う山火事やハリケーンの被災地への支援	14.0	40.8	76.3	9.2	34.8	74.6	8.4	32.7	79.6	5.9	34.1	82.6	4.5	34.1	88.4	4.4	31.6	91.2
地球温暖化に伴う海面上昇で消滅する可能性のある国や地域への支援	12.9	41.8	75.3	9.9	34.5	75.8	8.4	34.1	78.3	5.0	33.3	80.9	5.2	35.3	87.4	4.9	33.7	90.3
大きな地震による被災地への支援	18.8	50.1	81.2	15.4	46.7	83.5	13.4	47.4	86.7	9.6	49.0	89.9	8.7	52.4	94.3	11.3	56.9	97.2
貧困世帯が多く住む国や地域への支援	17.5	44.4	77.4	9.8	35.3	74.8	9.2	33.2	77.9	6.9	33.0	80.6	4.9	31.0	86.7	3.9	32.5	89.4
戦争や紛争の被害を受けた人びとへの支援	17.0	44.6	78.0	9.2	39.6	78.8	9.7	37.2	82.4	6.8	35.4	84.1	4.9	38.0	92.2	5.4	39.9	93.7
学校に通いたくても通えない子どもたちへの支援	13.2	43.0	78.0	9.6	38.3	78.2	9.1	36.5	80.9	5.1	34.6	82.0	4.3	36.6	89.6	4.3	40.5	93.0
慣習などにより、教育や自由な結婚が制限されている女性たちへの支援	13.0	37.8	72.1	8.6	32.3	73.5	8.8	32.2	75.5	4.9	28.1	76.6	3.9	29.8	82.1	2.5	25.6	87.8
再生の難しい古着やプラスチックなどが集まっている国や地域への支援	12.6	37.7	72.8	9.5	34.0	71.1	7.7	31.4	73.4	5.8	31.5	76.9	5.0	36.6	85.7	6.2	36.4	88.8

全体スコアと比較して、
■ +10pt ■ -10pt
■ +5pt ■ -5pt

(%)

※「自ら関わっている(計)」(「その課題について自分だけでなく周りの人にも働きかけて活動している」+「その課題について自分で何か実践や対策をしている」)

「自ら関わりたいと思う(計)」(「自ら関わっている(計)」+「解決すべき課題と思うし、自ら関わりたいと思っている」)

「解決すべき課題だと思う(計)」(「自ら関わりたいと思う(計)」+「解決すべき課題だと思うが、自ら関わりたいとは思わない」)

③社会制度の信頼性・耐久性

人びとのよりよい人生のために、社会制度・システムは機能しているか

海外で起きている事柄への支援（女性・年代別）

Q16：下記の「海外で起きている事柄の支援」について、あなたの考えや行動に近いものをお知らせください。（単一回答）

海外で起きている事柄の支援【女性・年代別】

	女性18-29歳			女性30代			女性40代			女性50代			女性60代			女性70代		
	自ら関わっている(計)	自ら関わりたいと思う(計)	解決すべき課題だと思う(計)															
気候変動に伴う山火事やハリケーンの被災地への支援	9.2	35.3	77.7	6.1	30.5	78.9	5.5	34.2	85.9	3.5	31.5	87.5	4.3	34.9	92.9	5.3	38.7	94.3
地球温暖化に伴う海面上昇で消滅する可能性のある国や地域への支援	10.9	37.6	82.1	5.4	31.5	79.4	6.2	35.2	85.3	3.0	33.5	87.8	4.6	39.9	93.3	7.2	44.1	94.9
大きな地震による被災地への支援	15.1	51.7	87.8	9.4	49.8	88.0	11.1	53.7	92.5	8.1	54.3	93.6	11.7	61.7	96.8	15.7	66.6	97.7
貧困世帯が多く住む国や地域への支援	13.1	39.8	81.4	7.2	31.2	79.1	6.2	33.0	84.8	4.7	31.8	85.7	4.9	34.0	90.8	6.4	40.8	93.3
戦争や紛争の被害を受けた人びとへの支援	11.8	41.2	83.8	8.1	36.6	83.3	6.1	37.5	87.9	4.2	34.9	89.9	5.9	41.0	94.8	7.8	46.3	96.3
学校に通いたくても通えない子どもたちへの支援	10.2	41.7	84.7	7.0	36.2	83.3	4.9	37.1	86.2	3.2	36.3	87.5	3.9	38.2	93.0	5.1	46.3	96.4
慣習などにより、教育や自由な結婚が制限されている女性たちへの支援	9.2	40.0	80.6	6.1	30.8	79.6	5.6	33.4	82.4	2.6	30.4	83.3	1.8	28.1	87.4	3.1	34.6	90.0
再生の難しい古着やプラスチックなどが集まっている国や地域への支援	10.0	35.6	77.8	6.3	31.9	75.9	5.7	37.1	82.5	4.3	35.3	83.4	7.0	41.8	89.5	9.4	50.0	91.9

全体スコアと比較して、
■ +10pt ■ -10pt
■ +5pt ■ -5pt

(%)

※「自ら関わっている(計)」(「その課題について自分だけでなく周りの人にも働きかけて活動している」+「その課題について自分で何か実践や対策をしている」)

「自ら関わりたいと思う(計)」(「自ら関わっている(計)」+「解決すべき課題と思うし、自ら関わりたいと思っている」)

「解決すべき課題だと思う(計)」(「自ら関わりたいと思う(計)」+「解決すべき課題だと思うが、自ら関わりたいとは思わない」)

「社会の質」に関する人びとの評価 過去調査概要

【2020年12月調査概要】

調査時期 2020年12月
調査地域 全国
調査対象者 18歳～79歳までの男女

対象者割付

	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-74歳
男性	469	491	577	480	549	397
女性	451	481	569	483	579	474

※性×年代（10歳刻み）の人口構成比に揃えて回収

サンプル数 6,000人
調査方法 インターネット調査
調査実施機関 電通マクロミルインサイト

【2022年6月調査概要】

調査時期 2022年6月
調査地域 全国
調査対象者 18歳～79歳までの男女

対象者割付

	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳
男性	936	984	1,155	956	1,101	793
女性	903	962	1,138	966	1,158	948

※性×年代（10歳刻み）の人口構成比に揃えて回収

サンプル数 12,000人
調査方法 インターネット調査
調査実施機関 電通マクロミルインサイト

【2021年5月調査概要】

調査時期 2021年5月
調査地域 全国
調査対象者 18歳～79歳までの男女

対象者割付

	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳
男性	936	984	1,155	956	1,101	793
女性	903	962	1,138	966	1,158	948

※性×年代（10歳刻み）の人口構成比に揃えて回収

サンプル数 12,000人
調査方法 インターネット調査
調査実施機関 電通マクロミルインサイト

【2023年6月調査概要】

調査時期 2023年6月
調査地域 全国
調査対象者 18歳～79歳までの男女

対象者割付

	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳
男性	933	896	1,162	1,043	963	938
女性	901	869	1,140	1,046	1,006	1,103

※性×年代（10歳刻み）の人口構成比に揃えて回収

サンプル数 12,000人
調査方法 インターネット調査
調査実施機関 電通マクロミルインサイト

【2021年10月調査概要】

調査時期 2021年10月
調査地域 全国
調査対象者 18歳～79歳までの男女

対象者割付

	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳
男性	936	984	1,155	956	1,101	793
女性	903	962	1,138	966	1,158	948

※性×年代（10歳刻み）の人口構成比に揃えて回収

サンプル数 12,000人
調査方法 インターネット調査
調査実施機関 電通マクロミルインサイト

社会に対する人びとの意識の現在地 過去調査概要

※2023年より「社会の質」に関する人びとの評価」の調査と統合

【第1回調査概要】

調査時期 2019年12月
調査地域 全国
調査対象者 18歳～74歳までの男女

対象者割付

	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-74歳
男性	1,009	596	1,327	1,414	1,274	392
女性	956	1,188	1,212	850	1,426	356

※性×年代（10歳刻み）の人口構成比に揃えて回収

サンプル数 12,000人
調査方法 インターネット調査
調査実施機関 電通マクロミルインサイト

【第3回調査概要】

調査時期 2021年10月
調査地域 全国
調査対象者 18歳～74歳までの男女

対象者割付

	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-74歳
男性	1,004	1,051	1,236	1,025	1,175	479
女性	963	1,031	1,217	1,033	1,240	546

※性×年代（10歳刻み）の人口構成比に揃えて回収

サンプル数 12,000人
調査方法 インターネット調査
調査実施機関 電通マクロミルインサイト

【第2回調査概要】

調査時期 2020年11月
調査地域 全国
調査対象者 18歳～74歳までの男女

対象者割付

	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-74歳
男性	1,004	1,051	1,236	1,025	1,175	479
女性	963	1,031	1,217	1,033	1,240	546

※性×年代（10歳刻み）の人口構成比に揃えて回収

サンプル数 12,000人
調査方法 インターネット調査
調査実施機関 電通マクロミルインサイト

【第4回調査概要】

調査時期 2022年9～10月
調査地域 全国
調査対象者 18歳～74歳までの男女

対象者割付

	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-74歳
男性	1,009	970	1,250	1,125	1,033	590
女性	971	942	1,230	1,131	1,089	660

※性×年代（10歳刻み）の人口構成比に揃えて回収

サンプル数 12,000人
調査方法 インターネット調査
調査実施機関 電通マクロミルインサイト

分析軸およびスコア比較時の標本誤差

■標準誤差について

2024年6月調査と過去調査（各12,000サンプル）の標本サイズの誤差幅は、
信頼区間95%とし、誤差値が最大となる50%の回答スコアで計算すると約±1.3（※）となります。

2時点の差が±1.3ポイント以上あるものは、有意な差があると見なされます。

（※）小数点第二位まで表記すると1.27となるが、レポートでは小数点第一位までの表記のため統一し1.3と表記。

属性別にブレイクダウンした場合の誤差幅

I. 「社会の質」に関する人びとの評価 (2024年6月調査／2023年6月調査)

		n=		有意差
		2024年6月	2023年6月	
全体		12,000	12,000	±1.3
性別	男性	5,935	5,935	±1.8
	女性	6,065	6,065	±1.8
年代	18-29歳	1,834	1,834	±3.2
	30代	1,765	1,765	±3.3
	40代	2,302	2,302	±2.9
	50代	2,089	2,089	±3.0
	60代	1,969	1,969	±3.1
	70代	2,041	2,041	±3.1

II. 社会に対する人びとの意識の現在地 (2024年6月調査／2023年6月調査)

		n=		有意差
		2024年6月	2023年6月	
全体		12,000	12,000	±1.3
性別	男性	5,935	5,935	±1.8
	女性	6,065	6,065	±1.8
性年代	男性18-29歳	933	933	±4.5
	男性30代	896	896	±4.6
	男性40代	1,162	1,162	±4.1
	男性50代	1,043	1,043	±4.3
	男性60代	963	963	±4.5
	男性70代	938	938	±4.5
	女性18-29歳	901	901	±4.6
	女性30代	869	869	±4.7
	女性40代	1,140	1,140	±4.1
	女性50代	1,046	1,046	±4.3
	女性60代	1,006	1,006	±4.4
	女性70代	1,103	1,103	±4.2

* 比率の差の標準誤差公式

$$E = 1.96 \sqrt{p(1-p) \left(\frac{1}{n_1} + \frac{1}{n_2} \right)}$$

人びとと社会の現在地を把握 クオリティ・オブ・ソサエティ指標2024

2024年10月

- 本調査内容に関するお問い合わせ先
qsociety@dentsusoken.com
担当：山崎、中川、青山、小笠原、合原
g-pr@group.dentsusoken.com
コーポレートコミュニケーション部